

平成 29 年度 全国学力・学習状況調査
報 告 書

平成 29 年 10 月

香川県教育センター

目 次

目次	1	
はじめに	2	
I 調査の概要	3	I 調査の概要
平成 29 年度 全国学力・学習状況調査について	4	
数値，グラフ等を見るうえでの留意点	6	II 概論
香川県重点項目に関する質問事項	8	
II 調査結果（概論）	9	III 小国語
全体的な状況	10	
正答数分布，全問不正解率，無解答率【小学校】	12	
正答数分布，全問不正解率，無解答率【中学校】	14	
結果に特徴の見られる質問【児童生徒質問紙】	16	
教科に関する調査結果と児童生徒質問紙調査結果のクロス集計	18	
結果に特徴の見られる質問【学校質問紙】	22	III 小算数
Question 1「学習意欲」	24	
Question 2「学習状況」	26	
Question 3「言語活動」	28	
Question 4「自尊意識等」	30	
Question 5「規範意識」	32	
Question 6「学校生活」	33	III 中国語
Question 7「家庭学習」	34	
Question 8「メディアの利用」	35	
【質問紙調査】の結果から見る 5 年間の軌跡 ～香川県版～	36	
特集 1 「家庭や地域社会等との連携」	38	
特集 2 「主体的・対話的で深い学び」	40	III 中数学
特集 3 「カリキュラム・マネジメント」	42	
III 教科に関する調査結果及び分析	43	
1 小学校国語	44	
2 小学校算数	56	
3 中学校国語	68	
4 中学校数学	80	
「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざして	92	IV 児童生徒質問紙
IV 質問紙調査結果（児童生徒質問紙・学校質問紙）	93	
1 児童生徒質問紙 調査結果一覧	94	
2 児童生徒質問紙回答結果グラフ	101	
3 学校質問紙 調査結果一覧	119	
4 学校質問紙回答結果グラフ	125	IV 学校質問紙

はじめに

現行の小学校学習指導要領、中学校学習指導要領は、平成 20 年 3 月に告示され、この全国学力・学習状況調査は、平成 23 年度を除いて、平成 19 年度から毎年実施されています。そのため、本調査結果は、当該年度の調査結果の考察も興味深いものがありますが、現行学習指導要領に対する一つの評価という見方ができます。

この調査結果の経年比較を見ていくと香川の教育の足跡を見て取ることもできます。現行学習指導要領が全面実施となったのは、小学校が平成 23 年、中学校が平成 24 年であり、平成 25 年から平成 29 年度まで 5 年間継続している質問紙調査の結果から、5 年間の本県の教育の成果を見てみました。(36 ページ参照)

児童生徒質問紙をみると、「57/59 授業で児童生徒の間に話し合う活動をよく行っていたと思いますか」に「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、小学校では 35.6%から 48.6% (13.0 ポイント増)、中学校では 15.5%から 38.4% (22.9 ポイント増)となりました。

学校質問紙では、「100/98 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか」に「よくしている」と回答した学校は、小学校では 61.5%から 79.9% (18.4 ポイント増)、中学校では 30.6%から 61.4% (30.8 ポイント増)となりました。

このように言語活動の充実やそれに向けた教員の研究・研修が充実してきたことが数字となって示されており、国の動向を踏まえた改善に向けた取組が学校現場で確実に実践されていることが明らかになりました。

そして、平成 29 年 3 月 31 日、小学校、中学校の新学習指導要領が告示されました。改訂の基本方針として、総則には、次のように示されています。

- ・ 子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」を重視すること
- ・ 知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランスを重視する平成 20 年改訂の学習指導要領の枠組みや教育内容を維持した上で、知識の理解の質を更に高め、確かな学力を育成すること。
- ・ 先行する特別教科化など道徳教育の充実や体験活動の重視、体育・健康に関する指導の充実により、豊かな心や健やかな体を育成すること。

育成を目指す資質・能力の明確化、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進、各学校におけるカリキュラム・マネジメントの推進もキーワードとしてあげられ、この取組についても既に先進的に取り組みが始まっています。今後も本調査をはじめとする調査等で継続的にその実践を検証していくことが求められています。

各市町（学校組合）教育委員会や各学校におかれましては、本報告書で香川県の課題を把握するとともに、自校のデータを表やグラフに表示する「活用ツール」を参考にして、それぞれの実情に照らし合わせて分析と検証を行い、全教職員で自校の課題を共有し、授業実践等によって課題解決に取り組んでいただきますようお願いします。

当センターといたしましても、指導主事等が直接学校等に出向き、学校力の強化や教職員の資質向上を支援いたしますので、積極的にご活用ください。

平成 29 年 10 月

香川県教育センター
所長 藤井 浩史

I 調査の概要

平成 29 年度 全国学力・学習状況調査について

1 調査の概要

(1) 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(2) 調査の対象（全数調査）

- ① 国・公・私立学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象とする。なお公立学校には公立大学法人が設置する学校（公立大学附属学校）を含む。
 - ア（小学校調査）小学校第6学年，義務教育学校前期課程第6学年，特別支援学校小学部第6学年
 - イ（中学校調査）中学校第3学年，義務教育学校後期課程第3学年，中等教育学校第3学年，特別支援学校中学部第3学年
- ② 特別支援学校及び小中学校の特別支援学級に在籍している児童生徒のうち，調査の対象となる教科について，以下に該当する児童生徒は，調査の対象としないことを原則とする。
 - ア 下学年の内容などに代替して指導を受けている児童生徒
 - イ 知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校の教科の内容の指導を受けている児童生徒

(3) 調査事項

① 教科に関する調査（国語，算数・数学）

・国語，算数・数学はそれぞれ，「主として知識に関する問題」*¹と「主として活用に関する問題」*²を出題。

※1 主として知識に関する問題

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や，実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など

※2 主として活用に関する問題

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や，様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

② 質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する質問紙調査	学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査

(4) 調査実施日

平成29年4月18日（火）

(5) 調査を実施した本県の学校・児童生徒数

【小学校調査】

	学校数	児童数
公立小学校	159校	8,134人

【中学校調査】

	学校数	生徒数
公立中学校	70校	8,443人

2 調査結果の示し方

文部科学省は、小学校調査及び中学校調査のそれぞれについて、以下の事項等を示す。

(1) 教科に関する結果として

- ① 国語，算数・数学のそれぞれ，主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題に分けた四つの区分ごとの平均正答数，平均正答率，中央値，標準偏差等
- ② 平均正答数等の分布が分かるグラフ
- ③ 各教科の設問ごとの正答率等
- ④ 各教科の設問ごとの回答類型別児童生徒数の割合

(2) 児童生徒質問紙調査及び学校質問紙調査の結果として

- ① 児童生徒質問紙調査及び学校質問紙調査の回答状況
- ② 児童生徒質問紙調査の回答状況と教科に関する調査の正答率等との相関関係の分析
- ③ 学校質問紙調査の回答状況と教科に関する調査の平均正答率等との相関関係の分析
- ④ その他，調査の目的の達成に資する分析

3 調査結果の活用

各教育委員会，学校等及び文部科学省においては，調査の目的を達成するため，以下のよう
な調査結果を活用した取組に努めることとする。

- ① 各教育委員会，学校等においては，多面的な分析を行い，自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握・検証し，保護者や地域住民の理解と協力のもとに適切に連携を図りながら，教育及び教育施策の改善に取り組むこと。
- ② 各学校においては，調査結果を踏まえ，各児童生徒の全般的な学習状況の改善等に努めるとともに，自らの教育指導等の改善に向けて取り組むこと。
- ③ 各教育委員会においては，調査結果を踏まえ，それぞれの役割と責任に応じて，学校における取組等に対して必要な支援等を行うなど，域内の教育及び教育施策の改善に向けた取組を進めること。
- ④ 文部科学省は，児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握・分析することにより，教育及び教育施策の成果と課題を検証し，その改善に取り組むこととする。また，各教育委員会，学校等における取組に対して必要な支援等を行うなど，教育及び教育施策の改善に向けた全国的な取組を進めることとする。

4 調査結果の取扱いに関する配慮事項

調査結果については，本調査の目的を達成するため，自らの教育及び教育施策の改善，各児童生徒の全般的な学習状況の改善等につなげることが重要であることに留意し，適切に取り扱うものとする。その際，本調査により測定できるのは学力の特定の一部であること，学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえるとともに，序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。

数値，グラフ等を見るうえでの留意点

■ 1 調査結果の推移について

全国学力・学習状況調査は，平成 19 年度より実施(平成 22・24 年度は抽出調査，平成 23 年度は未実施)されているが，本報告書では，過去 5 年間(平成 25 年度以降)の回答状況を分析している。

なお，平成 28 年度には，熊本県並びに宮崎県及び大分県の一部の小・中学校の調査結果の数値は含まれない。

■ 2 差について

「差」を表しているグラフや表の数値は，香川県の数値から全国の数値を引いたものを表す。

■ 3 質問紙調査のカテゴリ別集計について ※香川県重点項目に関する質問事項 参照 p 8

児童生徒質問項目の中から，香川県で課題とされるものについてカテゴリ別の集計を行い，各カテゴリの全体的な傾向をとらえる。

例えば，自尊意識等に関する質問は 4 つの質問事項があり，カテゴリの得点を以下のように算出した。

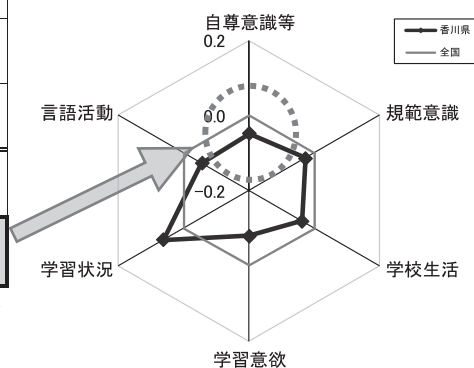
- ① 各質問事項において，肯定的な回答ほど高得点になるように，4 段階の回答を 4 点～1 点として得点化し，各回答の比率から質問事項ごとの平均得点（1～4 点）を算出する。
- ② カテゴリに含まれる質問事項の得点を平均したものを，カテゴリの得点とする。
- ③ 全国と香川県で各カテゴリの得点を算出し，全国の平均得点を 0 とし，全国と香川県との差を図に示す。

【選択肢】	
4 点	当てはまる
3 点	どちらかといえば， 当てはまる
2 点	どちらかといえば， 当てはまらない
1 点	当てはまらない

例) カテゴリ【自尊意識等：小学校】

質問事項	平均得点 (点)	
	香川県	全国
4 ものごとを最後までやり遂げて，うれしかったことがありますか	3.65	3.67
5 難しいことでも，失敗を恐れなくて挑戦していますか	2.98	3.01
6 自分には，よいところがあると思いますか	3.02	3.09
10 将来の夢や目標を持っていますか	3.43	3.50
【自尊意識等】における平均得点	3.27	3.32
【全国と香川県との差】図に表示	-0.05	

*端数処理のため 0.01 の誤差が生じることがあります



■ 4 散布図の見方

散布図は、各都道府県の回答状況について、小学校を縦軸、中学校を横軸に対応させ、全国と各都道府県のデータをプロットしたものである。

【散布図の見方】

- は、児童生徒質問紙を示す
- は、学校質問紙を示す
- 数 / 数 は、(小学校の番号) / (中学校の番号) を示す

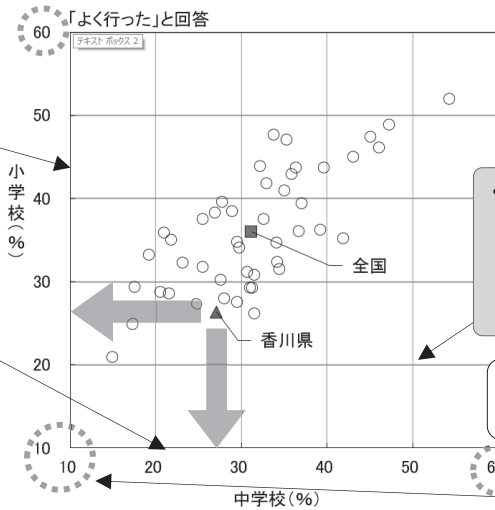
・質問内容を簡潔にした見出しでは、児童生徒質問紙と学校質問紙を次のように文字の背景色で区別している

児童生徒質問紙 → ○○○○
学校質問紙 → ○○○○

【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

学級全員で挑戦する課題

■ 46/46 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか



・縦軸は小学校の割合

・横軸は中学校の割合

・▲は、香川県の結果をプロットしたものである

・香川県と全国の差を「n」で示す

$$n = (\text{香川県}) - (\text{全国})$$

(例)	
$5 \leq n$	◎7.2pt
$3 \leq n < 5$	◎4.8pt
$0 < n < 3$	○2.3pt
$n = 0$	○0.0pt
$-3 < n < 0$	▽1.4pt
$-5 < n \leq -3$	▼3.6pt
$n \leq -5$	▼6.1pt

小 ▼9.6pt
中 ▼4.1pt

※結果によって目盛りの最小値・最大値が異なっている

活用ツールで自校のデータを CHECK

この報告書では全国と香川県の状況を分析して掲載しています。活用ツール (Excelファイル) を使えば、全国と香川県の状況に加え、あなたの学校の状況をグラフや表に表示することができます。

香川県教育センター 検索

① 活用ツールのダウンロード

香川県教育センターWebサイトから活用ツール (Excelファイル) と使用説明 (PDFファイル) をダウンロードします。http://www.kagawa-edu.jp/educ/htdocs

② 学校データの用意

文部科学省から各学校に送付されたCDから分析するファイルをコンピュータのデスクトップに展開します。(別途文部科学省から送付されているはがきのパスワードが必要です。)

③ 活用ツールの起動

必要なファイル名を選び、実行すると表示されます。



全体的な状況だけでなく、学校の研究主題に関すること、学校生活に関することなどに関係のある質問の結果を表とグラフに表示できます。各学校のカリキュラム・マネジメントの充実に向けて、必要なグラフを選んでまとめ直す際などにご活用ください。

香川県重点項目に関する質問事項

重点項目	Q&A (ページ)	質問 番号	質問事項
学習意欲	Q1 (p.24)	55/57	授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか
		69/71	国語の勉強は好きですか
		70/72	国語の勉強は大切だと思いますか
		71/73	国語の授業の内容はよく分かりますか
		78/80	算数・数学の勉強は好きですか
		79/81	算数・数学の勉強は大切だと思いますか
		80/82	算数・数学の授業の内容はよく分かりますか
学習状況	Q2 (p.26)	56/58	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか
		61/63	授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか
		62/64	授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか
		63/65	授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか
言語活動	Q3 (p.28)	7	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか
		8	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか
		57/59	授業では、学級の友達と（生徒）の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか
		58/60	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか
		59/61	授業で、学級の友達と（生徒）の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか
		60/62	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか
		67/69	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか
68/70	学級の友達と（生徒）の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか		
自尊意識等	Q4 (p.30)	4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか
		5	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか
		6	自分には、よいところがあると思いますか
		10	将来の夢や目標を持っていますか
規範意識	Q5 (p.32)	49/51	学校のきまり（規則）を守っていますか
		50/52	友達との約束を守っていますか
		51/53	人が困っているときは、進んで助けていますか
		52/54	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
		53/55	人の役に立つ人間になりたいと思いますか
学校生活	Q6 (p.33)	33/35	学校に行くのは楽しいと思いますか
		34/36	友達に会うのは楽しいと思いますか
		35/37	好きな授業がありますか
		36/38	学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか
		37/39	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか

※ 質問番号の 数/数 は、（小学校の番号） / （中学校の番号）を示す。

II 調查結果（概論）

平成 29 年度全国学力・学習状況調査

全体的な状況

Point

1. 教科に関する調査結果については、小学校において、国語B，算数Bで全国平均を上回っている。中学校において、国語A，数学A，数学Bで全国平均を上回ったが、国語Bで下回った。
2. 児童生徒質問紙調査結果については、小・中学校ともに「自尊意識等」「規範意識」「学校生活」「学習意欲」「言語活動」に課題が見られる。

※ 都道府県の調査区分ごとの平成 29 年度の平均正答率については、文部科学省から提供されている整数値で示す。

1 平成 25～29 年度平均正答率

【小学校調査】

調査区分	国語 A					国語 B				
	調査年度	(参考) H28	(参考) H27	(参考) H26	(参考) H25	調査年度	(参考) H28	(参考) H27	(参考) H26	(参考) H25
県（公立） 平均正答率（%）	75	75.0	72.3	75.5	66.8	59	59.5	69.5	58.8	52.9
全国（公立） 平均正答率（%）	74.8	72.9	70.0	72.9	62.7	57.5	57.8	65.4	55.5	49.4
県と全国の差（pt）	—	+2.1	+2.3	+2.6	+4.1	—	+1.7	+4.1	+3.3	+3.5

調査区分	算数 A					算数 B				
	調査年度	(参考) H28	(参考) H27	(参考) H26	(参考) H25	調査年度	(参考) H28	(参考) H27	(参考) H26	(参考) H25
県（公立） 平均正答率（%）	79	78.2	74.3	78.5	78.1	48	46.7	47.0	59.5	62.1
全国（公立） 平均正答率（%）	78.6	77.6	75.2	78.1	77.2	45.9	47.2	45.0	58.2	58.4
県と全国の差（pt）	—	+0.6	-0.9	+0.4	+0.9	—	-0.5	+2.0	+1.3	+3.7

【中学校調査】

調査区分	国語 A					国語 B				
	調査年度	(参考) H28	(参考) H27	(参考) H26	(参考) H25	調査年度	(参考) H28	(参考) H27	(参考) H26	(参考) H25
県（公立） 平均正答率（%）	78	77.2	76.0	79.3	76.6	71	67.5	64.9	51.4	67.0
全国（公立） 平均正答率（%）	77.4	75.6	75.8	79.4	76.4	72.2	66.5	65.8	51.0	67.4
県と全国の差（pt）	—	+1.6	+0.2	-0.1	+0.2	—	+1.0	-0.9	+0.4	-0.4

調査区分	数学 A					数学 B				
	調査年度	(参考) H28	(参考) H27	(参考) H26	(参考) H25	調査年度	(参考) H28	(参考) H27	(参考) H26	(参考) H25
県（公立） 平均正答率（%）	66	63.8	64.4	67.8	66.3	49	44.6	41.3	60.0	44.6
全国（公立） 平均正答率（%）	64.6	62.2	64.4	67.4	63.7	48.1	44.1	41.6	59.8	41.5
県と全国の差（pt）	—	+1.6	±0.0	+0.4	+2.6	—	+0.5	-0.3	+0.2	+3.1

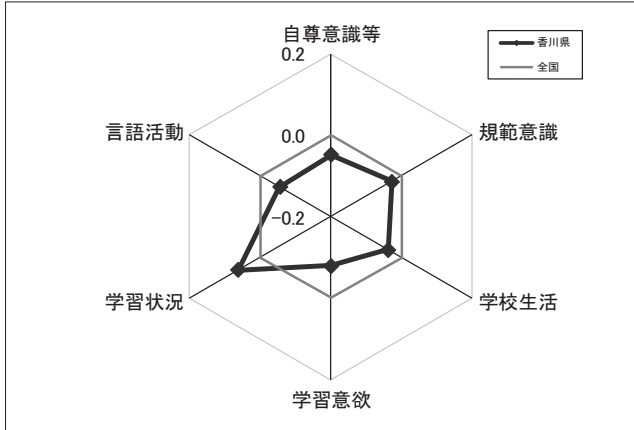
2 平成 29 年度児童生徒質問紙調査結果（香川県重点項目）

※ 香川県の重点項目は平成 26 年度より設定している。

小学校調査結果

重点項目	自尊意識等	規範意識	学校生活	学習意欲	学習状況	言語活動
県(公立)得点(点)	3.27	3.49	3.32	3.09	3.42	2.89
全国(公立)得点(点)	3.32	3.52	3.36	3.17	3.36	2.95
県と全国の差(点)	-0.05	-0.03	-0.04	-0.08	0.06	-0.06

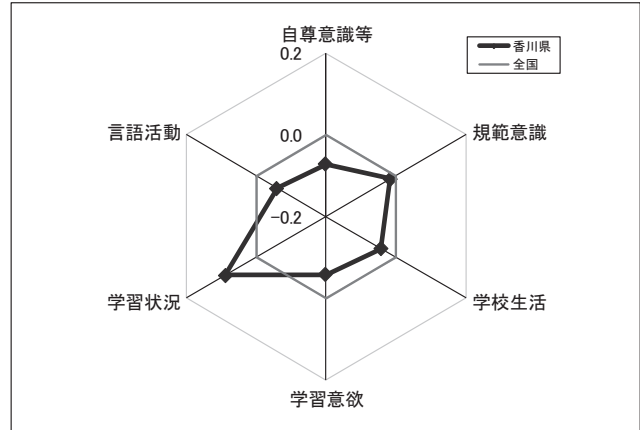
* 端数処理のため 0.01 の誤差が生じる場合があります



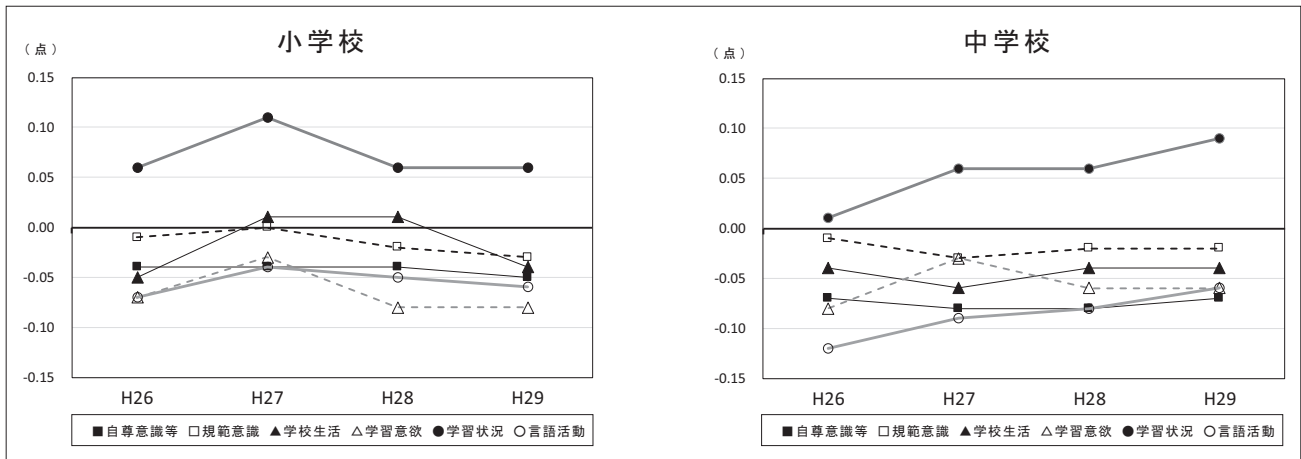
中学校調査結果

重点項目	自尊意識等	規範意識	学校生活	学習意欲	学習状況	言語活動
県(公立)得点(点)	3.05	3.50	3.13	2.92	3.26	2.77
全国(公立)得点(点)	3.12	3.52	3.17	2.97	3.17	2.83
県と全国の差(点)	-0.07	-0.02	-0.04	-0.06	0.09	-0.06

* 端数処理のため 0.01 の誤差が生じる場合があります

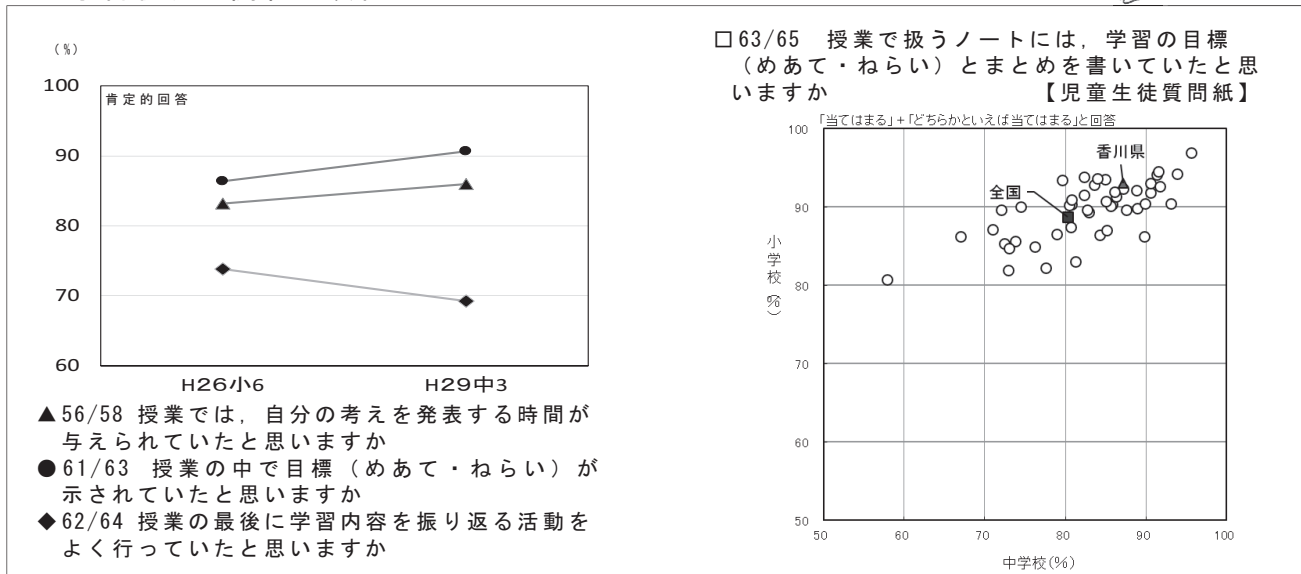


3 全国と香川県の重点項目の差の推移



4 学習状況に関わる項目

p 112, 113



平成 29 年度全国学力・学習状況調査

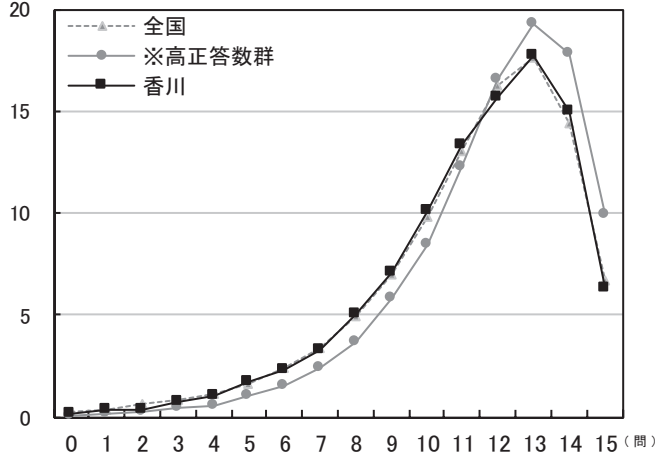
正答数分布, 全問不正解率, 無解答率【小学校】

Point

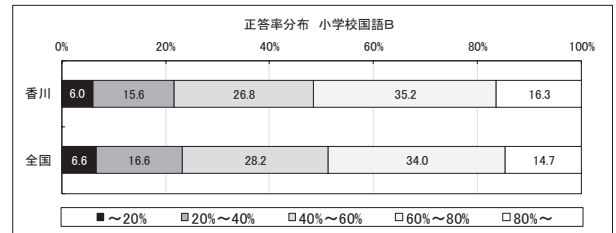
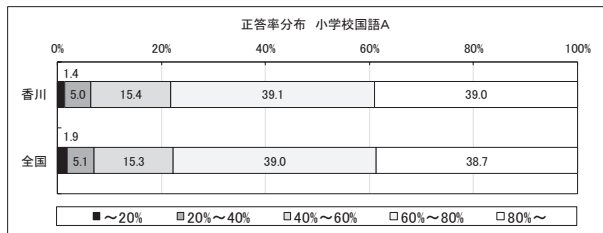
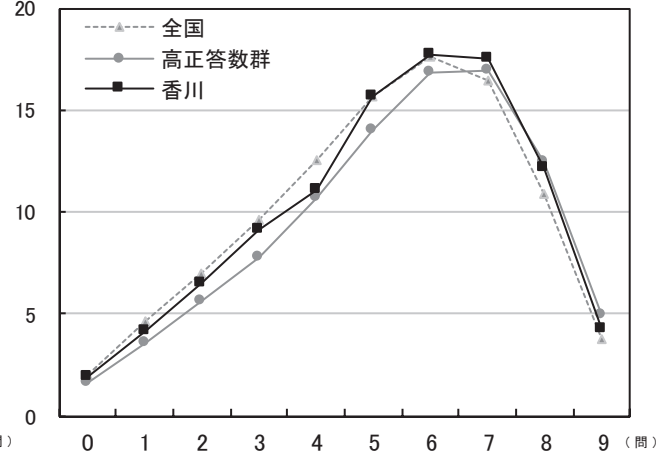
1. 全ての調査区分で, 正答率が 20%以下の児童の割合は全国を下回っており, 正答率が 60~80%及び 80%以上の児童の割合は, 全国を上回っている。
2. 無解答率が全国を上回る問題数は, 全 50 問中, 1 問 (2.0%) である。

1 小学校正答数分布 (※高正答数群: 高正答数の 5 都道府県の平均)

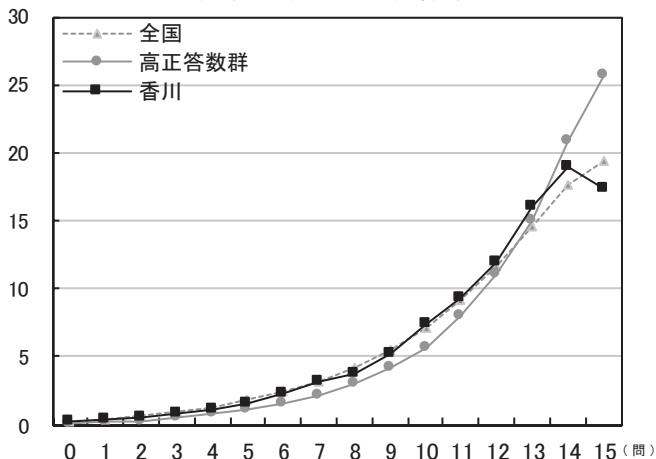
(%) 正答数分布 [小学校国語 A]



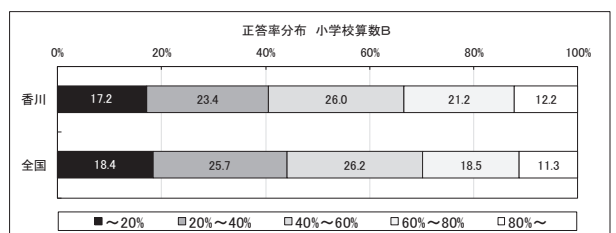
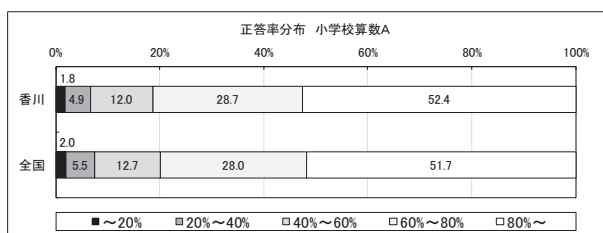
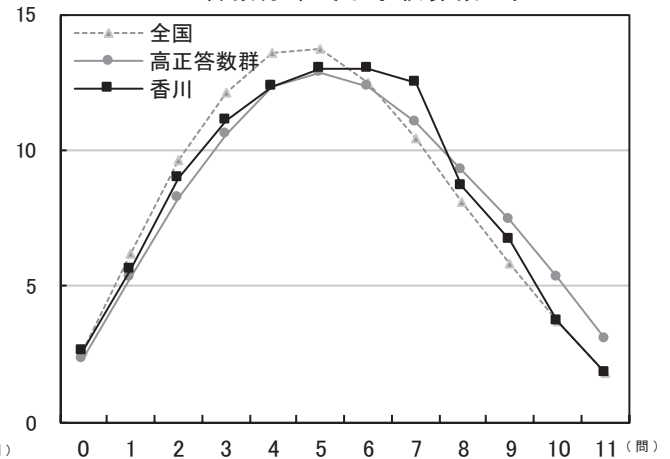
(%) 正答数分布 [小学校国語 B]



(%) 正答数分布 [小学校算数 A]

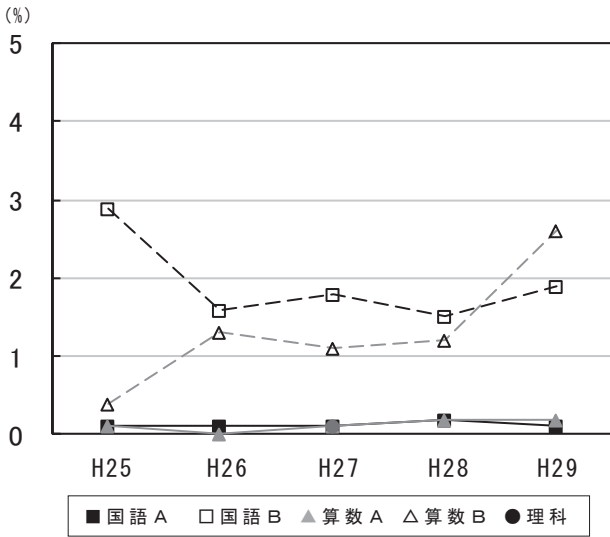


(%) 正答数分布 [小学校算数 B]



2 全問不正解の児童の割合

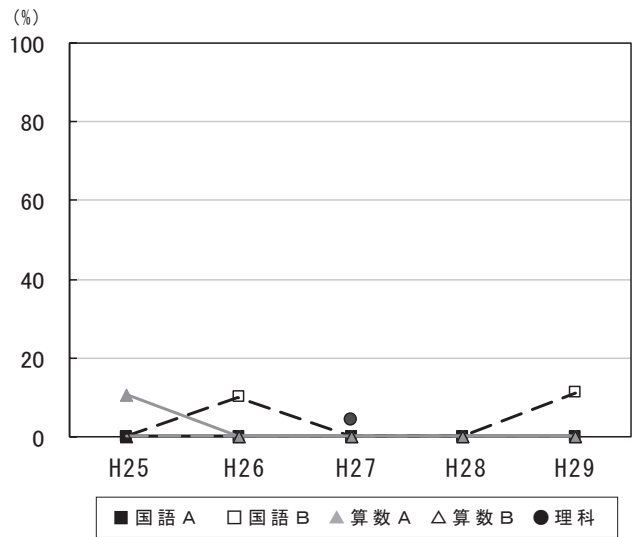
香川県における全問不正解の児童の割合の推移



	H25	H26	H27	H28	H29	H29 全国
国語 A	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2
国語 B	2.9	1.6	1.8	1.5	1.9	2.0
算数 A	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	0.2
算数 B	0.4	1.3	1.1	1.2	2.6	2.6
理科			0.1			

3 無解答率が全国平均を上回る問題の割合の推移

無解答率が全国平均を上回る問題の児童の割合の推移

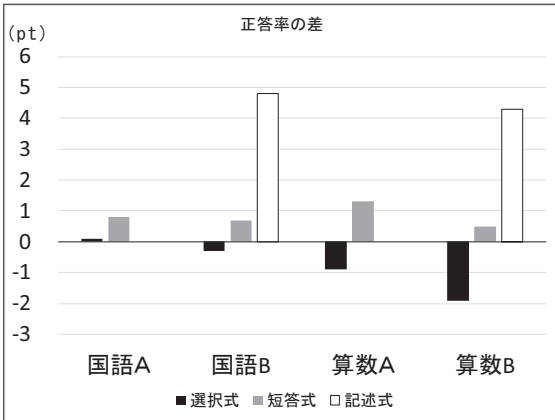


	H25	H26	H27	H28	H29
国語 A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
国語 B	0.0	10.0	0.0	0.0	11.1
算数 A	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0
算数 B	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
理科			4.2		

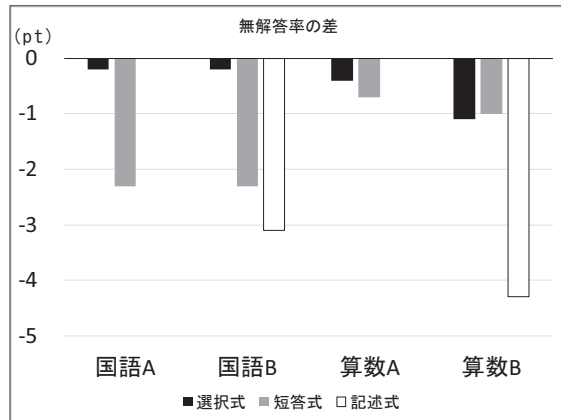
p 115, 118

Column

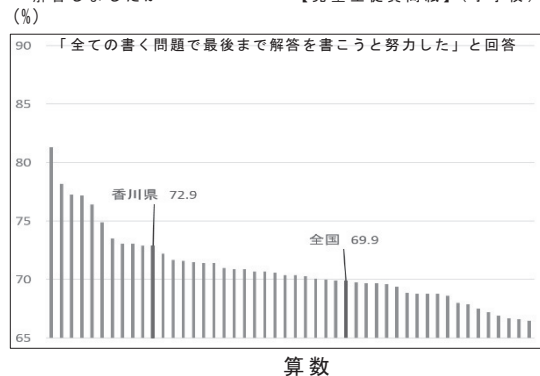
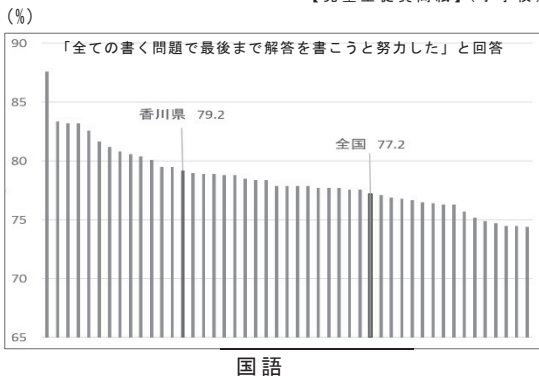
問題形式別の正答率と無解答率の県と全国の比較（小学校）



□77 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありました。どのように解答しましたか
【児童生徒質問紙】（小学校）



□88 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。どのように解答しましたか
【児童生徒質問紙】（小学校）



問題形式別に県と全国で比べると、正答率は、記述式の問題が全国と比べて高くなっています。また、無解答率は、記述式の問題が、全国より低くなっています。児童質問紙からも、最後まで書こうと努力している児童の姿が伝わってきます。

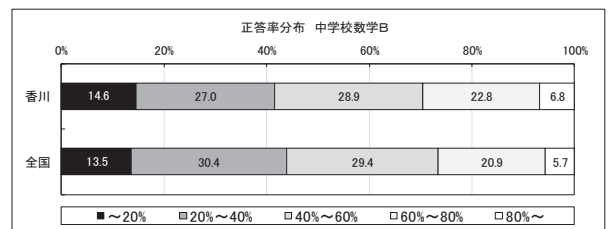
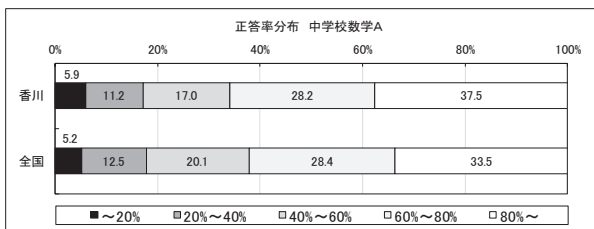
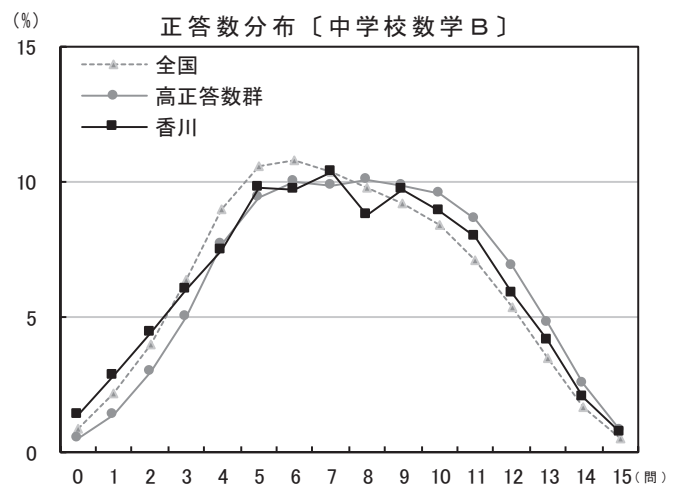
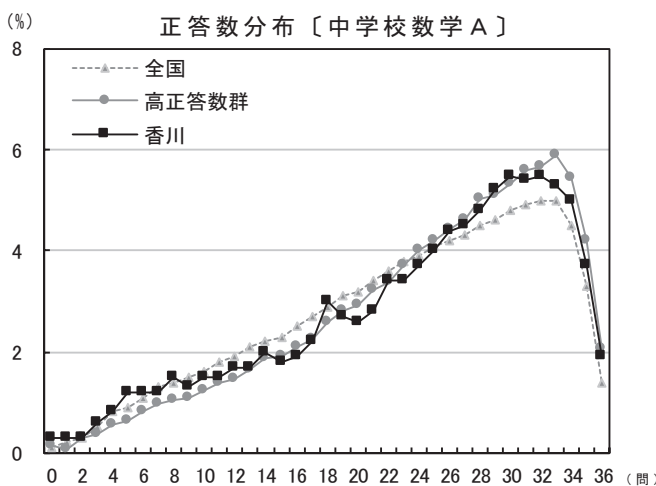
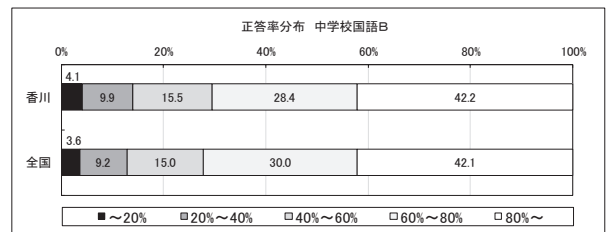
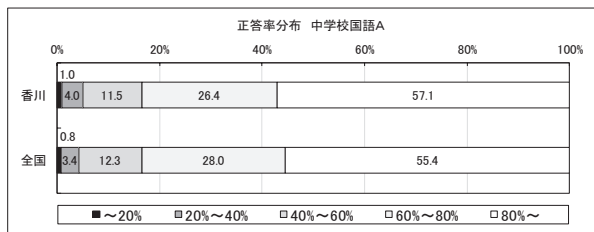
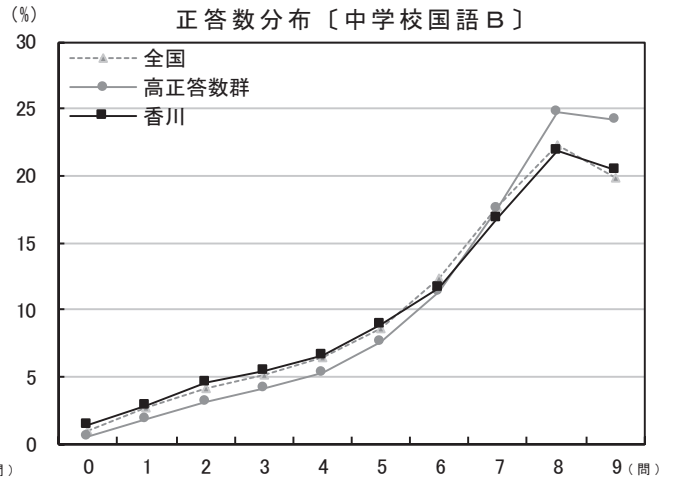
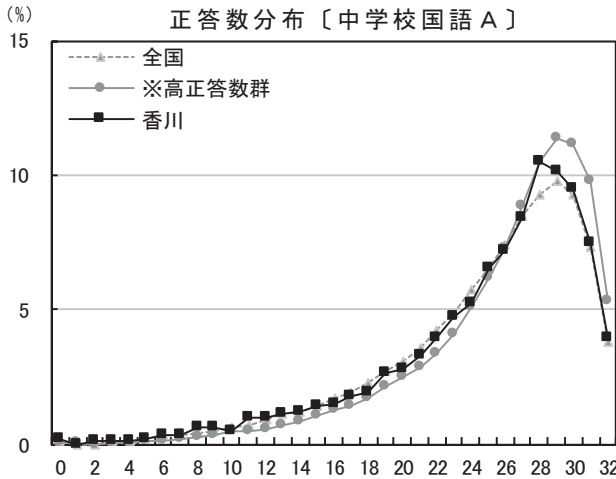
平成 29 年度全国学力・学習状況調査

正答数分布, 全問不正解率, 無解答率【中学校】

Point

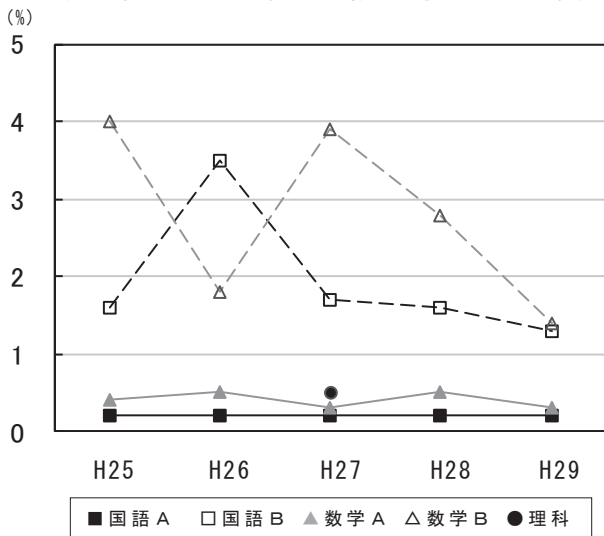
1. 全ての調査区分において, 正答率が 20%以下の生徒の割合は全国よりも高く, 正答率が 80%以上の生徒の割合も全国より高い。
2. 全問不正解の生徒の割合は, 全ての調査区分で 2%を下回った。

1 中学校正答数分布 (※高正答数群: 高正答数の 5 都道府県の平均)



2 全問不正解の生徒の割合

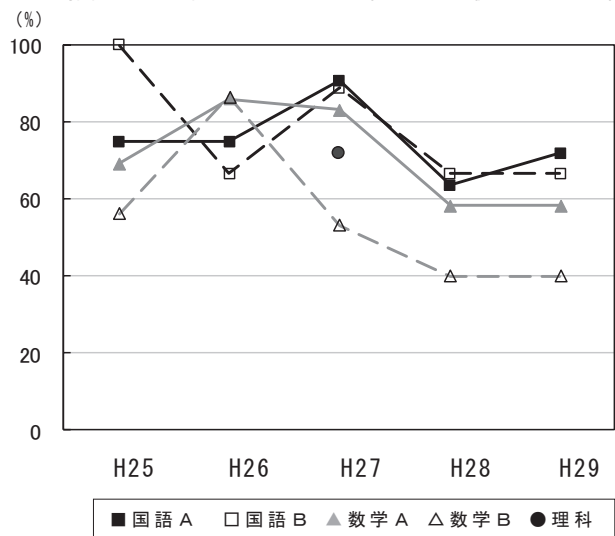
香川県における全問不正解の生徒の割合の推移



	H25	H26	H27	H28	H29	H29 全国
国語 A	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
国語 B	1.6	3.5	1.7	1.6	1.3	1.0
数学 A	0.4	0.5	0.3	0.5	0.3	0.1
数学 B	4.0	1.8	3.9	2.8	1.4	0.9
理科			0.5			

3 無解答率が全国平均を上回る問題の割合

無解答率が全国平均を上回る問題の生徒の割合の推移

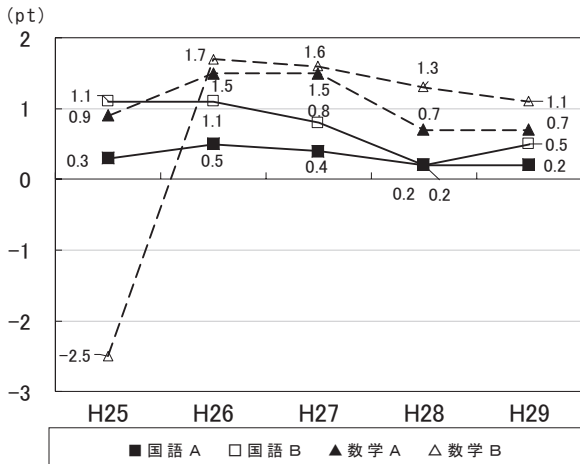


	H25	H26	H27	H28	H29
国語 A	75.0	75.0	90.9	63.6	71.9
国語 B	100.0	66.7	88.9	66.7	66.7
数学 A	69.4	86.1	83.3	58.3	58.3
数学 B	56.3	86.7	53.3	40.0	40.0
理科			72.0		

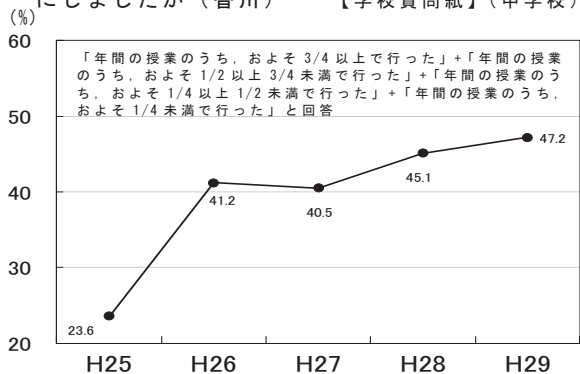
Column

p 132

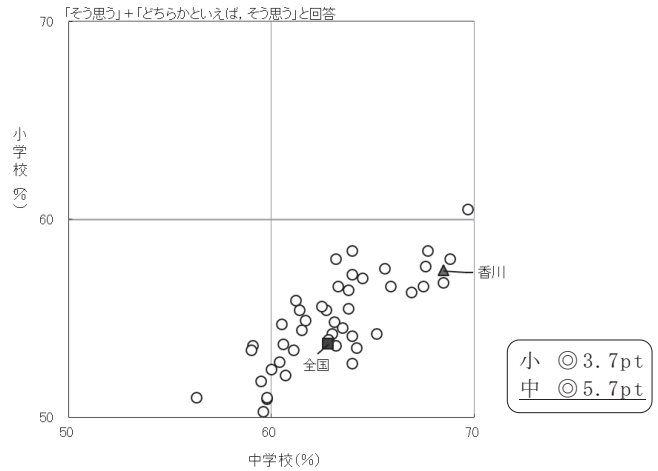
正答率が 20%以下の生徒の割合の県と全国の差の推移（中学校）



■ 60 数学の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか（香川） 【学校質問紙】（中学校）



□ 67/69 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いませんか 【児童生徒質問紙】



正答率が 20%以下の生徒の割合を全国と比較すると、平成 26 年度以降、全ての調査区分で高くなっています。また、「自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい」の質問に「そう思う」、「どちらかといえば、そう思う」と、7 割近くの生徒が回答しています。

一方で学校質問紙からは、数学の授業で少人数指導を行うことが平成 25 年度より高くなっていることが分かります。

結果に特徴の見られる質問【児童生徒質問紙】

【小学校】肯定的な回答が3pt以上全国を上回る質問

質問番号	掲載P	H28番号	質問事項	選択肢1の差	選択肢1+2の差
32	108	24	家で、学校の授業の復習をしていますか	7.2	9.4
66	113	57	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか	8.5	8.3
65	113	新	5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか	7.5	5.0
63	113	55	5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか	8.6	4.3
67	114	58	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか	3.6	3.7

□66、□67の質問は、「難しいと思いますか」に対しての肯定的な回答であることから、他の質問事項と比較する際に留意する必要がある。

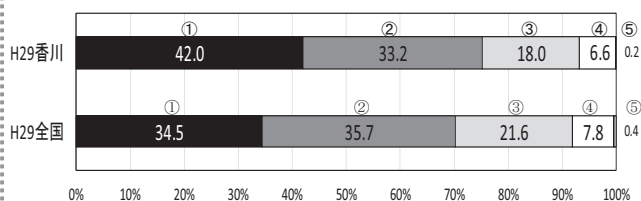
【小学校】肯定的な回答が3pt以上全国を下回る質問

質問番号	掲載P	H28番号	質問事項	選択肢1の差	選択肢1+2の差
69	114	61	国語の勉強は好きですか	-5.7	-7.7
55	112	47	5年生までに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか	-4.7	-5.3
48	110	H25 63	将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いたりしてみたいと思いますか	-2.7	-4.9
60	112	52	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか	-2.6	-4.9
9	102	新	友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができているか	-5.0	-4.1
75	115	67	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	-3.1	-4.0
71	114	63	国語の授業の内容はよく分かりますか	-5.1	-3.9
6	102	6	自分には、よいところがあると思いますか	-1.5	-3.8
36	108	30	学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか	-0.6	-3.8
59	112	51	5年生までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか	-3.1	-3.6
47	110	H25 62	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか	-2.1	-3.4
76	115	68	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	-2.5	-3.2
54	111	46	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	-3.4	-3.0

Column

◆ 地域との関わりから社会に開かれた教育課程を ◆

□65/67 授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか
【児童生徒質問紙】(小学校)



- ① 当てはまる ② どちらかといえば当てはまる
- ③ どちらかといえば当てはまらない
- ④ 当てはまらない ⑤ 無回答・その他

新学習指導要領解説総則編では、「教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと」として、以下のように示されています。

「学校は地域社会における重要な役割を担い地域とともに発展していく存在であり、学校運営協議会制度や地域学校協働活動等の推進により、学校と地域の連携・協働を更に広げ、教育課程を介して学校と地域がつながることにより、地域でどのような子供を育てるのかといった目標を共有し、地域とともにある学校づくりが一層効果的に進められていくことが期待される。」

【中学校】肯定的な回答が3pt以上全国を上回る質問


質問番号	掲載P	H28番号	質問事項	選択肢1の差	選択肢1+2の差
65	113	55	1, 2年生のときに受けた授業で扱うノートには, 学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	7.8	6.9
68	113	57	400字詰め原稿用紙2~3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか	8.6	6.4
69	114	58	学校の授業などで, 自分の考えを他の人に説明したり, 文章に書いたりすることは難しいと思いますか	6.7	5.7
94	118	85	調査問題の解答時間は十分でしたか(数学B)	5.0	3.6
30	107	H27 19	家の人(兄弟姉妹を除く)は, 授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	7.0	3.8
46	110	H25 56	地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除きます。)に勉強やスポーツを教えてもらったり, 一緒に遊んだりすることがありますか	1.8	3.5
89	117	80	数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	5.4	3.1
64	113	54	1, 2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	1.8	3.1

□68, 69の質問は, 「難しいと思いますか」に対しての肯定的な回答であることから, 他の質問事項と比較する際に留意する必要がありますがある。

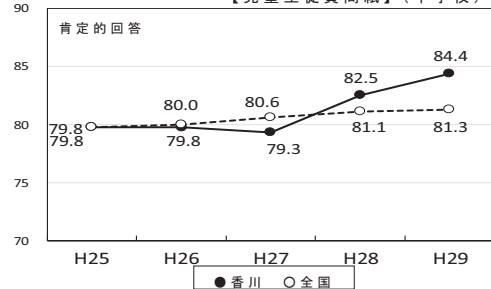
【中学校】肯定的な回答が3pt以上全国を下回る質問

質問番号	掲載P	H28番号	質問事項	選択肢1の差	選択肢1+2の差
56	112	46	「総合的な学習の時間」では, 自分で課題を立てて情報を集め整理して, 調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	-7.0	-8.9
7	102	7	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	-3.2	-5.7
27	106	H25 36	携帯電話やスマートフォンの使い方について, 家の人と約束したことを守っていますか	-0.8	-5.5
71	114	61	国語の勉強は好きですか	-3.5	-5.2
6	102	6	自分には, よいところがあると思いますか	-3.5	-5.1
67	113	新	1, 2年生のときに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり, 地域の人と関わったりする機会があったと思いますか	-3.2	-5.0
57	112	47	1, 2年生のときに受けた授業では, 先生から示される課題や, 学級やグループの中で, 自分たちで立てた課題に対して, 自ら考え, 自分から取り組んでいたと思いますか	-2.9	-4.8
50	110	H25 63	将来, 外国へ留学したり, 国際的な仕事に就いてみたいと思いますか	-2.5	-4.7
29	107	新	家の人(兄弟姉妹を除く)と将来のことについて話すことがありますか	-1.3	-4.0
9	102	新	友達と話し合うとき, 友達の考えを受け止めて, 自分の考えを持つことができますか	-6.4	-3.8
49	110	H25 62	外国の人と友達になったり, 外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか	-3.0	-3.8
62	112	52	1, 2年生のときに受けた授業で, 自分の考えを発表する機会では, 自分の考えがうまく伝わるよう, 資料や文章, 話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか	-0.9	-3.8
10	102	9	将来の夢や目標を持っていますか	-5.1	-3.3
53	111	41	人が困っているときは, 進んで助けていますか	-4.1	-3.3
74	114	64	読書は好きですか	-2.8	-3.1

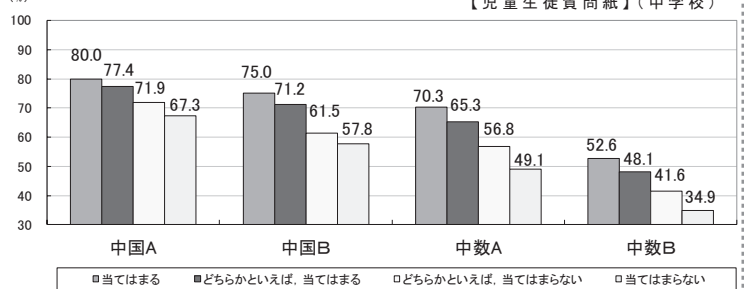
【参考】

 p 117

□89 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか
【児童生徒質問紙】(中学校)



「□89 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか」に対して生徒が回答した選択肢別平均正答率
【児童生徒質問紙】(中学校)



教科に関する調査結果と児童生徒質問紙調査結果のクロス集計

1 【小学校】教科の平均正答率と関係が見られた児童質問紙調査結果

※4調査区分全てにおいて、児童生徒質問紙調査結果の選択肢別平均正答率が、「回答1>回答2>回答3>回答4」の関係であり、差が10pt以上の調査結果を示す。教科に関する質問を除く。

質問番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ児童の平均正答率			
			国語A	国語B	算数A	算数B
1	朝食を毎日食べていますか	① している	76.5	60.6	80.6	49.2
		② どちらかといえば、している	70.5	53.8	72.8	41.3
		③ あまりしていない	65.6	45.8	67.2	35.4
		④ 全くしていない	60.8	43.4	61.2	28.9
		差①-④	15.7	17.2	19.4	20.3
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	① 当てはまる	76.7	61.0	80.6	49.2
		② どちらかといえば、当てはまる	72.8	55.8	76.3	45.1
		③ どちらかといえば、当てはまらない	67.1	49.7	70.9	38.3
		④ 当てはまらない	59.9	39.9	61.2	28.5
		差①-④	16.8	21.1	19.4	20.7
8	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	① 当てはまる	76.8	60.9	80.3	48.8
		② どちらかといえば、当てはまる	74.2	58.0	78.5	47.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	69.0	51.4	72.4	40.3
		④ 当てはまらない	63.3	39.9	60.6	32.8
		差①-④	13.5	21.0	19.7	16.0
9	友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができますか	① 当てはまる	78.4	63.5	82.5	51.6
		② どちらかといえば、当てはまる	75.4	59.3	79.3	47.7
		③ どちらかといえば、当てはまらない	69.4	51.2	72.7	40.5
		④ 当てはまらない	61.0	39.4	60.2	28.8
		差①-④	17.4	24.1	22.3	22.8
11	授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしていますか	① 当てはまる	78.4	62.6	82.7	51.8
		② どちらかといえば、当てはまる	75.3	59.4	78.6	47.3
		③ どちらかといえば、当てはまらない	69.1	52.0	73.2	40.0
		④ 当てはまらない	64.3	43.2	65.4	35.7
		差①-④	14.1	19.4	17.3	16.1
24	家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか	① している	77.7	62.3	81.2	49.7
		② どちらかといえば、している	75.1	59.2	79.2	48.1
		③ あまりしていない	70.5	53.1	74.6	43.1
		④ 全くしていない	62.4	41.7	66.5	34.1
		差①-④	15.3	20.6	14.7	15.6
28	家の人(兄弟姉妹を除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	① よく来る	75.9	59.9	79.9	48.4
		② 時々来る	73.0	55.9	75.3	44.3
		③ あまり来ない	68.7	51.3	72.2	41.0
		④ 全く来ない	54.0	37.7	58.5	26.0
		差①-④	21.9	22.2	21.4	22.4
29	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	① している	78.3	63.5	82.6	51.8
		② どちらかといえば、している	76.4	60.3	80.1	48.4
		③ あまりしていない	73.3	56.5	76.5	44.8
		④ 全くしていない	65.4	46.8	69.7	37.9
		差①-④	12.9	16.7	12.9	13.9
32	家で、学校の授業の復習をしていますか	① している	79.1	63.8	83.0	51.7
		② どちらかといえば、している	76.7	61.4	80.6	48.9
		③ あまりしていない	72.4	55.4	75.9	44.4
		④ 全くしていない	66.6	47.6	70.2	39.2
		差①-④	12.5	16.2	12.8	12.5
34	学校で、友達に会うのは楽しいと思いますか	① そう思う	75.7	59.6	79.5	48.1
		② どちらかといえば、そう思う	73.4	57.7	77.3	45.9
		③ どちらかといえば、そう思わない	72.4	51.3	74.4	43.1
		④ そう思わない	63.9	43.2	63.4	34.8
		差①-④	11.8	16.4	16.1	13.3
41	地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか	① 当てはまる	78.1	63.5	81.9	51.2
		② どちらかといえば、当てはまる	76.6	60.9	80.6	49.3
		③ どちらかといえば、当てはまらない	73.4	56.5	76.8	45.2
		④ 当てはまらない	67.0	47.1	70.6	37.4
		差①-④	11.1	16.4	11.3	13.8
49	学校のきまりを守っていますか	① 当てはまる	76.6	60.9	80.3	48.7
		② どちらかといえば、当てはまる	75.3	59.3	79.2	48.1
		③ どちらかといえば、当てはまらない	68.9	50.6	72.2	39.9
		④ 当てはまらない	65.5	43.2	66.7	35.8
		差①-④	11.1	17.7	13.6	12.9

質問 番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ児童の平均正答率			
			国語A	国語B	算数A	算数B
50	友達との約束を守っていますか	① 当てはまる	76.3	60.3	80.1	48.5
		② どちらかといえば、当てはまる	73.4	57.5	77.3	46.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	66.4	46.1	67.5	37.4
		④ 当てはまらない	65.0	37.4	63.2	33.7
		差①－④	11.3	22.9	16.9	14.8
54	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	① 当てはまる	79.3	65.0	83.1	52.9
		② どちらかといえば、当てはまる	76.5	60.9	80.6	49.1
		③ どちらかといえば、当てはまらない	71.7	54.0	74.8	42.8
		④ 当てはまらない	66.5	46.6	70.3	37.6
		差①－④	12.8	18.4	12.8	15.3
55	5年生までに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか	① 当てはまる	79.1	64.6	84.0	53.5
		② どちらかといえば、当てはまる	76.5	60.7	80.0	48.7
		③ どちらかといえば、当てはまらない	70.0	52.5	73.5	41.2
		④ 当てはまらない	65.4	44.1	66.8	34.1
		差①－④	13.7	20.5	17.2	19.4
56	5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	① 当てはまる	78.2	63.1	82.5	51.4
		② どちらかといえば、当てはまる	74.3	58.1	77.9	46.4
		③ どちらかといえば、当てはまらない	68.2	49.2	70.6	38.3
		④ 当てはまらない	62.4	41.5	63.8	31.4
		差①－④	15.8	21.6	18.7	20.0
57	5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	① 当てはまる	77.7	62.4	81.5	50.5
		② どちらかといえば、当てはまる	74.7	58.3	78.6	47.0
		③ どちらかといえば、当てはまらない	69.8	52.3	73.2	41.2
		④ 当てはまらない	62.9	40.7	65.9	31.4
		差①－④	14.8	21.7	15.6	19.1
58	5年生までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	① 当てはまる	78.3	63.1	82.6	51.2
		② どちらかといえば、当てはまる	75.7	60.2	79.6	48.5
		③ どちらかといえば、当てはまらない	72.2	55.0	75.5	43.6
		④ 当てはまらない	65.8	44.1	67.4	35.3
		差①－④	12.5	19.0	15.2	15.9
59	5年生までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか	① 当てはまる	78.7	63.3	82.7	51.6
		② どちらかといえば、当てはまる	76.2	60.5	80.0	48.9
		③ どちらかといえば、当てはまらない	70.1	52.9	73.9	41.7
		④ 当てはまらない	64.3	44.0	66.8	33.3
		差①－④	14.4	19.3	15.9	18.3
61	5年生までに受けた授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	① 当てはまる	78.4	63.4	82.4	51.5
		② どちらかといえば、当てはまる	72.2	54.4	75.7	43.4
		③ どちらかといえば、当てはまらない	64.7	46.6	68.8	35.5
		④ 当てはまらない	61.6	40.6	62.8	31.8
		差①－④	16.8	22.8	19.6	19.7
62	5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	① 当てはまる	77.2	61.5	81.1	49.6
		② どちらかといえば、当てはまる	75.7	60.0	79.4	48.3
		③ どちらかといえば、当てはまらない	71.4	54.2	75.6	43.5
		④ 当てはまらない	65.5	46.4	67.3	37.3
		差①－④	11.7	15.1	13.8	12.3
63	5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	① 当てはまる	77.1	61.6	80.9	49.7
		② どちらかといえば、当てはまる	71.5	53.8	75.2	42.9
		③ どちらかといえば、当てはまらない	62.7	43.8	65.8	34.6
		④ 当てはまらない	59.1	36.8	61.6	31.0
		差①－④	18.0	24.8	19.3	18.7
64	5年生までに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか	① 当てはまる	77.2	61.6	80.6	49.5
		② どちらかといえば、当てはまる	75.5	59.6	79.6	48.1
		③ どちらかといえば、当てはまらない	71.9	54.4	75.3	43.8
		④ 当てはまらない	65.5	46.9	70.1	37.4
		差①－④	11.7	14.7	10.5	12.1
65	5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか	① 当てはまる	77.2	61.8	81.5	50.2
		② どちらかといえば、当てはまる	76.0	60.3	79.1	48.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	72.9	55.3	76.8	44.4
		④ 当てはまらない	65.4	45.7	68.4	36.0
		差①－④	11.8	16.1	13.1	14.2
67	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか	① そう思う	69.1	51.2	72.6	40.0
		② どちらかといえば、そう思う	74.9	57.9	78.7	46.4
		③ どちらかといえば、そう思わない	78.3	63.4	82.2	51.4
		④ そう思わない	80.8	66.9	84.5	55.7
		差④－①	11.7	15.7	11.9	15.7

※67は、逆サイクル指標

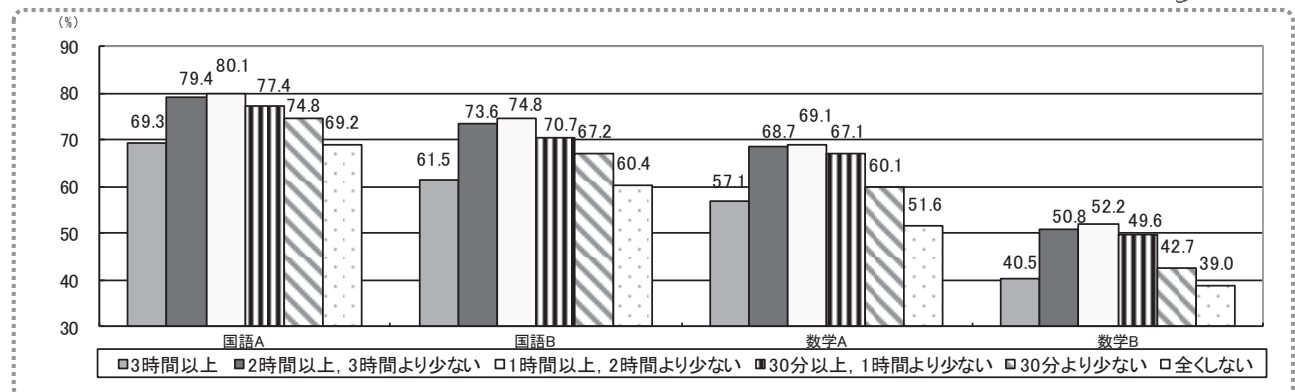
2 【中学校】教科の平均正答率と関係が見られた生徒質問紙調査結果

※4調査区分全てにおいて、児童生徒質問紙調査結果の選択肢別平均正答率が、「回答1>回答2>回答3>回答4」の関係である調査結果を示す。教科に関する質問を除く。

質問番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ生徒の平均正答率			
			国語A	国語B	数学A	数学B
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	① 当てはまる	78.8	73.1	67.8	50.4
		② どちらかといえば、当てはまる	76.3	69.5	64.3	47.6
		③ どちらかといえば、当てはまらない	72.2	64.3	57.8	41.8
		④ 当てはまらない	70.4	58.3	53.9	38.9
		差①-④	8.4	14.8	13.9	11.5
8	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	① 当てはまる	79.1	73.6	68.0	50.6
		② どちらかといえば、当てはまる	77.2	70.6	65.4	48.4
		③ どちらかといえば、当てはまらない	70.7	62.4	58.7	42.8
		④ 当てはまらない	64.7	50.3	49.3	34.3
		差①-④	14.4	23.3	18.7	16.3
9	友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができますか	① 当てはまる	79.6	74.3	69.3	51.7
		② どちらかといえば、当てはまる	78.4	72.5	67.1	49.8
		③ どちらかといえば、当てはまらない	71.9	62.9	57.3	41.9
		④ 当てはまらない	63.8	54.1	48.4	31.5
		差①-④	15.8	20.2	20.9	20.2
13	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか	① 4時間以上	67.7	58.1	52.2	38.0
		② 3時間以上、4時間より少ない	72.3	63.9	59.1	42.6
		③ 2時間以上、3時間より少ない	76.1	69.0	64.4	46.5
		④ 1時間以上、2時間より少ない	78.4	71.7	68.6	50.4
		⑤ 1時間より少ない	81.5	77.9	71.5	54.3
		⑥ 全くしない	83.4	79.2	71.8	54.5
		差⑥-①	15.7	21.1	19.6	16.5
26	家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか	① している	80.2	75.3	68.9	51.4
		② どちらかといえば、している	78.2	72.0	66.4	49.2
		③ あまりしていない	74.9	67.0	64.0	47.3
		④ 全くしていない	68.2	59.0	55.5	40.1
		差①-④	12.0	16.3	13.4	11.3
30	家の人(兄弟姉妹を除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	① よく来る	78.9	73.3	68.4	51.1
		② 時々来る	77.0	70.6	65.2	47.9
		③ あまり来ない	74.4	66.0	59.5	43.4
		④ 全く来ない	69.6	61.3	53.7	38.6
		差①-④	9.3	12.0	14.7	12.5
32	家で、学校の宿題をしていますか	① している	80.5	75.5	70.7	52.5
		② どちらかといえば、している	74.0	66.4	59.8	44.0
		③ あまりしていない	68.8	59.0	53.4	39.2
		④ 全くしていない	59.3	46.3	41.6	31.0
		差①-④	21.2	29.2	29.1	21.5
34	家で、学校の授業の復習をしていますか	① している	81.7	76.7	73.7	54.9
		② どちらかといえば、している	80.4	75.6	69.9	52.2
		③ あまりしていない	76.4	69.7	64.1	47.5
		④ 全くしていない	72.1	63.6	57.5	41.8
		差①-④	9.6	13.1	16.2	13.1
36	学校で、友達に会うのは楽しいと思いますか	① そう思う	78.1	72.1	67.1	49.6
		② どちらかといえば、そう思う	76.8	70.2	64.7	48.0
		③ どちらかといえば、そう思わない	76.7	70.0	62.8	47.4
		④ そう思わない	73.1	66.0	57.1	43.2
		差①-④	5.0	6.1	10.0	6.4
39	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか	① 当てはまる	79.4	74.0	68.6	51.1
		② どちらかといえば、当てはまる	76.4	69.8	64.8	47.7
		③ どちらかといえば、当てはまらない	75.2	66.7	61.9	45.8
		④ 当てはまらない	71.0	63.6	57.2	41.2
		差①-④	8.4	10.4	11.4	9.9
48	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)	① よく見る	79.9	74.7	68.8	51.1
		② 時々見る	77.4	71.0	65.5	48.7
		③ あまり見ない	72.6	64.3	60.8	45.1
		④ ほとんど、または、全く見ない	69.4	60.5	57.7	41.1
		差①-④	10.5	14.2	11.1	10.0
49	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいていと思いますか	① そう思う	80.4	75.1	69.3	51.8
		② どちらかといえば、そう思う	79.2	73.9	68.3	50.8
		③ どちらかといえば、そう思わない	76.8	70.3	65.8	48.8
		④ そう思わない	71.7	63.4	58.5	42.3
		差①-④	8.7	11.7	10.8	9.5
50	将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いてみたいと思いますか	① そう思う	81.1	75.7	70.8	53.0
		② どちらかといえば、そう思う	79.9	74.9	69.2	51.7
		③ どちらかといえば、そう思わない	78.8	73.3	68.2	50.9
		④ そう思わない	75.0	67.8	62.4	45.6
		差①-④	6.1	7.9	8.4	7.4

質問番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ生徒の平均正答率			
			国語A	国語B	数学A	数学B
51	学校の規則を守っていますか	① 当てはまる	79.0	73.8	68.4	50.7
		② どちらかといえば、当てはまる	77.2	70.3	65.1	48.5
		③ どちらかといえば、当てはまらない	66.4	54.6	49.2	34.4
		④ 当てはまらない	56.3	44.7	40.7	27.9
		差①-④	22.7	29.1	27.7	22.8
52	友達との約束を守っていますか	① 当てはまる	78.5	72.8	67.3	50.0
		② どちらかといえば、当てはまる	76.6	69.6	64.9	47.9
		③ どちらかといえば、当てはまらない	70.7	61.6	54.2	39.2
		④ 当てはまらない	64.8	55.1	48.9	34.4
		差①-④	13.7	17.7	18.4	15.6
55	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	① 当てはまる	78.9	73.5	68.1	50.6
		② どちらかといえば、当てはまる	76.2	68.7	63.8	47.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	73.2	65.5	59.7	43.6
		④ 当てはまらない	69.7	60.7	56.2	40.7
		差①-④	9.2	12.8	11.9	9.9
57	1, 2年生のときに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか	① 当てはまる	80.8	75.6	72.3	54.7
		② どちらかといえば、当てはまる	79.2	73.8	68.2	50.8
		③ どちらかといえば、当てはまらない	74.9	67.5	60.7	43.8
		④ 当てはまらない	66.0	55.9	50.8	35.7
		差①-④	14.8	19.7	21.5	19.0
58	1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	① 当てはまる	80.5	75.2	71.0	53.1
		② どちらかといえば、当てはまる	77.8	71.7	65.5	48.5
		③ どちらかといえば、当てはまらない	70.1	62.0	55.3	39.8
		④ 当てはまらない	62.4	50.6	45.7	32.4
		差①-④	18.1	24.6	25.3	20.7
59	1, 2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	① 当てはまる	80.0	74.5	69.5	51.4
		② どちらかといえば、当てはまる	77.8	71.6	65.9	49.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	74.6	67.9	62.7	46.3
		④ 当てはまらない	64.7	55.8	51.2	35.2
		差①-④	15.3	18.7	18.3	16.2
60	1, 2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	① 当てはまる	78.8	73.2	68.8	50.8
		② どちらかといえば、当てはまる	78.7	72.9	67.4	49.9
		③ どちらかといえば、当てはまらない	76.6	70.0	64.2	48.2
		④ 当てはまらない	70.0	61.0	56.0	40.2
		差①-④	8.8	12.2	12.8	10.6
61	1, 2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか	① 当てはまる	80.4	75.3	71.2	53.4
		② どちらかといえば、当てはまる	79.1	73.7	68.1	50.9
		③ どちらかといえば、当てはまらない	74.9	66.9	60.9	44.3
		④ 当てはまらない	66.8	57.2	51.7	36.2
		差①-④	13.6	18.1	19.5	17.2
63	1, 2年生のときに受けた授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	① 当てはまる	80.0	74.7	69.3	51.5
		② どちらかといえば、当てはまる	76.7	69.9	64.8	48.1
		③ どちらかといえば、当てはまらない	68.8	59.8	54.9	39.6
		④ 当てはまらない	59.3	48.9	43.2	30.1
		差①-④	20.7	25.8	26.1	21.4
65	1, 2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	① 当てはまる	79.2	73.8	68.2	50.5
		② どちらかといえば、当てはまる	77.3	70.9	65.6	48.9
		③ どちらかといえば、当てはまらない	73.7	65.1	61.5	45.1
		④ 当てはまらない	66.8	58.0	53.3	38.9
		差①-④	12.4	15.8	14.9	11.6
66	1, 2年生のときに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか	① 当てはまる	79.1	73.9	68.1	50.8
		② どちらかといえば、当てはまる	78.4	72.4	67.1	49.9
		③ どちらかといえば、当てはまらない	75.8	68.5	63.4	46.6
		④ 当てはまらない	69.5	60.0	57.0	40.6
		差①-④	9.6	13.9	11.1	10.2

【参考】「□21 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、部活動をしますか」に対して生徒が回答した
 選択肢別平均正答率 【児童生徒質問紙】(中学校) P 105



【小学校】肯定的な回答が5pt以上全国を上回る質問

小学校 質問番号	中学校 質問番号	掲載P	H28 番号	質問事項	選択肢1の差	選択肢1+2 の差
103	101	140	107/105	児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか	8.7	15.8
102	—	139	106 (小のみ)	個々の教員が、自らの専門性を高めていこうとしている教科・領域等を決めており、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加していますか	21.8	10.1

【小学校】肯定的な回答が5pt以上全国を下回る質問

小学校 質問番号	中学校 質問番号	掲載P	H28 番号	質問事項	選択肢1の差	選択肢1+2 の差
79	78	135	83/82	平成28年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校と成果や課題を共有しましたか	-9.6	-22.8
71	71	134	74	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	-8.0	-18.4
65	65	133	68	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	-3.6	-17.5
78	77	135	82/81	前年度までに、近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	-9.5	-13.5
68	68	134	71	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	-10.8	-9.0
42	42	129	45	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか	-14.3	-8.9
52	52	131	56	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術（パソコン（タブレット端末を含む）、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す）を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習（協働学習）や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか	-9.5	-8.1
81	80	136	85/84	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか	-9.7	-7.8
82	81	136	86/85	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	-2.7	-7.3
99	97	139	102/100	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	-8.5	-6.2
67	67	133	70	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか	-11.1	-6.0
96	94	138	98/96	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか（国語／算数共通）	-13.5	-5.1

Column

◆校種を超えた連携を◆

同じ地域の小学校と中学校が、校種を超えた系統的な視点から授業改善を行ったり、児童生徒の姿を分析し情報交換しながら改善に取り組んだりすることで、育てたい子ども像に迫る教育の実現に向かうことができます。

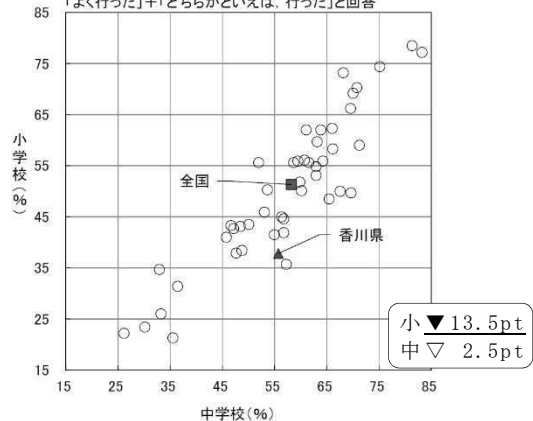
右の質問事項では、小学校は37.8%、中学校は55.7%が肯定的に回答しています。

児童生徒の様子について情報交換をしたり、お互いの公開授業について参観し合ったりする等、双方の実態やニーズに応じた連携の取組の充実が求められています。

小中学校の教育課程に関する共通の取組

■78/77 前年度までに、近隣等の小中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか 【学校質問紙】

「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答



【中学校】肯定的な回答が5pt以上全国を上回る質問

小学校 質問番号	中学校 質問番号	掲載P	H28 番号	質問項目	選択1の差	選択1+2 の差
47	47	130	50	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、道徳の時間において、生徒自らが考え、話し合う指導をしましたか	4.0	10.2
96	94	138	98/96	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか（国語／数学共通）	-2.8	7.4
—	100	139	104 (中のみ)	教員は、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加していますか	-3.1	7.0
105	103	140	110/108	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	11.9	6.0
59	59	132	63	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	5.3	5.7

【中学校】肯定的な回答が5pt以上全国を下回る質問

小学校 質問番号	中学校 質問番号	掲載P	H28 番号	質問項目	選択1の差	選択1+2 の差
52	52	131	56	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術（パソコン（タブレット端末を含む）、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す）を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習（協働学習）や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか	-7.1	-25.3
65	65	133	68	調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	-1.9	-18.8
42	42	129	45	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか	-12.9	-16.3
88	86	137	90/88	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	-4.3	-16.0
31	31	127	34	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	-6.3	-14.6
29	29	127	31	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	-6.9	-13.2
81	80	136	85/84	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか	-6.1	-11.4
84	83	136	新	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定を行いましたか	-9.0	-11.2
99	97	139	102/100	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	-7.0	-11.2
80	79	136	84/83	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	-5.6	-10.4
28	28	127	30	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	-7.4	-9.7
83	82	136	新	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行いましたか	-3.9	-9.5
67	67	133	70	調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか	-7.0	-8.5
70	70	134	73	調査対象学年の生徒に対する数学の指導として、前年度までに、補足的な学習の指導を行いましたか	0.2	-7.6
82	81	136	86/85	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	-2.9	-7.4
49	49	130	新	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	-8.9	-6.6
68	68	134	71	調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	-4.0	-6.3
15	15	125	17	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	-6.1	-5.9
108	106	140	113/111	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	-2.5	-5.9
19	19	126	21	調査対象学年の生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか	-4.7	-5.5
72	72	134	75	調査対象学年の生徒に対する数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	2.3	-5.1

Column

◆資質・能力の向上に向けて◆

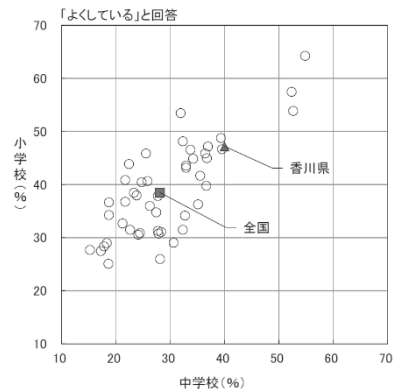
校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させるなど、香川の先生方は、資質・能力の向上に取り組んでいます。

教科部会等の研修を通して、校外の先生方とも授業研究を進め、ネットワークを広げましょう。

研修成果の反映

■ 105/103 教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか
【学校質問紙】

小◎ 8.7pt
中◎ 11.9pt



Question 1

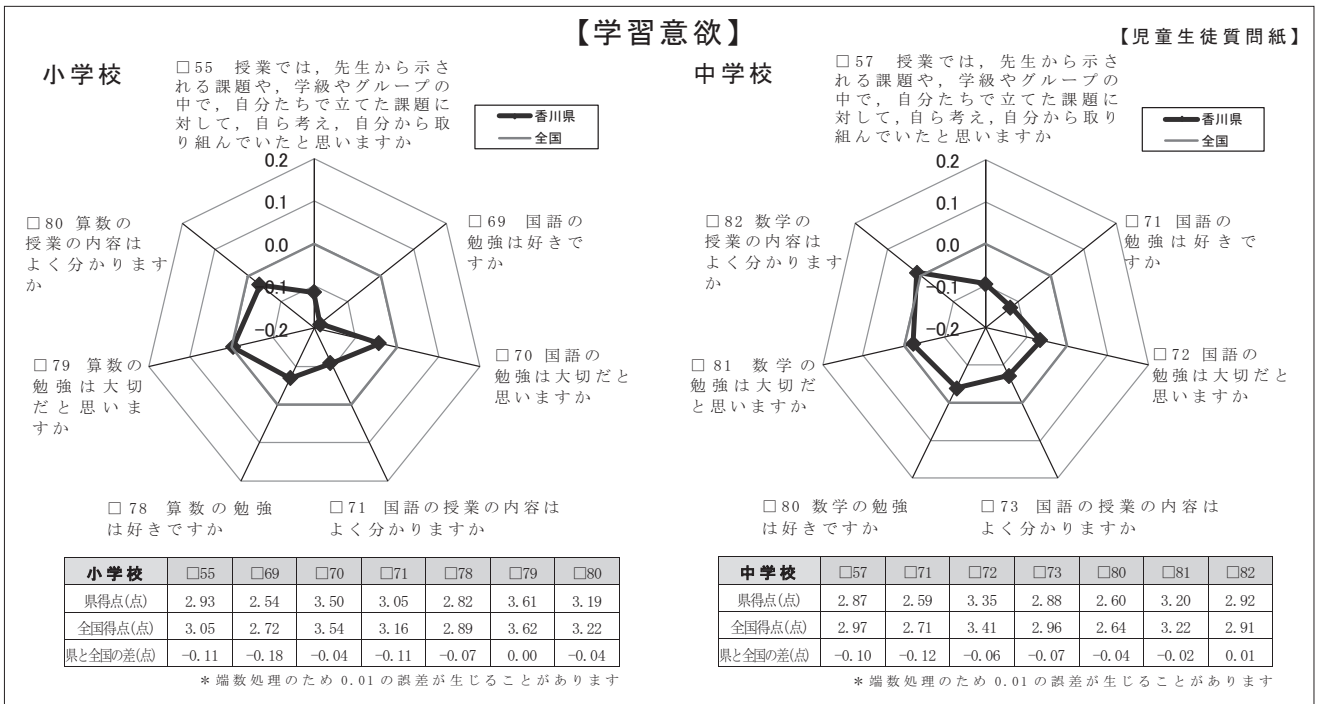
学習意欲

本県の課題とされている「学習意欲」にかかわる質問紙調査結果については、具体的にどのようなところに課題が見られましたか。また、どのような回答状況の変化が見られましたか。

Answer

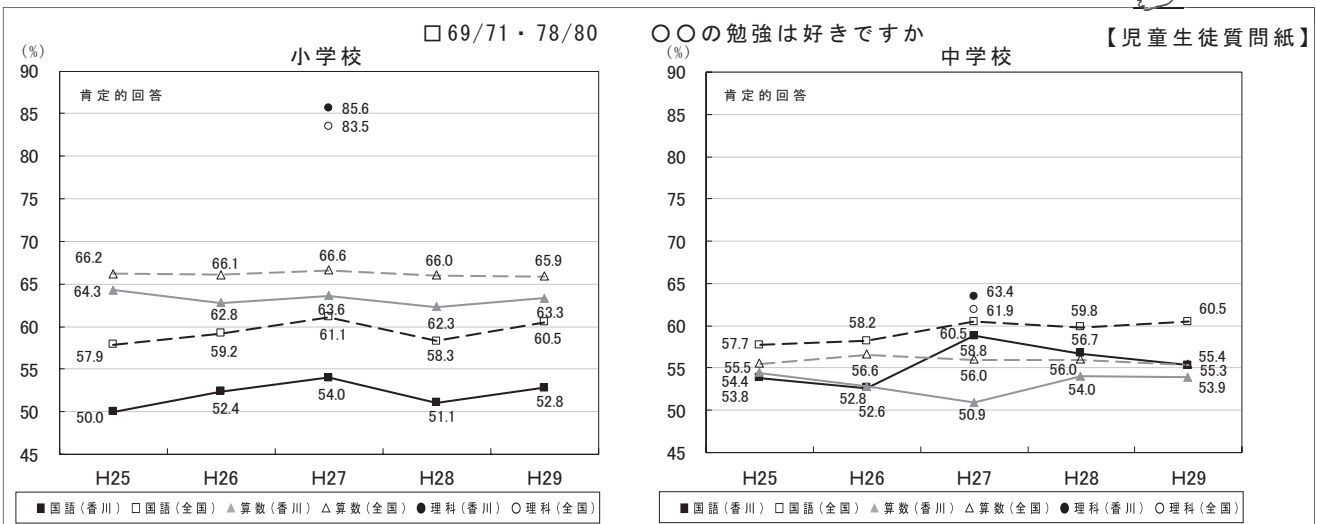
1. 学習意欲に関する7項目のうち、小・中学校ともに6項目で全国を下回っている。
2. 小学校において、「□78 算数の勉強は好きですか」の質問に対して、肯定的に回答している児童の割合は、県と全国の差が小さくなっている。
3. 「□71/73・80/82 授業の内容はよく分かりますか」の質問に対して、肯定的に回答している児童生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度に比べて全ての調査区分で高くなった。

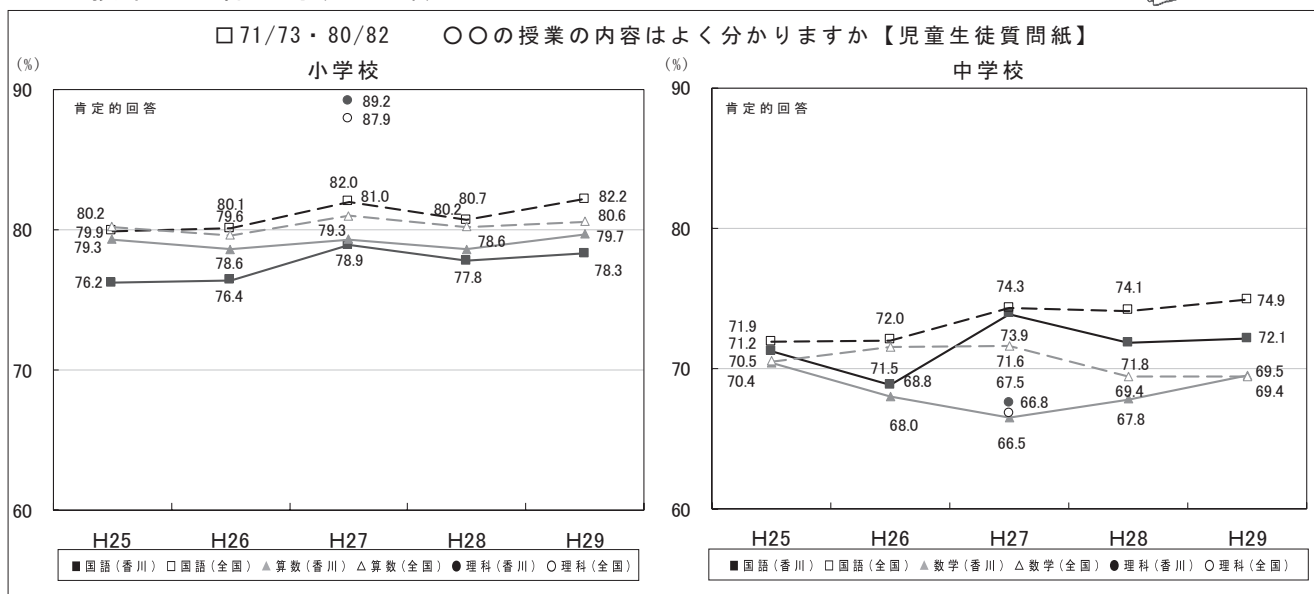
1 学習意欲に関する7つの項目



2 学ぶことに対する意識

p 114, 116

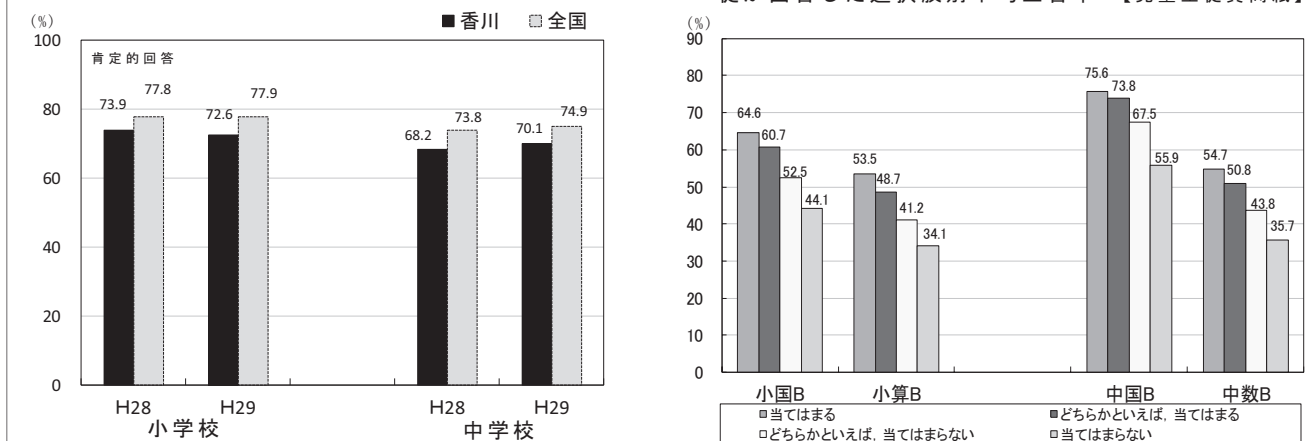




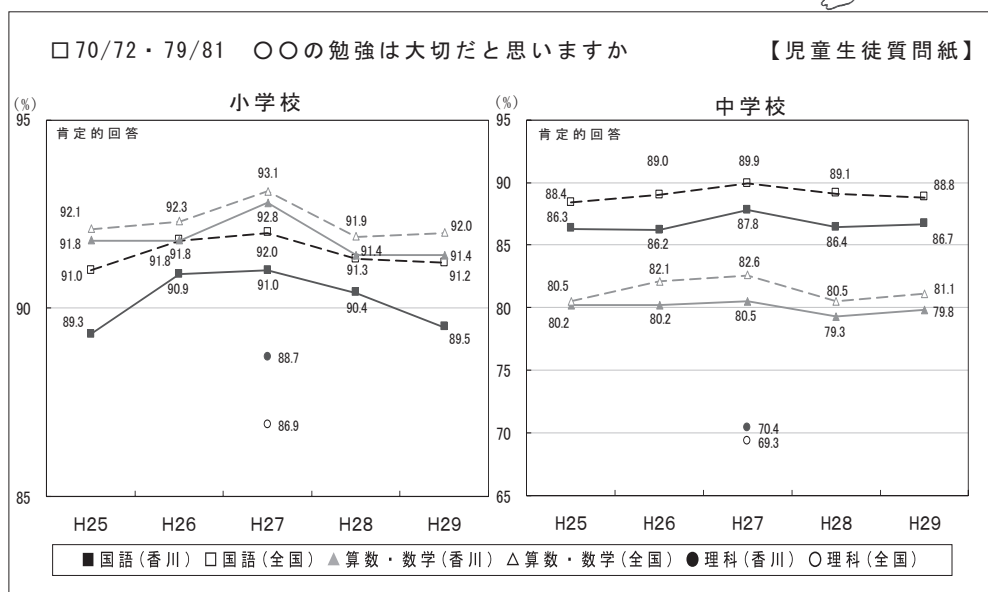
4 課題の解決に対する意識と平均正答率の関係

□55/57 授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか【児童生徒質問紙】

「□55/57 授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか」に対して児童生徒が回答した選択肢別平均正答率【児童生徒質問紙】



5 勉強の大切さについての意識



Column

◆実感のある学びに◆

児童生徒の学習意欲を高めるために、課題に対して自ら考え、自ら取り組むとともに、学習の内容や過程を振り返るプロセスが大切です。学びを通じた充実感、達成感、自己有用感等を実感させるために、教科の見方・考え方を通して、言葉(知識)と体験、知識と知識、知識と自分がつながる深い学びができるよう教師が支援しましょう。

Question 2

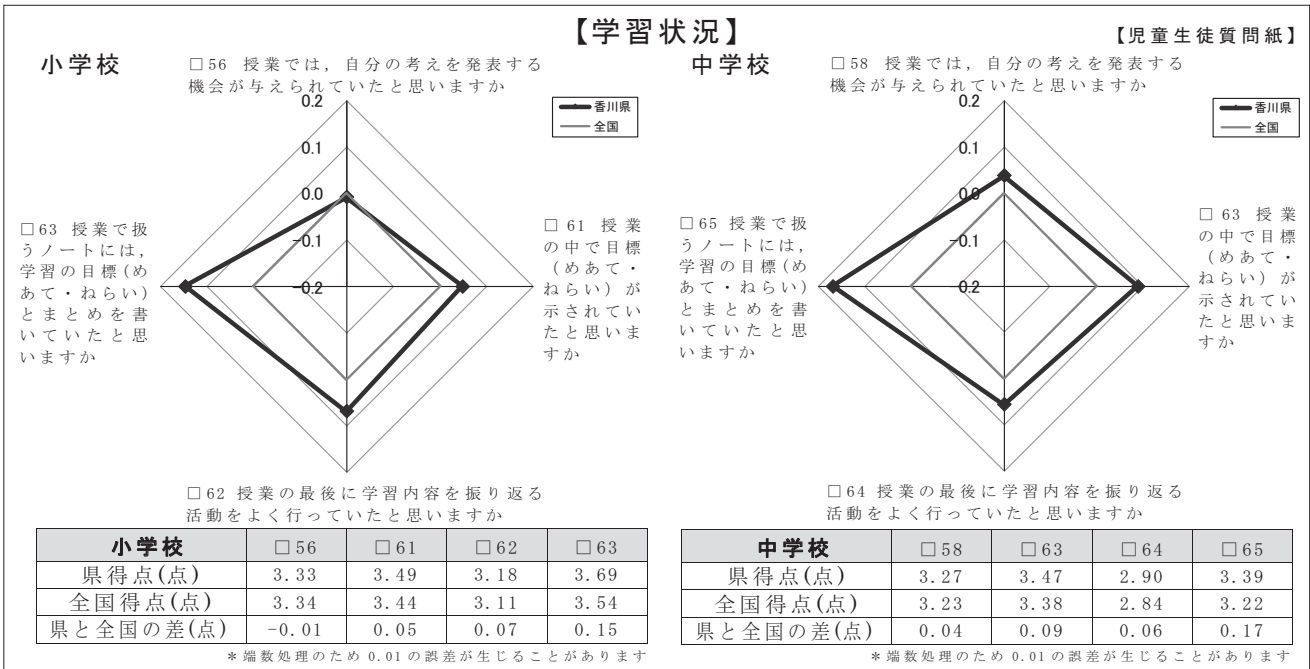
学習状況

「学習状況」にかかわる質問紙調査については、どのような結果になっていましたか。また、どのような回答状況の変化が見られましたか。

Answer

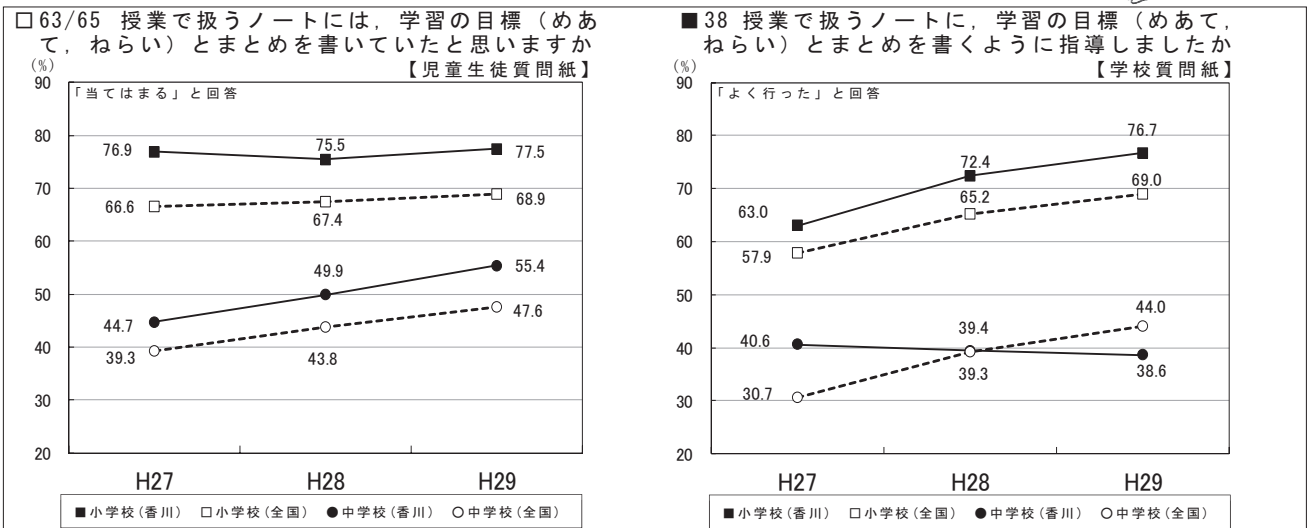
1. 学習状況に関する4つの項目では、小学校において3項目、中学校において4項目全てで全国を上回っている。
2. 「□63/65 授業で扱うノートには、学習の目標（めあて、ねらい）とまとめを書いていたと思いますか」の質問に対して、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度より高くなっており、中学校では5.5ポイント高くなっている。
3. 「□61/63 授業の中で目標が示されていたと思いますか」の質問に対して、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度より高くなっており、中学校では7.8ポイント高くなっている。

1 学習状況に関する4つの項目



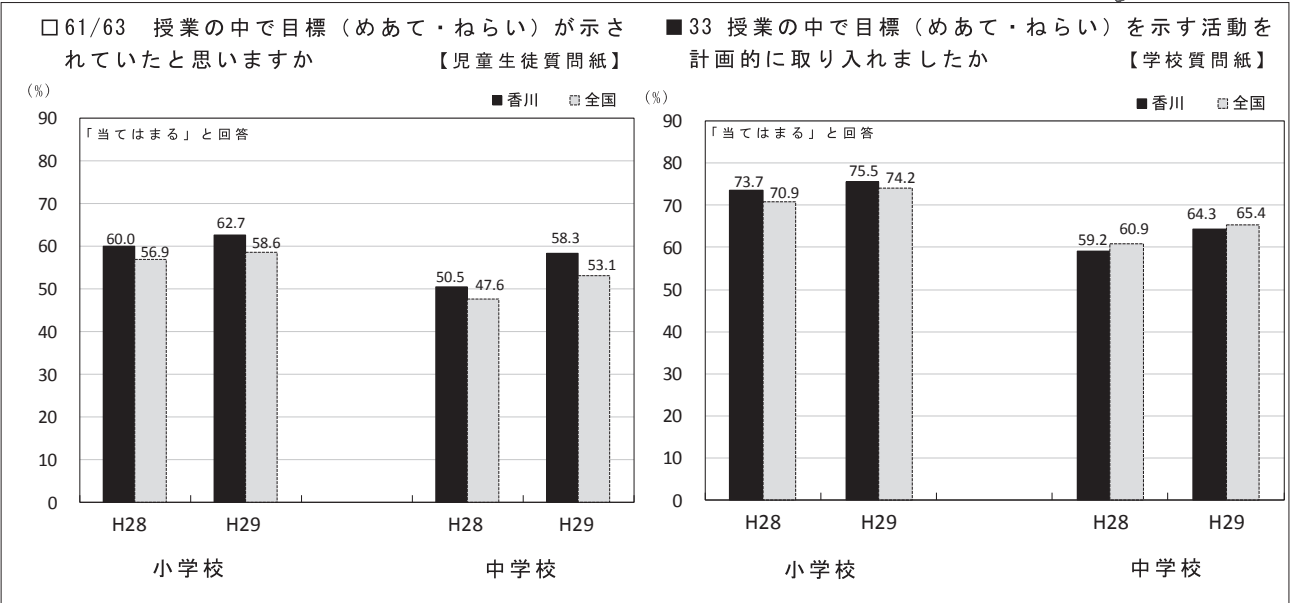
2 ノートへの記述状況

p 113, 129



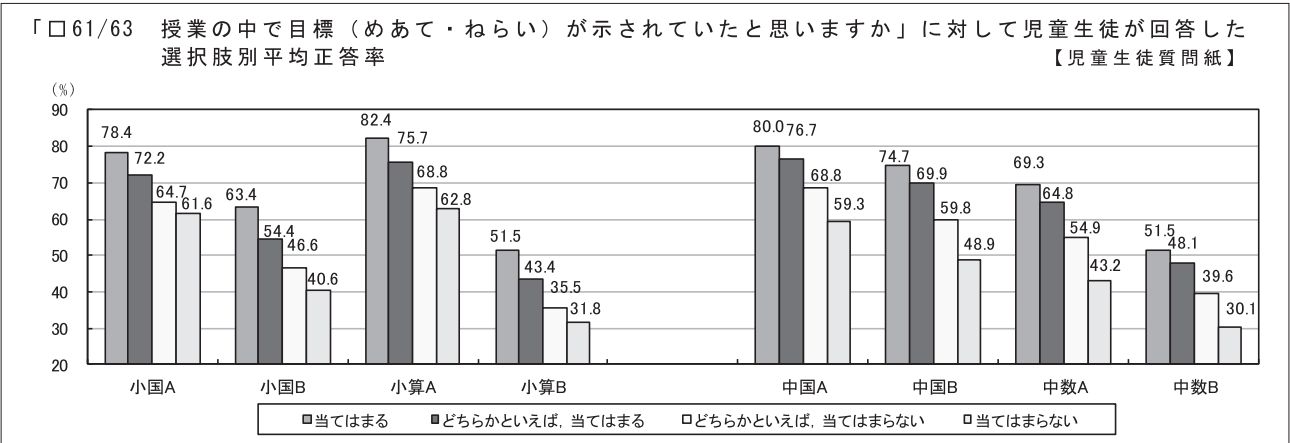
3 授業の目標（めあて・ねらい）を示すことの実施状況

鳥 P 113, 128



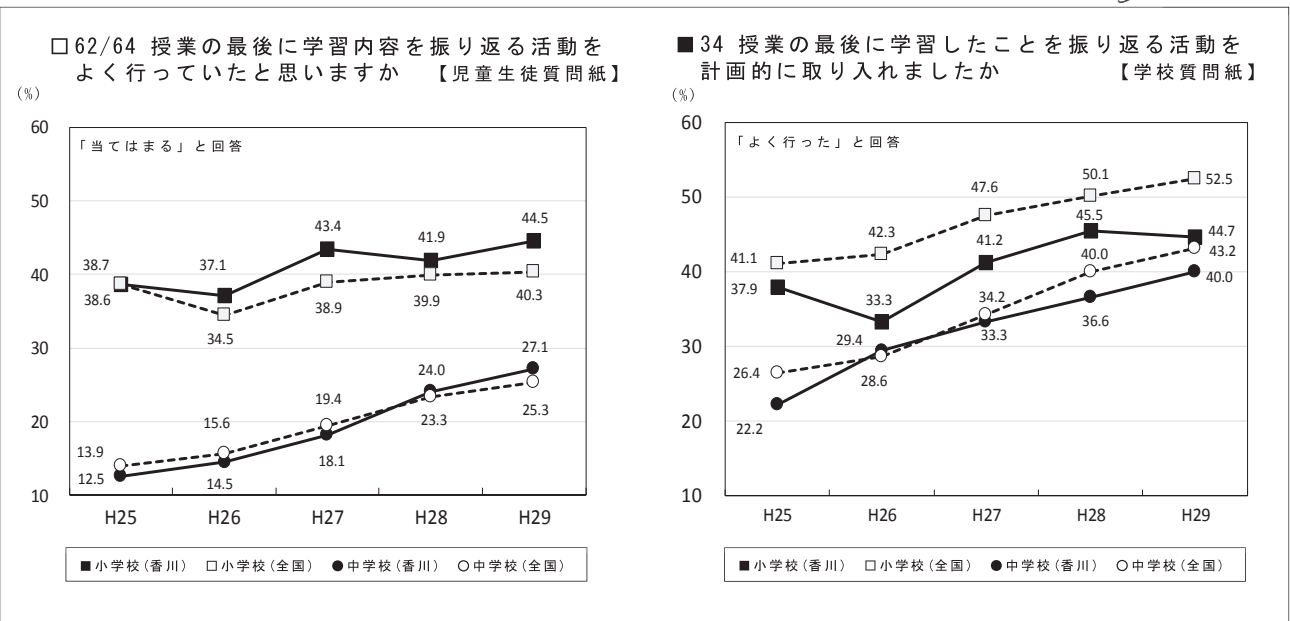
4 授業の目標（めあて・ねらい）を示すことと平均正答率の関係

鳥 P 113



5 授業内容を振り返る活動の状況

鳥 P 113, 128



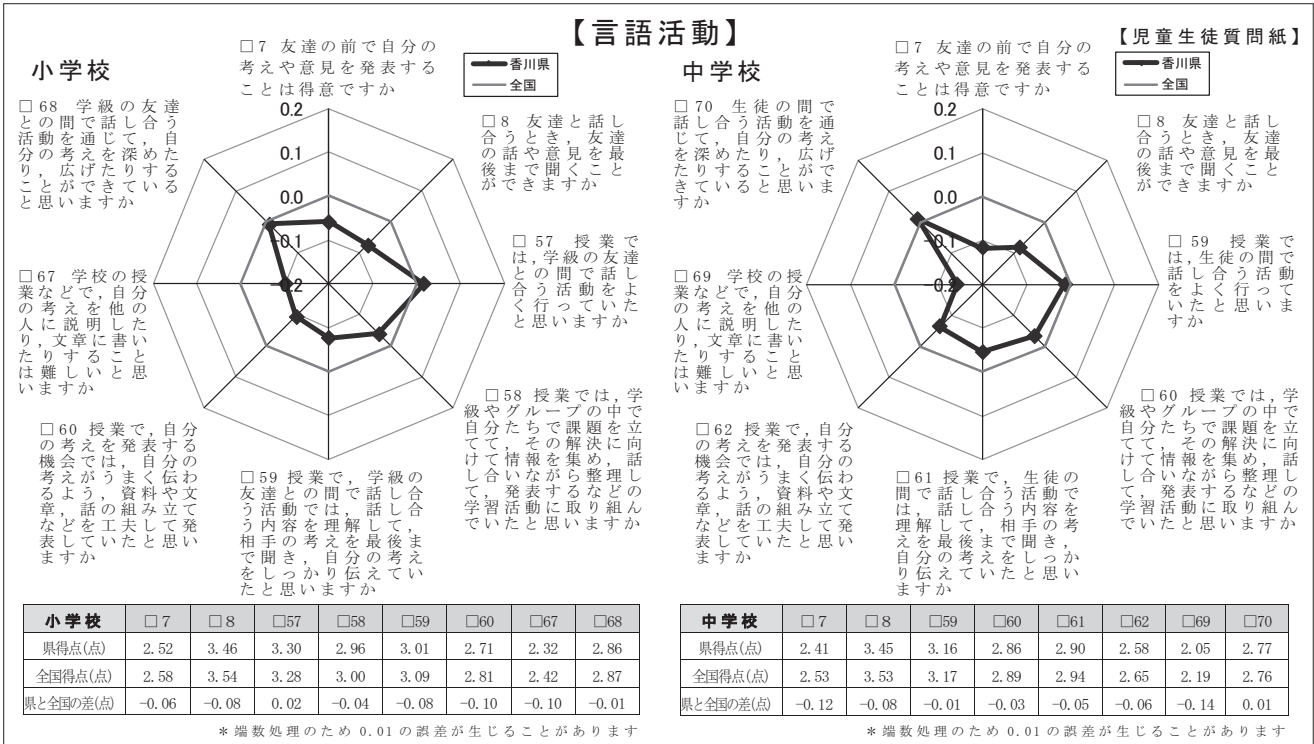
Question 3 言語活動

本県の課題とされている「言語活動」にかかわる質問紙調査結果については、具体的にどのようなところに課題が見られましたか。また、どのような回答状況の変化が見られましたか。

Answer

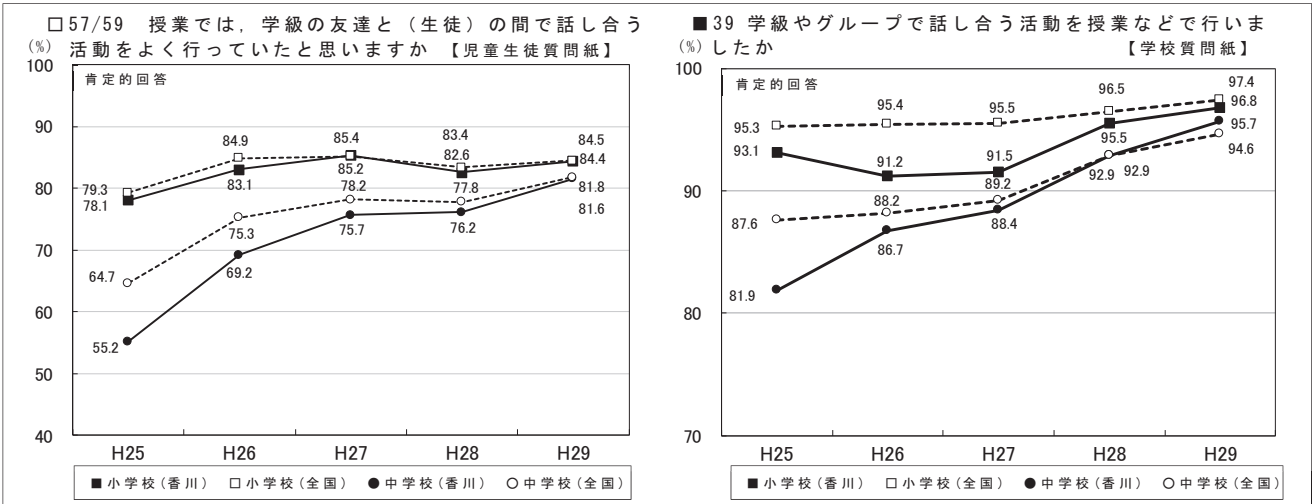
1. 言語活動に関する8つの項目で、小・中学校ともに7項目で全国を下回っており、「□67/69 自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いてりすること」について、引き続き課題が見られる。
2. 「□57/59 授業では、学級の友達と（生徒）の間に話し合う活動をよく行っていたと思いますか」の質問に対して、肯定的に回答している児童生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度より増加している。
3. 「□8 友達の話や意見を最後まで聞くこと」について「当てはまる」と回答した児童生徒は、小・中学校で昨年度より増加している。

1 言語活動に関する8つの項目



2 話し合う活動の実施状況

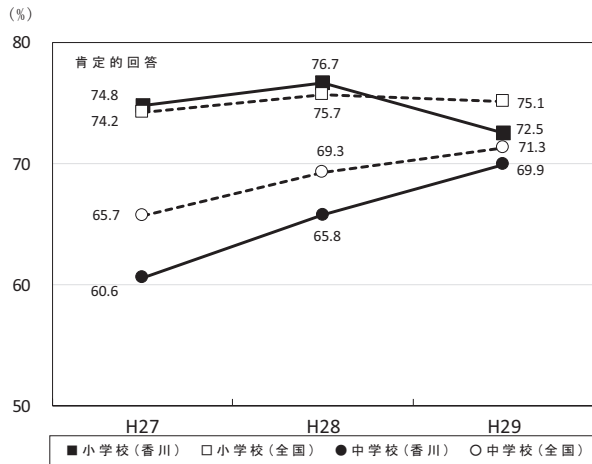
p 112, 129



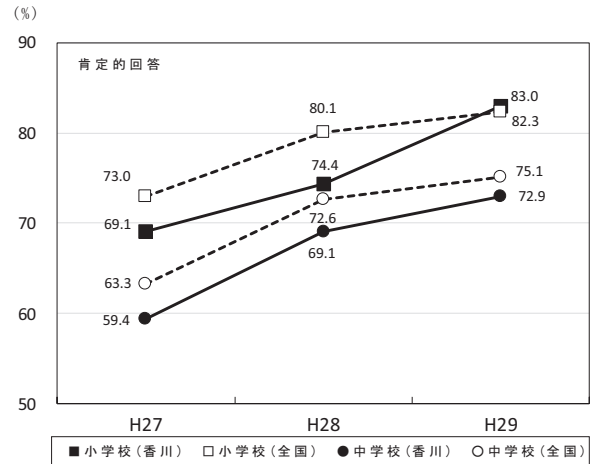
3 課題を立てて解決に向かう学習の実施状況

p 112, 129

□ 58/60 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか 【児童生徒質問紙】



■ 41 授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか 【学校質問紙】

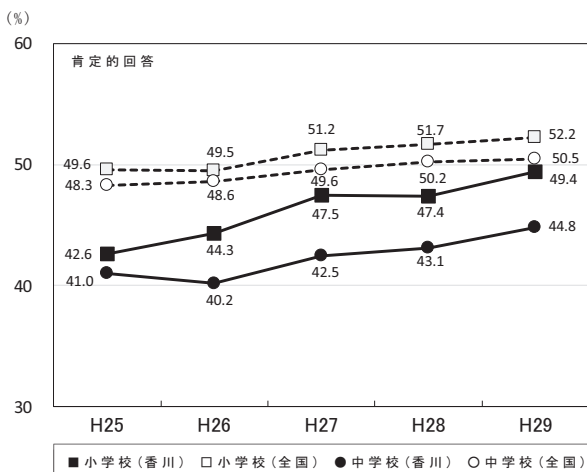


Ⅱ
概
論

4 発表することは得意

p 102

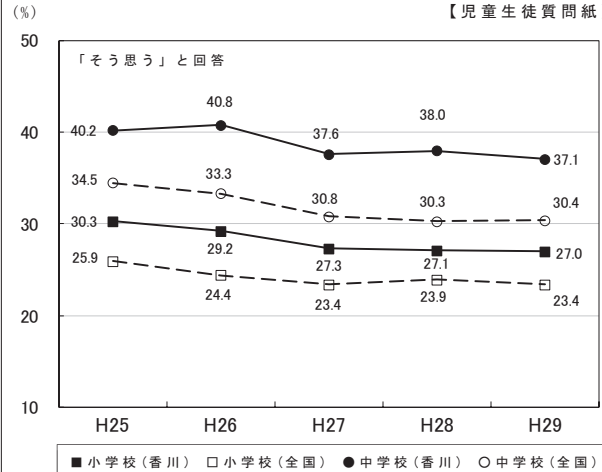
□ 7 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか 【児童生徒質問紙】



5 説明や文章に書くのは難しい

p 114

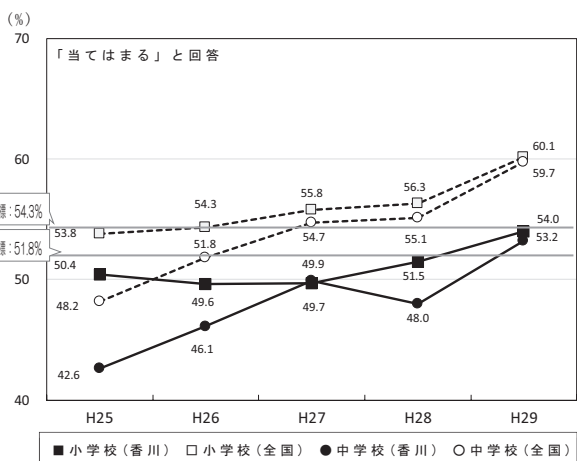
□ 67/69 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか 【児童生徒質問紙】



6 友達の話や意見を最後まで聞く態度

p 102

□ 8 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか 【児童生徒質問紙】

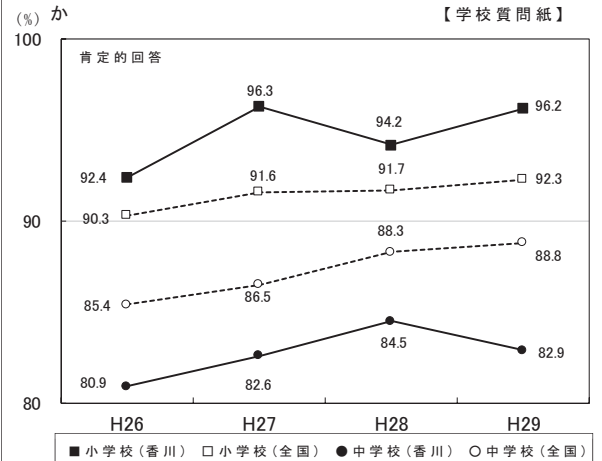


※香川県教育基本計画(H28~32)における平成32年度の目標は、「小学校54.3%」「中学校51.8%」としており、今年度の数値では、中学校が目標に到達している。

7 言語活動の学校全体の取組

p 140

■ 108/106 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、(外国語活動、)総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか 【学校質問紙】



Question 4

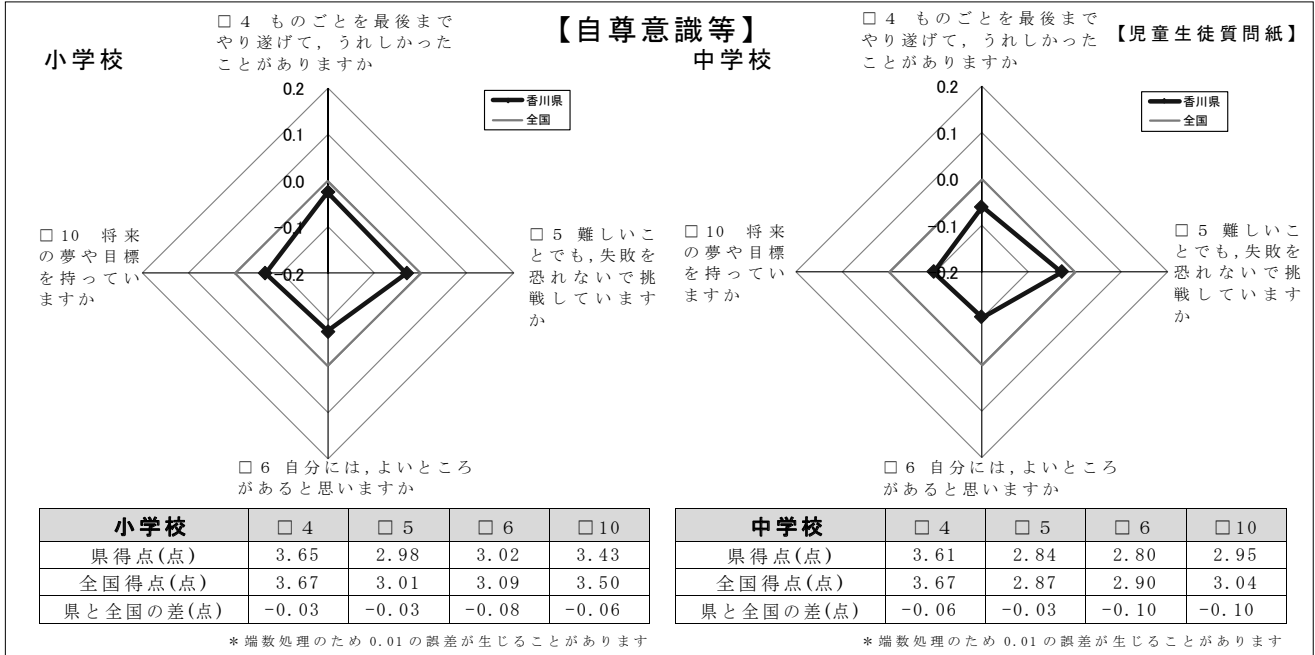
自尊意識等

本県の課題とされている「自尊意識等」にかかわる質問紙調査結果については、具体的にどのようなところに課題が見られましたか。また、平均正答率との関係は見られましたか。

Answer

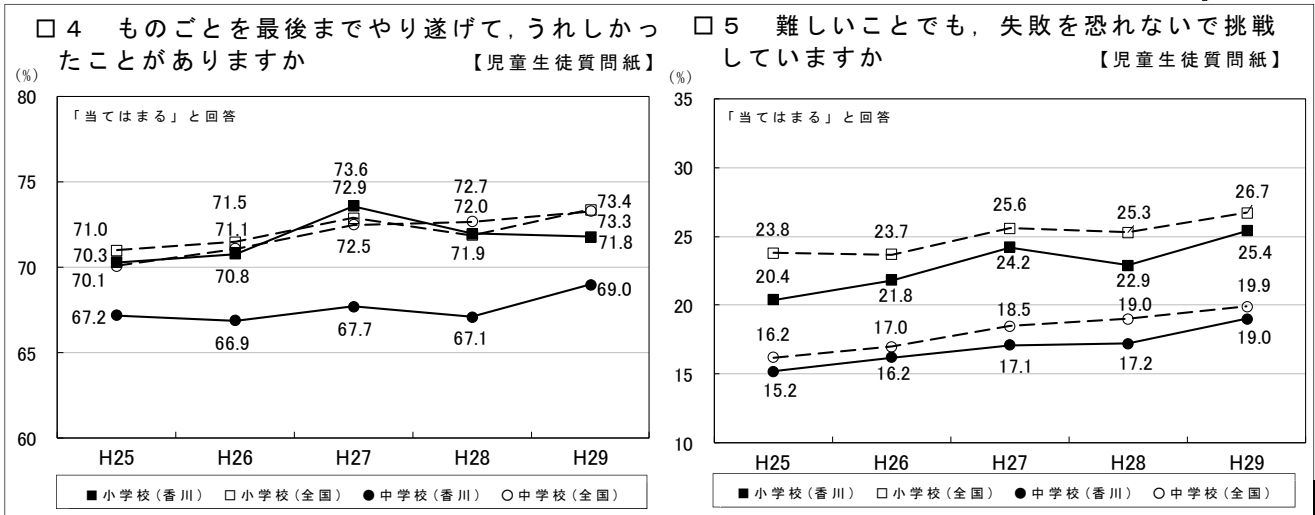
1. 自尊意識等に関する4つの項目では、小・中学校ともに全ての項目において全国を下回っている。
2. 「□5 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している」「□6 自分には、よいところがある」に「当てはまる」と回答した児童生徒の割合が、小・中学校ともに昨年度に比べて高くなり、全国との差が小さくなっている。
3. 「□4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」の質問と平均正答率の関係を見ると、肯定的に回答した児童生徒ほど平均正答率が高い。特に、小学校では、「当てはまる」と回答した児童の割合と「当てはまらない」と回答した児童の割合は、全ての調査区分で15ポイント以上の差がある。

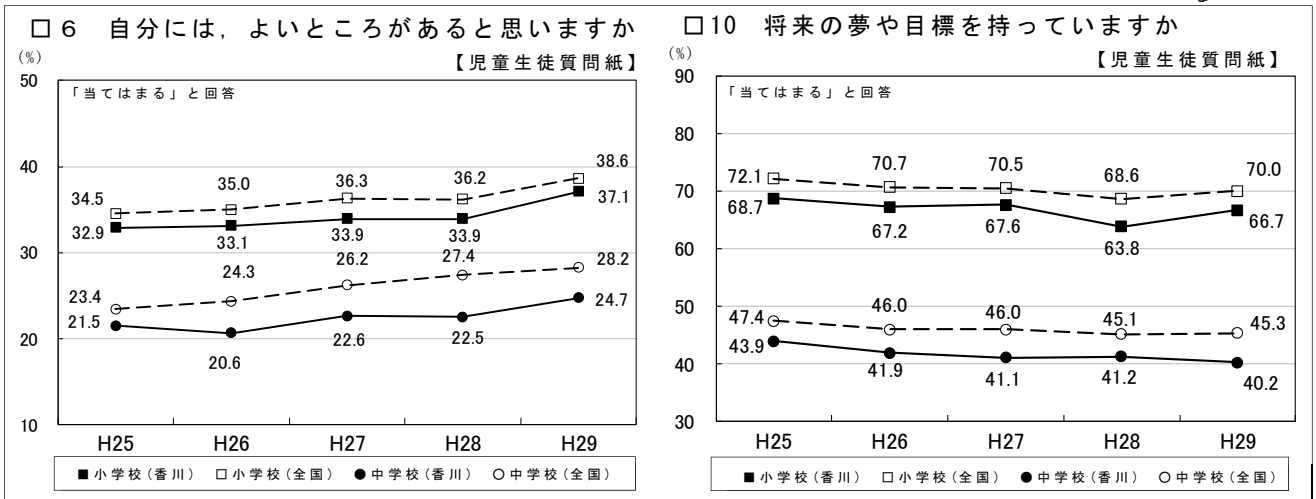
1 自尊意識等に関する4つの項目



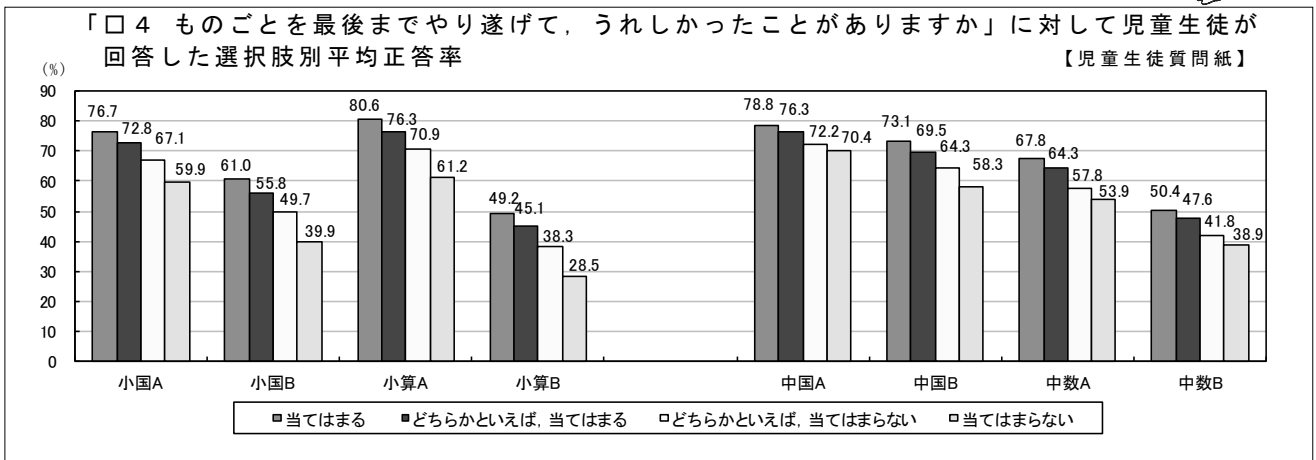
2 課題となる項目の推移

p 101





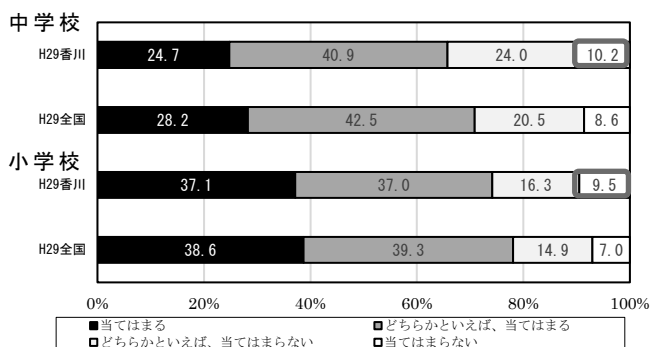
3 自尊意識等と平均正答率の関係



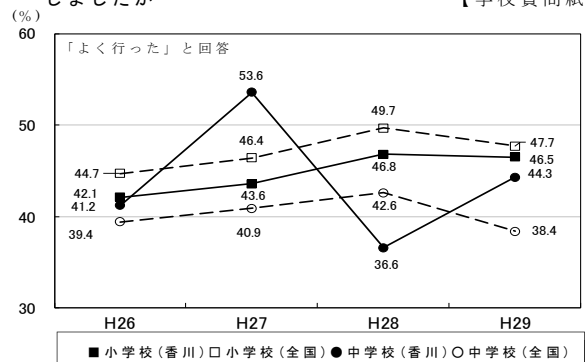
Column

◆意図的な評価を続けましょう◆

□ 6 自分には、よいところがあると思いますか
【児童生徒質問紙】



■ 51 学校生活の中で、児童(生徒)一人一人のよい点や可能性を見付け、児童(生徒)に伝えるなど積極的に評価しましたか
【学校質問紙】



「□ 6 自分にはよいところがあると思いますか」について、「当てはまらない」と回答した児童生徒の割合は、中学校で 10.2%，小学校で 9.5%です。

昨年度の Column で触れた「児童生徒への言葉かけ」に関して、教員の取組としては、「■ 51 学校生活の中で積極的に評価した」に「よく行った」との回答が増加傾向で、特に中学校では昨年度より 7.7 ポイント増加し、全国を上回りました。

学校生活での評価の機会を、教科等の授業時間だけでなく、休み時間、放課後の部活動等いろいろな場面が考えられます。今後も、児童生徒の取組の成果だけでなく、挑戦する意欲や取組の過程等を含めて、声かけをするなど、意図的、積極的な評価を続けていきましょう。

Question 5

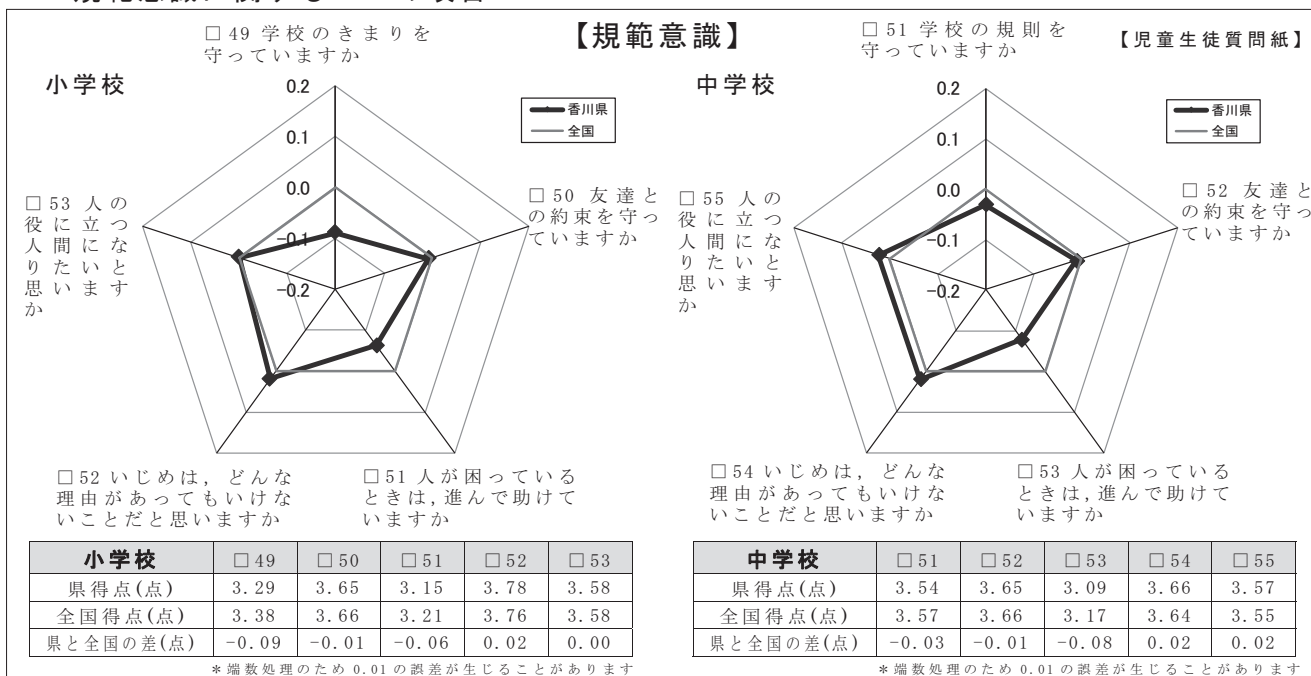
規範意識

昨年度より本県の課題とされている「規範意識」にかかわる質問紙調査結果については、具体的にどのようなところに課題が見られましたか。また、どのような回答状況の変化が見られましたか。

Answer

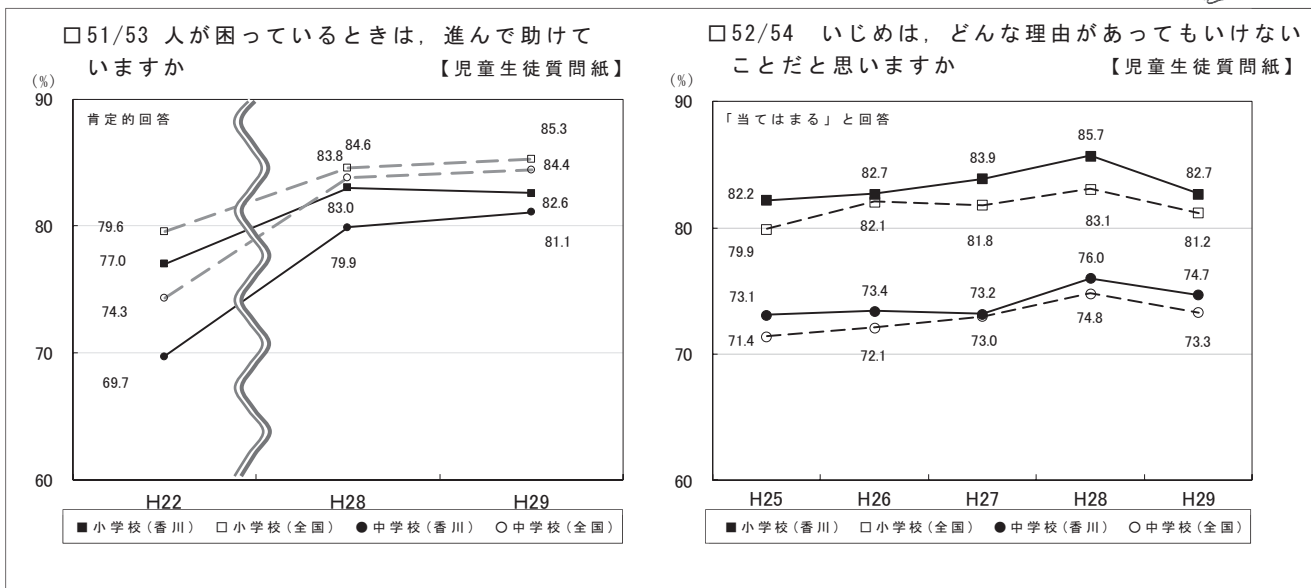
- 「51/53 人が困っているときは、進んで助けていますか」の質問に対して、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校で 2.7 ポイント、中学校で 3.3 ポイント全国を下回っており、小学校において全国との差が大きくなっている。
- 「52/54 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の質問に対して、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、全国より上回っているものの、昨年度に比べて、全国と同様に小学校で 3.0 ポイント、中学校で 1.3 ポイント下回っている。

1 規範意識に関する 5 つの項目



2 他の人とのかわりに関することについて

p 111



Question 6

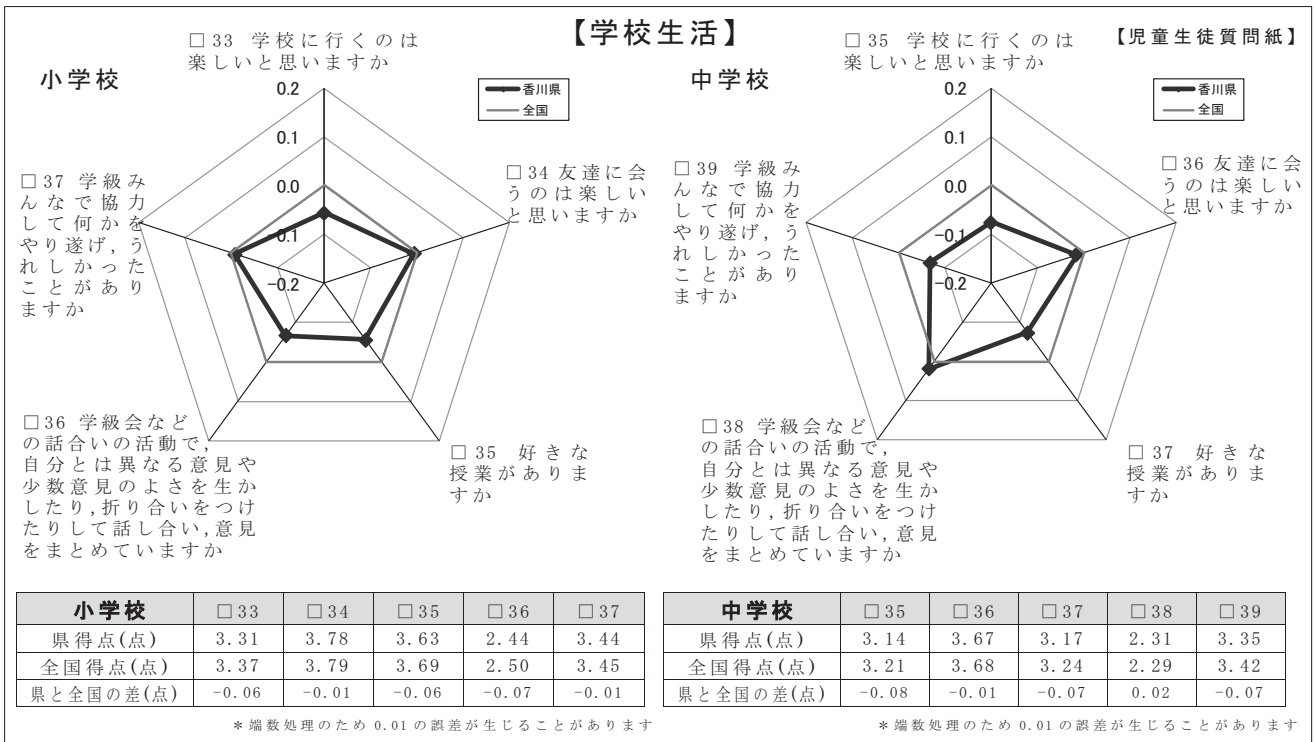
学校生活

「学校生活」にかかわる質問紙調査結果については、具体的にどのようなところに課題が見られましたか。また、どのような回答状況の変化が見られましたか。

Answer

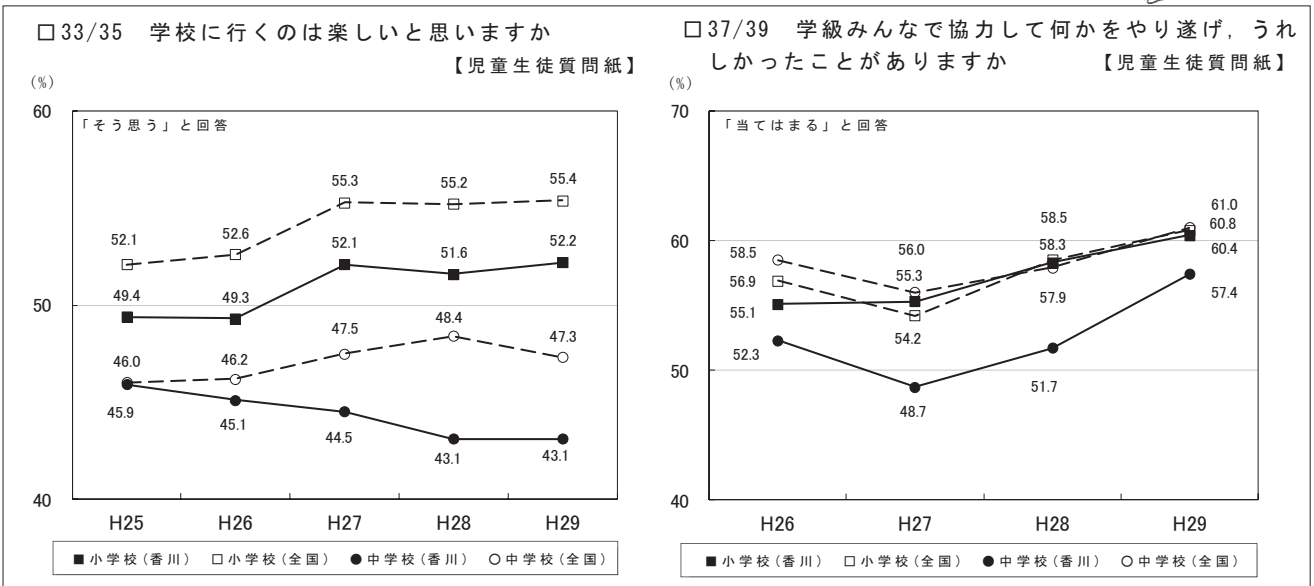
1. 学校生活に関する5つの項目では、小・中学校ともに「□35/37 好きな授業がありますか」「□33/35 学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問で課題が見られる。中学校で「□33/35」に対して、「そう思う」と回答した生徒の割合は、減少傾向が見られる。
2. 「□37/39 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか」の質問に対して、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向が見られる。

1 学校生活に関する5つの項目



2 学校や学級に対する意識

108, 109



Question 7

家庭学習

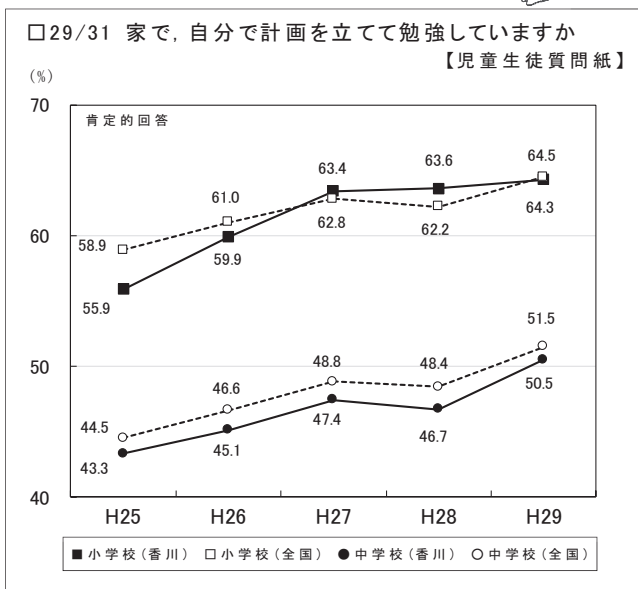
「家庭学習」にかかわる質問紙調査については、どのような結果になっていましたか。また、1日当たりの家庭での勉強時間は、どのような結果になっていましたか。

Answer

1. 「□29/31家で、自分で計画を立てて勉強していますか」の質問に対して、肯定的に回答している児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向にあり、今年度は最も高くなっている。
2. 「■97/95家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えましたか」の質問に対して、「よく行った」と回答している学校の割合は、小学校で昨年度より3.1ポイント増加している。
3. 「□15普段（月～金曜日）、家庭での1日当たりの勉強時間」に関する質問において、勉強時間は小・中学校ともに1～2時間と回答した児童生徒の割合が多い。

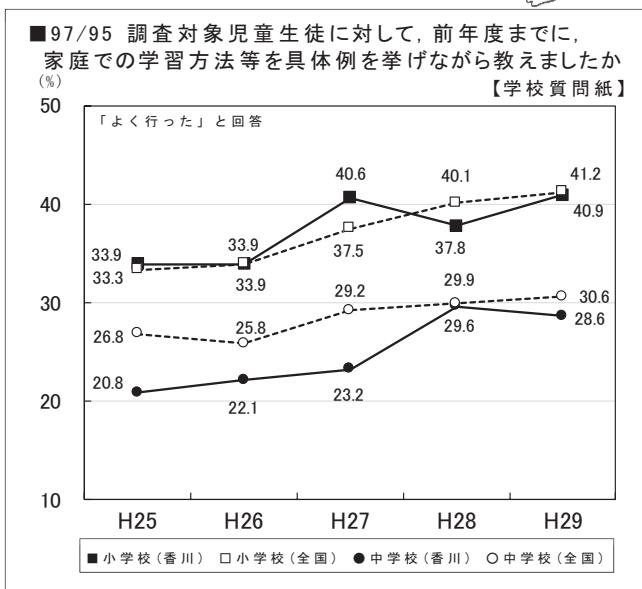
1 家庭での計画的な学習

p 107



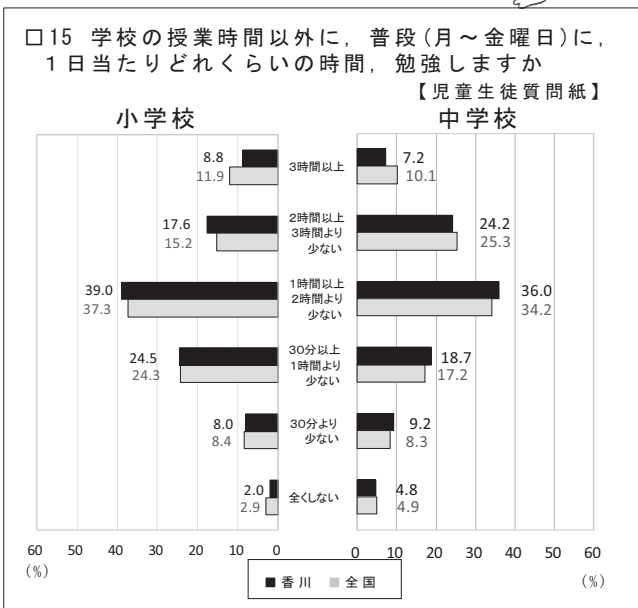
2 家庭での学習方法等の指導

p 138



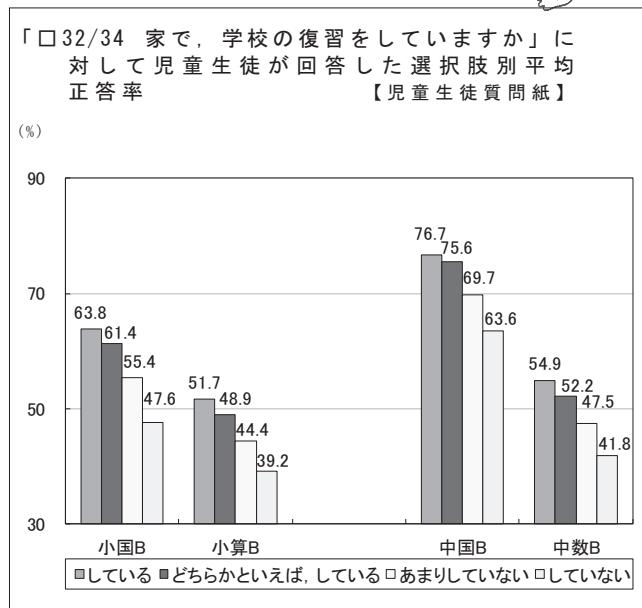
3 普段の1日当たりの勉強時間

p 104



4 家での復習と平均正答率の関係

p 108



Question 8

メディアの利用

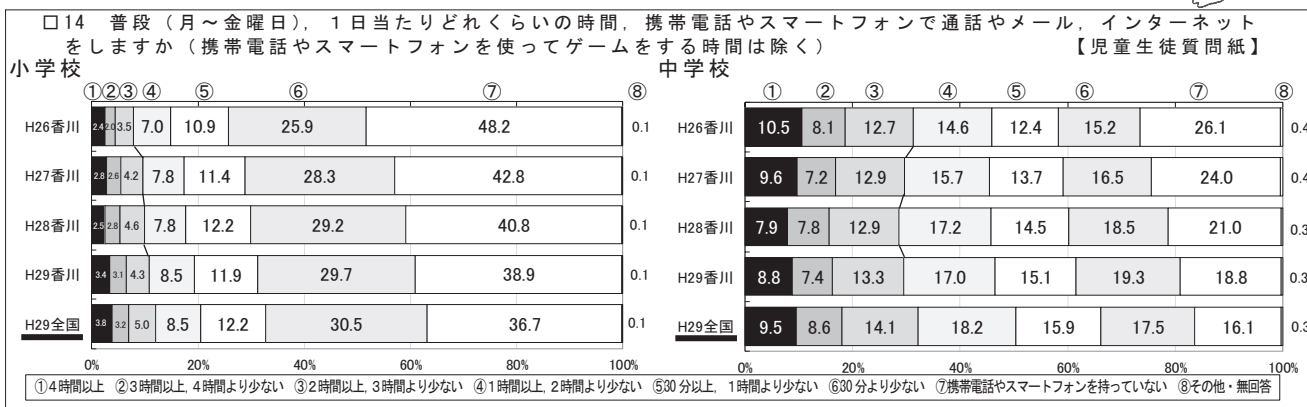
「メディアの利用」にかかわる質問紙調査については、どのような結果が見られましたか。また、平均正答率との関係はどうか。

Answer

- 「□14 1日2時間以上携帯電話やスマートフォンをしている」と回答した児童生徒の割合は、小学校で 1.2 ポイント、中学校で 2.7 ポイント全国平均を下回っている。携帯電話やスマートフォンを持っていないと回答した児童生徒の割合は、年々減少している。
- 1日当たり、携帯電話やスマートフォンで通話やメール等をする時間が長い児童生徒の方が、平均正答率が低い。

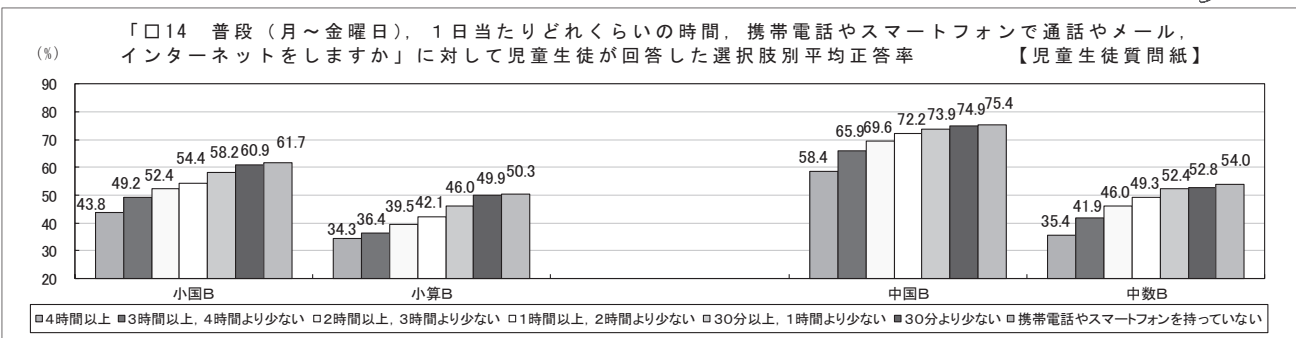
1 1日当たりの携帯電話やスマートフォンの使用時間の推移

p 103



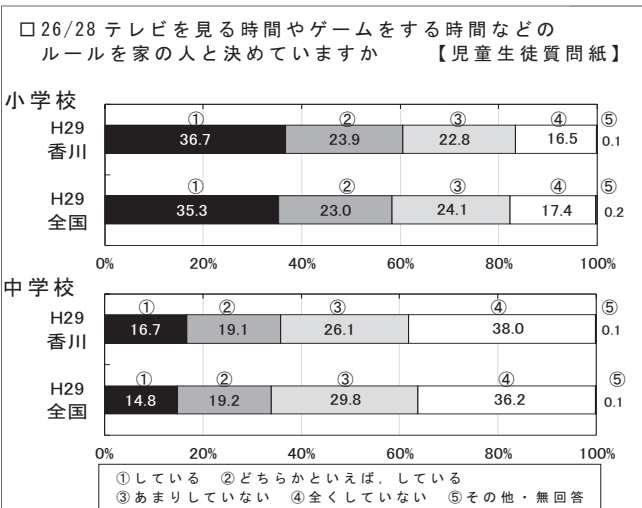
2 1日当たりの携帯電話やスマートフォンの使用時間と平均正答率の関係

p 103



3 ルールの共有について

p 107



Column

◆保護者とともに情報モラル教育を！◆
 内閣府の調査では、青少年がスマートフォンを利用する保護者の取組として、以下の結果が出ています。
 子供のネット状況を把握したり、フィルタリングを使ったりしている保護者は、小学校で約3割、中学校で約4割です。
 学校便りや学級PTA等を通して家庭と情報を共有しましょう。

	小学校	中学校
子供のネット利用状況を把握している	31.5%	41.9%
フィルタリングを使っている	27.8%	47.4%

内閣府「平成28年度 青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果（速報）」より

【質問紙調査】の結果から見る5年間の軌跡 ～香川県版～

【小学校】

【学校質問紙】香川県における平成25年度と平成29年度の結果の比較で、選択肢1(肯定)の回答が10pt以上増加した質問

質問番号	質問事項	H25 結果	H25からH29への UPpt	H29 結果
87	P T Aや地域の人が学校の諸活動(学校の美化、登下校の見守り、学校行事の支援など)にボランティアとして参加してくれますか	42.5	31.7	74.2
101	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	47.7	20.2	67.9
105	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	27.0	20.2	47.2
56	前年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	26.4	19.5	45.9
100	模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	61.5	18.4	79.9
89	保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	34.5	16.4	50.9
88	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	29.3	15.4	44.7
80	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	19.5	14.5	34.0
75	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の児童に対する授業の中で、児童の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫など)を行いましたか	19.0	14.3	33.3
111	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	66.7	13.2	79.9
99	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	45.4	11.8	57.2
39	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	37.4	11.0	48.4
26	指導計画について、知識・技能の活用に重点を置いて作成していますか	10.3	10.5	20.8
93	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、算数の指導として、児童に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	61.5	10.2	71.7

【児童生徒質問紙】(小学校)香川県における平成25年度と平成29年度の結果の比較で、選択肢1(肯定)の回答が5pt以上増加した質問

質問番号	質問事項	H25 結果	H25からH29への UPpt	H29 結果
89	調査問題の解答時間は十分でしたか(国語A)	23.9	26.5	50.4
57	5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	35.6	13.0	48.6
91	調査問題の解答時間は十分でしたか(算数A)	41.9	10.1	52.0
74	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	17.3	8.6	25.9
29	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	23.4	7.6	31.0
24	家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか	45.2	7.1	52.3
41	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	22.8	6.9	29.7
76	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	23.9	6.7	30.6
56	5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	46.5	6.1	52.6
32	家で、学校の授業の復習をしていますか	24.8	6.0	30.8
62	5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	38.6	5.9	44.5
82	算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	40.6	5.6	46.2
71	国語の授業の内容はよく分かりますか	28.2	5.6	33.8
25	携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	24.8	5.3	30.1
5	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	20.4	5.0	25.4

※ 平成29年度の香川県における質問紙調査への回答結果について、平成25年度調査の回答結果と比較し、選択肢1(肯定)の回答が学校質問紙は10pt以上、児童生徒質問紙は5pt以上増加している項目を選び、差が大きいものから順に示した。

【中学校】

【学校質問紙】香川県における平成25年度と平成29年度の結果の比較で、選択肢1(肯定)の回答が1Opt以上増加した質問

質問番号	質問事項	H25 結果	H25からH29への UPpt	H29 結果
98	模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	30.6	30.8	61.4
99	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	29.2	25.1	54.3
13	調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	30.6	20.8	51.4
107	学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか	45.8	19.9	65.7
34	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	22.2	17.8	40.0
87	保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	20.8	17.8	38.6
103	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	22.2	17.8	40.0
56	前年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	19.4	17.7	37.1
85	P T Aや地域の人が学校の諸活動(学校の美化、登下校の見守り、学校行事の支援など)にボランティアとして参加してくれますか	44.4	17.0	61.4
74	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の生徒に対する授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫など)を行いましたか	30.6	16.5	47.1
97	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	26.4	16.5	42.9
39	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	20.8	16.3	37.1
70	調査対象学年の生徒に対する数学の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	16.7	16.2	32.9
14	調査対象学年の生徒は、礼儀正しいと思いますか	19.4	14.9	34.3
90	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、数学の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	50.0	14.3	64.3
48	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底しましたか	54.2	12.9	67.1
69	調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか	48.6	11.4	60.0
67	調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか	23.6	10.7	34.3
86	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	19.4	10.6	30.0
60	調査対象学年の生徒に対して、数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少数人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	8.3	10.3	18.6
64	調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	11.1	10.3	21.4

【児童生徒質問紙】(中学校)香川県における平成25年度と平成29年度の結果の比較で、選択肢1(肯定)の回答が5Opt以上増加した質問

質問番号	質問事項	H25 結果	H25からH29への UPpt	H29 結果
59	1, 2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	15.5	22.9	38.4
94	調査問題の解答時間は十分でしたか(数学B)	35.0	14.9	49.9
64	1, 2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	12.5	14.6	27.1
8	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	42.6	10.6	53.2
58	1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	34.9	9.5	44.4
90	今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	49.9	9.2	59.1
26	家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか	36.2	7.1	43.3
76	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	13.8	6.4	20.2
84	数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	30.6	6.2	36.8
51	学校の規則を守っていますか	54.2	6.0	60.2
89	数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	46.4	6.0	52.4
92	調査問題の解答時間は十分でしたか(国語B)	51.6	5.7	57.3
30	家の人(兄弟姉妹を除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	53.8	5.6	59.4

～特集1～ 家庭や地域 社会等との連携

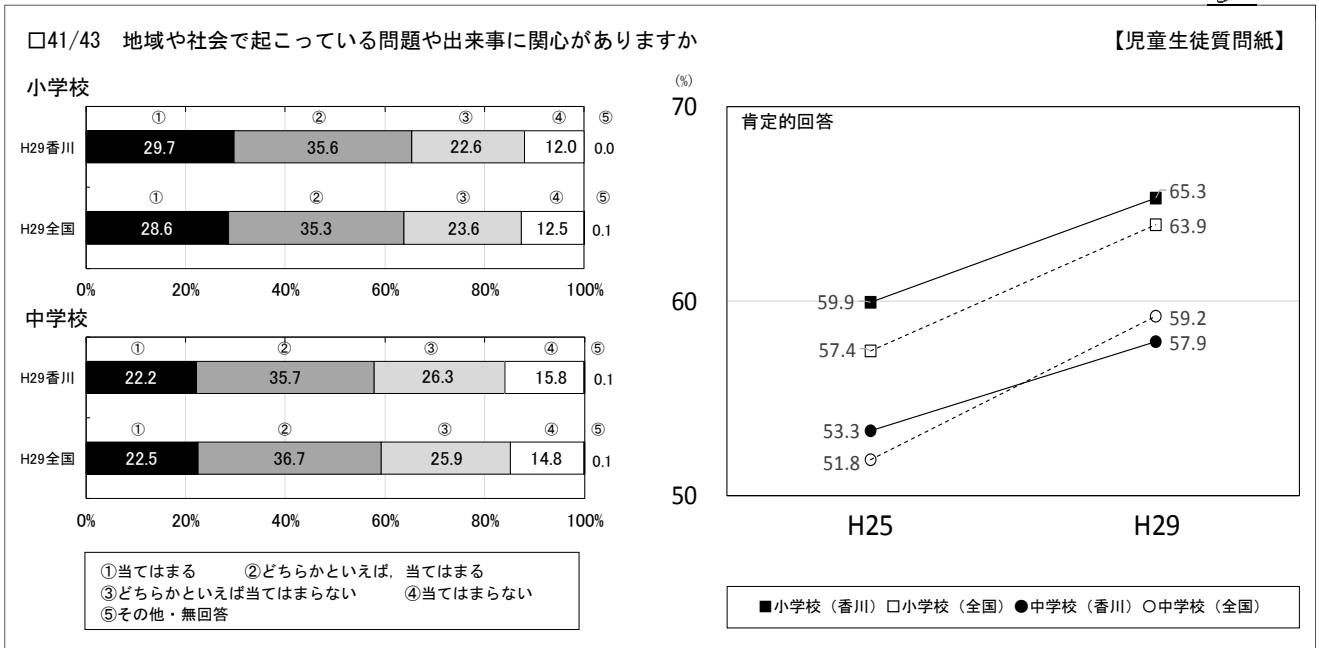
1. 「□41/43 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある」と肯定的に回答した児童生徒の割合が、小学校で65.3%、中学校で57.9%であり、小・中学校ともに増加傾向が見られる。

2. 地域や社会との連携に向けた取組として、「■87/85 PTA や地域の人々が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれる」の質問では、小学校では74.2%、中学校では61.4%の学校が「よく参加してくれる」と回答しており、昨年度と比較して10ポイント以上増加している。

新学習指導要領では、各学校が教育目標等を達成するためには、家庭や地域の人々とともに子どもを育てていくという視点に立ち、カリキュラム・マネジメントを通して家庭、地域社会との連携を深め、学校内外を通じた子どもの生活の充実と活性化を図ることが求められています。

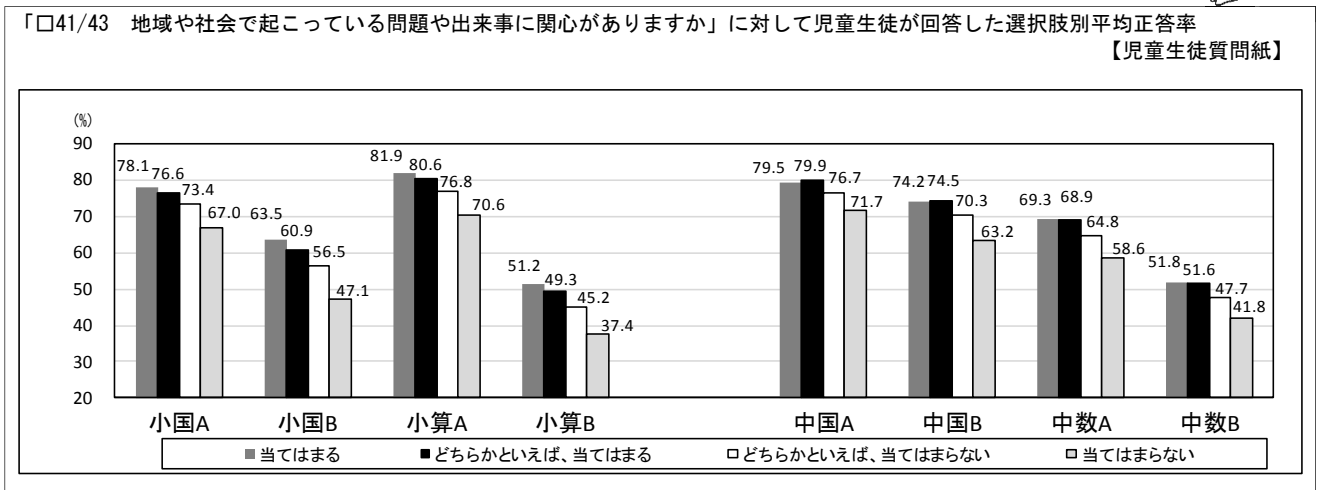
1 児童生徒の地域や社会への関心

p 109



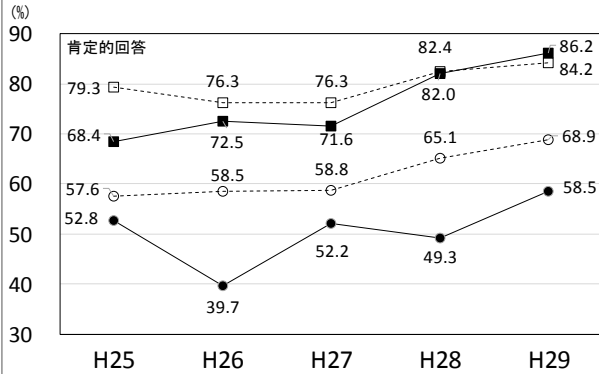
2 児童生徒の地域や社会への関心と平均正答率の関係

p 109



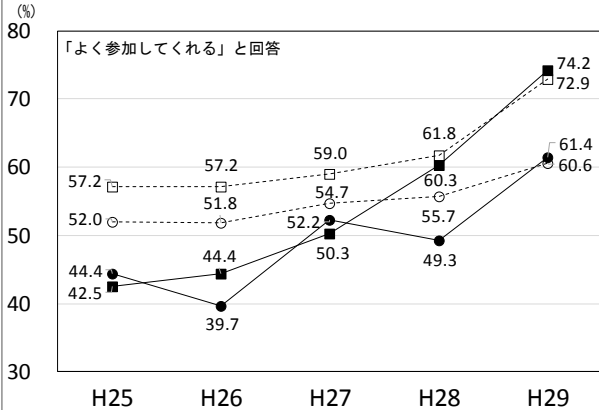
3 地域や社会との連携に向けた取組

■80/79 地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか 【学校質問紙】



■小学校(香川) □小学校(全国) ●中学校(香川) ○中学校(全国)

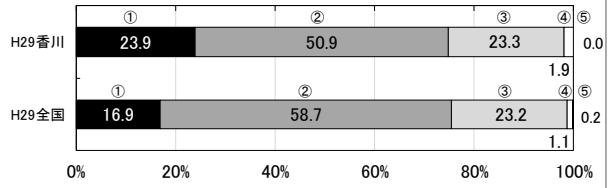
■87/85 PTAや地域の人が学校の諸活動(学校の美化、登下校の見守り、学校行事の支援など)にボランティアとして参加してくれますか 【学校質問紙】



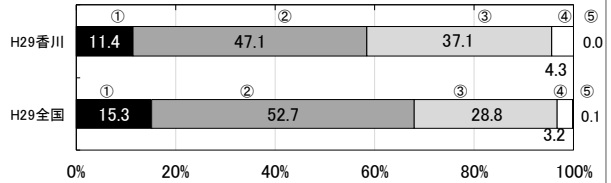
■小学校(香川) □小学校(全国) ●中学校(香川) ○中学校(全国)

■83/82 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行いましたか 【学校質問紙】

小学校

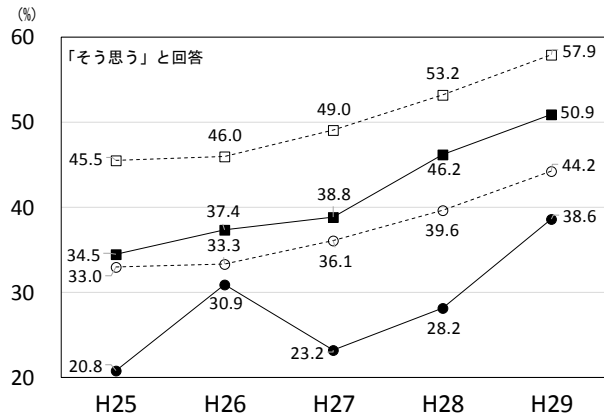


中学校



①よく行った ②どちらかといえば、行った ③あまり行っていない
④全く行っていない ⑤その他・無回答

■89/87 保護者や地域の方の学校支援ボランティアは、学校の教育水準の向上に効果がありましたか 【学校質問紙】



■小学校(香川) □小学校(全国) ●中学校(香川) ○中学校(全国)

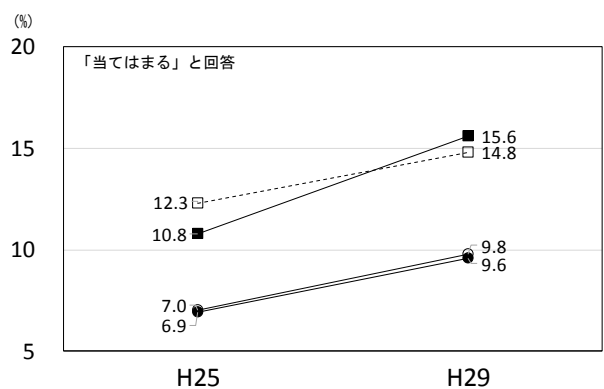
Column

◆教育の相乗効果◆

「社会に関われた教育課程」の実現に向けて、各学校の実態や課題に応じて、ボランティア等を通して子どもが地域のために活躍したり、保護者や地域の方の力を借りて教育活動を充実したりすることで、児童生徒と地域の双方に利点が生じ、効果が相乗的になります。

まずは、児童生徒とともに地域社会への働きかけ方を考えたり、保護者や地域の方の得意分野での関わり方を話し合ったりすることで、学校が育てたい子ども像を、社会と共有・連携しながら取り組むことが大切です。

□42/44 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか 【児童生徒質問紙】



■小学校(香川) □小学校(全国) ●中学校(香川) ○中学校(全国)

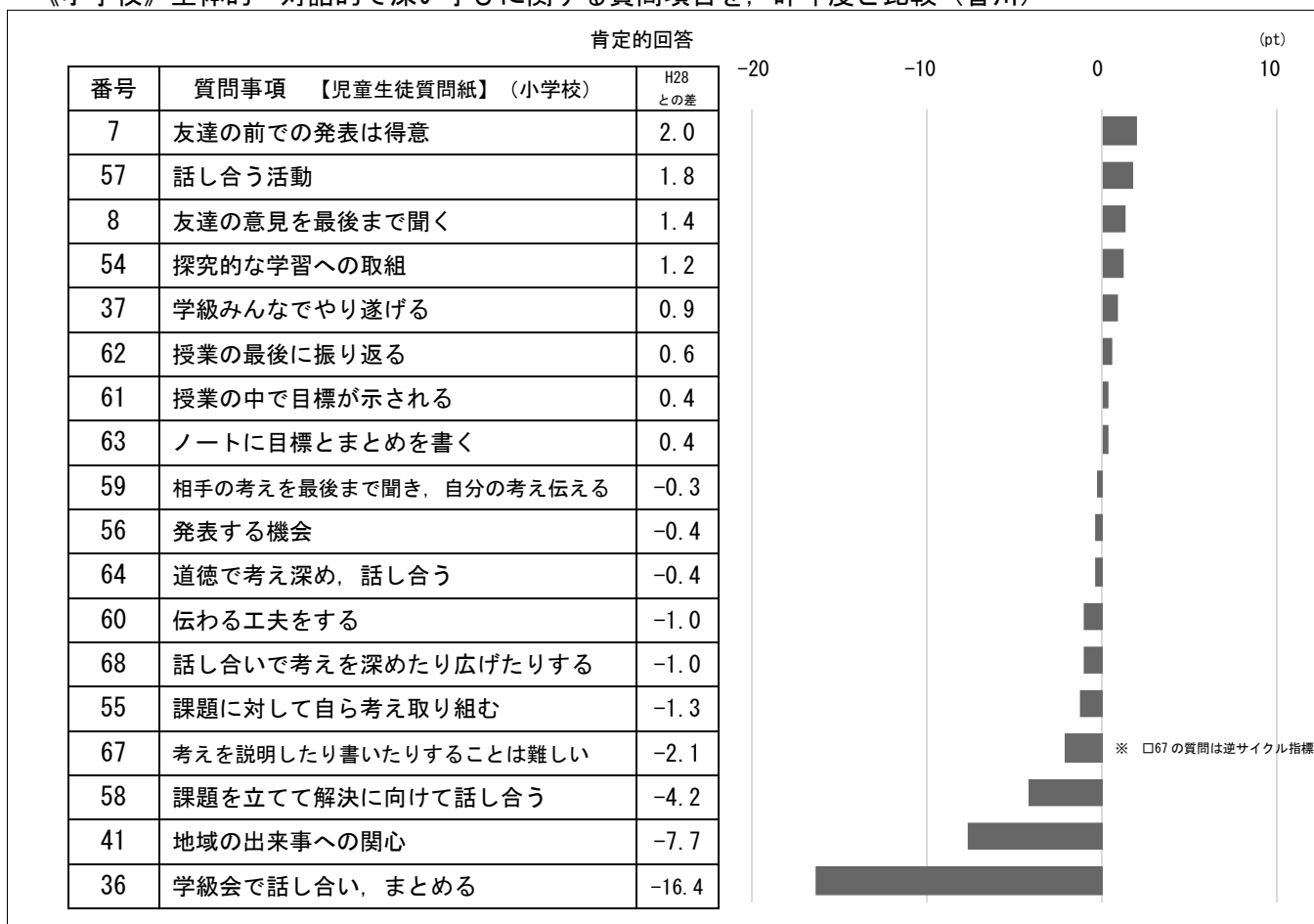
～特集2～

主体的・対話的で深い学び

1. 主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）に関する質問項目では、中学校で「□⁵⁶ 探究的な学習の取組」と「□⁵⁹ 話し合う活動」についての質問に肯定的に回答した生徒の割合が、昨年度と比べて5.4ポイント高くなった。
2. 「■¹⁵ 児童（生徒）は、話し合い活動で、考えを相手にしっかりと伝えることができている」「■¹⁷ 児童（生徒）は、話し合い活動で、考えを深めたり広げたりしている」と肯定的に回答した学校の割合は、小・中学校ともに増加傾向が見られる。

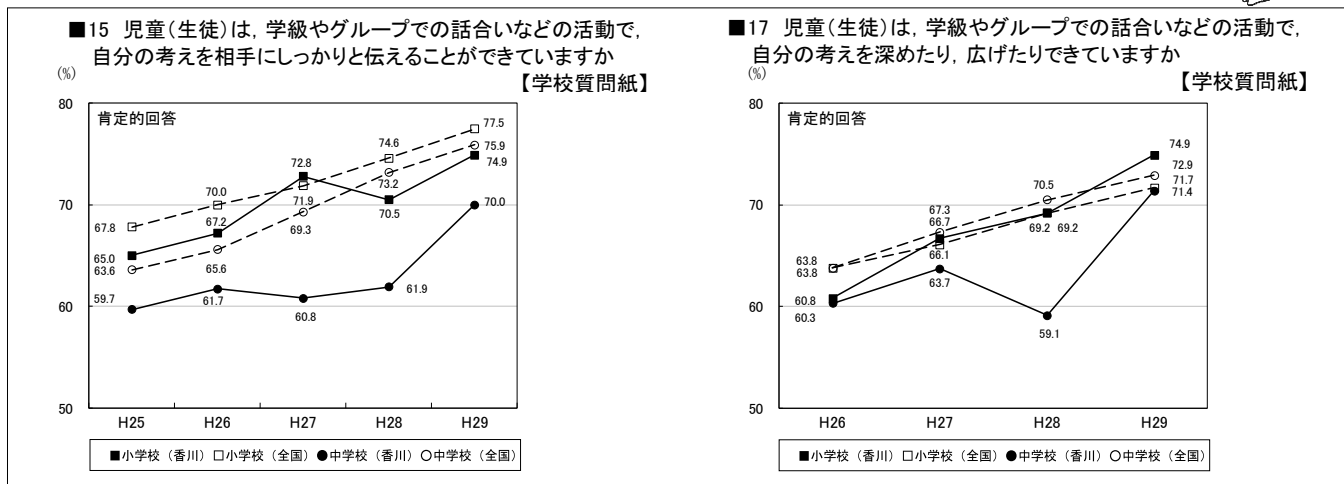
新学習指導要領では、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童生徒の主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の実現に向けた授業改善を行うことが求められています。

《小学校》主体的・対話的で深い学びに関する質問項目を、昨年度と比較（香川）

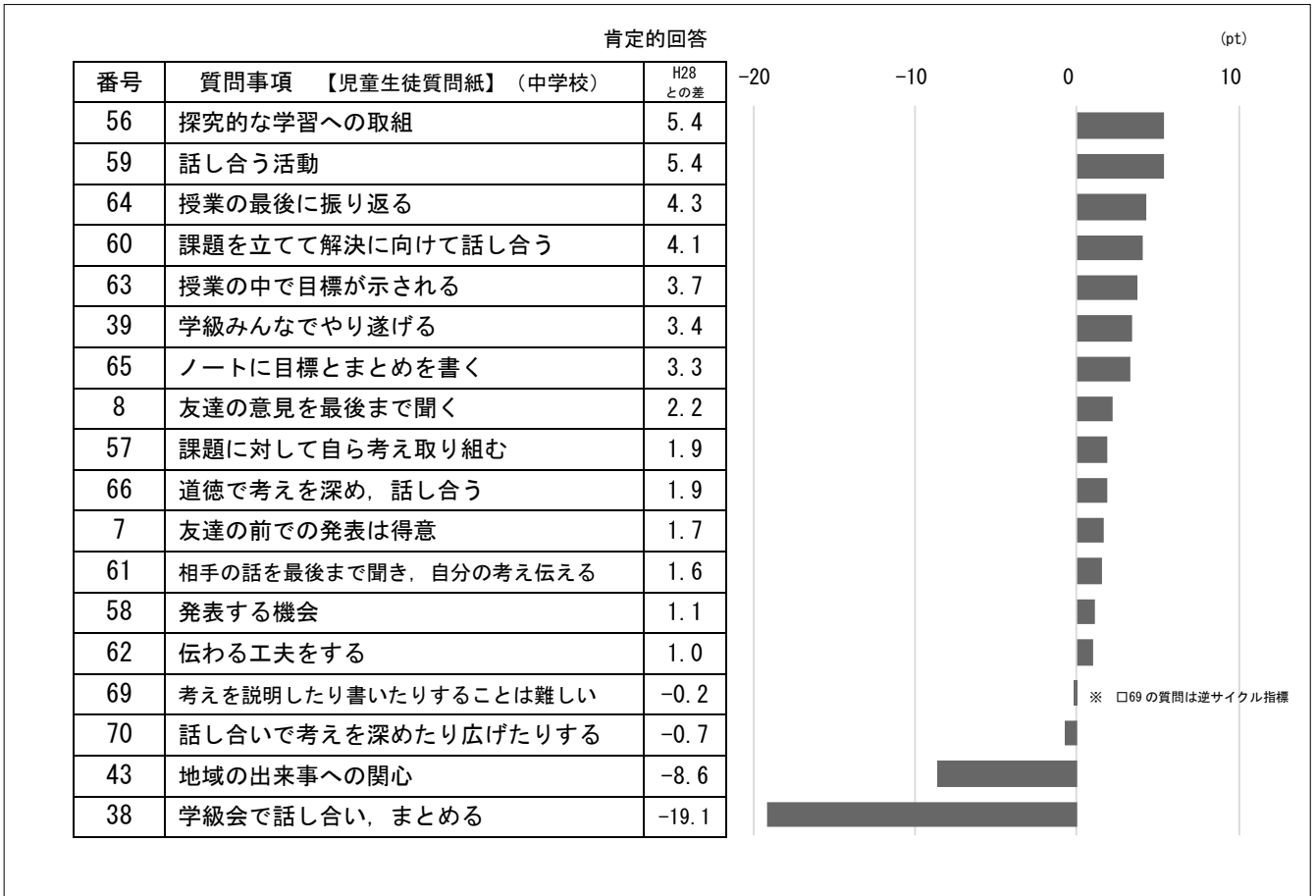


学校質問紙の質問事項との関連

p 125

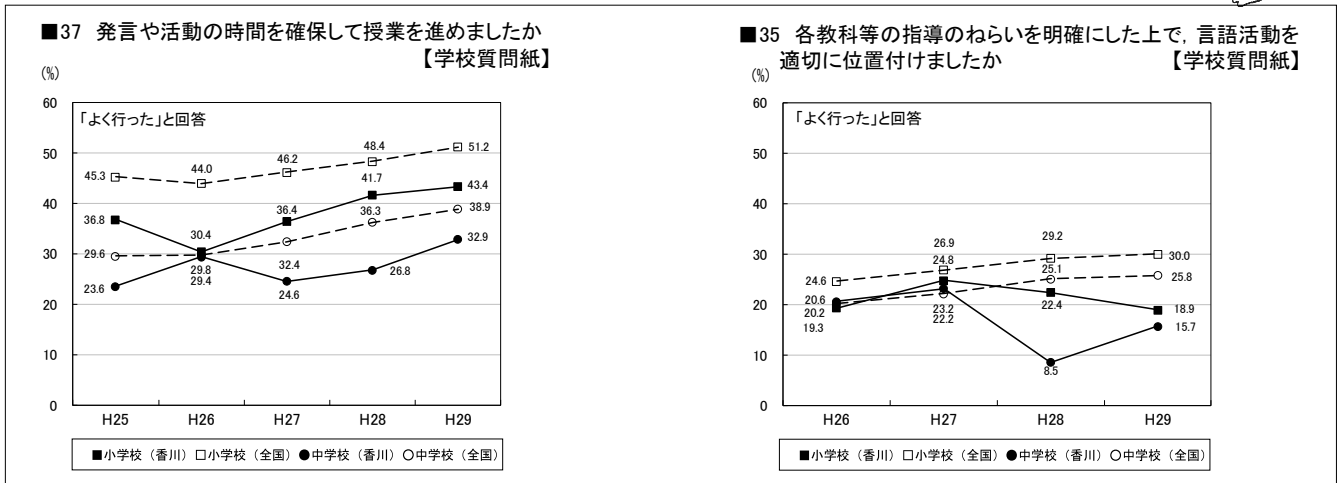


《中学校》主体的・対話的で深い学びに関する質問項目を、昨年度と比較(香川)



学校質問紙の質問事項との関連

p 128



Column

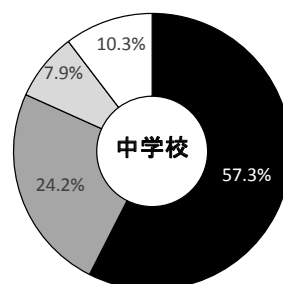
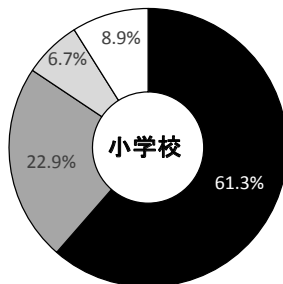
p 112, 114

◆話し合う目的の共有を◆

小・中学校ともに、「話し合う活動をよく行った」には肯定的に回答し、「話し合う活動で自分の考えを深めたり広げたりできている」には否定的に回答した児童生徒の割合が、2割以上見られます。

話し合う目的を児童生徒と共有し、話し合いの結果、目的に対する考えの深まりや広がりがあったか、振り返らせることが大切です。

「□57/59 授業では、学級の友達と(生徒)の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか」と「□68/70 学級の友達と(生徒)の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思いますか」のクロス集計



■話し合う活動:肯定 深める広げる:肯定
■話し合う活動:肯定 深める広げる:否定
■話し合う活動:否定 深める広げる:肯定
□話し合う活動:否定 深める広げる:否定


～特集3～

カリキュラム・マネジメント

1. 「^{■27} 指導計画について、言語活動に重点を置いて作成している」に肯定的に回答した学校の割合は、小・中学校ともに増加傾向にある。
2. 「^{■59} 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っている」に肯定的に回答した学校の割合は、小学校で96.3%、中学校で95.8%である。

新学習指導要領では、各学校で、児童生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと、教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと、教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと等を通して、教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図ることに努めるよう示されています。

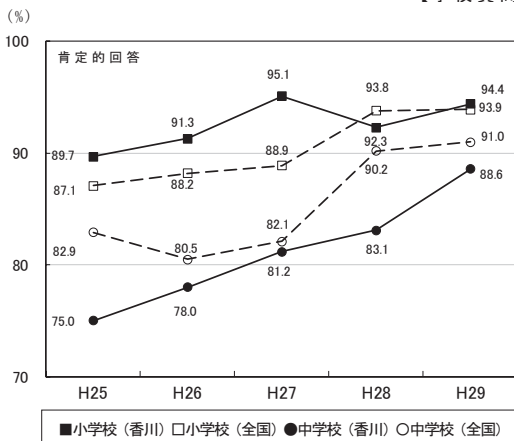
カリキュラム・マネジメントの3つの側面から

 p 127, 132

【教科等横断的な視点で内容を組織的に配列した指導計画】

■27 指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか

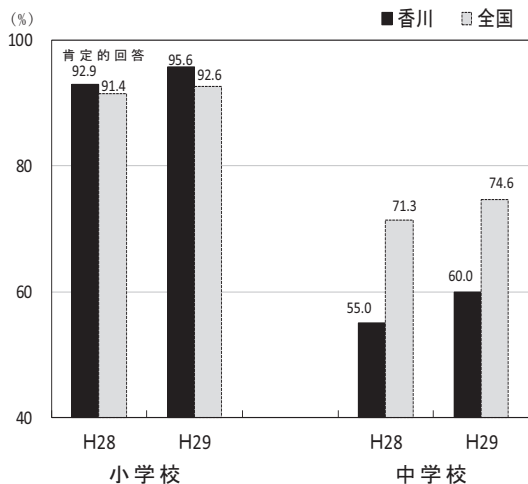
【学校質問紙】



【人的・物的資源等の活用】

■31 指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

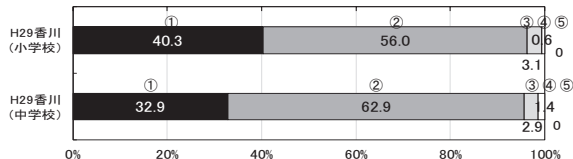
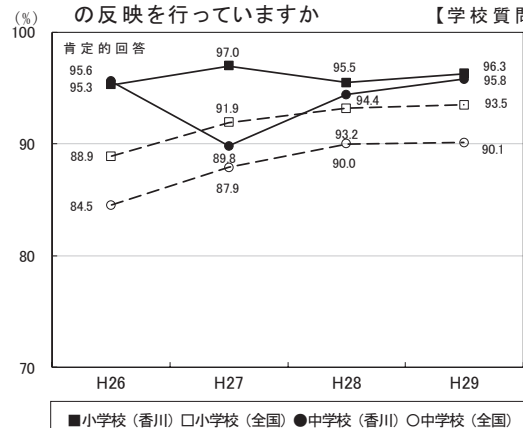
【学校質問紙】



【PDCAサイクルの確立】

■59 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか

【学校質問紙】



- ①よく行っている
- ②どちらかといえば、行っている
- ③ほとんど行っていない
- ④地方公共団体における独自の学力調査を実施していない
- ⑤その他・無回答

Column

◆学校に関わる全ての人で、カリキュラム・マネジメントを！◆

各学校で掲げられている教育目標の実現には、カリキュラム・マネジメントの充実が重要です。アクティブ・ラーニングと連動させて授業改善を全職員で進めたり、児童生徒と教師がともに学校文化を創ったりするために、3つの側面から迫っていきましょう。

まずは、本調査の結果をもとに自校の実態と課題を把握し、学校評価や職員会議等で教育目標の実現のための改善策を全教職員で協議しましょう。

(香川県教育センター「アクティブ・ラーニング」スズメ in かがわ Leaf 5)より)

Ⅲ 教科に関する調査結果及び分析

1 小学校 国語 <調査区分の分析・検証>

概要

- 国語Aについては、県と全国平均正答率の比較等から、全国と同等である。
- 国語Bについては、県と全国平均正答率の比較等から、全国を上回っている。

■平成 29 年度調査結果の集計値

小学校国語A	児童数	学校数	平均正答数	平均正答率 (%)
県 (公立)	8,127	159	11.3 / 15	75
全国(公立)	999,683	19,456	11.2 / 15	74.8

小学校国語B	児童数	学校数	平均正答数	平均正答率 (%)
県 (公立)	8,128	159	5.3 / 9	59
全国(公立)	999,498	19,456	5.2 / 9	57.5

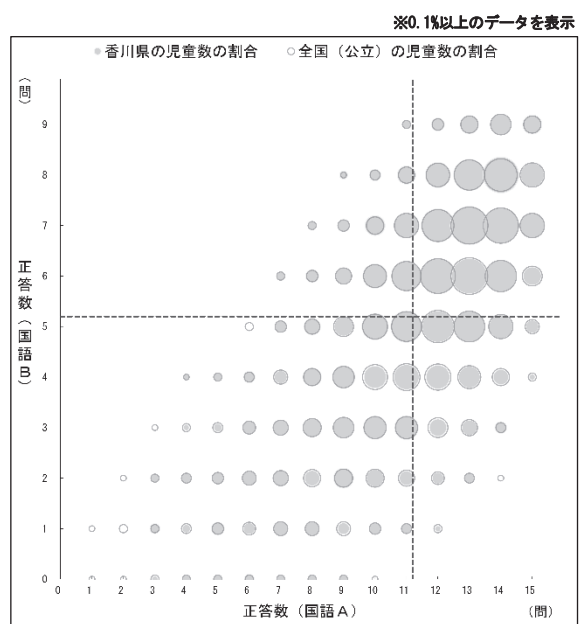
■平成 25 年度～平成 29 年度の県と全国の調査結果

小学校国語A	(参考) H25	(参考) H26	(参考) H27	(参考) H28	H29
県(公立)平均正答率 (%)	66.8	75.5	72.3	75.0	75
全国(公立)平均正答率 (%)	62.7	72.9	70.0	72.9	74.8
県と全国との差 (pt)	4.1	2.6	2.3	2.1	—

小学校国語B	(参考) H25	(参考) H26	(参考) H27	(参考) H28	H29
県(公立)平均正答率 (%)	52.9	58.8	69.5	59.5	59
全国(公立)平均正答率 (%)	49.4	55.5	65.4	57.8	57.5
県と全国との差 (pt)	3.5	3.3	4.1	1.7	—

■小学校 国語A－国語Bの相関

児童数	8,079	
全国(公立)国語A平均正答数	11.2	
全国(公立)国語B平均正答数	5.2	
児童の正答数分布状況 (左:児童数 右:児童数の割合 (%))	国語A・国語Bともに平均以上	3,195 39.5
	国語Aは平均以上 国語Bは平均未満	1,225 15.2
	国語Aは平均未満 国語Bは平均以上	971 12.0
	国語A・国語Bともに平均未満	2,688 33.3
相関係数	0.630	



※グラフの点線は、全国(公立)の平均正答数を表す

■平成 29 年度領域等別調査結果

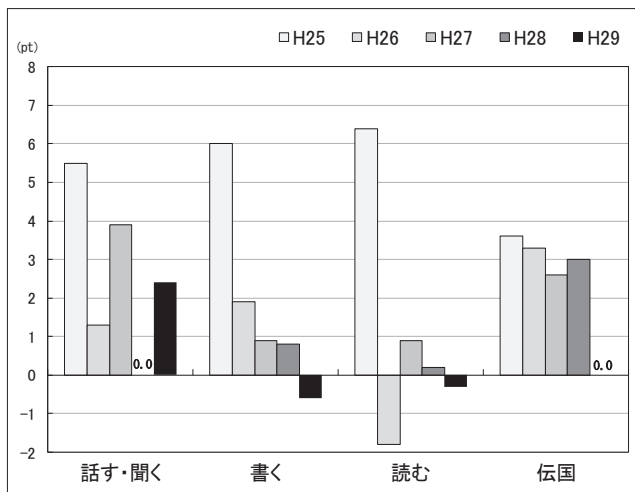
学習指導要領の領域等	国語 A				国語 B			
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
県(公立)平均正答率(%)	71.6	60.0	69.9	78.0	67.4	56.3	49.9	
全国(公立)平均正答率(%)	69.2	60.6	70.2	78.0	64.9	53.4	49.2	
県と全国との差(pt)	2.4	▲0.6	▲0.3	0.0	2.5	2.9	0.7	

■平成 25 年度～平成 29 年度の領域等別調査結果

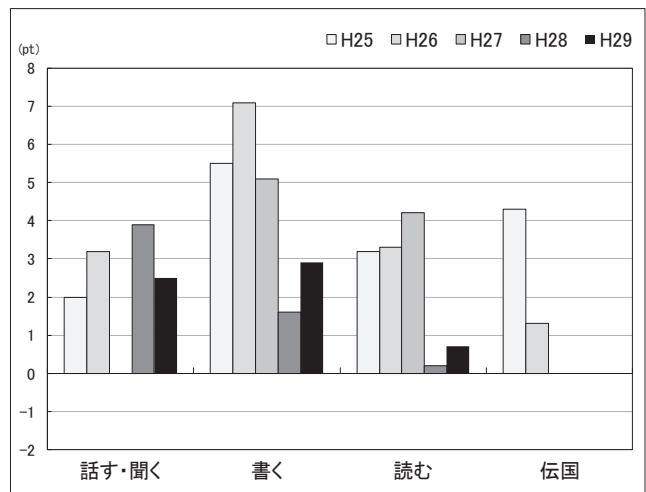
年度	国語 A					
	H25	H26	H27	H28	H29	
話すこと・聞くこと	県(公立)(%)	48.7	73.7	56.9	79.2	71.6
	全国(公立)(%)	43.2	72.4	53.0	79.2	69.2
	差(pt)	5.5	1.3	3.9	0.0	2.4
書くこと	県(公立)(%)	59.0	74.1	86.9	73.6	60.0
	全国(公立)(%)	53.0	72.2	86.0	72.8	60.6
	差(pt)	6.0	1.9	0.9	0.8	▲0.6
読むこと	県(公立)(%)	66.5	66.7	56.1	78.7	69.9
	全国(公立)(%)	60.1	68.5	55.2	78.5	70.2
	差(pt)	6.4	▲1.8	0.9	0.2	▲0.3
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	県(公立)(%)	66.2	77.0	79.8	74.1	78.0
	全国(公立)(%)	62.6	73.7	77.2	71.1	78.0
	差(pt)	3.6	3.3	2.6	3.0	0.0

年度	国語 B					
	H25	H26	H27	H28	H29	
話すこと・聞くこと	県(公立)(%)	66.8	54.4		55.0	67.4
	全国(公立)(%)	64.8	51.2		51.1	64.9
	差(pt)	2.0	3.2		3.9	2.5
書くこと	県(公立)(%)	49.3	41.5	66.2	55.0	56.3
	全国(公立)(%)	43.8	34.4	61.1	53.4	53.4
	差(pt)	5.5	7.1	5.1	1.6	2.9
読むこと	県(公立)(%)	51.1	60.6	72.3	69.5	49.9
	全国(公立)(%)	47.9	57.3	68.1	69.3	49.2
	差(pt)	3.2	3.3	4.2	0.2	0.7
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	県(公立)(%)	68.1	71.1			
	全国(公立)(%)	63.8	69.8			
	差(pt)	4.3	1.3			

領域等別の県と全国の平均正答率の差の推移【国語 A】



領域等別の県と全国の平均正答率の差の推移【国語 B】



問題別調査結果【国語A】

平成29年度全国学力・学習状況調査

小学校調査

問題別調査結果【国語A：主として知識】 香川県一児童（公立）

・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	香川県（公立）	全国（公立）	対象児童数	香川県（公立）	全国（公立）
	159	19,456		8,127	999,683

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		香川県-全国 (pt)
			香川県（公立）	全国（公立）	
	全体	15	75	74.8	0.2
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	1	71.6	69.2	2.4
	書くこと	2	60.0	60.6	-0.6
	読むこと	3	69.9	70.2	-0.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	11	78.0	78.0	0.0
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0			
	話す・聞く能力	1	71.6	69.2	2.4
	書く能力	2	60.0	60.6	-0.6
	読む能力	3	69.9	70.2	-0.3
	言語についての知識・理解・技能	11	78.0	78.0	0.0
問題形式	選択式	9	71.8	71.7	0.1
	短答式	6	80.2	79.4	0.8
	記述式	0			

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		香川県-全国 (pt)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	香川県（公立）	全国（公立）	香川県（公立）	全国（公立）	正答率	無解答率
1	学級文集のタイトルを決める話し合いにおける野村さんの報告の説明として適切なものを選択する	互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合う	3・4 オ				○				○			71.6	69.2	0.1	0.1	2.4	0.0	
2一	お礼の気持ちを伝えるために、どのような内容を書いているのか、書かれている内容の説明を明確にして適切なものを選択する	目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く	5・6 ウ				○				○			78.6	79.7	0.1	0.1	-1.1	0.0	
2二	手紙の後付けに必要な、日付、署名、宛て名のそれぞれの位置について、適切なものを選択する	手紙の構成を理解し、後付けを書く	5・6 イ				○				○			41.4	41.5	0.2	0.3	-0.1	-0.1	
3	学校新聞を書くために、「時の記念日」についての【資料】から、小野さんと今村さんが中心に読むとよい段落をそれぞれ選択する	目的に応じて、文章の中から必要な情報を見付けて読む		3・4 イ				○			○			77.0	74.4	0.2	0.5	2.6	-0.3	
4一	俳句の情景について考えたこととして適切なものを選択する	俳句の情景を捉える		5・6 エ	3・4 (1ア) (7)			○	○	○				77.7	79.4	0.2	0.5	-1.7	-0.3	
4二	グループの話し合いを通して見付けた俳句のよさとして適切なものを選択する		5・6 エ	3・4 (1ア) (7)				○	○	○				55.0	57.0	0.5	0.7	-2.0	-0.2	
5ア	ことわざの使い方の例として適切なものを選択する (三度目の正直)	ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる		3・4 (1ア) (イ)						○	○			90.4	90.0	0.5	0.8	0.4	-0.3	
5イ	ことわざの使い方の例として適切なものを選択する (もちはもち屋)		3・4 (1ア) (イ)					○	○					85.3	83.6	0.6	1.0	1.7	-0.4	
6	【「外郎売」の一部】を音読して気が付いたことの説明として適切なものを選択する	古文における言葉の響きやリズムを楽しみながら読む		5・6 (1ア) (7)						○	○			68.8	71.1	1.1	1.6	-2.3	-0.5	
7(1)	漢字を書く (参加たいしょう)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く		5・6 (1ア) (7)						○	○			41.5	42.0	6.0	10.6	-0.5	-4.6	
7(2)	漢字を書く (4年生のまほう者)		5・6 (1ア) (7)							○	○			81.0	80.0	2.7	4.6	1.0	-1.9	
7(3)	漢字を読む (申し込み期限)		5・6 (1ア) (7)							○	○			95.0	94.5	1.8	3.0	0.5	-1.2	
7(4)	漢字を読む (墓路室前)		5・6 (1ア) (7)							○	○			89.9	88.8	1.9	3.0	1.1	-1.1	
7(5)	漢字を書く (箱が空いてあります)		学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く		5・6 (1ア) (7)						○	○			78.0	76.8	7.9	11.8	1.2	-3.9
7(6)	漢字を読む (指示)		学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む		5・6 (1ア) (7)						○	○			96.0	94.5	1.7	2.9	1.5	-1.2

問題別調査結果【国語B】

平成29年度全国学力・学習状況調査

小学校調査

問題別調査結果【国語B：主として活用】 香川県一児童（公立）

・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	香川県（公立）	全国（公立）	対象児童数	香川県（公立）	全国（公立）
	159	19,456		8,128	999,498

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		香川県－全国 (pt)
			香川県（公立）	全国（公立）	
全体					
		9	59	57.5	1.5
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	67.4	64.9	2.5
	書くこと	5	56.3	53.4	2.9
	読むこと	3	49.9	49.2	0.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	0			
	国語への関心・意欲・態度	3	46.5	41.7	4.8
評価の観点	話す・聞く能力	3	67.4	64.9	2.5
	書く能力	5	56.3	53.4	2.9
	読む能力	3	49.9	49.2	0.7
	言語についての知識・理解・技能	0			
	選択式	5	64.3	64.6	-0.3
問題形式	短答式	1	69.9	69.2	0.7
	記述式	3	46.5	41.7	4.8

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

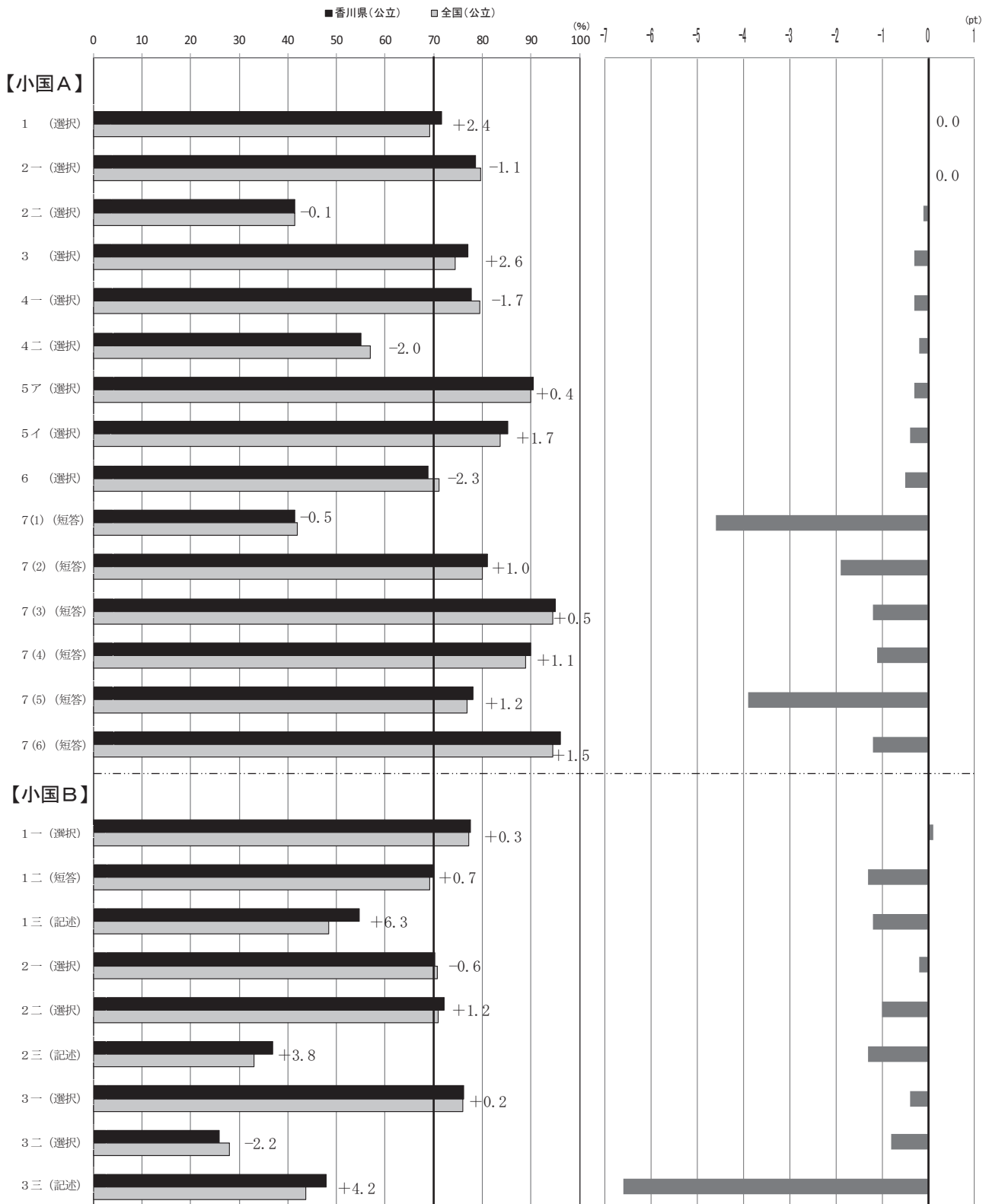
問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		香川県－全国 (pt)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	香川県（公立）	全国（公立）	香川県（公立）	全国（公立）	正答率
1一	スピーチの練習の様子を記録した動画を見る目的として、適切なものを選択する	動画を見る目的を捉えることを通して、目的や意図に応じ、適切な言葉遣いで話す	5-6 イ				○				○			77.5	77.2	0.6	0.5	0.3	0.1
1二	グループの話し合いの中で、石田さんたちは、スピーチメモを使うことによさについてどのように考えているかについて書く	話の構成を工夫して話することができるなどのスピーチメモのよさを捉える	5-6 イ				○				○			69.9	69.2	2.5	3.8	0.7	-1.3
1三	折り紙のみりよくについて、スピーチメモとグループの話し合いで出された意見を基に書く	目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話す	5-6 イ	5-6 ウ			○	○	○		○			54.7	48.4	1.4	2.6	6.3	-1.2
2一	【緑のカーテン作りへの協力をお願いします】における文章の構成の工夫として当てはまるものを選択する	目的や意図に応じて、文章全体の構成を考える	5-6 イ				○				○			70.2	70.8	0.5	0.7	-0.6	-0.2
2二	【友達の考え】と同じ考えの人を説得するために引用する文章を、【『緑のカーテンを始めよう』の一部】から選択する	目的や意図に応じ、引用して書く	5-6 エ				○				○			72.1	70.9	2.2	3.2	1.2	-1.0
2三	「水やりに協力してくれる人をぼ集めます」の【イ】に入る内容を、中学生からの【アドバイス】を基に書く	目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書く	5-6 ウ				○		○		○			36.8	33.0	1.5	2.8	3.8	-1.3
3一	「きつねの写真」を読み、登場人物の相互関係と場面についての描写を捉え、【A】に当てはまる言葉として適切なものを選択する	登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉える		5-6 エ						○	○			76.1	75.9	2.2	2.6	0.2	-0.4
3二	「きつねの写真」を読んだあとの話し合いにおけるア・イの発言の意図として、適切なものをそれぞれ選択する	自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉える		5-6 オ						○	○			25.8	28.0	2.4	3.2	-2.2	-0.8
3三	「きつねの写真」から取り上げた言葉や文を基に、松ぞうじいさんとび吉がきつねだと考えたわけをまとめて書く	物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる	5-6 ウ	5-6 エ			○	○	○		○			47.9	43.7	12.8	19.4	4.2	-6.6

■問題別の県と全国の正答率，無解答率の比較

【領域等】	【評価観点】	【問題形式】
話すこと・聞くこと : 話す 書くこと : 書く 読むこと : 読む 伝的な言語文化と国語の特質に関する事項 : 伝国	国語への関心・意欲・態度 : 関心 話す・聞く能力 : 話す 書く能力 : 書く 読む能力 : 読む 言語についての知識・理解・技能 : 言語	選択式 : 選択 短答式 : 短答 記述式 : 記述 (話す) ※ 「話すこと・聞くこと」における記述 記述 (書く) ※ 「書くこと」における記述 記述 (読む) ※ 「読むこと」における記述

問題別正答率の比較

問題別無解答率の差



※グラフ横の数値は，香川県と全国の正答率の差 (pt) を表す

無解答率が全国平均より高い問題 全24問中1問

■正答率が全国より3ポイント以上高い問題

【小学校国語A】（全15問） なし

【小学校国語B】（全9問中3問）

問題番号	問題の概要	領域等	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
1三	折り紙のみりよくについて、スピーチメモとグループの話合いで出された意見を基に書く	話す書く	関心話す書く	記述（話す）	54.7	1.4	6.3
2三	「水やりに協力してくれる人をぼ集めます」の[イ]に入る内容を、中学生からの【アドバイス】を基に書く	書く	関心書く	記述（書く）	36.8	1.5	3.8
3三	「きつねの写真」から取り上げた言葉や文を基に、松ぞうじいさんととび吉がきつねだと考えたわけをまとめて書く	書く読む	関心書く読む	記述（読む）	47.9	12.8	4.2

■正答率が全国より3ポイント以上低い問題

【小学校国語A】（全15問） なし

【小学校国語B】（全9問） なし

■正答率が低い問題（50%以下）

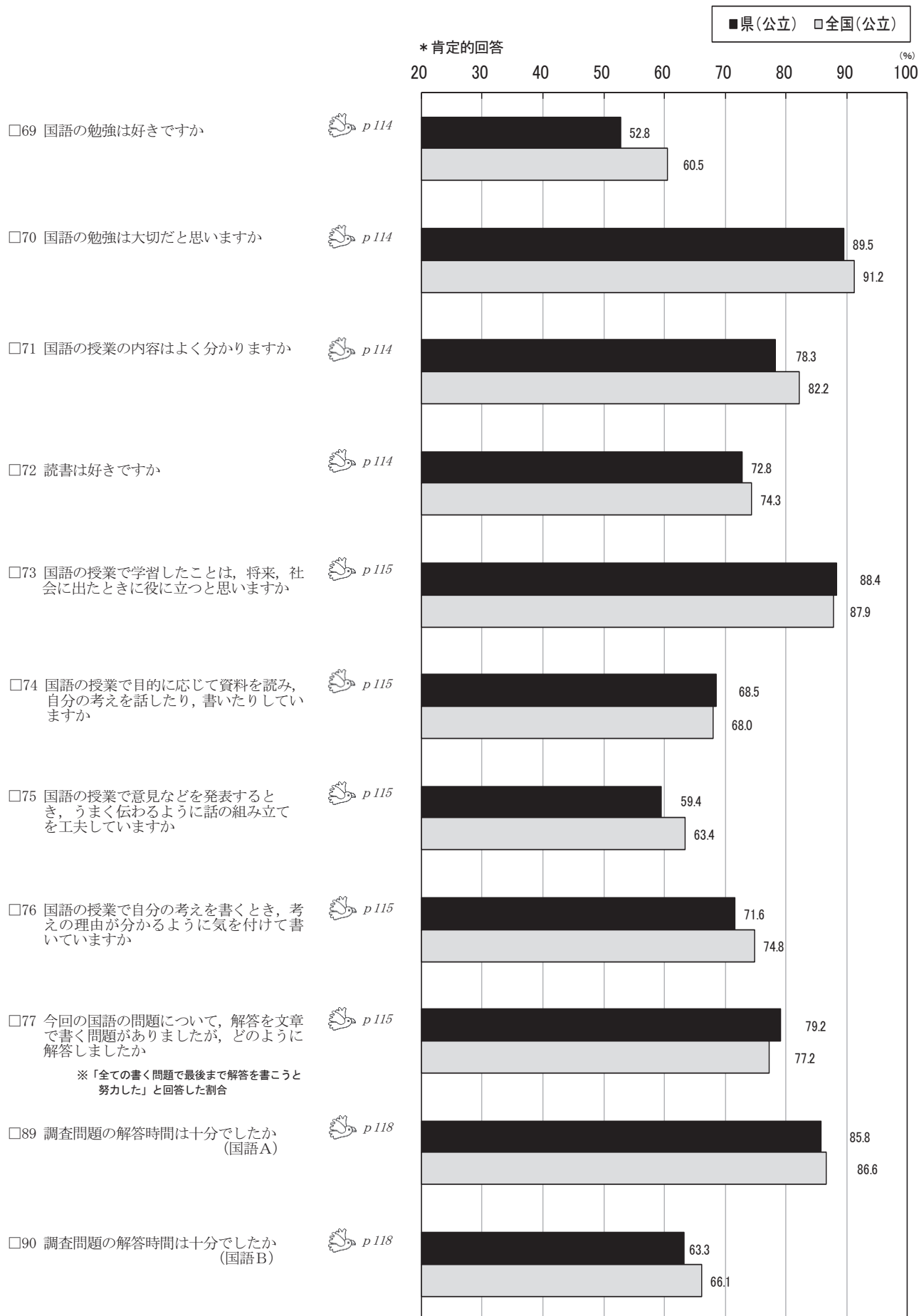
【小学校国語A】（全15問中2問）

問題番号	問題の概要	領域等	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
2二	手紙の後付けに必要な、日付、署名、宛て名のそれぞれの位置について、適切なものを選択する	書く	書く	選択	41.4	0.2	▲0.1
7(1)	漢字を書く (参加たいしょう)	伝国	言語	短答	41.5	6.0	▲0.5

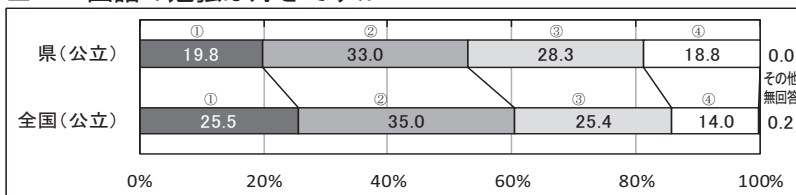
【小学校国語B】（全9問中3問）

問題番号	問題の概要	領域等	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
2三	「水やりに協力してくれる人をぼ集めます」の[イ]に入る内容を、中学生からの【アドバイス】を基に書く	書く	関心書く	記述（書く）	36.8	1.5	3.8
3二	「きつねの写真」を読んだあとの話合いにおけるア・イの発言の意図として、適切なものをそれぞれ選択する	読む	読む	選択	25.8	2.4	▲2.2
3三	「きつねの写真」から取り上げた言葉や文を基に、松ぞうじいさんととび吉がきつねだと考えたわけをまとめて書く	書く読む	関心書く読む	記述（読む）	47.9	12.8	4.2

■学習意欲（小学校国語）に関わる質問の全国との比較



□69 国語の勉強は好きですか

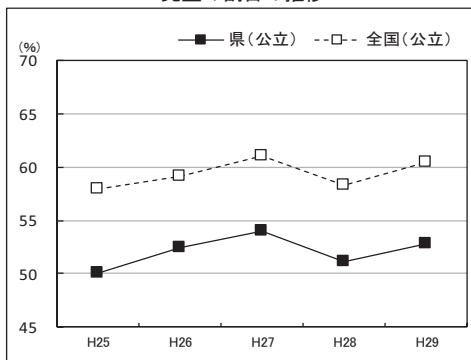


①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる ③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない

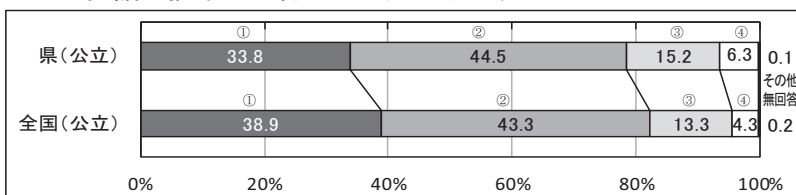
肯定的に回答した児童の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	50.0	52.4	54.0	51.1	52.8
全国(公立)(%)	57.9	59.2	61.1	58.3	60.5
県と全国の差(pt)	▲7.9	▲6.8	▲7.1	▲7.2	▲7.7

質問 69 に肯定的に回答した児童の割合の推移



□71 国語の授業の内容はよく分かりますか

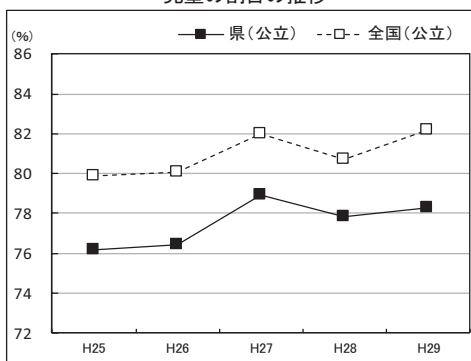


①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる ③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない

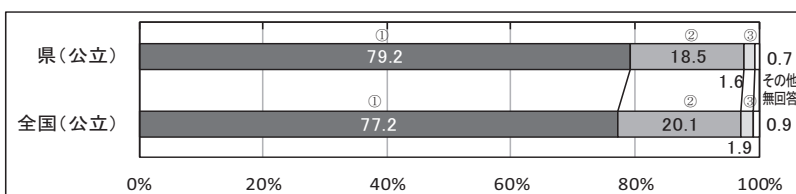
肯定的に回答した児童の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	76.2	76.4	78.9	77.8	78.3
全国(公立)(%)	79.9	80.1	82.0	80.7	82.2
県と全国の差(pt)	▲3.7	▲3.7	▲3.1	▲2.9	▲3.9

質問 71 に肯定的に回答した児童の割合の推移



□77 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありました。どのように解答しましたか

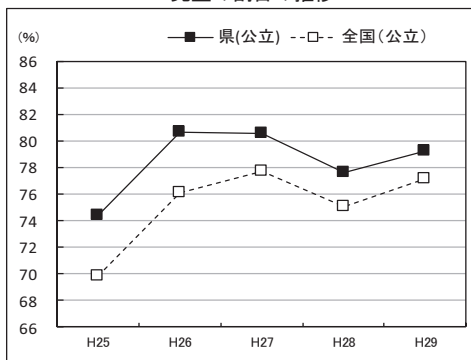


①全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した ②書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった ③書く問題は全く解答しなかった

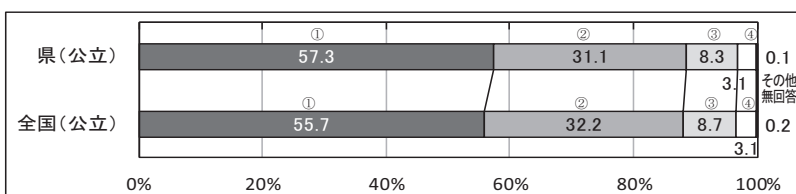
①と回答した児童の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	74.4	80.7	80.6	77.6	79.2
全国(公立)(%)	69.8	76.1	77.7	75.1	77.2
県と全国の差(pt)	4.6	4.6	2.9	2.5	2.0

質問 77 に①と回答した児童の割合の推移

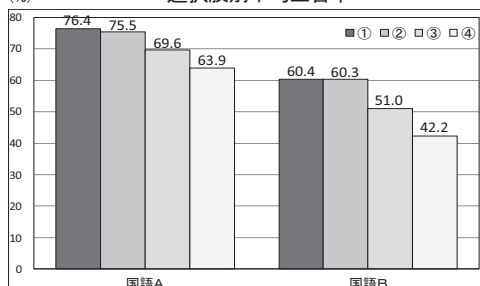


□73 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる ③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない

質問 73 に児童が回答した選択肢別平均正答率



調査結果から授業改善へ

俳句の情景を捉え、優れた叙述について想像を広げることができるようにする。

授業改善のヒントとなる問題の概要

小学校 国語A 4 二

問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
4 二	1 1と解答しているもの	55.0	57.0	◎
	2 2と解答しているもの	8.5	7.0	
	3 3と解答しているもの	7.1	6.1	
	4 4と解答しているもの	29.0	29.2	
	9 上記以外の解答	0.0	0.1	
	0 無解答	0.5	0.7	
正答率		55.0	57.0	

二 中西さんのグループでは、話し合いを通して、自分たちが見つけた俳句のよさについても紹介しようとしています。紹介しようとしている内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1 言葉のひびきや作者の季節を感じる心
2 それぞれの作者の生き方や考え方
3 月の形が変化する様子や構成のくふう
4 季語の使い方や季語から想像したこと

イ ひやひやと月も白しや秋の風
上島 鬼貫
(調べた内容)

季語：秋の風 季節：秋
この俳句は、「秋のこころよい風がふく中では、月の色もひんやりと白っぽいなあ」とよんでいるそうです。

青木 そうか。ふいてくる風からも、見ている月からも、ひんやりした秋を感じているんだね。中西 作者の伝えたいことって、今、青木さんが言ったことなのかもしれないね。このこともみんなに紹介しよう。

北田 アの句は、「くりくりしたる」の「くりくり」がおもしろいね。声に出して読んでみるよ。(音読)中西 リズムよく読めて、読むのが楽しくなるね。「くりくり」というのは、月の(A)を表しているのかな。春になったのがうれいのかもしれない。

本間 イの句の「ひやひや」も「くりくり」と似ているね。どちらも声に出して読んで紹介すると、俳句のよさがもっと伝わりそうだよ。(音読)「ひやひや」を声に出して読むと、ひんやりした感じがますます伝わってくるような感じがした。「白」という月の色も、なんだかひんやりとした感じがするね。

4 中西さんのグループでは、月の様子を選んだ俳句を調べ、その中から選んだ好きな俳句について、学級で紹介しようとしています。次は、選んだ俳句についてまとめた「俳句カード」と好きな俳句を紹介するための「話し合いの様子」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【俳句カード】
ア 雷どけてくりくりしたる月夜かな
小林 一茶
(調べた内容)
季語：雷どけて 季節：春
この俳句は、「寒い冬が終わわり、雷がどけ、春が来た。月もきれいで明るくかがやく夜だなあ」とよんでいるそうです。

【話し合いの様子】

分析・考察

- 本問題では、俳句を声に出して読みながら、その表現の特徴を踏まえ、作者が捉えた情景や季節感、表現の効果等を捉えることが求められている。本県の正答率は55.0%であり、特に、表現の特徴が生み出す効果等を捉えて読むことに課題がある。
- 解答類型4の反応率は29.0%であり、提示されている話し合いでは「季語の使い方や季語から想像したこと」を紹介しようとしていると捉えた児童が多い。「ふいてくる風からも……秋を感じているんだね。」という青木さんの発言に着目したと考えられるが、秋を感じたのは「季語から想像した」のではなく、「ひやひや」という言葉の響きを味わっていく中で生まれてきたものである。正答率が低い背景には、二つの俳句の特徴的な表現である「くりくり」「ひやひや」がもつ言葉の効果を十分に味わえていなかったと考えられる。

授業改善のポイント

【情景や作者の思いを想像する】

七音五音を中心としたリズムから言葉の美しい響きを感じ取りながら音読や暗唱をしたり、俳句の十七音から季節や風情、俳句に込められた思いなどを思い浮かべたりすることを通して、文語の調子に親しむことができるように指導することが大切である。具体的には、好きな俳句を選んで俳句集を作るために、俳句を繰り返し音読したり、それぞれの俳句のよさについて話し合ったりすることなどが考えられる。

小学校の発達の段階を踏まえた指導としては、低学年では、かぞえたやかるた、しりとりなどの言葉遊びや、詩の音読・暗唱を通して児童の感じた言葉の響きやリズムの面白さを味わうことから始めたい。そのような感性を大切に学習を重ねながら、高学年では、複数の俳句を比べ、それぞれの俳句の特徴に気付くことができるようにするなど、言葉の豊かさや多様性に気付くよう指導を展開していくことが考えられる。



自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉えることができるようにする。

授業改善のヒントとなる問題の概要

小学校 国語B 3 二

- 二【話し合いの様子の一部】の中の波線部ア・イの発言は、この話し合いの中で、それぞれどのような意図がありますか。最も適切なものを、次の1から4までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。
- 1 考えのもととなる文章中の表現を明らかにしようとしている。
 - 2 言葉の意味が理解できず、その意味を知ろうとしている。
 - 3 今まで出ていない考えを引き出そうとしている。
 - 4 自分の理解が正しいかどうかを相手に確かめようとしている。

問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
3 二	1 アに1, イに4と解答しているもの	25.8	28.0	◎
	2 アに1と解答しているが、イに4と解答していないもの	7.6	7.4	
	3 イに4と解答しているが、アに1と解答していないもの	45.3	43.9	
	9 上記以外の解答	18.9	17.6	
	0 無解答	2.4	3.2	
	正答率		25.8	28.0

3 大遊さんの手紙では、あまんきみこさんが書いた「きつねの写真」という題名の物語を読み、それが考えたことについて、文章中の表現を示しながら話し合っています。次は、「物語の一部」と【話し合いの様子の一部】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましよう。

■物語のこれまでのあらすじ
「くんざに、松ぞうじいさんという木こりが強のとび吉と二人で住んでいました。そこに、山野さんという新聞記者がきつねの写真をとりに来ました。」

【話し合いの様子の一部】

横山 あまんきみこさんの「きつねの写真」を読んで、心に残ったところはどこかな。
原 ⑨を示しながら「あたりの木がいっせいにざざざとゆれてよびました」というところで
大遊 A 感じが悪く思ってたんだけど。
原 A ことばいじいさん、松ぞうじいさんとび吉はきつねだったのかな。
大遊 二人を写したはずの写真にきつねが写っていたんだから、きつねだよ。
原 A ④からそう思うの。
横山 ④を示しながら「山野さんは、むかいあったふりをばらりとつきました」とあるでしょ。
大遊 そうだね。それに、⑤を示しながら「き、きつねの写真」と書いてあるしね。
横山 二人を写したはずの写真にきつねが写っているってことは、やっぱりきつねなのかな。
大遊 きつねだよ。他にもきつねって考えられるところはあるかな。
原 ②を示しながら「ここで、松ぞうじいさんが「ついてきてよせ」と言っているところがあるでしょ。私は、ここからきつねってわかる気がするんだけど、どうかな。
大遊 私もそう思う。松ぞうじいさんは、きつねだからきつねのすんでいた穴の場所を知っている。案内できたんだよね。田中さんの言いたいことはそういうことじゃないのかな。
原 そうそう。
横山 ①を示しながら「ここにもあるよ。」「人間にうちとかね」と書いてあるけれど、もし、松ぞうじいさんが本当に人間なら、「人間」とか「うち」だと書いたら、と書かれないかな。でも、松ぞうじいさんがきつねだと考えられるかな。
田中 B
田中 S (話し合いが続く) S

分析・考察

- 本問題では、【物語の一部】を読んだ後、【話し合いの様子の一部】のように、感想を伝え合う場面が設定されている。考えがどの叙述に基づいているのか、経験などどう結び付いているのかを明らかにしながら話し合い、一人一人の感じ方に違いがあることに気付くことは、自分の考えを広げたり、深めたりする上で大切なことである。本県の正答率は25.8%であり、話し合いの中の発言の意図を捉えることに課題がある。
- 解答類型3の反応率は45.3%である。イの「田中さんの発言はそういうことでいいのかな。」が自分の捉え方の確認であることは理解できているが、アの「どこからそう思うの。」が根拠を問うものであるということは捉えられていない。田中さんの「(二人は) きつねだよ。」という発言を説明するためには、「山野さんが向かい合った二人の写真をとったこと」「その写真に二匹のきつねが写っていること」など、複数の叙述を関係付けて根拠とすることが必要である。【話し合いの様子の一部】では、そのような話し合いが展開されているが、その話し合いの流れが十分捉えられていないと考えられる。

授業改善のポイント

【物語を読んで感想を伝え合い、自分の考えを広げたり深めたりする】

授業の交流場面において、それぞれの考えが本や文章のどの叙述に基づいているのか、自分が現実に経験したこと、普段考えていることや関心のあることなどと、どのように結び付いているのかななどを説明したり確認したりすることを大切にしながら、学習を展開できるようにする。特に、「どこから(どの言葉から)そう思うの。」と教師が問いかけたり、児童が互いに問い返したりしながら、言葉に着目することを常に児童に意識付け、学習を展開するように心がけたい。

また、本問題では、どのような話し合いが展開されているかを十分捉えられていないことが誤答の原因と考えられることを踏まえ、話し合いの途中で「何を明らかにしようとしているのか」を確認したり、話し合いの後には、「話し合いを通して何が明らかになったのか」「まだ分からないことや、もっと知りたいことはないか」などについて振り返ったりすることが非常に大切である。

(参照) 「言語活動の充実に関する指導事例集【小学校版】」 p45, 46

目的や意図に応じて、必要な内容を整理して書くことができるようにする。

【アドバイス】

去年、わたしたちも緑のカーテンを作ったよ。おかげですずしい夏が過ごせたんだ。でも、水やりがとて大変だったなあ。

まず、毎朝水をやらないとすぐにかれてしまうんだ。朝、水やりをわすれて、昼休みにあわてて見に行ったらしおれかけていたこともあったよ。

それから、大きな緑のカーテンを作るためには、たくさんの植木ばちに水をやる必要があるんだ。植木ばちの数はどのくらい大きな緑のカーテンを作るかで変わってくるよ。

水やりは大変だったけれど、すずしい夏が過ぎて、みんなも喜んでくれて本当にうれしかったなあ。

何かこまったことがあったらいつでも相談のるよ。がんばって作ってね。

水やりに協力してくれる人をほ集めます
大きな緑のカーテンを作るためには水やりが大切です。しかし、水やりはとて大変です。なぜなら、
イ
このように水やりはとて大変なので、たくさんの人の協力が必要です。協力してくれる人はわたしたちに声をかけてください。ぜひいっしょに大きな緑のカーテンを完成させ、全校ですずしい夏を過ごしましょう。

三 森さんたちは、緑のカーテンを作ったことのある中学生からの【アドバイス】の中を書いています。次の【アドバイス】をもとに、【緑のカーテン作りへの協力お願い】の中を書いています。次の【アドバイス】の中にも、【緑のカーテン作りへの協力お願い】の中を書きましよう。

【緑のカーテン作りへの協力お願い】

緑のカーテン作りへの協力お願い
6年1組 森・中村・秋山

緑のカーテンとは
夏が来ると、教室が暑くなってこまったことはありませんか。わたしたちは、それを解決するために緑のカーテンを作ることになりました。

緑のカーテンとは、まじの外に植えたアサガオなどの植物で、日ざしをさえぎるようにしたものです。緑のカーテンを作ると教室をすずしくすることができます。

中には布のカーテンをしめればよいという人もいるかもしれませんが、しかし、緑のカーテンを使うと布のカーテンよりも室内の温度を下げるすることができます。例えば、『緑のカーテンを始めよう』という本には、「**ア**」と書かれています。緑のカーテンは、夏をすずしく過ごすためのくふうの一つなのです。

緑のカーテンの作り方
わたしたちは、できれば1階から3階までの全教室をおおうように緑のカーテンを作りたいと考えています。そこで、次のように作ろうと思っています。

- 1 大きな植木ばちを用意し、肥料と土を入れて1階に置く。
- 2 1階から3階までネットをはる。
- 3 アサガオの種をまく。
- 4 たくさんの水をやる。
- 5 一番太いつるが1mぐらいになったら先の芽を切る。
- 6 芽が分かれてのびてきたらネットにまきつける。
- 7 7月になったら肥料を追加する。

水やりに協力してくれる人をほ集めます

2 森さんたちは、「緑のカーテン」を作るため、同じ学年の友達に協力してほしいと思ひ、次の【緑のカーテン作りへの協力お願い】を書いていきます。これをよく読んで、あとの問いに答えましよう。

問題番号	解答類型
2	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 水やりが大変な理由について、【アドバイス】の中の以下の内容を取り上げて書いている。 a 毎日水をやること b たくさんの植木ばちに水をやること ② 【緑のカーテン作りへの協力お願い】にふさわしい表現で書いている。 ③ 書き出しの言葉に続けて、30字以上、60字以内で書いている。

なぜなら、

30字

60字

※上の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましよう。
※の印から書きましよう。どちらうで行を変えないで、続けて書きましよう。

(条件)
○ 水やりが大変な理由を「アドバイス」から二つ取り上げて書くこと。
○ 「緑のカーテン作りへの協力お願い」にふさわしい表現で書くこと。
○ 書き出しの言葉に続けて、三十文字以上、六十文字以内(まとめて書くこと)で書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。

	解答類型	県 反応率 (%)	全国 反応率 (%)	正 答
1	条件①a, bの両方と、条件②, ③を満たしているもの	36.8	33.0	◎
2	条件①a, bの両方と、条件②は満たしているが、条件③は満たしていないもの	0.0	0.0	
3	条件①a, bは満たしているが、条件②は満たしていないもの	4.0	5.4	
4	条件①a, ②は満たしているが、条件①bは満たしていないもの	28.1	25.7	
5	条件①b, ②は満たしているが、条件①aは満たしていないもの	6.7	6.4	
6	条件①aは満たしているが、条件①b, ②は満たしていないもの	6.4	8.7	
7	条件①bは満たしているが、条件①a, ②は満たしていないもの	1.3	1.7	
8	条件②は満たしているが、条件①a, bは満たしていないもののうち、水やりの大変さについて書いているもの	9.7	9.8	
9	上記以外の解答	5.3	6.5	
0	無解答	1.5	2.8	
	正答率	36.8	33.0	

- 本問題では、中学生からの【アドバイス】を基にして、水やりに協力してくれる人を募集する文章を書く場面が設定され、【アドバイス】から水やりが大変な理由を二つ取り上げて、協力を依頼する書き方で書くことが求められている。本県の正答率は、36.8%である。誤答の類型を見ると、解答類型4が最も多く、28.1%の反応率である。水やりが大変な理由について【アドバイス】から読み取らなければならない二つの条件のうち、「毎日水をやること」という情報は比較的捉えられているが、「たくさんの植木ばちに水をやること」という情報は十分に捉えられていない。
- 二つの理由を【アドバイス】から読みとる際には、「まず」「それから」という言葉のはたらきを捉えることが重要である。そのうえで、「毎朝水をやらないと……かかれてしまう」「たくさんの植木ばち」「植木ばちの数」などの、大変さを表すキーワードを見付ける必要がある。
- また、解答類型8の「何度も水を運ぶことになるので、重いし疲れるからです」のように、「水やりの大変さ」は読み取っているものの、その理由を【アドバイス】から見付けて書くことができていない児童も9.7%と多い。これは、【アドバイス】をくれた中学生の言葉を根拠として捉えられず、自分の思いや経験を優先してしまった結果と思われる。

授業改善のポイント

【目的や意図に応じて必要な内容を整理して書く】

読み手に自分の伝えたいことが分かるようにするためには、取材した情報の中から必要な内容を整理して書くことが重要である。例えば、次のような学習過程を通し、自分の伝えたいことに対して、取り上げた内容が適切かどうかを繰り返し確かめるようにすることが効果的である。

「緑のカーテン作りへの協力をお願いする文章を書こう」

授業アイデア例：目的や意図に応じ、必要な内容を書き加えたり、引用したりする複数の内容を関連付けて、情報を整理しながら自分の考えを書く

① 【交流1】 紹介する相手や目的、取材の方法などを検討する

取材①・記述①



緑のカーテン作りについて、作った経験のある中学生に、その大変さを聞いてみたよ。
大変なことの二つ目は、毎朝水をやらないといけないことだね。

② 【交流2】 記事の下書きを持ち寄り、書く内容を整理する

取材②・記述②

〇〇さんの取り上げた二つの理由は、どちらも同じことを言っているように思うんだけど……。取材した内容を、もう一度読み直してみようよ。



③ 【交流3】 目的や意図に応じ、推敲する

推敲



大変な理由の二つ目を「毎朝、たくさんの植木ばちに水をやる必要があるから」としたよ。これなら、中学生の【アドバイス】の内容をきちんとと表すことができているね。

④ 【交流4】 緑のカーテン作りへの協力をお願いする文章をまとめる

2 小学校 算数

<調査区分の分析・検証>

概要

- 算数Aについては、県と全国の前平均正答率の比較等から、全国と同等である。
- 算数Bについては、県と全国の前平均正答率の比較等から、全国を上回っている。

■平成 29 年度調査結果の集計値

小学校算数A	児童数	学校数	平均正答数	平均正答率 (%)
県(公立)	8,128	159	11.8 / 15	79
全国(公立)	999,723	19,455	11.8 / 15	78.6

小学校算数B	児童数	学校数	平均正答数	平均正答率 (%)
県(公立)	8,128	159	5.2 / 11	48
全国(公立)	999,451	19,449	5.1 / 11	45.9

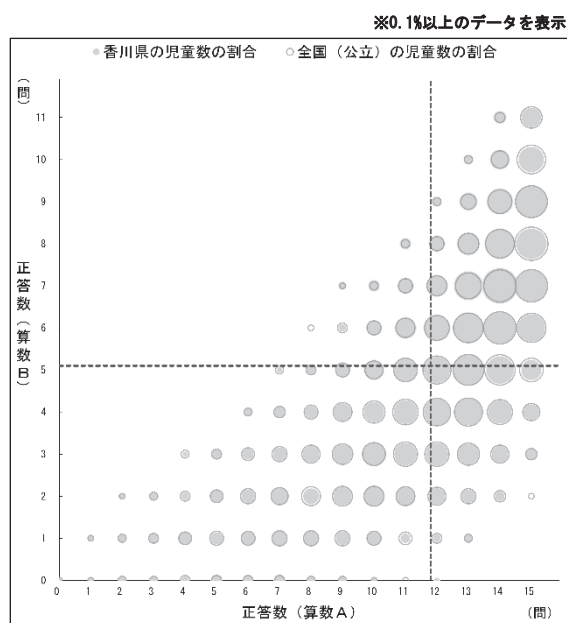
■平成 25 年度～平成 29 年度の県と全国の前調査結果

小学校算数A	(参考) H25	(参考) H26	(参考) H27	(参考) H28	H29
県(公立)平均正答率 (%)	78.1	78.5	74.3	78.2	79
全国(公立)平均正答率 (%)	77.2	78.1	75.2	77.6	78.6
県と全国の前差 (pt)	0.9	0.4	▲0.9	0.6	—

小学校算数B	(参考) H25	(参考) H26	(参考) H26	(参考) H26	H29
県(公立)平均正答率 (%)	62.1	59.5	47.0	46.7	48
全国(公立)平均正答率 (%)	58.4	58.2	45.0	47.2	45.9
県と全国の前差 (pt)	3.7	1.3	2.0	▲0.5	—

■小学校 算数A－算数Bの前関係

児童数	8,081	
全国(公立)算数A平均正答数	11.8	
全国(公立)算数B平均正答数	5.1	
児童の前正答数分布状況 (左:児童数 右:児童数の割合 (%))	算数A・算数Bともに 平均以上	3,372 41.7
	算数Aは平均以上 算数Bは平均未満	1,836 22.7
	算数Aは平均未満 算数Bは平均以上	368 4.6
	算数A・算数Bともに 平均未満	2,505 31.0
相関係数	0.679	



※グラフの点線は、全国(公立)の前平均正答数を表す

■平成 29 年度領域別調査結果

学習指導要領の領域	算数 A				算数 B			
	数と計算	量と測定	図形	数量関係	数と計算	量と測定	図形	数量関係
県(公立)平均正答率(%)	80.4	65.6	84.8	81.0	54.2	53.9	13.1	42.0
全国(公立)平均正答率(%)	80.6	68.8	81.1	79.6	52.8	47.0	13.2	40.0
県と全国との差(pt)	▲0.2	▲3.2	3.7	1.4	1.4	6.9	▲0.1	2.0

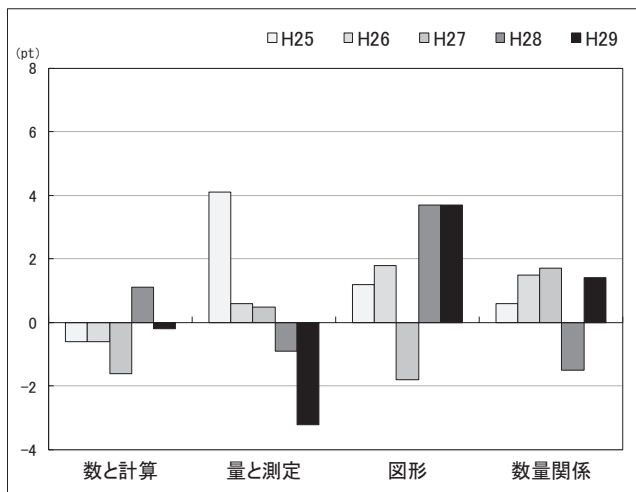
■平成 25 年度～平成 29 年度の領域別調査結果

算数 A	年度	H25	H26	H27	H28	H29
		数と計算	県(公立)(%)	79.6	81.2	78.5
	全国(公立)(%)	80.2	81.8	80.1	80.5	80.6
	差(pt)	▲0.6	▲0.6	▲1.6	1.1	▲0.2
量と測定	県(公立)(%)	72.4	75.4	71.8	76.1	65.6
	全国(公立)(%)	68.3	74.8	71.3	77.0	68.8
	差(pt)	4.1	0.6	0.5	▲0.9	▲3.2
図形	県(公立)(%)	73.7	73.6	62.7	82.5	84.8
	全国(公立)(%)	72.5	71.8	64.5	78.8	81.1
	差(pt)	1.2	1.8	▲1.8	3.7	3.7
数量関係	県(公立)(%)	84.0	82.8	86.6	67.0	81.0
	全国(公立)(%)	83.4	81.3	84.9	68.5	79.6
	差(pt)	0.6	1.5	1.7	▲1.5	1.4

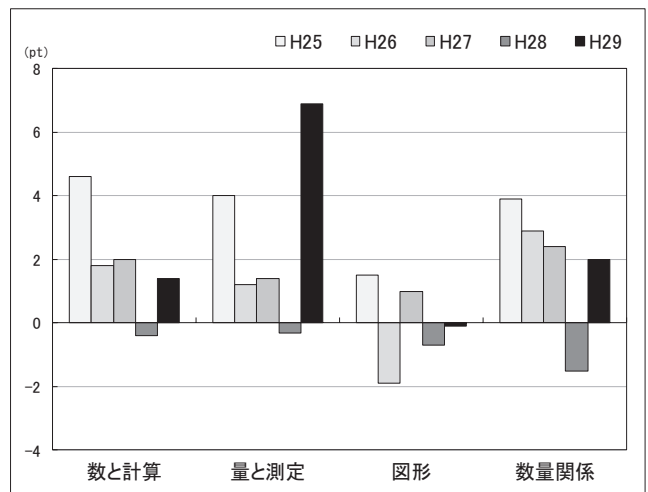
Ⅲ
小
算
数

算数 B	年度	H25	H26	H27	H28	H29
		数と計算	県(公立)(%)	52.9	63.1	44.4
	全国(公立)(%)	48.3	61.3	42.4	44.4	52.8
	差(pt)	4.6	1.8	2.0	▲0.4	1.4
量と測定	県(公立)(%)	60.0	57.7	43.1	43.4	53.9
	全国(公立)(%)	56.0	56.5	41.7	43.7	47.0
	差(pt)	4.0	1.2	1.4	▲0.3	6.9
図形	県(公立)(%)	80.8	63.8	46.6	35.6	13.1
	全国(公立)(%)	79.3	65.7	45.6	36.3	13.2
	差(pt)	1.5	▲1.9	1.0	▲0.7	▲0.1
数量関係	県(公立)(%)	58.8	59.1	45.4	41.4	42.0
	全国(公立)(%)	54.9	56.2	43.0	42.9	40.0
	差(pt)	3.9	2.9	2.4	▲1.5	2.0

領域別の県と全国の平均正答率の差の推移【算数 A】



領域別の県と全国の平均正答率の差の推移【算数 B】



問題別調査結果【算数A】

平成29年度全国学力・学習状況調査

小学校調査

問題別調査結果【算数A：主として知識】
香川県一児童（公立）

・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	香川県（公立）	全国（公立）	対象児童数	香川県（公立）	全国（公立）
	159	19,455		8,128	999,723

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		香川県-全国 (pt)
			香川県(公立)	全国(公立)	
全体					
		15	79	78.6	0.4
学習指導要領の領域	数と計算	8	80.4	80.6	-0.2
	量と測定	2	65.6	68.8	-3.2
	図形	2	84.8	81.1	3.7
	数量関係	5	81.0	79.6	1.4
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0			
	数学的な考え方	0			
	数量や図形についての技能	8	78.5	77.7	0.8
	数量や図形についての知識・理解	7	79.4	79.7	-0.3
問題形式	選択式	7	78.7	79.6	-0.9
	短答式	8	79.1	77.8	1.3
	記述式	0			

※一つの問題が複数の区分に該当する場合は、それぞれの区分について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		香川県-全国 (pt)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	香川県(公立)	全国(公立)	香川県(公立)	全国(公立)	正答率	無解答率	
1(1)	リボンを2m買ったときの代金と3m買ったときの代金を書く	具体的な問題場面において、乗法で表すことができる二つの数量の関係を理解している	3A (3)イ			50 (1)ア									96.7	96.9	0.3	0.4	-0.2	-0.1
1(2)	買ったリボンの長さ、1m当たりのリボンの値段と、代金が、それぞれ数直線上のどこに当てはまるかを選ぶ	1より小さい小数をかける乗法の問題場面を理解し、数量の関係を数直線に表すことができる	5A (3)ア												66.3	69.9	1.0	1.8	-3.6	-0.8
1(3)	60×0.4を、60×4を基にして考えるときの、正しい積の求め方を選ぶ	小数の乗法の計算において、乗数を整数に置き換えて考えときの、乗法の性質を理解している	5A (3)イ												91.8	91.0	0.5	0.7	0.8	-0.2
2(1)	123×52を計算する	整数の乗法の計算をすることができる	3A (3)イ												85.1	85.2	0.4	0.5	-0.1	-0.1
2(2)	10.3+4を計算する	小数と整数の加法の計算をすることができる	4A (5)イ												79.5	79.7	0.4	0.4	-0.2	0.0
2(3)	6+0.5×2を計算する	加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることができる	4A (5)ウ			40 (2)ア									68.5	66.6	0.5	0.6	1.9	-0.1
2(4)	5÷9の商を分数で表す	商を分数で表すことができる	5A (4)イ												68.4	69.2	2.2	3.9	-0.8	-1.7
3	8と12の最小公倍数を求める	二つの数の最小公倍数を求めることができる	5A (1)イ												87.0	86.2	0.9	1.2	0.8	-0.3
4	重さ、長さについて任意単位による測定を基に比較しているものを選ぶ	任意単位による測定について理解している				18 (1)アイ 38 (1)イ									69.8	70.7	0.5	0.6	-0.9	-0.1
5	示された平行四辺形の面積、半分の面積である三角形を正しく選ぶ	高さが等しい平行四辺形と三角形について、底辺と面積の関係を理解している				58 (1)ア									61.5	67.0	0.8	1.3	-5.5	-0.5
6	円を使って正五角形をかくとき、円の中心のまわりの角を何度ずつに分割すればよいかを書く	正五角形は、五つの合同な二等辺三角形で構成できることを理解している				50 (1)アウ									81.2	75.5	1.4	2.3	5.7	-0.9
7	立方体の展開図から、示された面と平行な面を選ぶ	立方体の面と面の位置関係を理解している				40 (2)アイ									88.3	86.7	0.7	1.0	1.6	-0.3
8	はじめに持っていたシールの枚数を口枚としたときの、問題場面を表す式を選ぶ	未知の数量を表す口を用いて、問題場面を除法の式に表すことができる				30 (2)イ									85.3	83.6	0.9	1.4	1.7	-0.5
9(1)	出席番号1番の人は二次元表のどこに入るかを選ぶ	資料を二次元表に分類整理することができる				40 (4)ア									87.8	88.0	1.6	2.6	-0.2	-1.0
9(2)	二次元表の合計欄に入る数を書く	資料から、二次元表の合計欄に入る数を求めることができる				40 (4)ア									66.6	62.8	2.8	5.1	3.8	-2.3

問題別調査結果【算数B】

平成29年度全国学力・学習状況調査

小学校調査

問題別調査結果【算数B：主として活用】 香川県一児童（公立）

・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	香川県（公立）	全国（公立）	対象児童数	香川県（公立）	全国（公立）
	159	19,449		8,128	999,451

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		香川県-全国 (pt)
			香川県（公立）	全国（公立）	
全体					
		11	48	45.9	2.1
学習指導要領の領域	数と計算	5	54.2	52.8	1.4
	量と測定	2	53.9	47.0	6.9
	図形	1	13.1	13.2	-0.1
	数量関係	8	42.0	40.0	2.0
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0			
	数学的な考え方	9	47.7	45.4	2.3
	数量や図形についての技能	0			
	数量や図形についての知識・理解	2	46.7	48.6	-1.9
問題形式	選択式	3	52.2	54.1	-1.9
	短答式	3	62.2	61.7	0.5
	記述式	5	35.9	31.6	4.3

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

問題別集計結果

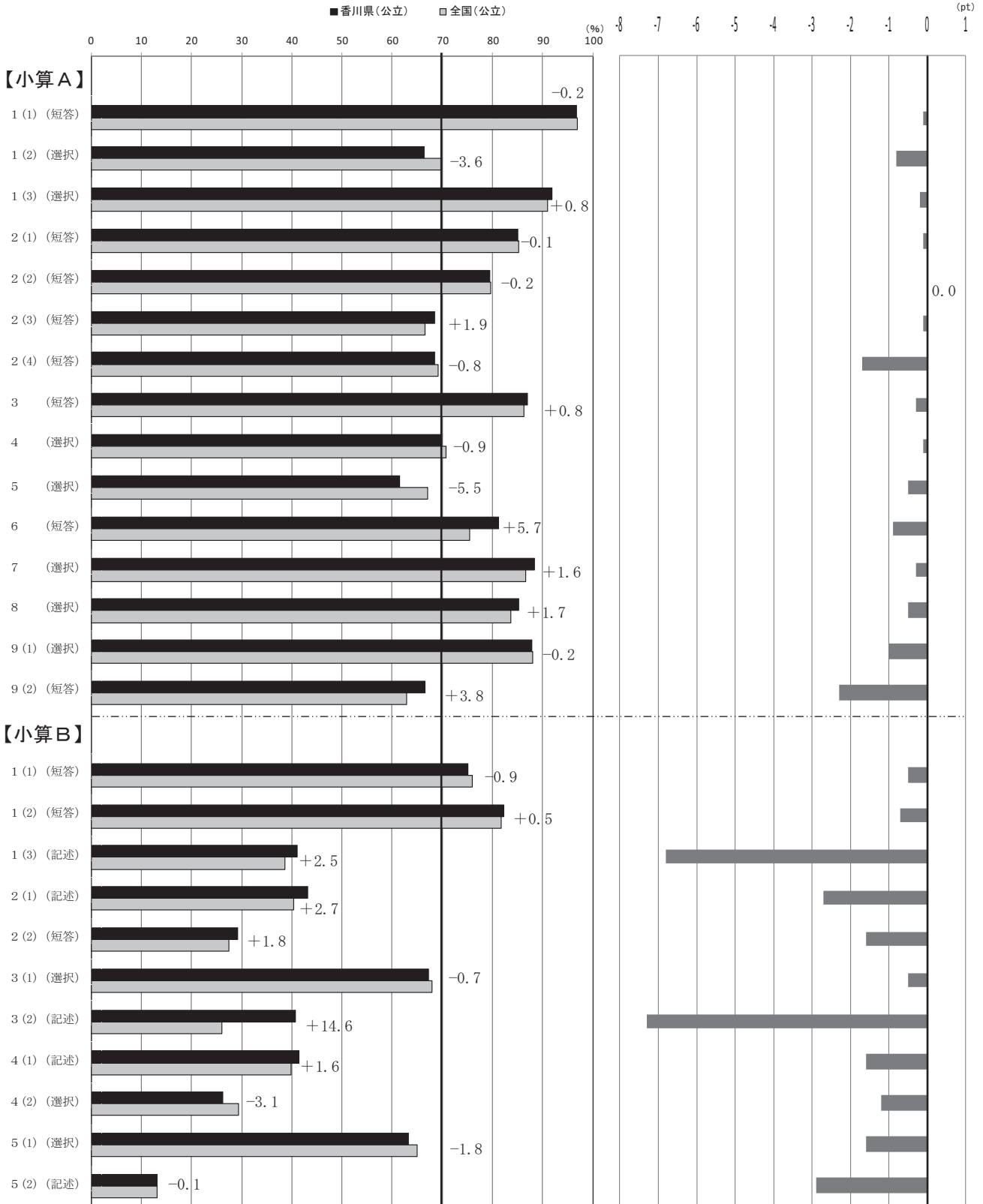
問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		香川県-全国 (pt)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	香川県（公立）	全国（公立）	香川県（公立）	全国（公立）	正答率	無解答率	
1(1)	カードの差が4の場合の、2けたのひき算の式と答えを書く	示された条件を基に、適切な式を立てることができる	2A (2)ア					○				○			75.1	76.0	1.5	2.0	-0.9	-0.5
1(2)	示された考えを基に、54-45の場合で残る部分を図に表す	示された考えを解釈し、数を変更した場合も同じ関係が成り立つことを、図に表現することができる	2A (2)ア 5A (1)イ					○				○			82.3	81.8	3.2	3.9	0.5	-0.7
1(3)	2けたのひき算の答えを求めることができるきまりを書く	問題に示された二つの数量の関係を一般化して捉え、そのきまりを記述できる	5A (1)イ		40 (2)イウ 5B (2)			○				○			41.1	38.6	8.1	14.9	2.5	-6.8
2(1)	小さい封筒で手紙を送る場合と大きい封筒で手紙を送る場合の、料金の差の求め方と答えを書く	料金の差を求めるために、示された資料から必要な数値を選び、その求め方と答えを記述できる	2A (2)ア 3A (2)イ 3A (3)イ		30 (3)			○				○			43.1	40.4	3.7	6.4	2.7	-2.7
2(2)	1-3本の直線を使う場合、手紙の用紙の長い辺を3等分するのは、何本目の直線と交わった点かを書く	直線の数とその間の数の関係に着目して、示された方法を問題場面に適用することができる	3A (4)ア 5A (1)イ					○				○			29.2	27.4	4.4	6.0	1.8	-1.6
3(1)	飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を選ぶ	飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を判断することができる	5B (3)ア		40 (2)ア				○	○					67.2	67.9	0.6	1.1	-0.7	-0.5
3(2)	仮の平均の考えを活用して、測定値の平均を求める	仮の平均を用いた考えを解釈し、示された数値を基準とした場合の平均の求め方を記述できる	5B (3)ア		40 (2)ア			○				○			40.7	26.1	5.4	12.7	14.6	-7.3
4(1)	示された式の中の数が表す意味を書き、その数が表のどこに入るかを選ぶ	示された式の中の数の意味を、表と関連付けながら正しく解釈し、それを記述できる			40 (4)ア			○				○			41.4	39.8	3.2	4.8	1.6	-1.6
4(2)	学年全体の人数に対するハンカチとティッシュペーパーの両方を持ってきた人数の割合を表しているグラフを選ぶ	割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶことができる			30 (3)ア 50 (4)					○	○				26.2	29.3	3.4	4.6	-3.1	-1.2
5(1)	「最小の満月の直径」の図に対して、「最大の満月の直径」の割合を正しく表している図を選ぶ	示された割合を解釈して、基準量と比較量の関係を表している図を判断できる			50 (3)			○				○			63.2	65.0	3.9	5.5	-1.8	-1.6
5(2)	与えられた情報から、基準量、比較量、割合の関係を捉え、「最大の満月の直径」に近い硬貨を選び、選んだわけを書く	身近なものに置き換えた基準量と割合を基に、比較量を判断し、その判断の理由を記述できる			30 (1)ウ 50 (3)			○				○			13.1	13.2	5.8	8.7	-0.1	-2.9

■問題別の県と全国の正答率，無解答率の比較

【領域】	【評価観点】	【問題形式】
数と計算 量と測定 図形 数量関係	算数への関心・意欲・態度 数学的な考え方 数量や図形についての技能 数量や図形についての知識・理解	選択式：選択 短答式：短答 記述式： 記述（事実）※「事実」を記述する 記述（方法）※「方法」を記述する 記述（理由）※「理由」を記述する

問題別正答率の比較

問題別無解答率の差



※グラフ横の数値は、香川県と全国の正答率の差 (pt) を表す

無解答率が全国平均より高い問題 該当無

■正答率が全国より3ポイント以上高い問題

【小学校算数A】（全15問中2問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
6	円を使って正五角形をかくとき、円の中心のまわりの角を何度ずつに分割すればよいかを書く	図形	知識	短答	81.2	1.4	5.7
9(2)	二次元表の合計欄に入る数を書く	数量	技能	短答	66.6	2.8	3.8

【小学校算数B】（全11問中1問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
3(2)	仮の平均の考えを活用して、測定値の平均を求める	量測数量	考え	記述(方法)	40.7	5.4	14.6

■正答率が全国より3ポイント以上低い問題

【小学校算数A】（全15問中2問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
1(2)	買ったリボンの長さ、1m当たりのリボンの値段と、代金が、それぞれ数直線上のどこに当てはまるかを選ぶ	計算	知識	選択	66.3	1.0	▲3.6
5	示された平行四辺形の面積の、半分の面積である三角形を正しく選ぶ	量測	知識	選択	61.5	0.8	▲5.5

【小学校算数B】（全11問中1問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
4(2)	学年全体の人数に対するハンカチとティッシュペーパーの両方を持ってきた人数の割合を表しているグラフを選ぶ	数量	知識	選択	26.2	3.4	▲3.1

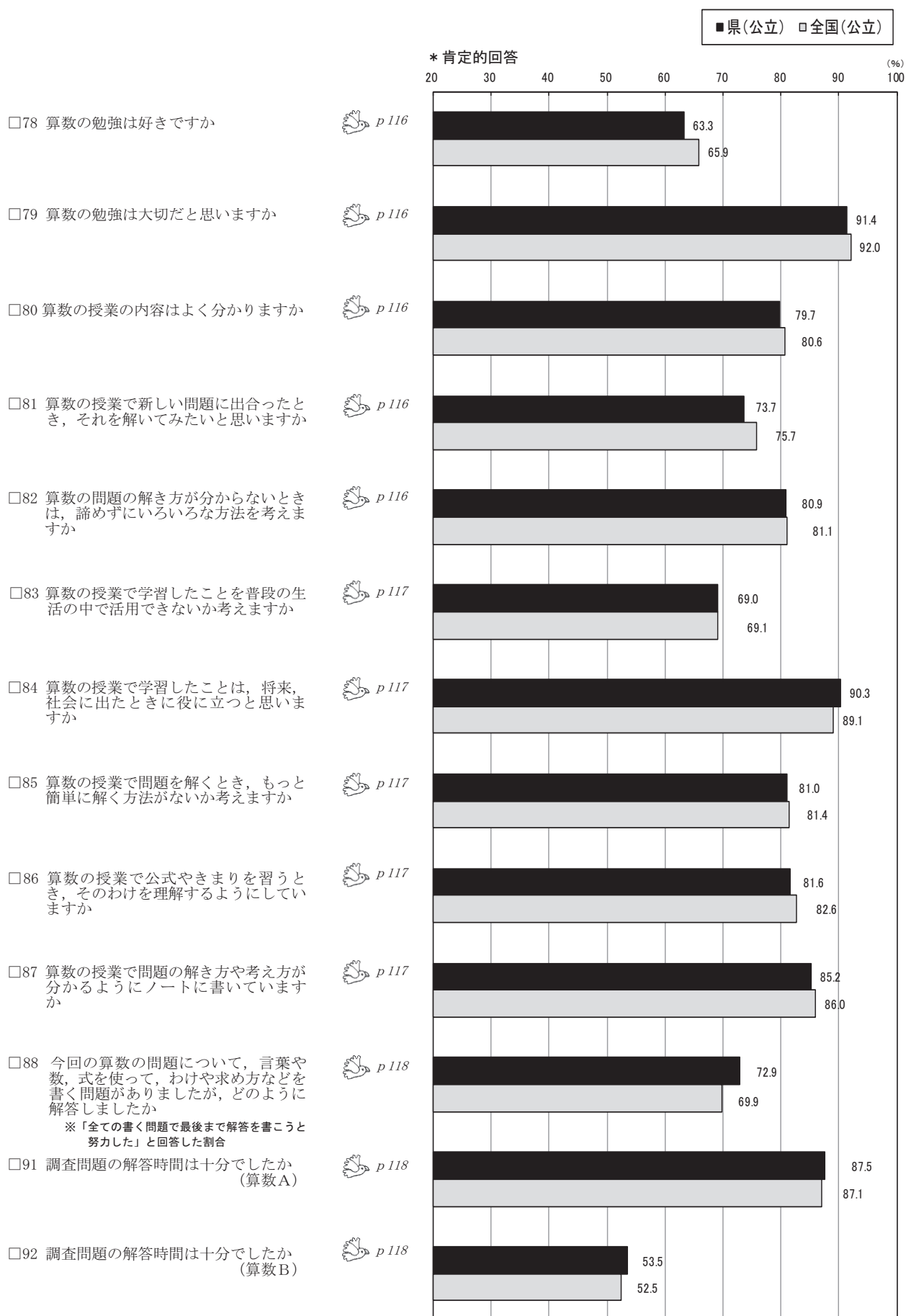
■正答率が低い設問（50%以下）

【小学校算数A】（全15問） なし

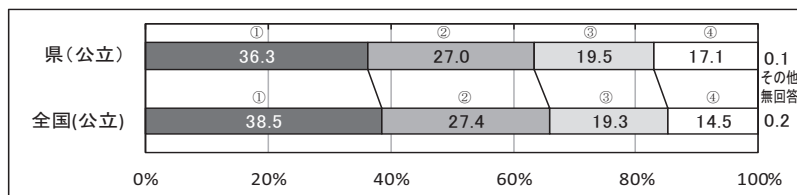
【小学校算数B】（全11問中7問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
1(3)	2けたのひき算の答えを求めることができるきまりを書く	計算数量	考え	記述(事実)	41.1	8.1	2.5
2(1)	小さい封筒で手紙を送る場合と大きい封筒で手紙を送る場合の、料金の差の求め方と答えを書く	計算数量	考え	記述(方法)	43.1	3.7	2.7
2(2)	13本の直線を使う場合、手紙の用紙の長い辺を3等分するのは、何本目の直線と交わった点かを書く	計算	考え	短答	29.2	4.4	1.8
3(2)	仮の平均の考えを活用して、測定値の平均を求める	量測数量	考え	記述(方法)	40.7	5.4	14.6
4(1)	示された式の中の数が表す意味を書き、その数が表のどこに入るかを選ぶ	数量	考え	記述(事実)	41.4	3.2	1.6
4(2)	学年全体の人数に対するハンカチとティッシュペーパーの両方を持ってきた人数の割合を表しているグラフを選ぶ	数量	知識	選択	26.2	3.4	▲3.1
5(2)	与えられた情報から、基準量、比較量、割合の関係を捉え、「最大の満月の直径」に近い硬貨を選び、選んだわけを書く	図形数量	考え	記述(理由)	13.1	5.8	▲0.1

■学習意欲（小学校算数）に関わる質問の全国との比較



□78 算数の勉強は好きですか

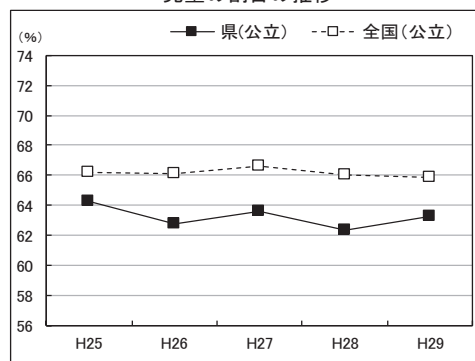


①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる ③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない

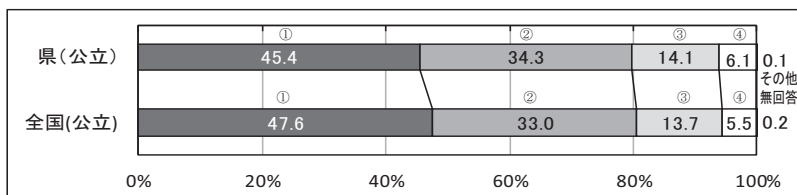
肯定的に回答した児童の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	64.3	62.8	63.6	62.3	63.3
全国(公立)(%)	66.2	66.1	66.6	66.0	65.9
県と全国の差(pt)	▲1.9	▲3.3	▲3.0	▲3.7	▲2.6

質問 78 に肯定的に回答した児童の割合の推移



□80 算数の授業の内容はよく分かりますか

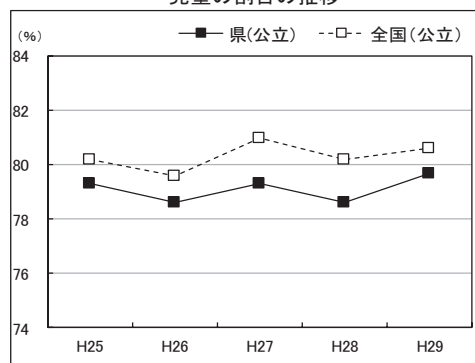


①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる ③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない

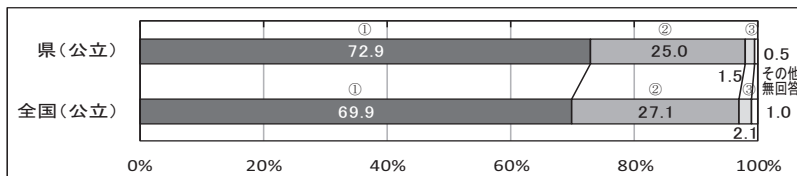
肯定的に回答した児童の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	79.3	78.6	79.3	78.6	79.7
全国(公立)(%)	80.2	79.6	81.0	80.2	80.6
県と全国の差(pt)	▲0.9	▲1.0	▲1.7	▲1.6	▲0.9

質問 80 に肯定的に回答した児童の割合の推移



□88 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。どのように解答しましたか

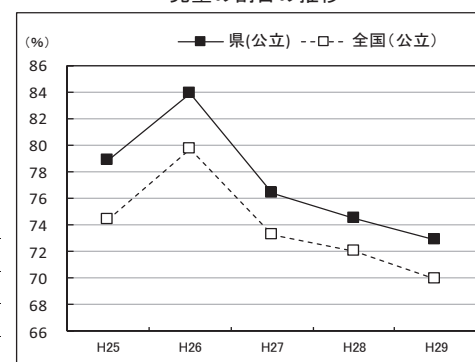


①全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した ②書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった ③書く問題は全く解答しなかった

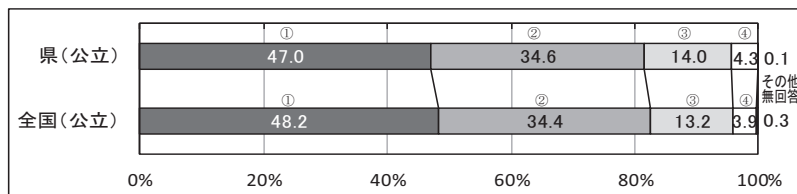
①と回答した児童の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	78.9	83.9	76.4	74.5	72.9
全国(公立)(%)	74.4	79.7	73.3	72.0	69.9
県と全国の差(pt)	4.5	4.2	3.1	2.5	3.0

質問 88 に①と回答した児童の割合の推移

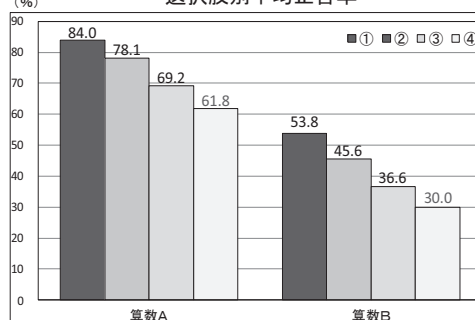


□86 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。



①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる ③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない

質問 86 に児童が回答した選択肢別平均正答率



小学校算数A

調査結果から授業改善へ

数の仕組みと計算の仕方を関連付けて考えたり、除法の結果を分数で表すことを図を用いて考えたりしながら、計算技能の定着が図れるようにする。

授業改善のヒントとなる問題の概要

小学校 算数A ② (2) (4)

② 次の計算をしましょう。

(2) $10.3 + 4$

(4) $5 \div 9$ (商を分数で表しましょう。)

問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答	問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答		
② (2)	1	14.3 と解答	79.5	79.7	◎	② (4)	1	$\frac{5}{9}$ と解答	68.4	69.2	◎
	2	143 と解答	0.1	0.1			2	$\frac{9}{5}$ または $1\frac{4}{5}$ と解答	7.6	6.4	
	3	10.7 と解答	15.1	14.9			3	商を小数で表している	6.5	4.3	
	4	107 と解答	0.2	0.1			4	類型1以外で0.555...を分数で表そうとしている	6.5	6.9	
	5	50.3 と解答	2.2	1.8			5	1.8 と解答	0.8	0.8	
	6	503 と解答	0.0	0.0			9	上記以外の解答	8.0	8.6	
	7	10.34 と解答	0.0	0.0			0	無解答	2.2	3.9	
	8	9.9 6.3 99 63 と解答	0.1	0.1			正答率		68.4	69.2	
	9	上記以外の解答	2.4	2.8							
	0	無解答	0.4	0.4							
正答率		79.5	79.7								

分析・考察

- ②(2)は小数と整数の加法の計算をすることができるかどうかをみる問題である。10.7, 50.3などと解答している解答類型3～6の反応率の合計は17.5%で、これらの児童は、数の大きさや位を意識せず、機械的に右や左に数をそろえて計算していると考えられる。また、 $10.3 + 4$ の答えの大きさが、およそ14になるという見積もりを生かしていないことがうかがえる。
- ②(4)は商を分数で表すことができるかどうかをみる問題である。 $\frac{9}{5}$ と解答している解答類型2の反応率は7.6%で、被除数を分母に、除数を分子にしてしまっていると考えられ、 $5 \div 9$ の商は1より小さくなると見積もることができていないこともうかがえる。また、割り切れない商を小数で表した解答類型3と、商を約0.55や約0.56と捉えた後、分数で表そうとした解答類型4の反応率の合計は13.0%で、整数の除法の結果を簡潔に分数で表せる便利さを実感していないことがうかがえる。

授業改善のポイント

【計算の結果を見積もり、振り返る習慣をつけるようにする】

計算の前に結果を見積もり、計算の後に結果と見積もりが大きく異なっていないかどうかを振り返ることで、結果が妥当かどうか判断することができる。指導に当たっては、見通しをもつ場面で結果を見積り、結果が出た後には見積もりをもとに結果が妥当かどうか判断する活動を、普段から学習に取り入れることで、結果を見積もるよさを実感できるようにしていくことが考えられる。よさを実感できれば、結果を見積もることが習慣として身に付き、計算以外の問題解決の場でも結果の見通しをもとうとすることが期待できる。

【位をそろえることの意味を理解できるようにする】

②(2)において、例えば、右のような筆算を提示し、結果の見積もりから、誤っていることを確認する。修正する中で、誤りの原因について話し合う活動を取り入れることが考えられる。0.1や一、十などの単位の個数に着目することによって、位をそろえることができていないことが誤りの原因であることに気付き、小数点をそろえることが位をそろえることにつながることを確認する。

10.3	
+ 4	
<hr/>	
10.7	
10.3	
+ 4	
<hr/>	
50.3	

【整数の除法の結果は分数で表すことができることを理解できるようにする】

②(4)において、例えば、 $5 \div 9 = \frac{9}{5}$ が正しいかどうかを1より大きい小さいかで判断する場面を設け、そう判断したわけを説明する活動を取り入れることが考えられる。被除数を分母に、除数を分子にしてしまい、分母と分子を逆に表していることが誤りの原因であることを確認し、図を利用して実際の計算がどのように行われているのか視覚化するなどして、商を分数で表すことができることについて理解を深める必要がある。また、割り切れない場合であっても、商を1つの数で表せる便利さや簡潔さが実感できる場を設けるようにすることも大切である。

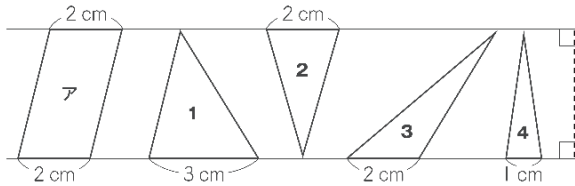
高さが等しい平行四辺形と三角形について、底辺と面積の関係を理解できるようにする。

授業改善のヒントとなる問題の概要

小学校 算数A 5

5

平行な2本の直線を使って、平行四辺形や三角形をかきました。
下の 1 から 4 までの三角形の中で、平行四辺形アの面積の、半分の面積であるものはどれですか。すべて選んで、その番号を書きましょう。



問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
1	2, 3と解答	61.5	67.0	◎
2	2と解答	12.7	9.3	
3	3と解答	3.3	2.7	
4	4と解答	2.2	2.9	
5	1, 2, 4と解答	0.6	0.5	
6	1, 3, 4と解答	0.4	0.3	
7	1と解答 1, 2と解答	2.3	2.0	
8	1, 2, 3と解答 2, 3, 4と解答 1, 2, 3, 4と解答	4.2	3.9	
9	上記以外の解答	12.0	10.2	
0	無解答	0.8	1.3	
正答率		61.5	67.0	

分析・考察

- 5の本県の正答率は、61.5%であり、全国の正答率を5.5ポイント下回っている。高さが等しい平行四辺形と三角形について、底辺と面積の関係を理解することに課題がある。
- 選択肢2だけを選んだ解答類型2の本県の反応率は12.7%である。高さが三角形の外部にある選択肢3の三角形を選べていないことから、底辺と高さが等しい三角形の等積変形の理解が十分とはいえない。高さは図形の内部にのみあると捉えている児童がいくらかいることもうかがえる。

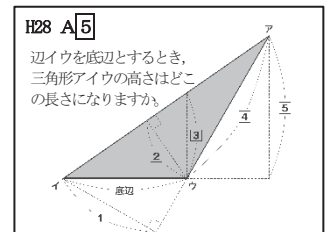
授業改善のポイント

【平行四辺形と三角形の面積の関係を理解できるようにする】

底辺と高さがそれぞれ等しい平行四辺形と三角形においては、図形の向きや形に依存せずに、三角形の面積は平行四辺形の面積の半分であることを理解できるようにすることが大切である。指導に当たっては、2つの合同な三角形を組み合わせて平行四辺形をつくったり、平行四辺形を2つの合同な三角形に分割したりする具体的な操作を学習活動に取り入れることが考えられる。その際、平行四辺形の面積を求める式と三角形の面積を求める式を比較し、面積を求める式と具体的に操作した教具や図の併用で、三角形の面積を求める式にある「÷2」の意味を考え、説明する活動を取り入れることが考えられる。

【三角形や平行四辺形の底辺と高さの関係を確実に理解できるようにする】

右に示した平成28年度【小学校】算数A5（県正答率78.8%）において、水平な辺を底辺としたとき、高さが底辺に対して垂直であることは理解できているが、高さは三角形の内部にのみあるものと捉えていると考えられる誤答（県反応率8.4%）が見られたことから、本問題では選択肢3を含めて出題された。三角形や平行四辺形の面積について考える際には、底辺をどこにとるかで高さが決まることを理解させることが大切である。指導に当たっては、底辺に対する頂点から底辺および底辺の延長上に垂直に下ろした直線の長さが高さであることや、高さを図形の外部に表す場合もあることを、丁寧に確認することが大切である。また、面積を求めるために必要な部分の長さを全て与えて公式を用いるだけでなく、面積を求めるためにどの部分の長さを測る必要があるかを考える場面や、それぞれの辺を底辺としたときの高さはどの長さになるのかを考える場面を設けることが考えられる。実際に底辺の取り方を変えて面積を求め、それぞれの結果を比べる活動を取り入れ、どの辺を底辺としても面積は変わらないことを実感を伴って理解できるようにすることも大切である。



小学校算数B

調査結果から授業改善へ

示された資料を正しく読み取り、表やグラフの特徴を基に、目的に応じて、適切な表に作り直したり、適切なグラフを選択したりすることができるようにする。

授業改善のヒントとなる問題の概要

小学校 算数B 4(1)(2)

4 学校で、4年生以上の学年について、ハンカチとティッシュペーパーを持ってきているかどうかについて調べました。

ゆうじさんは、調べた結果を次のようにまとめました。

学年	ハンカチを持ってきた	ティッシュペーパーを持ってきた	両方持ってこなかった	学年の人数
4年	40	47	2	52
5年	62	61	1	70
6年	52	57	1	60



ゆうじさんが作った表には、ハンカチとティッシュペーパーを両方持ってきた人数が書いてありません。

さくらさんは、ハンカチとティッシュペーパーを両方持ってきた人数を求めるために、表をまとめ直すことにしました。

下の表は、5年生の結果をまとめ直したものです。

		ティッシュペーパー		合計
		持ってきた	持ってこなかった	
ハンカチ	持ってきた	ア	イ	62
	持ってこなかった	ウ	1	エ
合計		61	オ	70

さくらさんは、表をもとに次の式をつくり、ハンカチとティッシュペーパーを両方持ってきた5年生の人数を54人と求めました。

【さくらさんの式】

$$70 - 61 = 9$$

$$9 - 1 = 8$$

$$62 - 8 = 54$$

【さくらさんの式】の中の、「9」は、ティッシュペーパーを持ってこなかった人数の合計を表しています。この「9」は表のオにあてはまります。

(1) 【さくらさんの式】の中の、「8」はどのような人数を表していますか。言葉を使って書きましょう。

また、この「8」は、表のどこにあてはまりますか。アからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
4 (1)	(正答の条件) 次の①、②の全てを書き、記号をイと解答している。 ① ハンカチを持ってきた人数であること ② ティッシュペーパーを持ってこなかった人数であること			
	1 ①、②の全てを書き、イと解答	41.4	39.8	◎
	2 ①、②の全てを書き、イ以外を解答または無解答	1.7	2.3	
	3 ①または②を書き、イと解答	9.7	7.6	
	4 ①または②を書き、イ以外を解答または無解答	9.6	9.4	
	5 イ以外を正しく説明し、エと解答	8.4	7.4	
	6 イ以外を正しく説明し、イ、エ以外を解答	5.0	5.4	
	7 類型1から類型6以外の解答または無解答、イと解答	5.5	6.1	
	9 上記以外の解答	15.6	17.2	
	0 無解答	3.2	4.8	
	正答率	41.4	39.8	

ゆうじさんたちは、調べた結果をグラフに表して発表しようと考えています。



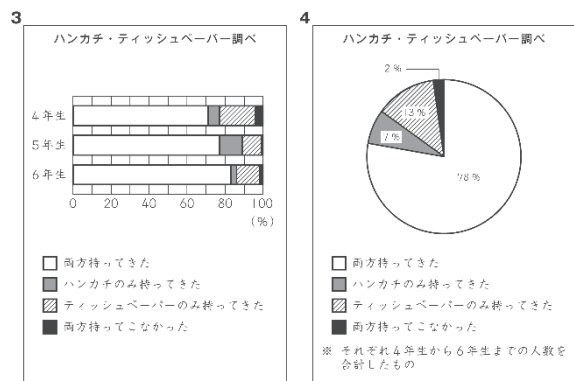
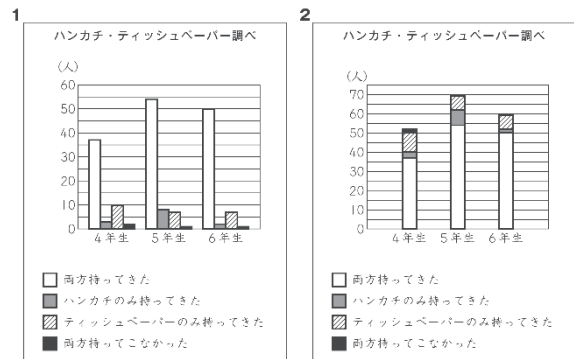
ハンカチとティッシュペーパーの両方を、いちばんよく持ってきている学年がわかるようなグラフを作りたいです。



学年の人数がちがうので、「学年の人数」をもとにしたときの「ハンカチとティッシュペーパーの両方を持ってきた人数」の割合がわかりやすいグラフを作ればよいと思います。

(2) それぞれの学年の、「学年の人数」をもとにしたときの「ハンカチとティッシュペーパーの両方を持ってきた人数」の割合を表すのに、最も適したグラフは、右の1から4までの中のどれですか。

1つ選んで、その番号を書きましょう。



問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
4 (2)	1 1と解答しているもの	24.8	23.4	
	2 2と解答しているもの	11.1	10.0	
	3 3と解答しているもの	26.2	29.3	◎
	4 4と解答しているもの	34.3	32.4	
	9 上記以外の解答	0.3	0.3	
	0 無解答	3.4	4.6	
	正答率	26.2	29.3	

- 4(1)の本県の正答率は、41.4%である。示された式の中の数の意味を、二次元表と関連付けながら正しく解釈し、それを言葉を用いて記述することに課題がある。解答類型3、4の本県の反応率は19.3%で、一つの項目についてのみ記述し、二つの項目に着目できていないことから、二次元表が資料を二つの観点から分類整理したものであるということの理解が十分でないと考えられる。
- 4(2)の本県の正答率は、26.2%であり、全国平均を3.1ポイント下回っている。目的に応じてグラフを選択することに課題がある。円グラフを選んだ解答類型4の本県の反応率は34.3%で、「割合がわかりやすい」のみに着目し、「各学年の割合を比較する」という目的に適しているか吟味できていないと考えられる。

授業改善のポイント

【示された資料を正しく読み取り、目的に応じて二次元表に作り直すことができるようにする】

本年度の小学校算数A[9]においても、二次元表の理解につまずきが見られる（二次元表の合計欄に入る数を書く問題における本県の正答率66.6%）ことから、実際に二次元表を作成する活動を通して、データを二つの観点から分類整理する方法や、読み取り方を丁寧に指導する必要がある。また、日常生活においては、示された情報が必ずしも目的に応じた分類整理のなされたものとは限らない。そのような場合にも、目的に応じた表に作り直すことが必要になる。

指導に当たっては、与えられた表の空欄を埋める作業的活動だけでなく、二次元表に作り直す活動を設け、目的に応じた表にするためには、二次元表の「縦の項目」と「横の項目」をどうすればよいか話し合ったり、各欄の意味について説明し合ったりすることが考えられる。

【資料に示された数の意味と、二次元表の項目の意味を解釈し、結び付けて捉えることができるようにする】

示された表や式の中の数が、どのような人数を表しているか、また、作り直した二次元表のどこに当てはまるかについて、話し合ったり説明し合ったりする場を設定し、それぞれの数の意味を筋道立てて考えられるようにすることが大切である。

「70-61」で求めた「9」は、ティッシュペーパーを持ってこなかった人数の合計を表すので、「9」は右の表で言うとオに当てはまります。

学年	ハンカチを持ってきた	ティッシュペーパーを持ってきた	両方持ってこなかった	学年の人数
4年	40	47	2	52
5年	62	61	1	70
6年	52	57	1	
		ティッシュペーパー		合計
ハンカチ	持ってきた	持ってこなかった	オ	
	ア	62	1	イ
ウ			エ	
合計	61		オ	

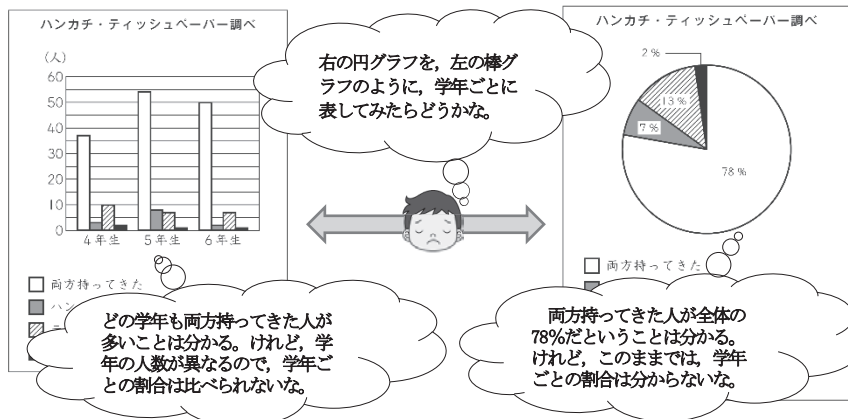
「9-1」の「1」は、両方持ってこなかった人数の合計を表します。
「9-1」で求めた「8」は、ティッシュペーパーを持ってこなかった人数の合計「9」から両方持ってこなかった人数の「1」をひいています。

つまり、ティッシュペーパーを持ってこなかったけど、ハンカチは持ってきた人の人数を表しています。右の表で言うと、イに当てはまります。

【様々なグラフの特徴を理解し、目的に応じて、適切なグラフを選択できるようにする】

目的に応じてデータを集めて分類整理する際、結果の見通しを立てることで観点がはっきりし、各々の観点で集めたデータを、どのように整理して表せば問題に対する結論を出しやすいか考えることができる。

指導に当たっては、問題にある「棒グラフ」「帯グラフ」「円グラフ」を提示し、グラフから何が読み取れるかを具体的に話し合うことで、それぞれのグラフの特徴を明らかにすることが考えられる。この問題の目的である人数の異なる複数の学年を比較するためには、各学年における単純な人数の比較ではなく、「各学年における割合」を明らかにし学年間で「各学年における割合を比較する」必要がある。具体的には、1や4のグラフを選択したとき、この要件を満たすものになっているかどうかを話し合う活動や、それらを目的に応じたグラフにするためにはどのように修正すればよいか話し合う活動が考えられる。



3 中学校 国語 <調査区分の分析・検証>

概要

- 国語Aについては、県と全国の平均正答率の比較等から、全国を上回っている。
- 国語Bについては、県と全国の平均正答率の比較等から、全国を下回っている。

■平成 29 年度調査結果の集計値

中学校国語A	生徒数	学校数	平均正答数	平均正答率 (%)
県 (公立)	8,415	70	24.8 / 32	78
全国(公立)	982,511	9,539	24.8 / 32	77.4

中学校国語B	生徒数	学校数	平均正答数	平均正答率 (%)
県 (公立)	8,413	70	6.4 / 9	71
全国(公立)	982,619	9,539	6.5 / 9	72.2

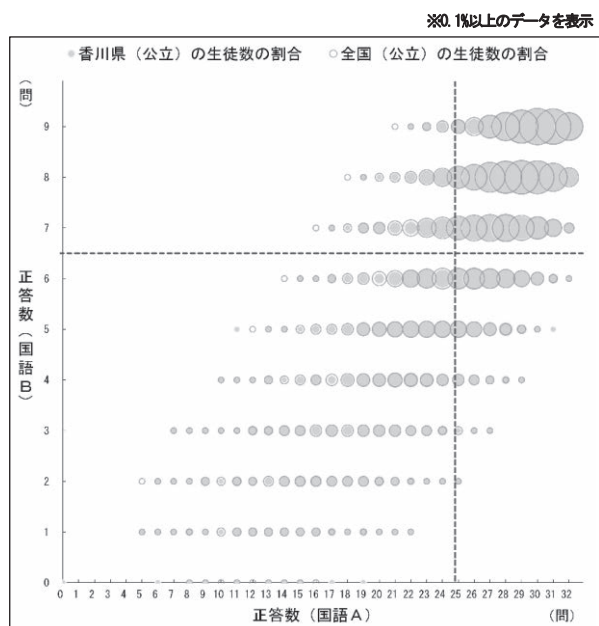
■平成 25 年度～平成 29 年度の県と全国の調査結果

中学校国語A	(参考) H25	(参考) H26	(参考) H27	(参考) H28	H29
県(公立)平均正答率 (%)	76.6	79.3	76.0	77.2	78
全国(公立)平均正答率 (%)	76.4	79.4	75.8	75.6	77.4
県と全国の差 (pt)	0.2	▲0.1	0.2	1.6	—

中学校国語B	(参考) H25	(参考) H26	(参考) H27	(参考) H28	H29
県(公立)平均正答率 (%)	67.0	51.4	64.9	67.5	71
全国(公立)平均正答率 (%)	67.4	51.0	65.8	66.5	72.2
県と全国の差 (pt)	▲0.4	0.4	▲0.9	1.0	—

■中学校 国語A－国語Bの相関

生徒数	8,407	
全国(公立)国語A平均正答数	24.8	
全国(公立)国語B平均正答数	6.5	
生徒の正答数分布状況 (左:生徒数 右:生徒数の割合(%))	国語A・国語Bともに平均以上	4,374 52.0
	国語Aは平均以上 国語Bは平均未満	977 11.6
	国語Aは平均未満 国語Bは平均以上	582 6.9
	国語A・国語Bともに平均未満	2,474 29.4
相関係数	0.781	



※グラフの点線は、全国(公立)の平均正答数を表す

■平成 29 年度領域等別調査結果

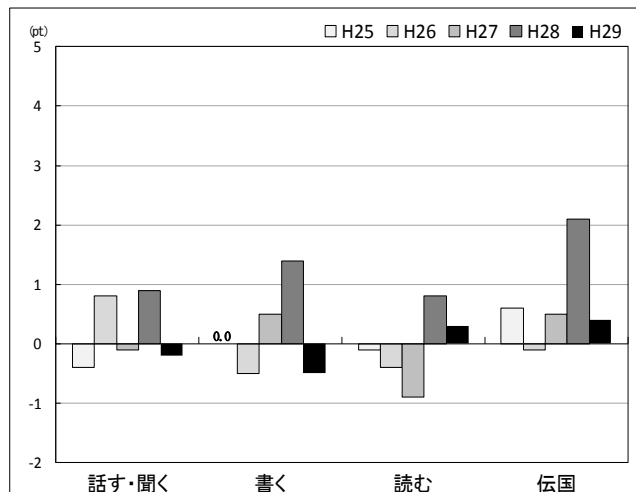
学習指導要領の領域等	国語A				国語B			
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
県(公立)平均正答率(%)	75.2	85.2	74.1	77.6	71.1	59.9	72.3	41.4
全国(公立)平均正答率(%)	75.4	85.7	73.8	77.2	72.4	60.8	72.1	41.4
県と全国との差(pt)	▲0.2	▲0.5	0.3	0.4	▲1.3	▲0.9	0.2	0.0

■平成 25 年度～平成 29 度の領域等別調査結果

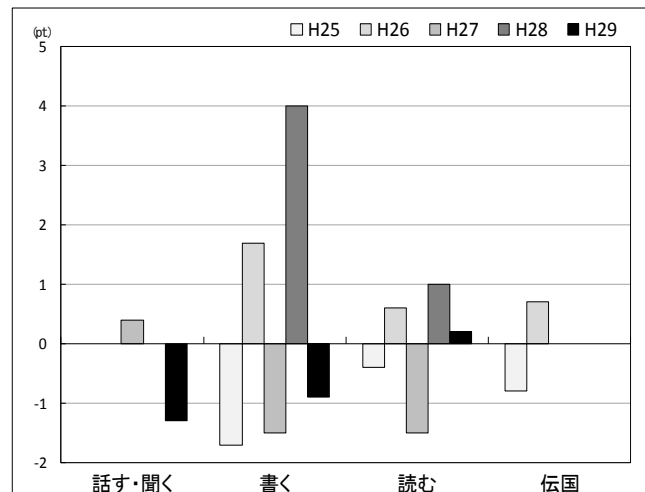
国語A	年度		H25	H26	H27	H28	H29
			話すこと・聞くこと	県(公立)(%)	77.2	73.1	79.6
	全国(公立)(%)	77.6	72.3	79.7	78.9	75.4	
	差(pt)	▲0.4	0.8	▲0.1	0.9	▲0.2	
書くこと	県(公立)(%)	64.5	82.9	74.1	75.1	85.2	
	全国(公立)(%)	64.5	83.4	73.6	73.7	85.7	
	差(pt)	0.0	▲0.5	0.5	1.4	▲0.5	
読むこと	県(公立)(%)	79.9	82.5	85.2	79.4	74.1	
	全国(公立)(%)	80.0	82.9	86.1	78.6	73.8	
	差(pt)	▲0.1	▲0.4	▲0.9	0.8	0.3	
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	県(公立)(%)	78.1	78.6	73.4	76.0	77.6	
	全国(公立)(%)	77.5	78.7	72.9	73.9	77.2	
	差(pt)	0.6	▲0.1	0.5	2.1	0.4	

国語B	年度		H25	H26	H27	H28	H29
			話すこと・聞くこと	県(公立)(%)			72.6
	全国(公立)(%)			72.2		72.4	
	差(pt)			0.4		▲1.3	
書くこと	県(公立)(%)	61.0	42.7	35.2	62.3	59.9	
	全国(公立)(%)	62.7	41.0	36.7	58.3	60.8	
	差(pt)	▲1.7	1.7	▲1.5	4.0	▲0.9	
読むこと	県(公立)(%)	67.4	49.8	61.1	67.5	72.3	
	全国(公立)(%)	67.8	49.2	62.6	66.5	72.1	
	差(pt)	▲0.4	0.6	▲1.5	1.0	0.2	
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	県(公立)(%)	63.8	57.5			41.4	
	全国(公立)(%)	64.6	56.8			41.4	
	差(pt)	▲0.8	0.7			0.0	

領域等別の県と全国の平均正答率の差の推移【国語A】



領域等別の県と全国の平均正答率の差の推移【国語B】



問題別調査結果【国語A】

平成29年度全国学力・学習状況調査

問題別調査結果【国語A：主として知識】

香川県一生涯（公立）

中学校調査

以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	香川県（公立） 70	全国（公立） 9,539	対象生徒数	香川県（公立） 8,415	全国（公立） 982,511
-------	---------------	-----------------	-------	------------------	-------------------

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		香川県-全国 (pt)
			香川県(公立)	全国(公立)	
	全体	32	78	77.4	0.6
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	4	75.2	75.4	-0.2
	書くこと	4	85.2	85.7	-0.5
	読むこと	6	74.1	73.8	0.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	77.6	77.2	0.4
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0			
	話す・聞く能力	4	75.2	75.4	-0.2
	書く能力	4	85.2	85.7	-0.5
	読む能力	6	74.1	73.8	0.3
	言語についての知識・理解・技能	18	77.6	77.2	0.4
問題形式	選択式	22	78.2	78.5	-0.3
	短答式	10	76.3	75.1	1.2
	記述式	0			

※一つの問題が複数の区分に該当する場合は、それぞれの区分について各区分の問題数を合計した数、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点					問題形式		正答率(%)		無解答率(%)		香川県-全国 (pt)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	香川県(公立)	全国(公立)	香川県(公立)	全国(公立)	正答率	無解答率	
1	画面に示された字幕についての説明として適切なものを選択する	話し言葉と書き言葉の違いを理解する			2 イ(7)										80.2	81.4	0.6	0.1	-1.2	0.5
2一	スピーチをより分かりやすくするためにイラストを提示する箇所として適切なものを選択する	目的に応じて資料を効果的に活用して話す	2 ウ												88.3	87.8	0.3	0.1	0.5	0.2
2二	スピーチの構成を説明したものとして適切なものを選択する	事実と考えとの関係に注意し、構成を工夫して話す	1 イ												79.9	79.6	0.4	0.3	0.3	0.1
3一	それまでがばって来た様子が読み手により伝わるように書き直す	書いた文章を読み返し、語句の使い方を工夫して書く	2 エ												87.3	86.0	2.7	3.3	1.3	-0.6
3二	一文を書き加える際に参考にした助言として適切なものを選択する	書いた文章についての助言を基に、自分の表現を見直す	2 オ												83.9	84.3	0.3	0.2	-0.4	0.1
4一	見出しの内容に対するまとめとして適切なものを選択する	文章の要旨を捉える	1 イ												80.8	81.0	0.2	0.2	-0.2	0.0
4二	文章について説明したものとして適切なものを選択する	文章の構成や展開、表現の特徴について自分の考えをもつ	1 エ												71.7	72.9	0.4	0.3	-1.2	0.1
5一	〈立候補者から〉の欄の書き方を説明したものとして適切なものを選択する	文章の構成を工夫して分かりやすく書く	2 イ												77.9	79.8	0.3	0.2	-1.9	0.1
5二	〈推薦者から〉の欄に書き加える具体例に使う情報として適切なものを選択する	目的や意図に応じて材料を集め、自分の考えをまとめる	1 ア												91.7	92.7	0.3	0.2	-1.0	0.1
6一	登場する人物を整理したものに当てはまる人物の組合せとして適切なものを選択する	場面や展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解する	1 ウ												76.1	74.8	0.6	0.5	1.3	0.1
6二	「どれもこれも仁王を戴いているのはなかった」の意味として適切なものを選択する		1 ウ												61.9	60.1	0.5	0.5	1.8	0.0
7一	先生から必要な情報をもらうために適した発言に直す	相手に分かりやすいように語句を選択して話す	1 ウ												54.2	54.0	4.8	5.1	0.2	-0.3
7二	結論にたどり着いた理由として適切なものを選択する	話すための材料を人と人の交流を通して集める	1 ア												78.4	80.4	0.7	0.4	-2.0	0.3
8一	詩について説明したものとして適切なものを選択する	文章の表現の仕方について自分の考えをもつ	2 ウ												82.6	81.9	1.0	0.6	0.7	0.4
8二	二人の交流の様子について説明したものとして適切なものを選択する	文章に表れているものの方や考え方について、交流を通して自分の考えを広くする	1 オ												71.7	72.3	1.1	0.8	-0.6	0.3
9一1	漢字を書く（細線の主武を大きくする）				2 ウ(4)										68.8	62.8	10.8	15.8	6.0	-5.0
9一2	漢字を書く（雨で運動会が中止になる）	文脈に即して漢字を正しく書く			2 ウ(4)										63.0	62.3	12.0	13.5	0.7	-1.5
9一3	漢字を書く（店をいすむ）				2 ウ(4)										87.8	85.4	6.0	8.3	2.4	-2.3
9二1	漢字を読む（皿を定める）				2 ウ(7)										98.5	98.7	1.1	0.9	-0.2	0.2
9二2	漢字を読む（皿やかな色合い）	文脈に即して漢字を正しく読む			2 ウ(7)										95.4	94.5	1.0	0.8	0.9	0.2
9二3	漢字を読む（水が垂れる）				2 ウ(7)										93.9	94.3	1.3	1.1	-0.4	0.2
9三ア	適切な語句を選択する（えびを正して話を聞く）				1 イ(9)										75.8	76.9	1.1	0.7	-1.1	0.4
9三イ	適切な語句を選択する（よい結果を早く出したいときは、急がば回れといわれるように、かえって慎重に議論を進めよう）				1 イ(9)										60.2	61.4	1.0	0.7	-1.2	0.3
9三ウ	適切な敬語を選択する（先生もこの書店をよくご利用になるのですね）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う			2 イ(7)										86.8	85.7	1.0	0.7	1.1	0.3
9三エ	適切な語句を選択する（私は映画が大好きです。ただし、映画なら何でも見るわけではありません）				1 イ(4)										94.5	95.5	1.0	0.6	-1.0	0.4
9三オ	適切な語句を選択する（チームの勝利を確信する）				2 イ(4)										93.5	94.2	1.0	0.6	-0.7	0.4

9四	言い直した意図として適切なものを選択する	助詞の働きについて理解する																90.6	91.6	1.0	0.7	-1.0	0.3
9五	話合いの記録として適切な言葉を考える	事象や行為などを表す多様な語句について理解する																36.1	35.8	11.3	13.1	0.3	-1.8
9六1	格言と比較したときの行書の説明として適切なものを選択する	格言と行書との違いを理解する																49.0	49.6	1.3	1.0	-0.6	0.3
9六2	行書で書かれた「和」の特徴の組合せとして適切なものを選択する	行書の特徴を理解する																64.0	63.7	1.4	1.1	0.3	0.3
9七1	「徒然草」の中の語句の訳を抜き出す(あやしう)	古文と現代語訳とを対応させて内容を捉える																77.9	77.2	3.4	3.9	0.7	-0.5
9七2	「徒然草」の作品の種類として適切なものを選択する	古典には様々な種類の作品があることを知る																81.7	78.5	1.5	1.3	3.2	0.2

問題別調査結果【国語B】

平成29年度全国学力・学習状況調査

問題別調査結果【国語B：主として活用】

香川県一生徒（公立）

中学校調査

以下の集計値/グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	香川県（公立）	全国（公立）	対象生徒数	香川県（公立）	全国（公立）
	70	9,539		8,413	982,619

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		香川県-全国 (pt)
			香川県(公立)	全国(公立)	
	全体	9	71	72.2	-1.2
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	71.1	72.4	-1.3
	書くこと	4	59.9	60.8	-0.9
	読むこと	4	72.3	72.1	0.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	1	41.4	41.4	0.0
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	3	55.4	55.9	-0.5
	話す・聞く能力	3	71.1	72.4	-1.3
	書く能力	4	59.9	60.8	-0.9
	読む能力	4	72.3	72.1	0.2
問題形式	言語についての知識・理解・技能	1	41.4	41.4	0.0
	選択式	5	78.1	79.6	-1.5
	短答式	1	86.7	84.1	2.6
	記述式	3	55.4	55.9	-0.5

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

問題別集計結果

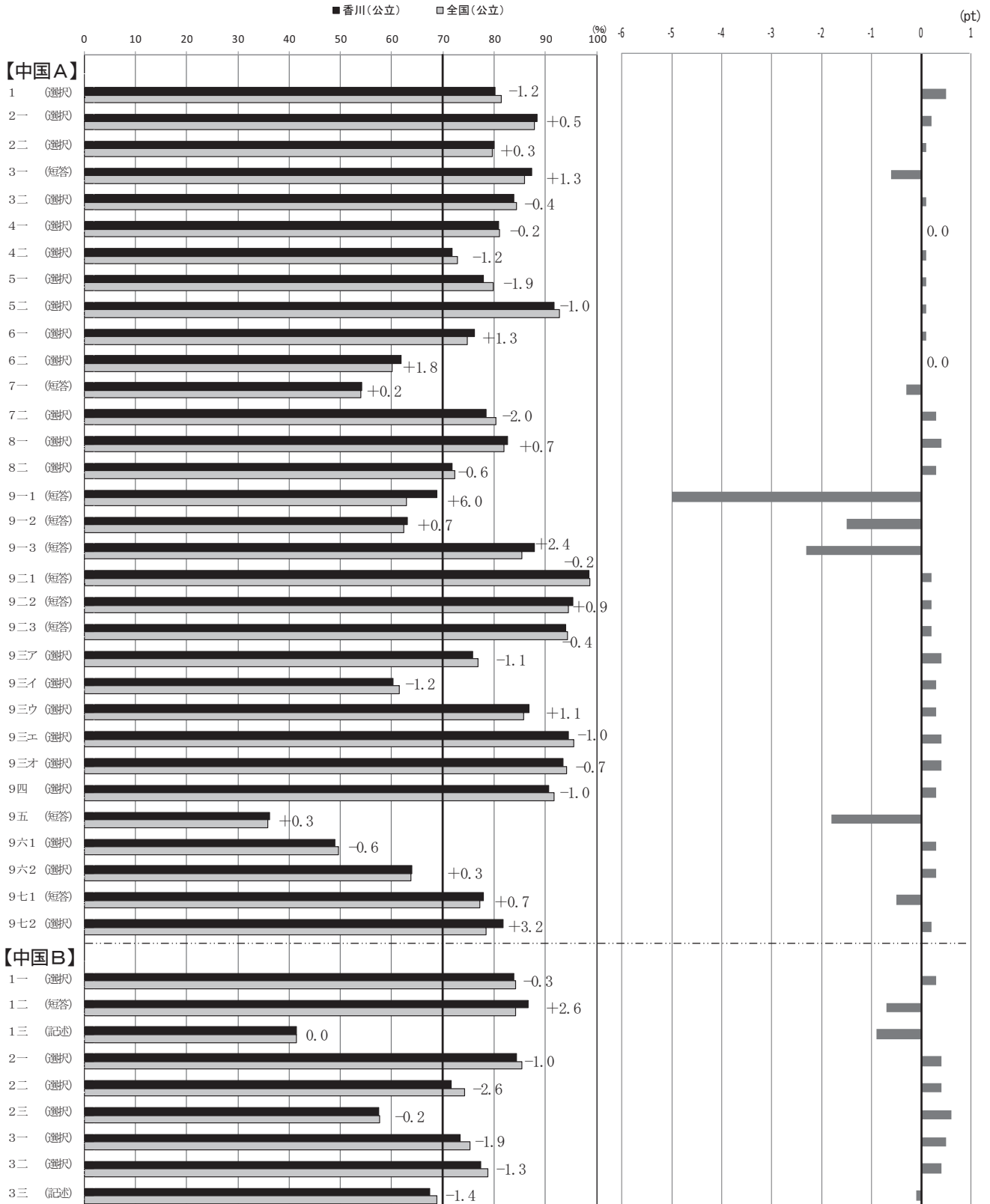
問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等					評価の観点					問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		香川県-全国 (pt)					
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	香川県(公立)	全国(公立)	香川県(公立)	全国(公立)	正答率	無解答率					
1一	本の紹介カードに書かれている登場人物の様子が具体的に表現されている箇所として適切なものを選択する	登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する			2 イ															83.8	84.1	0.4	0.1	-0.3	0.3
1二	地の文にある言葉を用いた人物を文章の中から抜き出す	場面を展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容を理解する			1 ウ															86.7	84.1	4.6	5.3	2.6	-0.7
1三	比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く	表現の仕方について捉え、自分の考えを書く			1 ウ	1 エ	1(1) イ(ウ)													41.4	41.4	13.4	14.3	0.0	-0.9
2一	スピーチの中で実演を行った意図として適切なものを選択する	目的に応じて資料を効果的に活用して話す			2 ウ															84.4	85.4	0.6	0.2	-1.0	0.4
2二	聞き手が話し手に伝えようとしていることとして適切なものを選択する	話の論理的な構成や展開などに注意して聞く			2 エ															71.6	74.2	0.7	0.3	-2.6	0.4
2三	スピーチの内容を聞き手からの意見に基づいて直す	相手の反応を踏まえながら、事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように工夫して話す			1 イ	2 ウ														57.4	57.6	6.4	5.8	-0.2	0.6
3一	下書きについての説明として適切なものを選択する	集めた材料を整理して文章を構成する			1 イ															73.4	75.3	0.8	0.3	-1.9	0.5
3二	太平治と他の作家との関係を書き直したものとして適切なものを選択する	目的に応じて必要な情報を読み取る				1 カ														77.4	78.7	0.9	0.5	-1.3	0.4
3三	アンケートをとる対象と質問内容、その質問についての回答を基にした内容を選択することで興味をもってもらえると考えた理由を書く	必要な情報を集めるための見直しをもつ			1 ア															67.4	68.8	7.3	7.4	-1.4	-0.1

問題別の県と全国の正答率、無解答率の比較

【領域等】	【評価観点】	【問題形式】
話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 伝達方法・語彙と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度：関心 話す・聞く能力：話す 書く能力：書く 読む能力：読む 言語についての知識・理解・技能：言語	選択式：選択 短答式：短答 記述式： 記述（話す）※「話すこと・聞くこと」における記述 記述（書く）※「書くこと」における記述 記述（読む）※「読むこと」における記述

問題別正答率の比較

問題別無解答率の差



※グラフ横の数値は、香川県と全国の正答率の差 (pt) を表す

無解答率が全国平均より高い問題 全 41 問中 29 問

■正答率が全国より3ポイント以上高い問題

【中学校国語A】(全32問中2問)

問題番号	問題の概要	領域等	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
9一1	漢字を書く(組織のキゴを大きくする)	伝国	言語	短答	68.8	10.8	6.0
9七2	「徒然草」の作品の種類として適切なものを選択する	伝国	言語	選択	81.7	1.5	3.2

【中学校国語B】(全9問) なし

■正答率が全国より3ポイント以上低い問題

【中学校国語A】(全32問) なし

【中学校国語B】(全9問) なし

■正答率が低い問題(50%以下)

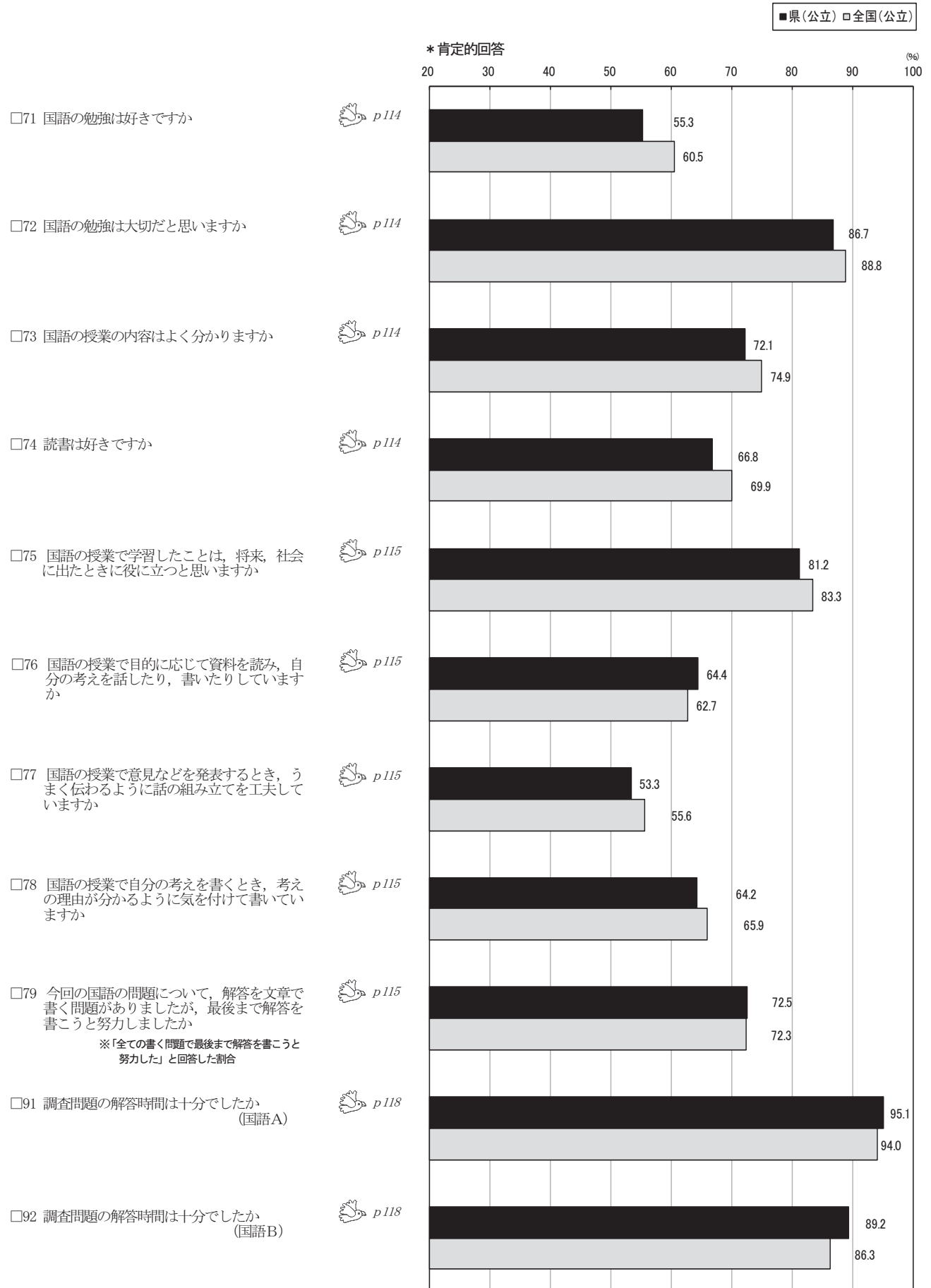
【中学校国語A】(全32問中2問)

問題番号	問題の概要	領域等	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
9五	話合いの記録として適切な言葉を考える	伝国	言語	短答	36.1	11.3	0.3
9六1	楷書と比較したときの行書の説明として適切なものを選択する	伝国	言語	選択	49.0	1.3	▲0.6

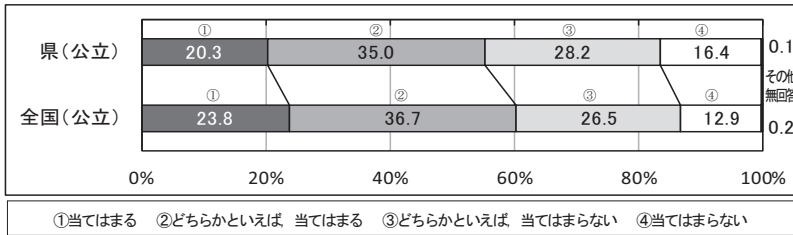
【中学校国語B】(全9問中1問)

問題番号	問題の概要	領域等	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
1三	比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く	書く 読む 伝国	関心 書く 読む 言語	記述(読む)	41.4	13.4	0.0

■学習意欲（中学校国語）に関わる質問の全国との比較



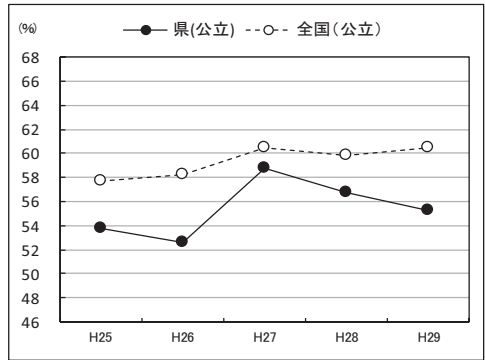
□71 国語の勉強は好きですか



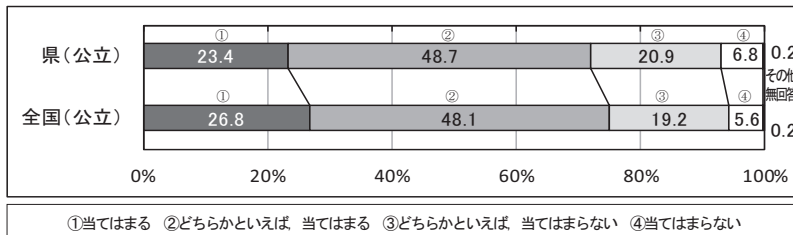
肯定的に回答した生徒の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	53.8	52.6	58.8	56.7	55.3
全国(公立)(%)	57.7	58.2	60.5	59.8	60.5
県と全国の差(pt)	▲3.9	▲5.6	▲1.7	▲3.1	▲5.2

質問 71 に肯定的に回答した生徒の割合の推移



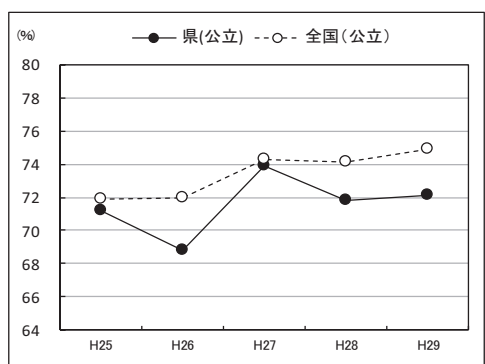
□73 国語の授業の内容はよくわかりますか



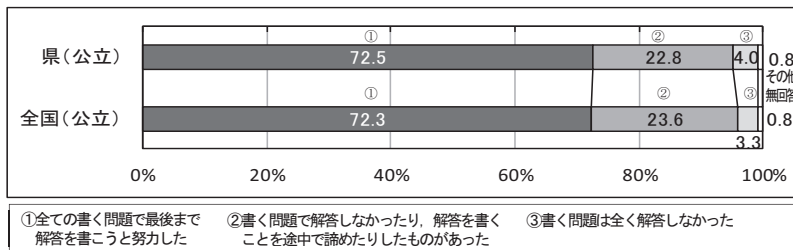
肯定的に回答した生徒の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	71.2	68.8	73.9	71.8	72.1
全国(公立)(%)	71.9	72.0	74.3	74.1	74.9
県と全国の差(pt)	▲0.7	▲3.2	▲0.4	▲2.3	▲2.8

質問 73 に肯定的に回答した生徒の割合の推移



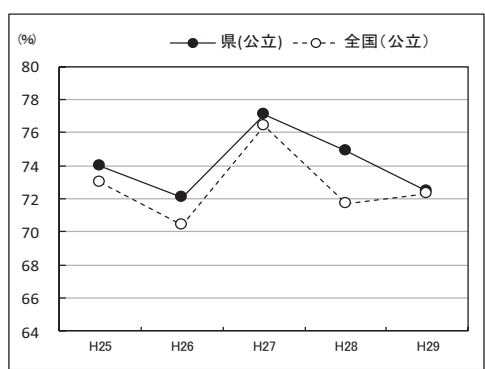
□79 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか



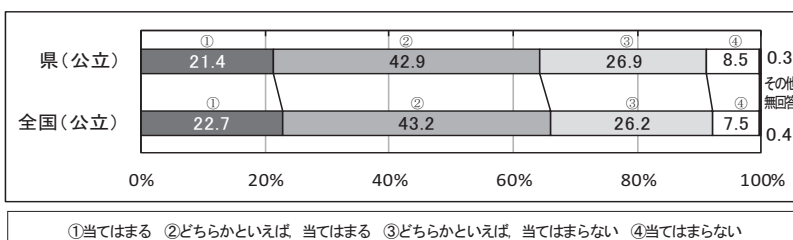
①と回答した生徒の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	74.0	72.1	77.1	74.9	72.5
全国(公立)(%)	73.0	70.4	76.4	71.7	72.3
県と全国の差(pt)	1.0	1.7	0.7	3.2	0.2

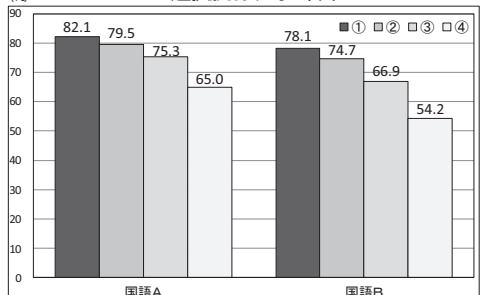
質問 79 に①と回答した生徒の割合の推移



□78 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか



質問 78 に生徒が回答した選択肢別平均正答率



調査結果から授業改善へ

相手に分かりやすいように語句を選択して話すことができるようにする。

授業改善のヒントとなる問題の概要

中学校 国語A 7 一

問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
7 一	1 条件①, ②を満たしているもの	54.2	54.0	◎
	2 条件①を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの	0.2	0.2	
	3 条件②を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの	39.6	39.4	
	9 上記以外の解答	1.2	1.4	
	0 無解答	4.8	5.1	
	正答率	54.2	54.0	
	〈正答の条件〉 次の条件を満たしている ① 小説ではない本であることを書いている。 ② 「もう1冊は」と「を取り上げたいと思っています。」に適切に続くように、十字以内で書いている。			

7 森さんは、国語の授業で本を紹介するために学校図書館で先生に相談しています。次は、森さんと先生との会話です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

森 国語の授業で、「青春」というテーマで本を紹介することになりました。自分でも探しているのですが、なかなかこれという本が見付かりません。何かよい本はありますか。

先生 森さんは、どのような本を取り上げたいと思っているのですか。

森 私は、何かに打ち込みながら成長していく人が出てくる本を二冊紹介したいと考えています。一冊はサッカーに打ち込む中学生を主人公とした小説を選びました。もう一冊はそれ以外を取り上げたいと思っています。

先生 もう一冊の本もスポーツに関係する本にしますか。

森 スポーツの本でも、スポーツではない本でもよいと考えています。

先生 それならば、野球に打ち込む中学生を主人公とした小説がありますよ。

森 いえ、そうではないのです。一冊は小説を取り上げたので、もう一冊の本は違うものにしたいです。

先生 そうだったんですね。では、実際にあった出来事を書いた本はどうですか。

森 それは思い付きませんでした。具体的にはどのようなものがありますか。

先生 音楽に打ち込む人を取り上げた本や、演劇に打ち込む人を取り上げた本などがあります。音楽や演劇の冊子を見てみるとよいですよ。

森 分かりました。最初に音楽の冊子を見たいです。ありがとうございます。

先生 森さんは、一冊の冊子の発音のすくあたりは、先生から一冊の冊子の発音を引き出すためには、森さんは一冊の冊子でよいですか。次の [] に当てはまる言葉を十字以内で書きなさい。

もう一冊は [] を取り上げたいと思っています。

分析・考察

- 本問題では自分にとって必要な情報を得るために、学校図書館で先生に相談する場面が設定されている。相手に分かりやすい語句を選択して話すことは、平成27年度の調査（【中学校】国語A 1二）においても課題があると分析されている。本県の正答率は54.2%であり、引き続き課題があると考えられる。
- 解答類型3の反応率は39.6%である。誤答例としては、例えば「もう一冊はサッカー以外の本を取り上げたいと思っています」がある。これは、全体のやり取りを捉えず、線部の「それ」の指す内容を「サッカー」と部分的に捉え判断したものと考えられる。

授業改善のポイント

【自分の伝えたいことが相手に伝わることを意識しながら、グループで発表したり聞き合ったりする】

対話や発表の際には、自分が伝えたいことが表現できているかだけでなく、聞き手にとって分かりやすいかについても見直すように指導する必要がある。学習活動として、話し手が話している言葉を聞き手が必要に応じて言い換えたり、話し手が複数の尋ね方を示し、そのなかで最も分かりやすい表現はどれかをグループで検討したりすることなどが考えられる。話し手には、聞き手を意識して語句を選ぶなど、分かりやすい表現の仕方を工夫すること。聞き手には、話し手の話し方のよさを見付けることや、どう改善すれば分かりやすくなるかを考えること。以上のことを意識させた上で指導することが大切である。

対話や発表を振り返る際の具体的な観点例

- ・聞き手に分かりやすい語句を用いているか（言い換える場合、どのように言い換えれば分かりやすいか）
- ・簡潔で分かりやすい表現になっているか（同じ内容を繰り返していないか、まわりくどい言い方になっていないか、短く区切って話しているか など）
- ・項目を立てたり、分かりやすい順序になるように話したりするなど工夫が見られるか など

中学校国語B

調査結果から授業改善へ

表現の仕方について捉え、根拠を明確にして自分の考えを具体的に書くことができるようにする。

授業改善のヒントとなる問題の概要

中学校 国語B 1 三

問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
1 三	1 条件①, ②, ③を満たして解答しているもの	41.4	41.4	◎
	2 条件①, ②を満たし, 条件③を満たさないで解答しているもの	4.0	3.2	
	3 条件①, ③を満たし, 条件②を満たさないで解答しているもの	9.2	8.9	
	4 条件②, ③を満たし, 条件①を満たさないで解答しているもの	8.1	8.5	
	9 上記以外の解答	24.0	23.7	
	0 無解答	13.4	14.3	
	正答率		41.4	41.4
(正答の条件) 次の条件を満たしている ① 〈心に残った一文〉に, 【本の一部】から比喩を用いた表現が含まれる一文を抜き出して書いている。 ② 〈感想〉に, ①で取り上げた表現について, 「誰(何)」の, 「どのような」様子なのかを明確にして書いている。 ③ 〈感想〉に, ①で取り上げた表現について, 感じたことや考えたことを具体的に書いている。				

【本の紹介カード】

三 青山さんは、『本の紹介カード』にある「比喩を用いた表現」に目撃して『本の一部』を読み、感じたことや考えたことなどをあとの『感想』に書いています。あなたなら『感想』の心に残った一文と感想にどのようなことを書きますか。次の条件と条件②に当てはめて書きます。

1 青山さんは、学校図書館で図書委員の生徒が作った『本の紹介カード』を見て、藤野の『木下奈都』の『本の一部』に書かれた『本の紹介カード』と、青山さんが読んだ『本の一部』です。これを読んで、あとの問いに答えます。

【本の紹介カード】

自分らしさって何だろう……

古道具屋を営む家に生まれた仲のよい三姉妹。でも、麻子(私)は、自由奔放な妹の七葉との違いをいつも感じています。そのような中で少しずつ自分らしさを見付けていく麻子の成長の物語です。

スコレ No.4 宮下奈都

比喩を用いた表現も素敵です!

【本の一部】

(宮下奈都『スコレNo.4』による。)

分析・考察

- 本問題では、【本の一部】を読み、既習事項である比喩表現を見付け、それが「誰(何)」の、「どのような」様子なのかを明確に捉えた上で、その比喩表現から感じたことや考えたことを具体的に書くことが求められている。これは経年の課題となっている「文章の構成や表現の仕方について捉え、根拠を明確にして自分の考えを書く」という内容を踏まえた問題であった。本県の正答率は41.4%であり、全国平均と同じであるが、引き続き課題があると考えられる。
- 解答類型9の反応率は24.0%である。見付けた比喩表現が表すものを具体的に捉えられていなかったり、比喩表現による効果を自分の考えに加味して書いたりできなかつたことが原因だと考えられる。

授業改善のポイント

【文章の構成や展開、表現の仕方とその効果について自分の考えをまとめる】

文学的な文章を読んで、感じたことや考えたことを書く際には、なぜそのように感じたのか、文章のどこからそのように考えたのかなど、理由や根拠を明確にして書くことが大切である。具体的な学習活動としては、文章を読んで心に残った言葉や文などをノートに書き留めておき、それを根拠にして理由を考えたり、感想や考えを書いたりして、ペアやグループで交流する学習活動が考えられる。さらに、読書指導として、この問題にもあるように、自分の薦める本について紹介カードをつくり互いに交流したり、図書館だよりや本のポップ、書評などから得た情報を参考にしたりして、自ら読書を進めていくことができるように指導していくことも大切なことである。(参照) 「平成25年度【中学校】授業アイデア例」 p11, 12

必要な情報を集めるための見通しをもつことができる。

私のおすすめ「走れメロス」

私が選んだ「走れメロス」の中の表現

「走れメロス」を読んで、印象に残る表現を探してみよう。

- ・メロスは激怒した。
- ・中途で倒れるのは、はじめから何もしないのと同じ事だ。
- ・「私は、なんだか、もっと恐ろしく大きいものために走っているのだ。」
- ・「信実とは、決して空虚な妄想ではなかつた。どうか、わたしをも仲間に入れてくれまいか。」
- ・勇者は、ひどく赤面した。

(本書「走れメロス」○○社 △△△△△手)

「走れメロス」の作者 太宰治

太宰治は青森県に生まれた。「思ひ出」や「逆行」、「富嶽百景」などの作品を書き、一九四〇年には「走れメロス」を発表した。その後は「斜陽」「人間失格」などの作品を書いた。

また、芥川龍之介、井伏鱒二、横溝 与三郎との関係がある。「走れメロス」と、太宰治の作品や関係がある作家の作品を読み比べてみて面白いかもしれない。

「走れメロス」と「人質」

(小栗孝樹訳「人質」講談社による)

◇◇◇訳「人質」講談社 ×××手

「走れメロス」は、ドイツの詩人であるシラーの「人質」という詩をもとに書かれたと言われている。二つの作品を実際に読んで確かめてみよう。

(「人質」翻訳の冒頭)

【下書き】

西暦	ことば
一九〇九	青森県に生まれる。
一九二七	弘前高等学校に入学。尊敬していた芥川龍之介の死に衝撃を受ける。
一九三〇	東京帝国大学入学。井伏鱒二に会い、以後師事する。
一九三三	「思ひ出」発表。
一九三五	「逆行」発表。
一九三九	「富嶽百景」発表。
一九四〇	「走れメロス」発表。
一九四四	「津軽」刊行。
一九四五	「お伽草紙」刊行。
一九四七	「斜陽」発表。
一九四八	「人間失格」発表。亡くなる。

【資料1】

3 松本さんの字級では、国語の時間に、様々な文学作品に興味をもつことを目的として、一人一ページを使ってそれぞれのおすすめの文学作品を紹介し合う冊子を作成しています。松本さんは、太宰治の「走れメロス」を取り上げています。次は、松本さんが読んだ資料の一部である「資料1」「資料2」と、松本さんが書いている「下書き」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【資料2】

「待つ身が辛いかね、待たせる身が辛いかね」

太宰治は、友人である作家の横溝と熱海の旅館に滞在していた。二人ともお金を使い果たしてしまつたので、太宰はお金を用意するため、横溝を残して一人で東京へ戻っていった。ところが、いくらたつても太宰は熱海に帰つてこない。横溝が東京まで探しに行くと、太宰は師である井伏鱒二の家で符牒を指していた。このとき、激怒する横溝に向かって太宰が言ったのが、「待つ身が辛いかね、待たせる身が辛いかね」という言葉である。

横溝は、この出来事が「走れメロス」の執筆に関係しているのではと述べている。

問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
3 三	1 条件①, ②, ③を満たして解答しているもの	67.4	68.8	◎
	2 条件①, ②を満たし、条件③を満たさないうで解答しているもの	20.0	17.6	
	3 条件①, ③を満たし、条件②を満たさないうで解答しているもの	0.0	0.1	
	4 条件②, ③を満たし、条件①を満たさないうで解答しているもの	1.6	2.1	
	9 上記以外の解答	3.7	4.0	
	0 無解答	7.3	7.4	
		正答率	67.4	68.8

〈正答の条件〉次の条件を満たしている

- ① アに、アンケートをとる対象を書いている。
- ② イに、アのうち、「『走れメロス』を読んだことがある」と答えた人に対する質問内容を適切に書いている。
- ③ ウに、イの質問についての回答を基にした内容を載せることで作品に興味をもってもらえると考えた理由を書いている。

三 松本さんは、「走れメロス」を他の人たちはどのように読んだかの部分を書くためのアンケートを作成しています。あなたから、作品に興味をもってもらえる内容を書くためにどのようなアンケートをとりますか。また、そのように考えたのはなぜですか。次のア、イ、ウについて、それぞれの指示にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

ア どのような人たちを対象としてアンケートをとるのかを書きなさい。

イ アのうち、「走れメロス」を読んだことがある」と答えた人に、どのような質問をするのかを書きなさい。

ウ イの質問についての回答をもとにした内容を載せることで作品に興味をもってもらえると考えた理由を書きなさい。

- 課題を解決するため、あるいは効果的な資料の提示によって読み手の理解を促すためには、目的に沿った情報収集が必要である。本問題の正答率は67.4%であり、必要な情報を収集するための見通しをもつことに課題があるといえる。
- 解答類型2の反応率は20.0%である。アンケートをとる対象や、対象に向けた質問は書いているが、その質問をすることによって作品に興味をもってもらえるようになると考えた理由が適切に書けていない。アンケートをとる際に、誰に、どんな質問をするとよいかは、普段の教科授業や総合的な学習の時間等にも考えていると思われるが、アンケートをとることによって得られる効果を考える機会が十分にもてていなかったり、条件が増えることで考えがまとまらなくなったりしたことが原因ではないかと考える。

授業改善のポイント

【課題の解決に向けた具体的な見通しを立てる】

情報を集める際には、小学校での学習を踏まえ、パンフレットやリーフレット、雑誌、新聞を利用したり、関係する人々にインタビューやアンケートをとったりするなど、適切な方法を選択するように指導することが大切である。また、集める情報の内容や整理の仕方だけでなく、その情報を示すことによって、どのような効果が期待できるのかなどについても見通しをもてるよう指導することも必要である。

例えば、次のような学習活動が考えられる。

- ① 書く活動を行う際に、これまで2つの条件を示していたところを、条件を3つに増やして書かせることで、様々な事柄を結び付けながら書くことを意識させる。
- ② アンケートをとる対象を別の対象に変えることで、アンケートの質問内容やその結果から得られる情報がどう変わるかを考えさせる。

(参照) 「平成28年度【中学校】授業アイデア例」p7, 8

「興味をもったり疑問に思ったりしたことについて調べよう」

授業アイデア例：興味や疑問をもったことを解決するために必要な情報の集め方を身に付ける
集めた情報から得られる効果について見通しを立てる

- ① 身の回りの様々な事象から興味をもったり疑問に思ったりしたことを出し合い、グループで一つの課題を設定する。(第1時) 《例》日本のカレーとインドのカレーはどのように違うのか

※課題を設定する際の留意点

A：複数の観点から追求できる課題か。 B：複数の情報に当たる必要のある課題か。

- ② 「情報収集のためのワークシート」を活用し、課題の解決に向けた具体的な見通しを立てる。「情報収集のためのワークシート」を基に、実際に情報を収集し記録する。(第2時)

【情報収集のためのワークシートの例】

課題：「日本のカレーとインドのカレーはどのように違うのか。」

観 点	情報の収集の方法	実際の収集の状況	再収集の方法	分 担
作り方	○ カレーのパッケージを複数集め、材料と作り方の手順について書かれている箇所を見る。	4種類のカレールーのパッケージを収集		A さん
	○ 家庭科の先生とインド料理店の方にインタビューをして、作り方の手順やコツを聞く。	○月△日にインタビューを実施		
	○ 学校図書館で、日本十進分類法に基づいて「食品、料理」の本がある棚を探す。	△△著「○○○○」虎ノ門出版2010年		
	○ 地域の図書館で、館内案内図を見て料理の本や雑誌を探す。	「○○○○ 9月号」太陽の本社2015年		
歴史	○ インターネットで、「カレー」、「歴史」というキーワードを入力して検索する。	△△食品のホームページ →情報が不足	インターネットで、「カレー」、「起源」、「インド」というキーワードを入力して検索する。	B さん
	○ 地域の図書館の歴史の本がある棚で、本の表題を手がかりにして探す。	→見付けることができなかった	カレーの起源について書かれた本がないかどうか司書の方に相談する。	

《調べる観点の例》

①作り方 ②歴史 ③栄養 など

《情報の集め方の例》

- ①図書館の本
- ②インタビュー (家庭科の先生・インド料理店の方)
- ③商品のパッケージ など

集めた情報を個人やグループで見直し、その情報を示すことで、どのような効果が期待できるかを考える。必要に応じて情報の再収集の方法を考える。

- ③ 収集した情報を整理し「情報収集のためのワークシート」を見直しながらグループで交流する。必要に応じて、情報の再収集の方法について考える。収集した情報を整理し、グループで設定した課題を解決する。(第3時・第4時)

4 中学校 数学 <調査区分の分析・検証>

概要

- 数学Aについては、県と全国の平均正答率の比較等から、全国を上回っている。
- 数学Bについては、県と全国の平均正答率の比較等から、全国を上回っている。

■平成 29 年度調査結果の集計値

中学校数学 A	生徒数	学校数	平均正答数	平均正答率 (%)
県 (公立)	8,423	70	23.8 / 36	66
全国(公立)	982,811	9,538	23.3 / 36	64.6

中学校数学 B	生徒数	学校数	平均正答数	平均正答率 (%)
県 (公立)	8,429	70	7.4 / 15	49
全国(公立)	982,786	9,538	7.2 / 15	48.1

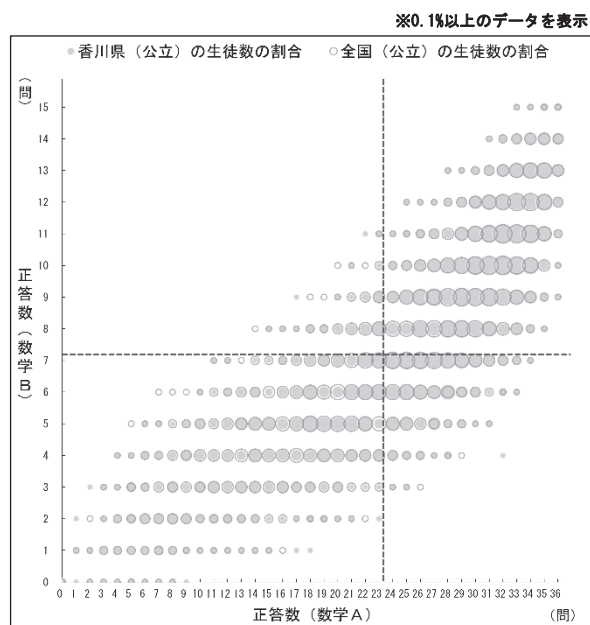
■平成 25 年度～平成 29 年度の県と全国の調査結果

中学校数学 A	(参考) H25	(参考) H26	(参考) H27	(参考) H28	H29
県(公立)平均正答率 (%)	66.3	67.8	64.4	63.8	66
全国(公立)平均正答率 (%)	63.7	67.4	64.4	62.2	64.6
県と全国との差 (pt)	2.6	0.4	0.0	1.6	—

中学校数学 B	(参考) H25	(参考) H26	(参考) H27	(参考) H28	H29
県(公立)平均正答率 (%)	44.6	60.0	41.3	44.6	49
全国(公立)平均正答率 (%)	41.5	59.8	41.6	44.1	48.1
県と全国との差 (pt)	3.1	0.2	▲0.3	0.5	—

■中学校 数学 A－数学 Bの相関

生徒数	8,417	
全国 (公立) 数学 A 平均正答数	23.3	
全国 (公立) 数学 B 平均正答数	7.2	
生徒の正答数分布状況 (左: 生徒数 右: 生徒数の割合 (%))	数学 A・数学 B ともに 平均以上	3,720 44.2
	数学 A は平均以上 数学 B は平均未満	1,244 14.8
	数学 A は平均未満 数学 B は平均以上	329 3.9
	数学 A・数学 B ともに 平均未満	3,124 37.1
相関係数	0.813	



※グラフの点線は、全国 (公立) の平均正答数を表す

■平成 29 年度領域別調査結果

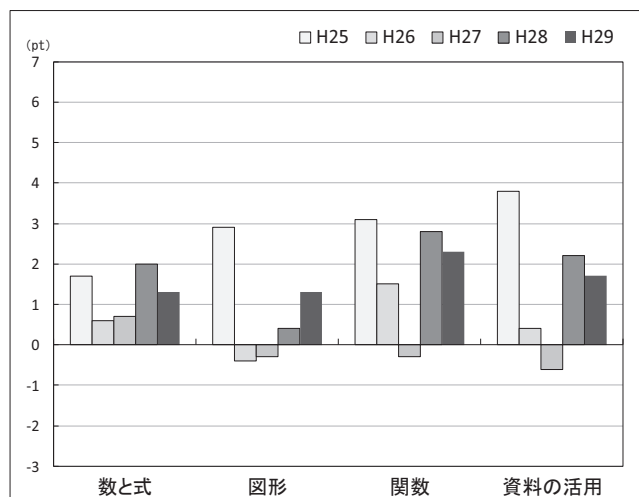
学習指導要領の領域	数学 A				数学 B			
	数と式	図形	関数	資料の活用	数と式	図形	関数	資料の活用
県(公立)平均正答率(%)	71.7	67.3	59.7	59.3	46.0	48.6	51.3	50.8
全国(公立)平均正答率(%)	70.4	66.0	57.4	57.6	46.3	47.1	50.8	49.1
県と全国との差(pt)	1.3	1.3	2.3	1.7	▲0.3	1.5	0.5	1.7

■平成 25 年度～平成 29 年度の領域別調査結果

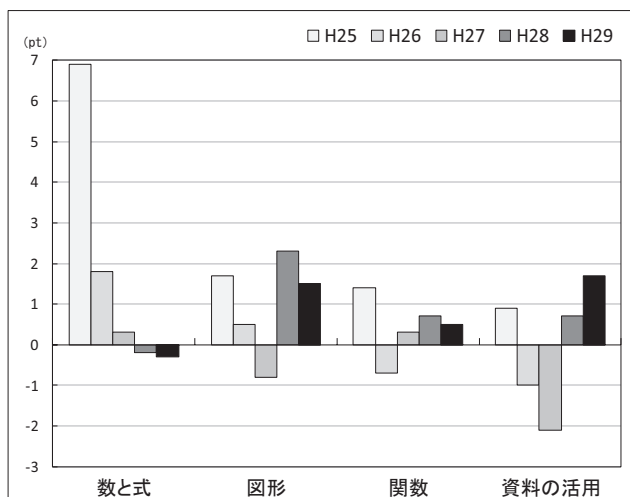
数学 A	年度		H25	H26	H27	H28	H29
	数と式	県(公立)(%)	74.4	78.0	68.4	67.9	71.7
		全国(公立)(%)	72.7	77.4	67.7	65.9	70.4
		差(pt)	1.7	0.6	0.7	2.0	1.3
	図形	県(公立)(%)	67.5	66.0	63.1	67.5	67.3
		全国(公立)(%)	64.6	66.4	63.4	67.1	66.0
		差(pt)	2.9	▲0.4	▲0.3	0.4	1.3
	関数	県(公立)(%)	61.8	59.5	61.4	54.8	59.7
		全国(公立)(%)	58.7	58.0	61.7	52.0	57.4
		差(pt)	3.1	1.5	▲0.3	2.8	2.3
	資料の活用	県(公立)(%)	50.6	59.5	62.4	58.7	59.3
		全国(公立)(%)	46.8	59.1	63.0	56.5	57.6
		差(pt)	3.8	0.4	▲0.6	2.2	1.7

数学 B	年度		H25	H26	H27	H28	H29
	数と式	県(公立)(%)	48.6	58.7	63.5	51.3	46.0
		全国(公立)(%)	41.7	56.9	63.2	51.5	46.3
		差(pt)	6.9	1.8	0.3	▲0.2	▲0.3
	図形	県(公立)(%)	46.5	59.1	38.2	35.6	48.6
		全国(公立)(%)	44.8	58.6	39.0	33.3	47.1
		差(pt)	1.7	0.5	▲0.8	2.3	1.5
	関数	県(公立)(%)	41.4	63.7	31.0	42.1	51.3
		全国(公立)(%)	40.0	64.4	30.7	41.4	50.8
		差(pt)	1.4	▲0.7	0.3	0.7	0.5
	資料の活用	県(公立)(%)	43.1	54.9	29.1	40.0	50.8
		全国(公立)(%)	42.2	55.9	31.2	39.3	49.1
		差(pt)	0.9	▲1.0	▲2.1	0.7	1.7

領域別の県と全国の平均正答率の差の推移【数学 A】



領域別の県と全国の平均正答率の差の推移【数学 B】



問題別調査結果【数学A】

平成28年度全国学力・学習状況調査

中学校調査

問題別調査結果 [数学A：主として知識]
香川県一生涯（公立）

以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	香川県（公立） 70	全国（公立） 9,538	対象生徒数	香川県（公立） 8,423	全国（公立） 982,811
-------	---------------	-----------------	-------	------------------	-------------------

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		香川県-全国 (pt)
			香川県（公立）	全国（公立）	
	全体	36	66	64.6	1.4
学習指導要領の領域	数と式	12	71.7	70.4	1.3
	図形	12	67.3	66.0	1.3
	関数	8	59.7	57.4	2.3
	資料の活用	4	59.3	57.6	1.7
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	0			
	数学的な技能	20	69.3	68.2	1.1
	数量や図形などについての知識・理解	16	62.4	60.2	2.2
問題形式	選択式	13	69.2	66.8	2.4
	短答式	23	64.5	63.4	1.1
	記述式	0			

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		香川県-全国 (pt)	
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	香川県（公立）	全国（公立）	香川県（公立）	全国（公立）	正答率	無解答率
1(1)	$\frac{5}{9} \times \frac{2}{3}$ を計算する	分数の乗法の計算ができる	小6(1)イ					○*			○			87.1	87.1	1.6	1.3	0.0	0.3
1(2)	aとbが負の数ときに四則計算の結果が負の数になるものを選ぶ	2つの負の数の和は負の数になることを理解している	1(1)イ								○	○		72.3	69.3	0.4	0.2	3.0	0.2
1(3)	$10 - 6 \div (-2)$ を計算する	加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算できる	1(1)ウ					○			○			77.2	75.6	1.4	1.1	1.6	0.3
1(4)	3月25日を基準にして3月23日を負の数で表す	実生活の場面において、ある数量が正の数と負の数で表されることを理解している	1(1)ア、エ								○			88.2	89.4	3.0	2.8	-1.2	0.2
2(1)	5mの重さがa gの針金の1mの重さを、aを用いた式で表す	数量の関係を文字式で表すことができる	1(2)エ					○			○			58.4	56.3	6.1	8.1	2.1	-2.0
2(2)	$100 - 20a = b$ の式が表される場面を選ぶ	与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができる	1(2)エ					○			○			76.0	75.4	0.5	0.3	0.6	0.2
2(3)	$(2x + 5y) - (6x - 3y)$ を計算する	整式の加法と減法の計算ができる	2(1)ア					○			○			80.1	78.5	2.0	1.7	1.6	0.3
2(4)	等式 $x + 4y = 1$ を y について解く	等式を目的に応じて変形することができる	2(1)ウ					○			○			59.4	56.1	7.2	8.8	3.3	-1.6
3(1)	一元一次方程式 $4x = 7x + 15$ を解く	簡単な一元一次方程式を解くことができる	1(3)ウ					○			○			82.2	82.7	6.8	6.4	-0.5	0.4
3(2)	数量の関係を一元一次方程式で表す	具体的な場面で、一元一次方程式をつくることことができる	1(3)ウ					○			○			52.6	52.8	14.7	16.6	-0.2	-1.9
3(3)	$x + y = 2$ の解の意味について選ぶ	二元一次方程式の解の意味を理解している	2(2)ア								○	○		62.9	59.6	1.2	1.0	3.3	0.2
3(4)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} x + y = 5 \\ \frac{x}{6} + \frac{y}{3} = 1 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	2(2)ウ					○			○			64.4	62.2	11.9	14.9	2.2	-3.0
4(1)	角の二等分線の作図の根拠となる対称な図形を選ぶ	角の二等分線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解している	1(1)ア								○	○		67.1	67.4	1.2	1.0	-0.3	0.2
4(2)	△ABCを、点Aから点Pに移すように平行移動した図形をかき	平行移動した図形をかきことができる	1(1)イ					○			○			90.2	90.6	3.0	2.5	-0.4	0.5
4(3)	半径が5cm、中心角が120°の扇形の弧の長さを求める	扇形の弧の長さを求めることができる	1(2)ウ					○			○			28.4	30.7	17.2	19.7	-2.3	-2.5
5(1)	立方体において、与えられた辺に平行な面を書く	空間における直線と平面の平行について理解している	1(2)ア								○	○		71.6	67.0	3.4	2.9	4.6	0.5
5(2)	1回転させると円錐ができる平面図形として正しいものを選ぶ	円錐が回転体としてどのように構成されているかを理解している	1(2)イ								○	○		90.7	90.1	0.7	0.4	0.6	0.3
5(3)	立方体の見取図を読み取り、2つの線分の長さの関係について、正しい記述を選ぶ	見取図に表された立方体の面上の線分の長さの関係を読み取ることができる	1(2)イ					○			○			82.2	80.2	0.9	0.6	2.0	0.3
5(4)	円柱の体積を求める	円柱の体積を求めることができる	1(2)ウ					○			○			48.1	51.8	9.6	9.7	-3.7	-0.1
6(1)	鈍角の位置にある角について正しい記述を選ぶ	鈍角の意味を理解している	2(1)ア								○	○		49.7	43.1	0.8	0.6	6.6	0.2
6(2)	n角形の1つの頂点からひいた対角線によって分けられる三角形の数を求める	多角形の内角の和の求め方を理解している	2(1)イ								○	○		68.2	69.4	1.3	0.9	-1.2	0.4
7(1)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している	2(2)ア								○	○		79.5	78.6	4.7	4.9	0.9	-0.2
7(2)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	作図の手順を読み、根拠として用いられている平行四辺形になるための条件を理解している	2(2)ウ								○	○		55.5	49.1	1.1	0.9	6.4	0.2
8	事柄「∠ABD = ∠CBD, ∠ADB = ∠CDB ならば、AB = CBである。」の仮定をすべて書く	命題の仮定と結論を区別し、与えられた命題の仮定を読み取ることができる	2(2)イ					○			○			76.4	74.3	9.9	10.1	2.1	-0.2
9	長方形の縦の長さxと面積の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する	関数の意味を理解している	1(1)ア								○	○		19.2	20.6	18.1	20.6	-1.4	-2.5

10 (1)	比例 $y=4x$ について、 x の値が3のときの y の値を求める	与えられた比例の式について、 x の値に対応する y の値を求めることができる	1 (1) エ		○	○	84.1	84.6	7.5	7.3	-0.5	0.2
10 (2)	比例のグラフから式を求める	与えられた比例のグラフから、 x と y の関係を $y=ax$ の式で表すことができる	1 (1) エ		○	○	63.1	57.1	8.6	9.6	6.0	-1.0
10 (3)	反比例の表から比例定数を求める	与えられた反比例の表において、比例定数の意味を理解している	1 (1) イ		○	○	35.2	34.4	16.6	20.8	0.8	-4.2
11 (1)	一次関数のグラフの傾きと切片の値を基に、式で表すことができる	一次関数のグラフの傾きと切片の値を基に、 x と y の関係を $y=ax+b$ の式で表すことができる	2 (1) イ		○	○	78.6	75.9	9.0	10.1	2.7	-1.1
11 (2)	変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ	与えられた一次関数の表において、変化の割合の意味を理解している	2 (1) イ		○	○	62.6	56.0	1.9	1.7	6.6	0.2
12	線香が燃えるときの時間と長さの関係を表したグラフを基に、2cm燃えるときの時間を選ぶ	具体的な事象における2つの数量の変化や対応を、グラフから読み取ることができる	2 (1) ア		○	○	68.1	67.6	1.5	1.1	0.5	0.4
13	二元一次方程式が表すグラフを選ぶ	二元一次方程式を関数を表す式とみて、そのグラフの傾きと切片の意味を理解している	2 (1) ウ		○	○	66.4	63.0	2.6	2.2	3.4	0.4
14 (1)	反復横とびの記録の範囲を求める	範囲の意味を理解している	1 (1) ア		○	○	30.5	28.6	8.6	9.6	1.9	-1.0
14 (2)	6月1日から30日までの記録を表した度数分布表から、ある階級の相対度数を求める	与えられた度数分布表について、ある階級の相対度数を求めることができる	1 (1) イ		○	○	48.7	45.5	12.6	15.0	3.2	-2.4
15 (1)	さいころを投げるときに「同様に確からしい」ことについての正しい記述を選ぶ	「同様に確からしい」ことの意味を理解している	2 (1) ア		○	○	78.0	78.0	2.0	1.8	0.0	0.2
15 (2)	赤玉3個、白玉2個の中から玉を1個取り出すとき、その玉が赤玉である確率を求める	簡単な場合について、確率を求めることができる	2 (1) ア		○	○	79.8	78.3	7.8	7.9	1.5	-0.1

* 評価の観点、数量や図形についての技能(小学校)に対応させている。

問題別調査結果【数学B】

平成29年度全国学力・学習状況調査

中学校調査

問題別調査結果【数学B：主として活用】

香川県一生徒（公立）

以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	香川県(公立)	全国(公立)	対象生徒数	香川県(公立)	全国(公立)
	70	9,538		8,429	982,786

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)		香川県-全国(ppt)
			香川県(公立)	全国(公立)	
学習指導要領の領域	全体	15	49	48.1	0.9
	数と式	3	46.0	46.3	-0.3
	図形	6	48.6	47.1	1.5
	関数	3	51.3	50.8	0.5
評価の観点	資料の活用	3	50.8	49.1	1.7
	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	10	37.8	36.8	1.0
	数学的な技能	3	63.2	61.2	2.0
問題形式	数量や図形などについての知識・理解	2	84.0	85.1	-1.1
	選択式	4	52.7	53.8	-1.1
	短答式	6	67.1	66.3	0.8
	記述式	5	24.6	21.7	2.9

※一つの問題が複数の区分に該当する場合は、それぞれの区分について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

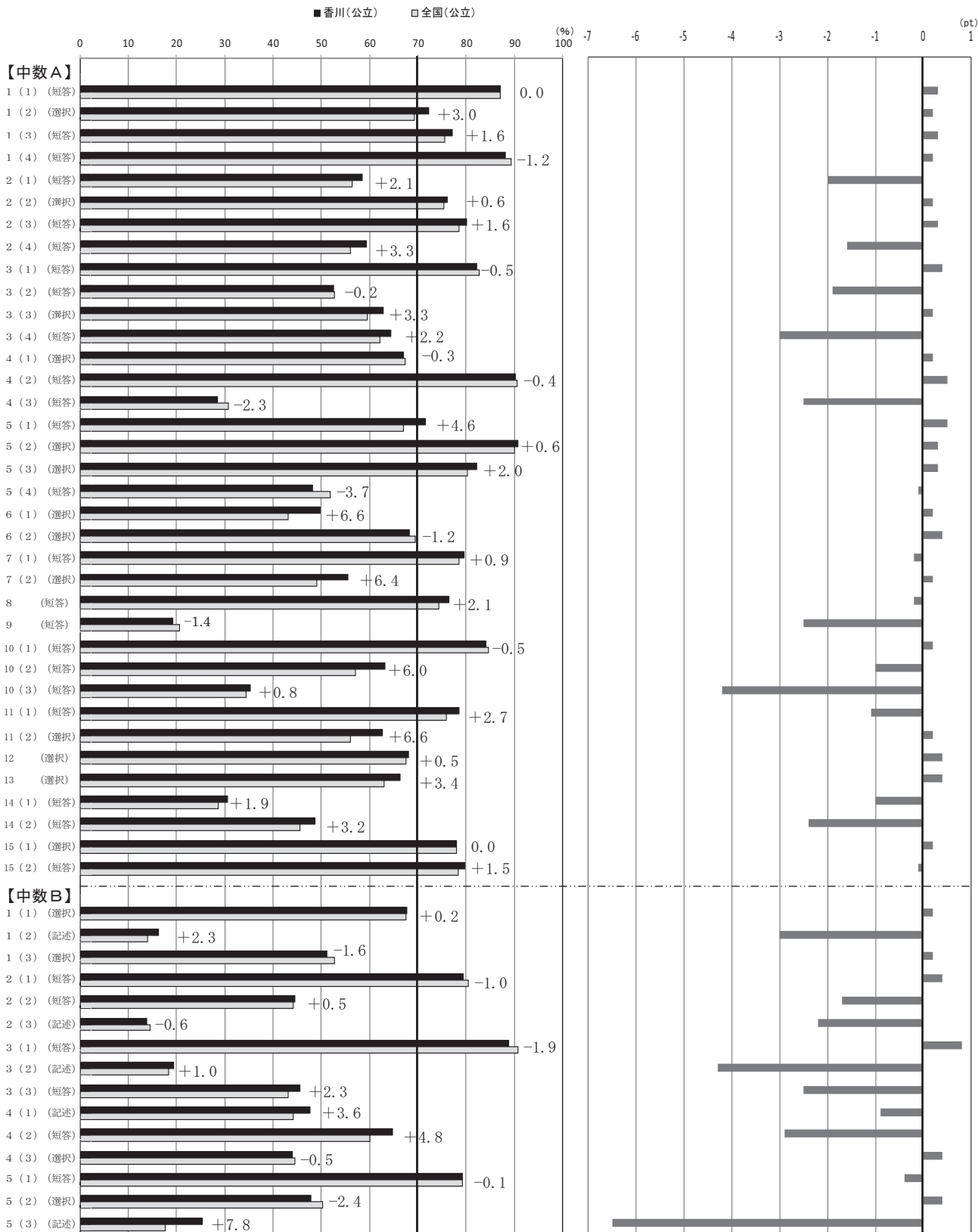
問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		香川県-全国(ppt)	
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	香川県(公立)	全国(公立)	香川県(公立)	全国(公立)	正答率	無解答率
1 (1)	隣り合う4枚の正三角形の真ん中の1枚をある模様としたときに、残りの3枚にできる模様を選ぶ	事象を図形間の関係に着目して観察し、対称性を的確に捉えることができる	1 (1) イ					○		○			67.7	67.5	0.4	0.2	0.2	0.2	
1 (2)	四角形ABCDの模様を1回の回転移動によって四角形BFCFの模様になるか、どのよう回転移動になるかを説明する	2つの図形間の関係を回転移動に着目して捉え、数学的な表現を用いて説明することができる	1 (1) イ					○		○			16.3	14.0	14.7	17.7	2.3	-3.0	
1 (3)	与えられた模様となるような方眼紙を作りたとき、その基となる正三角形の模様を選ぶ	与えられた模様について、図形の移動に着目して観察し、対称性を的確に捉えることができる	1 (1) イ					○		○			51.2	52.8	0.5	0.3	-1.6	0.2	
2 (1)	六角形を5個つくるのに必要なストローの本数を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	1 (2) ア					○		○			79.4	80.4	1.7	1.3	-1.0	0.4	
2 (2)	六角形をn個並べて6本ずつ閉んだときに、2回数を表す式を用いた式で表す	与えられた説明の筋道を読み取り、事象を数学的に表現することができる	1 (2) ア					○		○			44.6	44.1	6.6	8.3	0.5	-1.7	
2 (3)	六角形をn個つくるのに必要なストローの本数を、 $6n+5(n-1)$ という式で求めることができる理由を説明する	事象と式の対応を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を説明することができる	1 (2) ア					○		○			13.9	14.5	21.2	23.4	-0.6	-2.2	
3 (1)	与えられた表やグラフから、5月31日から4日経過したときに貯水量が2820万リットルであったことを表す点を求める	与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる	1 (1) ウ							○			88.9	90.8	4.3	3.5	-1.9	0.8	
3 (2)	与えられた表やグラフを用いて、貯水量が1500万リットルになるまでに5月31日から経過した日数を求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	2 (1) イ、エ					○		○			19.4	18.4	29.1	33.4	1.0	-4.3	
3 (3)	与えられた式から、nの変域に対応するmの変換を求める	数学的な表現を事象に照して解釈し、的確に処理することができる	2 (1) イ					○		○			45.5	43.2	15.0	17.5	2.3	-2.5	
4 (1)	2つの角の大きさが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する	筋道を立てて考え、証明することができる	2 (2) イ、ウ					○		○			47.7	44.1	19.4	20.3	3.6	-0.9	
4 (2)	∠BADと∠CBEが20°のとき、∠BEAの大きさを求める	付加された条件の下で、図形の性質を用いることができる	2 (1) ア					○		○			64.8	60.0	8.0	10.9	4.8	-2.9	
4 (3)	点Dと点EをBD=CEの関係を保ったまま動かし、∠BFDの大きさについて、正しい記述を選ぶ	証明した事柄を用いて、新たな性質を見いだすことができる	2 (1) ア 2 (2) ウ					○		○			44.0	44.5	1.3	0.9	-0.5	0.4	
5 (1)	1週間の総運動時間が420分のとき、含まれる階級の度数を求める	資料から必要な情報を適切に読み取ることができる	1 (1) ア					○		○			79.2	79.3	5.5	5.9	-0.1	-0.4	
5 (2)	全校生徒の女子の中で、着草さん1週間の総運動時間が長い方がどうかを判断するための根拠となる値として適切なものを選ぶ	与えられた情報から必要な情報を選択し、事象に照して解釈することができる	1 (1) ア、イ					○		○			47.9	50.3	1.2	0.8	-2.4	0.4	
5 (3)	「420分未満より420分以上の女子の方が、合計点が低い傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる	1 (1) イ					○		○			25.4	17.6	24.7	31.2	7.8	-6.5	

問題別の県と全国の正答率，無解答率の比較

【領域】	【評価観点】	【問題形式】
数と式 : 数式 図形 : 図形 関数 : 関数 資料の活用 : 資活	数学への関心・意欲・態度 : 関心 数学的な見方や考え方 : 考え 数学的な技能 : 技能 数量や図形についての知識・理解 : 知識	選択式 : 選択 短答式 : 短答 記述式 : 記述 記述 (事柄) : ※事柄・事実の説明 記述 (方法) : ※方法・手順の説明 記述 (理由) : ※理由の説明

問題別正答率の比較

問題別無解答率の差



※グラフ横の数値は、香川県と全国の正答率の差 (pt) を表す

無解答率が全国平均より高い問題 全 51 問中 27 問

■正答率が全国より3ポイント以上高い問題

【中学校数学A】（全36問中10問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国正答率との差(pt)
1(2)	a と b が負の数のときに四則計算の結果が負の数になるものを選ぶ	数式	知識	選択	72.3	0.4	3.0
2(4)	等式 $x+4y=1$ を y について解く	数式	技能	短答	59.4	7.2	3.3
3(3)	$x+y=2$ の解の意味について選ぶ	数式	知識	選択	62.9	1.2	3.3
5(1)	直方体において、与えられた辺に平行な面を書く	図形	知識	短答	71.6	3.4	4.6
6(1)	錯角の位置にある角について正しい記述を選ぶ	図形	知識	選択	49.7	0.8	6.6
7(2)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	図形	知識	選択	55.5	1.1	6.4
10(2)	比例のグラフから式を求める	関数	技能	短答	63.1	8.6	6.0
11(2)	変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ	関数	知識	選択	62.6	1.9	6.6
13	二元一次方程式が表すグラフを選ぶ	関数	知識	選択	66.4	2.6	3.4
14(2)	6月1日から30日までの記録を表した度数分布表から、ある階級の相対度数を求める	資活	技能	短答	48.7	12.6	3.2

【中学校数学B】（全15問中3問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国正答率との差(pt)
4(1)	2つの角の大きさが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する	図形	考え	記述(理由)	47.7	19.4	3.6
4(2)	$\angle BAD$ と $\angle CBE$ が 20° のとき、 $\angle BEA$ の大きさを求める	図形	技能	短答	64.8	8.0	4.8
5(3)	「420分未満より420分以上の女子の方が、合計点が高い傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する	資活	考え	記述(理由)	25.4	24.7	7.8

■正答率が全国より3ポイント以上低い問題

【中学校数学A】（全36問中1問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国正答率との差(pt)
5(4)	円柱の体積を求める	図形	技能	短答	48.1	9.6	▲3.7

【中学校数学B】（全15問） なし

■正答率が低い問題（50%以下）

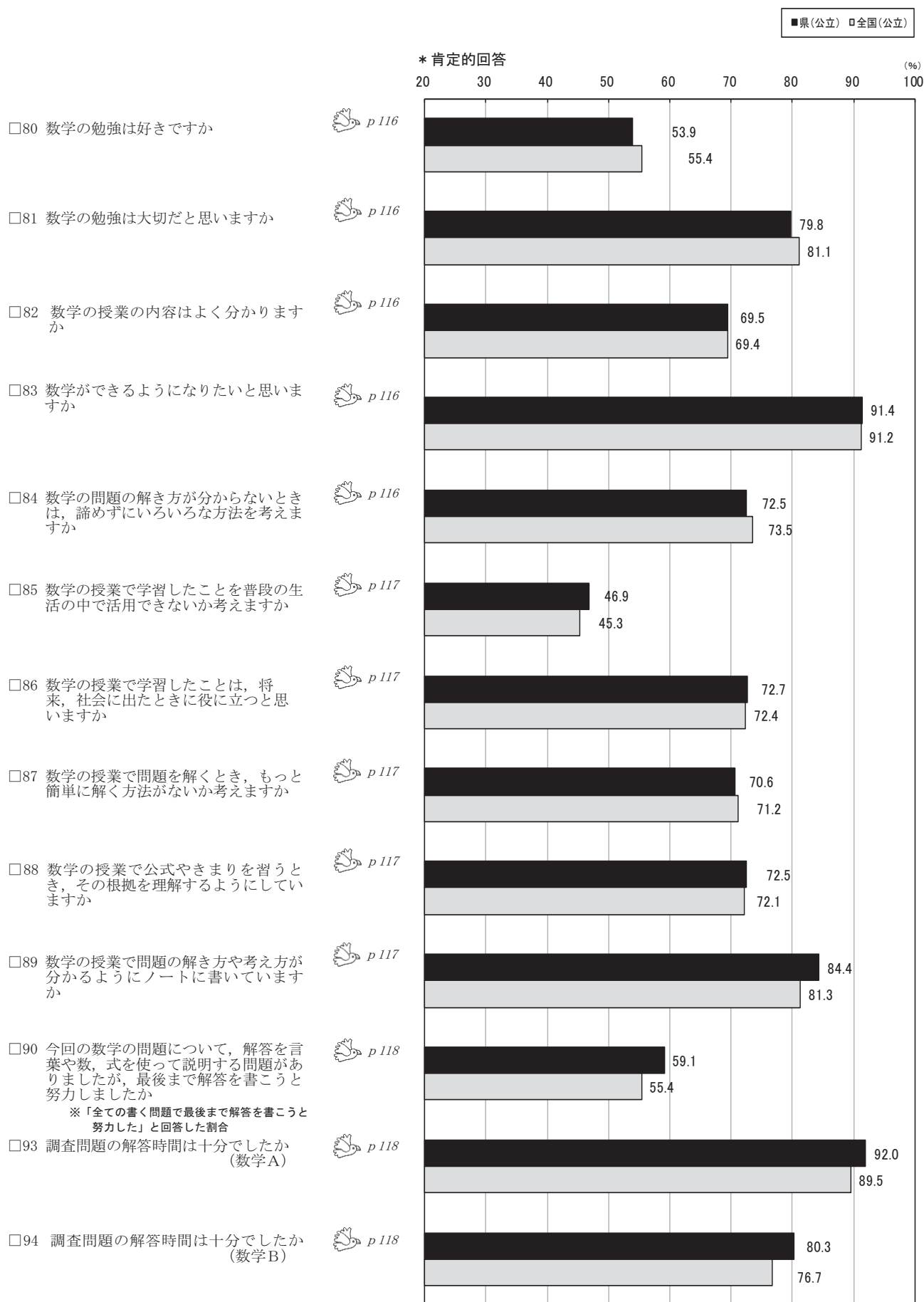
【中学校数学A】（全36問中7問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国正答率との差(pt)
4(3)	半径が5cm、中心角が 120° の扇形の弧の長さを求める	図形	技能	短答	28.4	17.2	▲2.3
5(4)	円柱の体積を求める	図形	技能	短答	48.1	9.6	▲3.7
6(1)	錯角の位置にある角について正しい記述を選ぶ	図形	知識	選択	49.7	0.8	6.6
9	長方形の縦の長さや面積の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する	関数	知識	短答	19.2	18.1	▲1.4
10(3)	反比例の表から比例定数を求める	関数	知識	短答	35.2	16.6	0.8
14(1)	反復横とびの記録の範囲を求める	資活	知識	短答	30.5	8.6	1.9
14(2)	6月1日から30日までの記録を表した度数分布表から、ある階級の相対度数を求める	資活	技能	短答	48.7	12.6	3.2

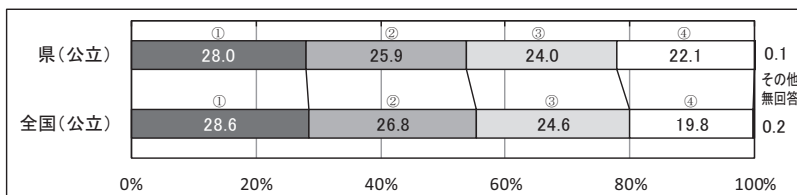
【中学校数学B】（全15問中9問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	県正答率(%)	県無解答率(%)	全国正答率との差(pt)
1(2)	四角形ABCDの模様を1回の回転移動によって四角形BEFGの模様に重なるとき、どのような回転移動になるかを説明する	図形	考え	記述(事柄)	16.3	14.7	2.3
2(2)	六角形を n 個並べて6本ずつ囲んだときに、2回数えているストローを n を用いた式で表す	数式	考え	短答	44.6	6.6	0.5
2(3)	六角形を n 個つくるのに必要なストローの本数を、 $6+5(n-1)$ という式で求めることができる理由を説明する	数式	考え	記述(理由)	13.9	21.2	▲0.6
3(2)	与えられた表やグラフを用いて、貯水量が1500万 m^3 になるまでに5月31日から経過した日数を求める方法を説明する	関数	考え	記述(方法)	19.4	29.1	1.0
3(3)	与えられた式から、 a の変域に対応する b の変域を求める	関数	技能	短答	45.5	15.0	2.3
4(1)	2つの角の大きさが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する	図形	考え	記述(理由)	47.7	19.4	3.6
4(3)	点Dと点Eを $BD=CE$ の関係を保ったまま動かしたとき、 $\angle BFD$ の大きさについて、正しい記述を選ぶ	図形	考え	選択	44.0	1.3	▲0.5
5(2)	全校生徒の女子の中で、若菜さんの1週間の総運動時間が長い方かどうかを判断するための根拠となる値として適切なものを選ぶ	資活	考え	選択	47.9	1.2	▲2.4
5(3)	「420分未満より420分以上の女子の方が、合計点が高い傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する	資活	考え	記述(理由)	25.4	24.7	7.8

■学習意欲（中学校数学）に関わる質問の全国との比較



□80 数学の勉強は好きですか

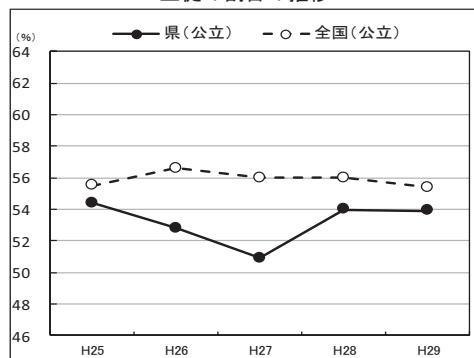


①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる ③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない

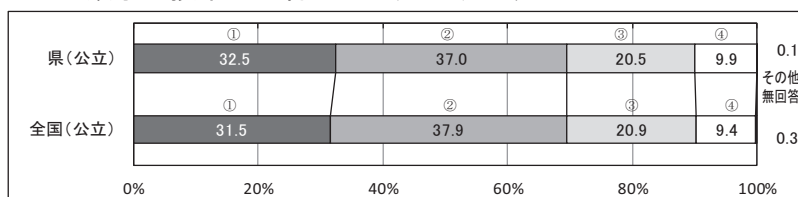
肯定的に回答した生徒の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	54.4	52.8	50.9	54.0	53.9
全国(公立)(%)	55.5	56.6	56.0	56.0	55.4
県と全国の差(pt)	▲1.1	▲3.8	▲5.1	▲2.0	▲1.5

質問 80 に肯定的に回答した生徒の割合の推移



□82 数学の授業の内容はよくわかりますか

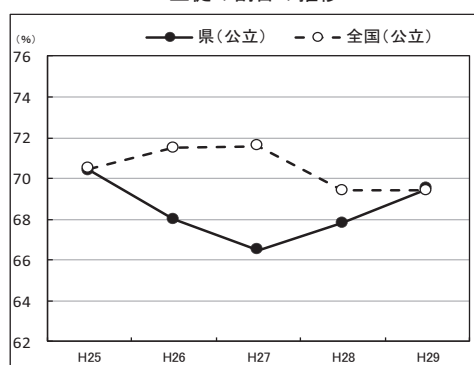


①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる ③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない

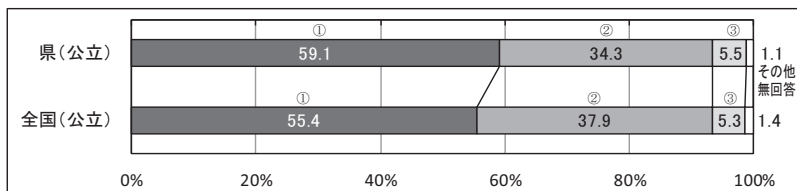
肯定的に回答した生徒の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	70.4	68.0	66.5	67.8	69.5
全国(公立)(%)	70.5	71.5	71.6	69.4	69.4
県と全国の差(pt)	▲0.1	▲3.5	▲5.1	▲1.6	0.1

質問 82 に肯定的に回答した生徒の割合の推移



□90 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。最後まで解答を書こうと努力しましたか

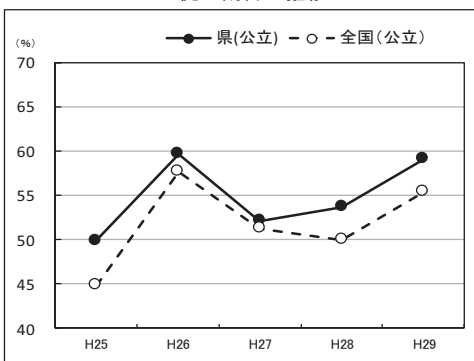


①全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した ②書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった ③書く問題は全く解答しなかった

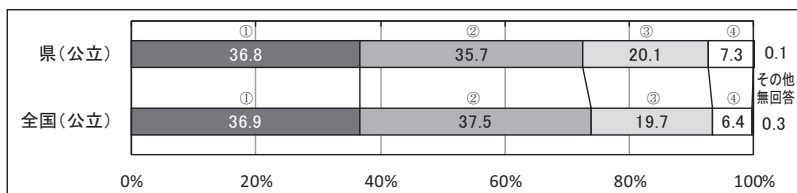
①と回答した生徒の割合

	H25	H26	H27	H28	H29
県(公立)(%)	49.9	59.7	52.1	53.7	59.1
全国(公立)(%)	44.9	57.7	51.3	50.0	55.4
県と全国の差(pt)	5.0	2.0	0.8	3.7	3.7

質問 90 に①と回答した生徒の割合の推移

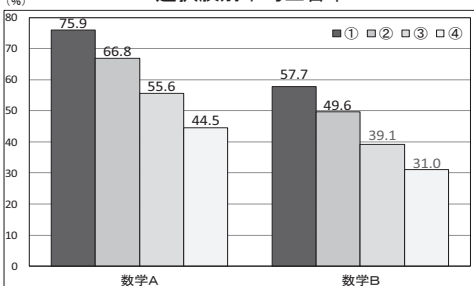


□84 数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか



①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる ③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない

質問 84 に生徒が回答した選択肢別平均正答率



中学校数学A

調査結果から授業改善へ

数直線を用いたり、小学校で培った計算の意味を関連付けたりして、四則計算の意味を理解できるようにする。

授業改善のヒントとなる問題の概要

中学校 数学A 1 (2)

1 (2) a と b が負の数するとき、下のアからエまでの計算のうち、計算の結果が必ず負の数になるものがあります。正しいものを1つ選びなさい。

- ア $a + b$
- イ $a - b$
- ウ $a \times b$
- エ $a \div b$

【参考】 平成27年度県学習状況調査第1学年 17
正答率 64.0% (イを選択した生徒は 75.5%)

a にどんな数を代入しても、 $5 + a$ の値はいつも5より大きくなる。

この考えは正しいですか。下のア、イの中から1つ選び、記号で答えなさい。また、その理由を書きなさい。 ア 正しい イ 正しくない

問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
1 (2)	1 ア と解答しているもの	72.3	69.3	◎
	2 イ と解答しているもの	17.4	20.9	
	3 ウ と解答しているもの	5.4	4.9	
	4 エ と解答しているもの	4.3	4.6	
	9 上記以外の解答	0.3	0.1	
	0 無解答	0.4	0.2	
	正答率		72.3	69.3

【参考】 平成28年度調査A 1 (3) 県正答率 91.6%

$-3 + (-7)$ を計算しなさい。

分析・考察

- 1 (2) の問題は、2つの負の数の和は負の数になることを理解しているかどうかをみる問題である。本県の正答率は72.3%であり、全国の正答率を3.0ポイント上回っているが、低い状況にある。誤答の中では、解答類型2の反応率が17.4%と最も高く、この中には、減法の計算結果引かれる負の数よりも小さくなると捉えた生徒がいたと考えられる。
- 平成28年度調査A 1 (3) における本県の正答率は91.6%であり、本問題はそれを20ポイント近く下回っている。9割以上の生徒は具体的な2つの負の数の和を求めることができるが、その中の約2割の生徒は、2つの負の数の和は必ず負の数になることの理解まで至っていないと考えることができる。また、小学校の学習における「ある数を足すと元の数より必ず大きくなる」という足し算の意味が強く残り、「負の数を足すと元の数より小さくなること」について理解できていない生徒が多数いることも想定される (平成27年度県学習状況調査第1学年 17)。

授業改善のポイント

【数直線を用いたり、小学校で培った計算の意味を関連付けたりして、四則計算の意味を理解できるようにする】

正の数と負の数の四則計算の意味を理解できるようにするために、数直線を用いるなどして、四則計算の意味について確認する活動を取り入れることが大切である。特に小学校で培った四則計算の意味と異なる場合は、扱う数と演算、その結果を小学校での学習と関連付けて考えられるように指導することが必要である。

本問題を使って授業を行う際には、 a や b に具体的な数を当てはめて考えさせることが有効である。例えば、 a を -3 、 b を -4 とすると、四則計算はそれぞれ $(-3) + (-4)$ 、 $(-3) - (-4)$ 、 $(-3) \times (-4)$ 、 $(-3) \div (-4)$ となる。その際、 $(-3) + (-4)$ の結果は計算によって -7 と求めることができる。さらに数直線を用いると、 -3 も -4 も矢印がいずれも負の方向を向いていることから、 -3 や -4 でなくても2つの負の数の和は必ず負の数となることを説明させる場面を設定することが考えられる。また、減法については、その差がどんな2数の時に正の数になり、どんな2数の時に0や負の数になるのかについて、数直線を用いて考えさせ、一般化を図ることも大切である。

中学校数学A

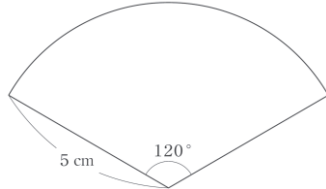
調査結果から授業改善へ

円周の長さや円の面積の求め方について定着を図るとともに、円を折ったり切ったりしておうぎ形と円の間係をつかませる。

授業改善のヒントとなる問題の概要

中学校 数学A **4** (3)

- 4** (3) 半径が5 cm, 中心角が120°のおうぎ形の弧の長さを求めなさい。ただし, 円周率は π とします。



【参考】平成27年度県学習状況調査第1学年**2**(1) 正答率46.0%

(半径が10 cmの円を図で示したうえで) 円周の長さを求める式を, 下のア~エの中から1つ選び, 記号で答えなさい。

- ア $10 \times 2 \times 3.14$ イ $10 \times 10 \times 3.14$
ウ $20 \times 20 \times 3.14$ エ 10×10

問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
1	$\frac{10}{3}\pi$ と解答しているもの	28.4	30.7	◎
2	$\frac{25}{3}\pi$ と解答しているもの	7.4	6.6	
3	$\frac{20}{3}\pi$ と解答しているもの	0.2	0.3	
4	5π と解答しているもの	1.1	1.1	
4 (3)	5 $\frac{5}{3}\pi$ と解答しているもの	2.7	2.4	
	6 $\frac{10}{3}\pi + 10$ と解答しているもの	0.1	0.2	
	9 上記以外の解答	43.0	39.0	
	0 無解答	17.2	19.7	
正答率		28.4	30.7	

分析・考察

- **4**(3)の問題は, おうぎ形の弧の長さを求めることができるかどうかをみる問題である。本県の正答率は28.4%と全国の正答率を2.3ポイント下回り, 課題がうかがえる。誤答の中では, 解答類型2の反応率が7.4%と最も高く, この中には, おうぎ形の弧の長さの求め方とおうぎ形の面積の求め方を混同した生徒がいたと考えられる。
- 本調査対象の生徒が中学1年生の時に受けた平成27年度県学習状況調査A**2**(1)における正答率は46.0%であった。また, 同年県学習状況調査で中学2年生に出題した「半径10cmの円周の長さを求める問題(円周率は π)」の正答率も49.6%と低く, 円周の長さの求め方を十分に理解できていない生徒が多数いることが想定される。なお, 平成26年度県学習状況調査第2学年**9**(2)における, 円の面積を求める問題の正答率は約65%であり, 円周の長さとともに円の面積を求めることにも課題がある。

授業改善のポイント

【円周の長さや円の面積の求め方について定着を図るとともに, 円を折ったり切ったりしておうぎ形と円の間係をつかませる】

半径や直径の長さから円周の長さを求めたり, 円周の長さから直径や半径の長さを求めたりするなど, 半径と直径, 円周の間係についてしっかりと理解できるようにすることが大切である。また, 「円周の長さが $10\pi \text{ cm}$ のときの円の面積」のように, 円周の長さと円の面積を関係付けて考える問題にも取り組ませ, 理解を深めさせたい。

おうぎ形の弧の部分について確認するとともに, おうぎ形は円の一部であり, その弧の長さや面積が中心角の大きさに比例することを, 円を紙で作って, 折ったり切ったりするなどの観察, 操作, 実験を通して理解させたい。その上で, 中心角の大きささえ分かれば, おうぎ形の弧の長さや面積の円全体に占める割合が形式的な計算によって求められることに気付かせたい。本問題における解答類型9の反応率は43.0%と高く, 各学校の生徒の具体的な誤答を取り上げてそれを修正する活動も大切である。

中学校数学A

調査結果から授業改善へ

日常生活の問題場面を取り上げたり，説明する活動を取り入れたりし，相対度数の必要性和意味について，実感を伴って理解できるようにする。

授業改善のヒントとなる問題の概要

中学校 数学A **14** (2)

14 (2) ある市の平成28年6月1日から30日までについて，日ごとの最高気温の記録を調べました。下の度数分布表は，その結果をまとめたものです。

日ごとの最高気温

階級(℃)	度数(日)
以上 未満	
22～24	3
24～26	8
26～28	7
28～30	6
30～32	5
32～34	1
合計	30

22℃以上 24℃未満の階級の相対度数を求めなさい。

問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
14 (2)	1 0.1 と解答しているもの	48.7	45.5	◎
	2 3 と解答しているもの	14.0	15.7	
	3 2 と解答しているもの	0.8	1.0	
	4 30 と解答しているもの	0.4	0.2	
	5 23 と解答しているもの	2.4	2.3	
	9 上記以外の解答	21.2	20.3	
	0 無解答	12.6	15.0	
	正答率	48.7	45.5	

【参考】平成25年度調査A **14** (2) 県正答率 28.3%

※平成25年度と本年度の問題場面の設定(階級の幅や度数等)は全く同じであり，違いは度数分布表でなくヒストグラムで示されていたことである。

分析・考察

- **14**(2)の問題は，与えられた度数分布表について，ある階級の相対度数を求めることができるかどうかをみる問題である。本県の正答率は48.7%であり，全国の正答率を3.2ポイント上回っているが，低い状況にある。誤答の中では，解答類型2の反応率が14.0%と最も高く，この中には，度数をそのまま解答した生徒がいたと考えられる。
- 平成25年度調査A **14**(2)は，与えられたヒストグラムについて，ある階級の相対度数を求めることができるかどうかをみる問題であったが，本県の正答率は28.3% (全国の正答率は23.7%) であり，本問題はそれを20ポイント以上上回っている。平成25年度の問題は，ヒストグラムから22℃以上24℃未満の階級の度数を読み取る必要があったことから正答率が低かったと考えることができるが，この4年間の指導の成果の表れと捉えることができる。一方で正答できなかった生徒が50%以上いることから，引き続き指導の充実を図る必要があると考えられる。

授業改善のポイント

【相対度数の必要性和意味について，実感を伴って理解できるようにする】

相対度数の求め方だけでなく，その必要性和意味について理解できるようにするために，ある階級の度数の総度数に占める割合を求めて，資料の傾向を読み取って説明したり，求めた相対度数を使って問題を解決する場面を設定したりすることが考えられる。

本問題を使って授業を行う際には，「6月における真夏日の全日数に占める割合」を表す数値が，30℃以上 32℃未満と 32℃以上 34℃未満の2つの階級の相対度数の和であることを確認する場面を設定することが考えられる。また，1か月が31日である7月と比較したり，7月から9月の3か月間のデータと比較したりする場面を設定するなどして，相対度数の必要性和意味について理解が深まるようにしたい。本年度数学B **5**「運動時間の調査」の問題場面のように，階級の度数をそのまま比較することが適切でないような問題や，平成28年度B **5**「ボウリング場における靴の数の調査」の問題場面のように，求めた相対度数を使って日常生活の問題を解決する問題を扱うことも有効である。

中学校数学B

調査結果から授業改善へ

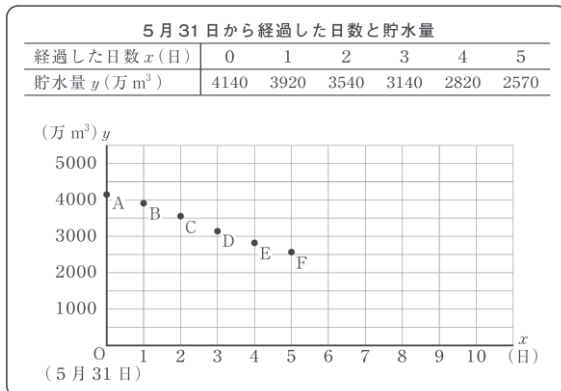
事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるようにする。
(方法の説明)

授業改善のヒントとなる問題の概要

中学校 数学B 3 (2)

3 康平さんは、ダムの貯水量が減ってきており、水不足の心配があることを新聞で知りました。そこで、新聞に載っていたダムについて、毎日の同時刻の貯水量を調べました。そして、5月31日から x 日後のダムの貯水量を y 万 m^3 として、次のように表にまとめ、下のグラフに表しました。

調べた結果



(2) 康平さんは、このダムの貯水量が1500万 m^3 より少なくなると水不足への対策がとられることを知り、それがいつになるのかを予測することにしました。

そこで、調べた結果のグラフにおいて、点Aから点Fまでの点が一直線上にあるとし、貯水量がこのまま一定の割合で減少すると仮定して考えることにしました。

このとき、貯水量が1500万 m^3 になるまでに5月31日から経過した日数を求める方法を説明しなさい。ただし、実際に日数を求める必要はありません。

問題番号	解答類型	県反応率 (%)	全国反応率 (%)	正答
3 (2)	(正答の条件) 次の(a), (b)または, (c), (d)または, (e), (f)について記述しているもの。 (a) 直線のグラフをかいて利用すること。 (b) y 座標が1500のときの x 座標を読むこと。 (c) 一次関数の式を求めて利用すること。 (d) 一次関数の式に $y=1500$ を代入して, x の値を求めること。 (e) 表や数値を用いて変化の割合を求めて利用すること。 (f) 貯水量が1500万 m^3 になるまでの日数を求めること。			
	1 (a), (b)について文で記述しているもの。	1.1	1.3	◎
	2 十分ではないが、グラフを用いることとその用い方について記述しているもの。	0.1	0.2	○
	3 グラフを用いることについて記述しているが、(a), (b)について記述していないもの。	14.4	14.9	
	4 (c), (d)について文で記述しているもの。	2.2	2.3	◎
	5 十分ではないが、式を用いることとその用い方について記述しているもの。	0.3	0.3	○
	6 (e), (f)について文で記述しているもの。	4.6	3.7	◎
	7 十分ではないが、表や数値を用いることとその用い方について記述しているもの。	11.3	10.6	○
	8 式を用いることについて記述しているが、(c), (d)について記述していないもの。または、表や数値を用いることについて記述しているが、(e), (f)について記述していないもの。	29.3	25.5	
	9 上記以外の解答	7.8	7.8	
0 無解答	29.1	33.4		
正答率		19.4	18.4	

分析・考察

- 3(2)の問題は事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる問題である。本県の正答率は19.4%であり、全国の正答率を1.0ポイント上回っているが、低い状況にある。
- 解答類型0の無解答率は29.1%であり、過去の同趣旨の問題における本県の無解答率と比較すると改善傾向にはあるものの、問題解決の方法が分からない、あるいは、どのように説明すればよいか分からない生徒の割合が大きいことがうかがえる。

授業改善のポイント

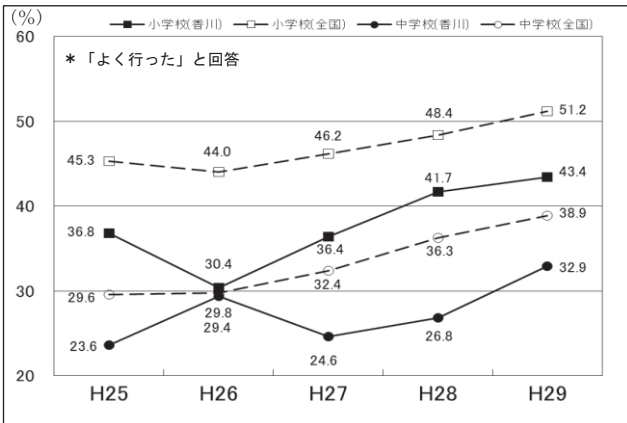
【問題解決の方法について、「用いるもの」と「用い方」を表現できるようにする】

指導に当たっては、結果の見通しを持たせるとともに、どのように問題を解決していくか、解決に必要な「用いるもの」とその「用い方」の両方を考えさせ、それらを交流することによって、生徒全員に解決の見通しをもたせることが大切である。その際、自分の考えをノート等に記述させたり、不完全な説明を取り上げたりする活動も有効である。グラフを用いて解決する方法を取り上げるのであれば、どのようなグラフか、そのグラフの何を読みとればよいか等を確認する中で方法の説明をより具体的に洗練していくことが考えられる。

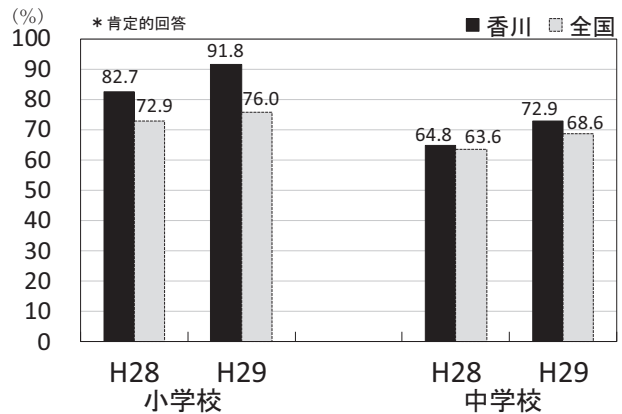
問題3(2)を使って授業を行う際には、上述したように方法の説明を求めるとともに、グラフを用いれば求めたい値が一目でわかることや、式を用いれば正確な値が求められることなど、それぞれの方法のよさを考えさせることも重要である。

「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざして

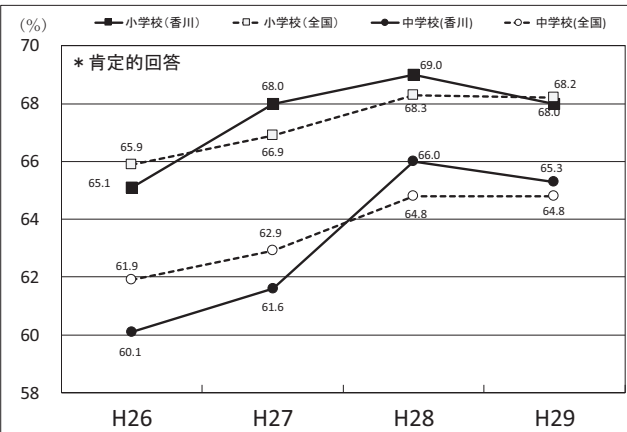
■37 児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか 【学校質問紙】



■103/101 児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか 【学校質問紙】



□68/70 話し合う活動を通じて、考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか 【児童生徒質問紙】



子どもたちの発言や活動の時間を確保した授業を行うことや、学習の主体を児童生徒に転換していくための研修が、徐々に増えてきたことがわかります。しかし、話し合う活動を通じて、考えを深めたり広げたりすることができていると肯定的に答える児童生徒が、わずかに昨年度を下回りました。

各教科の目標、内容に応じた学習の中で、前のページまでに示した課題や授業改善のポイントを参考にして、子どもたち一人一人の深い学びを実現しましょう。

「単元・題材観」「児童生徒観」「指導観」を踏まえて授業づくりを！

【単元・題材観】

各教科等をなぜ学ぶのか、それを通じてどういった力が身に付くのかという教科等を学ぶ本質的な意義を明確にすることが必要です。



【指導観】

児童生徒が主体的・対話的に、深く学んでいく「学びの質」に着目して授業改善を！

単元・題材観

本単元の意義やねらい、学習内容をどう捉えるか

指導観

「どのように学ぶか」という具体的な学びの姿を考え、指導方法をどう工夫するか

児童生徒観

本単元の学習に関する児童生徒の実態はどうか



【児童生徒観】

本単元での学習で、児童生徒はどのような場面でどのようなつまずきや抵抗感をもつかなど、児童生徒の学びを質的に捉えていくことが大切です。そのために「何を、誰が、いつ、どのように」評価するかについて具体的に位置付けましょう。

県教育センター
「アクティブ・ラーニング ノ ススメ in かがわ Leaf6」より

このような授業づくりのヒントを、「さぬきの授業 基礎・基本〔改訂版〕」や香川県教育センターが作成したリーフレット等にたくさん掲載し、先生方に情報を提供しています。ぜひご活用ください。

IV 質問紙調査結果

(児童生徒質問紙・学校質問紙)

1 児童生徒質問紙 調査結果一覧

1段目：香川県（公立）の割合（％） 2段目：全国（公立）の割合（％）

質問番号	掲載p	H28 番号	質問事項	選択肢（質問の選択項目は、p100を参照）										その他 ※	無回答	1の差 1+2の差				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10							
【基本的生活習慣】																				
1	1	101	1	朝食を毎日食べていますか	小	83.9	10.3	4.5	1.2							0.0	0.0	-3.1		
					中	87.0	8.4	3.7	0.9									0.0	0.0	-1.2
					小	81.6	11.5	4.9	2.0							0.0	0.0	-1.1		
					中	82.7	10.5	4.9	1.9									0.0	0.0	-0.1
2	2	101	2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	小	36.1	42.4	17.8	3.6							0.0	0.0	-2.1		
					中	38.2	41.6	16.5	3.6									0.0	0.0	-1.3
					小	29.4	45.2	20.6	4.8							0.0	0.1	-1.7		
					中	31.1	44.5	19.5	4.8									0.0	0.1	-1.0
3	3	101	3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	小	57.7	33.3	7.4	1.5							0.0	0.0	-1.2		
					中	58.9	32.3	7.1	1.7									0.0	0.0	-0.2
					小	56.7	35.4	6.3	1.4							0.0	0.2	0.4		
					中	56.3	36.1	6.2	1.3									0.0	0.1	-0.3
【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】																				
4	4	101	4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	小	71.8	22.3	4.5	1.4							0.0	0.0	-1.6		
					中	73.4	21.4	4.0	1.2									0.0	0.0	-0.7
					小	69.0	24.4	5.0	1.5							0.0	0.1	-4.3		
					中	73.3	21.4	4.0	1.3									0.0	0.0	-1.3
5	5	101	5	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	小	25.4	50.6	20.6	3.3							0.0	0.0	-1.3		
					中	26.7	50.7	19.5	3.0									0.0	0.0	-1.4
					小	19.0	50.4	26.5	3.9							0.0	0.1	-0.9		
					中	19.9	51.1	25.1	3.8									0.0	0.1	-1.6
6	6	102	6	自分には、よいところがあると思いますか	小	37.1	37.0	16.3	9.5							0.0	0.0	-1.5		
					中	38.6	39.3	14.9	7.0									0.0	0.0	-3.8
					小	24.7	40.9	24.0	10.2							0.0	0.1	-3.5		
					中	28.2	42.5	20.5	8.6									0.0	0.2	-5.1
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】																				
7	7	102	7	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	小	19.7	29.7	33.9	16.6							0.0	0.0	-1.9		
					中	21.6	30.6	32.3	15.4									0.0	0.0	-2.8
					小	14.4	30.4	37.3	17.7							0.0	0.1	-3.2		
					中	17.6	32.9	34.4	14.9									0.0	0.1	-5.7
8	8	102	8	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	小	54.0	39.0	6.2	0.8							0.0	0.0	-6.1		
					中	60.1	34.2	5.0	0.8									0.0	0.0	-1.3
					小	53.2	39.9	5.9	0.9							0.0	0.0	-6.5		
					中	59.7	34.9	4.6	0.7									0.0	0.1	-1.5
9	9	102	新	友達と話し合うとき、自分の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができますか	小	37.5	43.9	15.8	2.8							0.0	0.0	-5.0		
					中	42.5	43.0	12.3	2.1									0.0	0.0	-4.1
					小	36.6	48.0	13.5	1.9							0.0	0.0	-6.4		
					中	43.0	45.4	10.1	1.4									0.0	0.1	-3.8
【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】																				
10	10	102	9	将来の夢や目標を持っていますか	小	66.7	17.1	9.1	7.0							0.1	0.0	-3.3		
					中	70.0	15.9	8.1	5.9									0.0	0.0	-2.1
					小	40.2	27.0	20.3	12.3							0.0	0.1	-5.1		
					中	45.3	25.2	18.3	11.0									0.0	0.1	-3.3
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】																				
11	11	102	新	授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしていますか	小	36.4	45.4	15.0	2.9							0.1	0.2	-1.8		
					中	38.2	44.6	14.0	3.0									0.1	0.1	-1.0
					小	21.7	48.9	24.3	4.8							0.0	0.2	-0.8		
					中	22.5	48.4	24.2	4.6									0.0	0.3	-0.3
【基本的生活習慣】																				
12	12	103	11	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く）	小	15.0	14.9	24.4	28.9	14.9	1.8						0.1	0.0	-1.6	
					中	16.6	16.1	23.0	27.3	14.8	2.1								0.1	0.0
					小	12.0	13.3	24.0	30.6	17.9	2.0						0.0	0.0	0.0	
					中	12.0	13.3	23.8	30.1	18.3	2.4								0.0	0.0
13	13	103	12	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか	小	9.1	7.9	13.9	25.6	30.3	13.0							0.0	0.0	-0.2
					中	9.3	8.3	13.5	24.4	30.4	14.0								0.1	0.0
					小	11.4	9.8	17.4	22.3	24.8	14.3						0.0	0.1	0.0	
					中	11.4	10.0	16.2	21.4	24.3	16.6								0.0	0.1
14	14	103	13	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）	小	3.4	3.1	4.3	8.5	11.9	29.7	38.9						0.1	0.0	-0.4
					中	3.8	3.2	5.0	8.5	12.2	30.5	36.7							0.1	0.0
					小	8.8	7.4	13.3	17.0	15.1	19.3	18.8					0.2	0.1	-0.7	
					中	9.5	8.6	14.1	18.2	15.9	17.5	16.1							0.2	0.1

質問番号 小 中	掲載p	H28 番号	質問事項	選択肢(質問の選択項目は、p100を参照)										その他 ※	無回答	1の差 1+2の差						
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10									
【学習時間等】																						
15	15	104	14	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)	小	8.8	17.6	39.0	24.5	8.0	2.0						0.1	0.0	-3.1			
						11.9	15.2	37.3	24.3	8.4	2.9								0.1	0.0	-0.7	
					中	7.2	24.2	36.0	18.7	9.2	4.8									0.0	0.1	-2.9
						10.1	25.3	34.2	17.2	8.3	4.9									0.0	0.1	-4.0
16	16	104	15	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)	小	4.8	5.3	14.5	33.8	32.9	8.5						0.0	0.1	-2.3			
						7.1	5.1	12.4	32.7	32.9	9.7							0.1	0.1	-2.1		
					中	4.9	11.3	24.1	28.8	21.3	9.5								0.1	0.0	-0.8	
						5.7	12.1	24.0	27.6	20.4	10.0								0.0	0.1	-1.6	
【保護者に対する調査関連】																						
17	17	104	16	学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか	小	55.7	19.8	8.4	10.0	5.8							0.2	0.1	2.0			
						53.7	23.5	6.9	8.6	6.8									0.2	0.1	-1.7	
					中	33.3	19.7	11.4	31.0	4.5										0.0	0.1	-5.2
						38.5	20.3	8.7	28.3	4.1										0.0	0.1	-5.8
18	18	104	17	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)をしますか	小	7.3	10.0	21.3	27.0	15.5	18.7						0.0	0.1	0.4			
						6.9	9.9	19.7	26.8	16.1	20.5							0.1	0.1	0.5		
					中	6.1	9.0	14.1	17.6	12.5	40.5								0.0	0.0	0.4	
						5.7	8.3	15.2	22.2	12.8	35.6								0.0	0.1	1.1	
19	19	104	18	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか(教科書や参考書、漫画や雑誌除く)	小	3.8	17.3	28.6	25.5	24.6							0.1	0.1	0.8			
						3.0	12.6	23.0	28.6	32.4								0.2	0.1	5.5		
					中	2.2	6.5	12.3	25.8	53.0									0.0	0.1	0.0	
						2.2	5.9	11.3	22.5	58.0									0.0	0.1	0.6	
【学校生活等】																						
20	104	H25 48	16	学校の部活動に参加していますか	小																	
						69.6	22.0	1.0	7.4							0.0	0.1	2.9				
					中	66.7	19.9	1.0	12.2											0.0	0.1	5.0
21	105	新	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、部活動をしますか	小																		
					10.6	55.1	24.3	2.1	0.5	7.1						0.0	0.2	-1.0				
				中	11.6	44.0	28.4	3.2	0.9	11.5								0.1	0.2	10.1		
20	22	105	新		普段(月曜日から金曜日)、家を出発してから学校に着くまでに、どれくらいの時間がかかりますか	小	0.8	3.6	19.3	41.9	33.9							0.1	0.4	0.2		
				0.6			3.4	13.2	37.4	44.7								0.1	0.5	0.4		
				中		1.0	1.6	8.9	46.8	41.4									0.0	0.2	0.1	
						0.9	2.4	10.7	44.5	41.2									0.0	0.3	-0.7	
【保護者に対する調査関連】																						
21	23	105	新	放課後に何をしておこなうことが多いですか	小	66.9	6.7	2.5	27.2	43.0	47.6	74.6	68.4	59.2				0.3	6.0			
						60.9	6.2	3.3	29.6	42.4	45.1	72.6	61.7	71.7						0.3	6.5	
					中	87.6	33.3	1.4	37.0	12.0	15.4	65.9	42.4	26.6							0.1	5.8
81.8	39.4	1.5	40.0	15.1		18.4	68.8	44.2	33.4							0.2	-0.3					
22	24	105	H25 28	土曜日の午前は、何をしておこなうことが多いですか	小	4.2	57.0	6.0	14.8	28.2	3.3	63.3	71.4	21.0				0.8	-0.8			
						5.0	51.2	6.8	12.5	30.5	4.1	62.9	69.6	35.3						0.8	5.0	
					中	1.6	74.4	25.6	3.6	3.1	8.4	0.9	53.7	39.2	17.6						0.5	-1.3
2.9	69.5	26.9	4.0	2.8		11.8	1.1	54.6	40.4	25.6						0.8	3.6					
23	25	106	H25 29	土曜日の午後は、何をしておこなうことが多いですか	小	1.8	38.7	6.7	14.4	33.8	2.0	75.1	75.3	48.9				0.4	-0.5			
						2.3	42.8	9.9	13.4	32.8	2.9	69.8	72.8	52.8						0.6	-4.6	
					中	0.9	35.4	35.6	17.4	7.0	12.4	1.2	72.4	51.8	47.8						0.2	0.1
0.8	40.1	38.3	19.1	6.2		15.1	1.2	69.8	51.6	48.6						0.3	-4.6					
24	26	106	19	家の人(兄弟姉妹除く)と学校での出来事について話をしますか	小	52.3	27.1	16.1	4.5								0.0	0.0	1.7			
						50.6	27.5	16.6	5.1											0.1	0.1	-1.3
					中	43.3	30.3	19.1	7.3												0.0	0.0
44.0	30.3	19.1	6.5													0.0	0.0	-0.7				
25	27	106	H25 36	携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	小	30.1	17.2	3.0	0.7	9.3	39.6							0.1	0.0	-0.8		
						30.9	17.8	2.5	0.7	10.2	37.8									0.1	0.1	-1.4
					中	19.1	26.0	7.2	1.9	22.6	23.0										0.1	0.0
19.9	30.7	7.5	2.0	19.8		19.9										0.0	0.1	-5.5				
26	28	107	新	テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていますか	小	36.7	23.9	22.8	16.5									0.1	0.0	1.4		
						35.3	23.0	24.1	17.4											0.1	0.1	2.3
					中	16.7	19.1	26.1	38.0												0.0	0.1
14.8	19.2	29.8	36.2													0.0	0.1	-1.8				
27	29	107	新	家の人(兄弟姉妹除く)と将来のことについて話しますか	小	16.6	33.4	30.4	19.5									0.0	0.0	1.5		
						15.1	35.3	30.1	19.3											0.1	0.1	-0.4
					中	15.7	41.0	28.8	14.4												0.0	0.1
17.0	43.7	26.4	12.8													0.0	0.1	-4.0				
28	30	107	H27 19	家の人(兄弟姉妹除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	小	83.3	13.4	2.5	0.5								0.1	0.1	1.8			
						81.5	14.6	2.9	0.7										0.1	0.2	0.6	
					中	59.4	28.5	8.6	3.0											0.0	0.3	7.0
52.4	31.7	11.6	3.8												0.0	0.5	3.8					
【学習時間等】																						
29	31	107	21	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	小	31.0	33.3	26.2	9.4								0.0	0.0	1.0			
						30.0	34.5	26.1	9.4										0.1	0.0	-0.2	
					中	17.6	32.9	33.3	16.2											0.0	0.0	-1.0
						18.6	32.9	33.9	14.5											0.0	0.1	-1.0

質問番号		掲載p	H28 番号	質問事項	選択肢(質問の選択項目は、p100を参照)										その他 ※	無回答	1の差 1+2の差	
小	中				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
30	32	107	22	家で、学校の宿題をしていますか	小	87.1	9.8	2.3	0.7							0.0	0.0	-0.9
					中	88.0	8.9	2.3	0.8								0.0	0.0
					小	67.7	22.1	7.5	2.6							0.0	0.0	0.0
					中	67.7	21.8	7.5	2.9								0.0	0.1
31	33	108	23	家で、学校の授業の予習をしていますか	小	16.2	24.1	38.4	21.2							0.0	0.0	-0.1
					中	16.3	24.7	37.3	21.6								0.0	0.1
					小	10.2	21.0	35.3	33.3							0.0	0.1	-1.1
					中	11.3	20.4	36.9	31.2								0.0	0.1
32	34	108	24	家で、学校の授業の復習をしていますか	小	30.8	32.4	24.8	11.9							0.0	0.0	7.2
					中	23.6	30.2	29.7	16.3								0.1	0.1
					小	18.2	31.3	29.0	21.3							0.0	0.1	-0.7
					中	18.9	31.6	30.6	18.7								0.0	0.2
【学校生活等】																		
33	35	108	26	学校に行くのは楽しいと思いますか	小	52.2	32.1	10.6	5.1							0.0	0.0	-3.2
					中	55.4	30.9	9.2	4.3								0.0	0.0
					小	43.1	35.4	13.6	7.9							0.0	0.1	-4.2
					中	47.3	33.6	12.2	6.9								0.0	0.1
34	36	108	27	学校で、友達に会うのは楽しいと思いますか	小	83.2	13.2	2.5	0.9							0.0	0.0	-0.3
					中	83.5	12.9	2.6	1.0								0.0	0.0
					小	74.4	19.9	3.8	1.8							0.0	0.0	-1.1
					中	75.5	19.1	3.6	1.7								0.0	0.1
35	37	108	28	好きな授業がありますか	小	74.9	16.5	5.3	3.3							0.0	0.0	-3.5
					中	78.4	14.6	4.3	2.6								0.0	0.0
					小	49.9	26.7	13.8	9.6							0.0	0.0	-3.6
					中	53.5	25.7	12.5	8.1								0.0	0.1
36	38	108	30	学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか	小	13.3	33.2	37.3	16.1							0.0	0.0	-0.6
					中	13.9	36.4	35.9	13.6								0.0	0.1
					小	10.0	31.6	37.5	20.8							0.0	0.1	-0.5
					中	10.5	30.0	37.4	21.9								0.0	0.1
37	39	109	31	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか	小	60.4	27.0	9.1	3.5							0.0	0.1	-0.4
					中	60.8	27.0	8.8	3.3								0.0	0.1
					小	57.4	26.3	10.4	5.8							0.0	0.1	-3.6
					中	61.0	25.0	9.0	4.9								0.0	0.1
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】																		
38	40	109	32	先生は、あなたのよいところを認めてくれますか	小	43.8	39.7	12.3	4.2							0.0	0.1	-3.5
					中	47.3	38.7	10.3	3.4								0.1	0.2
					小	32.6	47.9	14.4	4.9							0.0	0.2	-1.9
					中	34.5	45.9	14.5	4.9								0.0	0.2
39	41	109	33	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか	小	49.2	35.0	11.2	4.3							0.0	0.1	-1.3
					中	50.5	34.6	10.3	4.3							0.1	0.2	-0.9
					小	28.6	46.0	19.0	6.2							0.0	0.2	-1.5
					中	30.1	45.4	18.0	6.2								0.0	0.3
【地域や社会、外国に対する興味・関心】																		
40	42	109	34	今住んでいる地域の行事に参加していますか	小	33.9	27.4	20.7	18.0							0.0	0.0	-1.1
					中	35.0	27.6	19.0	18.4								0.0	0.1
					小	18.8	24.6	27.2	29.4							0.0	0.1	1.9
					中	16.9	25.2	26.9	30.9								0.0	0.1
41	43	109	35	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	小	29.7	35.6	22.6	12.0							0.0	0.0	1.1
					中	28.6	35.3	23.6	12.5								0.0	0.1
					小	22.2	35.7	26.3	15.8							0.0	0.1	-0.3
					中	22.5	36.7	25.9	14.8								0.0	0.1
42	44	109	H27 29	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	小	15.6	27.0	36.1	21.3							0.0	0.0	0.8
					中	14.8	27.5	35.7	21.9								0.0	0.1
					小	9.6	24.0	38.6	27.8							0.0	0.1	-0.2
					中	9.8	23.6	38.9	27.6								0.0	0.1
43	45	110	36	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか	小	46.0	18.1	34.6								1.3	0.0	10.6
					中	35.4	23.9	38.9									1.7	0.1
					小	53.5	17.8	28.6								0.0	0.2	3.8
					中	49.7	20.9	29.2									0.0	0.2
44	46	110	H25 56	地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか	小	19.4	23.1	27.4	30.0							0.0	0.0	1.5
					中	17.9	23.2	27.2	31.7								0.0	0.1
					小	10.0	17.1	26.6	46.2							0.0	0.1	1.8
					中	8.2	15.4	25.4	50.9								0.0	0.1
45	47	110	37	新聞を読んでいますか	小	8.2	15.9	21.7	54.2							0.0	0.0	0.4
					中	7.8	13.2	19.2	59.6								0.0	0.1
					小	6.4	10.3	16.9	66.4							0.0	0.1	1.1
					中	5.3	9.6	15.5	69.5								0.0	0.1

質問番号 小 中	掲載p	H28 番号	質問事項	選択肢(質問の選択項目は、p100を参照)										その他 ※	無回答	1の差 1+2の差			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10						
46	48	110	38	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使う場合も含む)	小	53.1	31.0	9.9	5.9								0.0	0.1	-1.4
						54.5	30.1	9.4	6.0							0.0	0.1	-0.5	
					中	49.5	34.9	9.9	5.6							0.0	0.2	-2.3	
						51.8	34.9	8.6	4.4							0.0	0.2	-2.3	
47	49	110	H25 62	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか	小	38.5	28.5	18.6	14.3							0.0	0.0	-2.1	
						40.6	29.8	17.5	12.0						0.0	0.1	-3.4		
					中	33.6	26.9	20.6	18.8						0.0	0.2	-3.0		
						36.6	27.7	19.6	15.9						0.0	0.1	-3.8		
48	50	110	H25 63	将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いてみたいと思いますか	小	13.3	15.4	32.0	39.3							0.0	0.0	-2.7	
						16.0	17.6	30.2	36.0						0.0	0.1	-4.9		
					中	13.6	14.6	30.1	41.6						0.0	0.1	-2.5		
						16.1	16.8	29.4	37.4						0.0	0.2	-4.7		
【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】																			
49	51	111	39	学校のきまり(規則)を守っていますか	小	39.8	50.6	8.3	1.2							0.0	0.0	-6.6	
						46.4	46.2	6.3	1.0						0.0	0.1	-2.2		
					中	60.2	34.8	3.9	1.0						0.0	0.0	-2.8		
						63.0	32.2	3.8	0.9						0.0	0.1	-0.2		
50	52	111	40	友達との約束を守っていますか	小	68.5	28.5	2.5	0.5						0.0	0.0	-0.9		
						69.4	27.8	2.1	0.6						0.0	0.1	-0.2		
					中	68.3	29.1	1.9	0.6						0.0	0.1	-1.1		
						69.4	28.0	1.9	0.6						0.0	0.1	0.0		
51	53	111	41	人が困ったときは、進んで助けていますか	小	35.5	47.1	14.5	2.8						0.1	0.0	-3.0		
						38.5	46.8	12.3	2.3						0.0	0.1	-2.7		
					中	31.5	49.6	15.8	3.0						0.0	0.1	-4.1		
						35.6	48.8	13.0	2.4						0.0	0.1	-3.3		
52	54	111	42	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	小	82.7	13.7	2.5	1.0						0.0	0.0	1.5		
						81.2	14.9	2.7	1.1						0.0	0.1	0.3		
					中	74.7	18.5	4.7	2.0						0.0	0.1	1.4		
						73.3	19.5	4.9	2.2						0.0	0.2	0.4		
53	55	111	43	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	小	68.6	23.6	5.0	2.6						0.1	0.1	0.6		
						68.0	24.5	5.1	2.2						0.1	0.1	-0.3		
					中	68.1	23.8	5.3	2.8						0.0	0.1	2.0		
						66.1	25.8	5.3	2.5						0.0	0.2	0.0		
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】																			
54	56	111	46	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	小	23.7	43.1	25.4	7.7							0.0	0.0	-3.4	
						27.1	42.7	23.1	6.7						0.1	0.2	-3.0		
					中	14.3	41.1	32.0	12.5						0.0	0.1	-7.0		
						21.3	43.0	25.7	9.7						0.0	0.3	-8.9		
55	57	112	47	前学年までに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか	小	25.8	46.8	22.3	5.0						0.0	0.0	-4.7		
						30.5	47.4	18.3	3.8						0.0	0.1	-5.3		
					中	23.9	46.2	23.1	6.7						0.0	0.1	-2.9		
						26.8	48.1	20.1	4.9						0.0	0.1	-4.8		
56	58	112	48	前学年までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	小	52.6	32.1	11.1	4.1						0.0	0.0	-0.3		
						52.9	31.8	11.6	3.6						0.0	0.1	0.0		
					中	44.4	41.6	10.6	3.3						0.0	0.1	1.9		
						42.5	41.9	12.1	3.3						0.0	0.1	1.6		
57	59	112	49	前学年までに受けた授業では、学級の友達(生徒)との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	小	48.6	35.8	12.5	3.0						0.0	0.0	1.7		
						46.9	37.6	12.5	2.8						0.0	0.1	-0.1		
					中	38.4	43.2	14.5	3.7						0.0	0.1	-0.5		
						38.9	42.9	14.8	3.2						0.0	0.2	-0.2		
58	60	112	50	前学年までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	小	28.5	44.0	22.3	5.1						0.0	0.0	-1.0		
						29.5	45.6	20.1	4.7						0.0	0.1	-2.6		
					中	22.3	47.6	23.7	6.3						0.0	0.1	-1.4		
						23.7	47.6	22.8	5.7						0.0	0.2	-1.4		
59	61	112	51	前学年までに受けた授業では、学級の友達(生徒)との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えを最後までしっかり伝えていたと思いますか	小	31.5	43.0	20.5	4.9						0.1	0.0	-3.1		
						34.6	43.5	17.8	4.0						0.0	0.1	-3.6		
					中	24.5	46.7	22.8	5.9						0.0	0.2	-1.7		
						26.2	47.3	21.2	5.1						0.0	0.2	-2.3		
60	62	112	52	前学年までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか	小	22.1	37.9	29.4	10.5						0.1	0.0	-2.6		
						24.7	40.2	26.6	8.3						0.0	0.1	-4.9		
					中	16.2	37.9	34.0	11.8						0.0	0.1	-0.9		
						17.1	40.8	31.9	10.0						0.0	0.2	-3.8		
【学習状況(指導状況)】																			
61	63	113	53	前学年までに受けた授業の中で、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	小	62.7	26.1	8.4	2.8							0.0	0.0	4.1	
						58.6	29.6	9.1	2.5						0.0	0.1	0.6		
					中	58.3	32.4	6.9	2.4						0.0	0.1	5.2		
						53.1	34.7	9.4	2.5						0.0	0.2	2.9		
62	64	113	54	前学年までに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	小	44.5	33.7	16.8	4.9						0.0	0.0	4.2		
						40.3	35.9	18.3	5.3						0.0	0.1	2.0		
					中	27.1	42.1	24.3	6.3						0.0	0.2	1.8		
						25.3	40.8	26.7	7.0						0.0	0.2	3.1		

質問番号		掲載p	H28 番号	質問事項	選択肢(質問の選択項目は、p100を参照)										その他 ※	無回答	1の差 1+2の差	
小	中				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
63	65	113	55	前学年までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて、ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	小	77.5	15.5	5.1	1.8							0.0	0.0	8.6
					中	68.9	19.8	7.8	3.3								0.1	0.1
					中	55.4	31.8	9.5	3.1							0.0	0.2	7.8
					中	47.6	32.7	14.3	5.2							0.0	0.2	6.9
【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】																		
64	66	113	56	前学年までに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか	小	40.3	39.7	15.6	4.4							0.0	0.1	3.1
					中	37.2	41.3	16.7	4.6							0.0	0.2	1.5
					中	34.0	43.4	16.5	5.8						0.0	0.2	0.8	
					中	33.2	42.8	18.1	5.7						0.0	0.3	1.4	
【地域や社会、外国に対する興味・関心】																		
65	67	113	新	前年度までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人に関わったりする機会があったと思いますか	小	42.0	33.2	18.0	6.6							0.1	0.1	7.5
					中	34.5	35.7	21.6	7.8							0.1	0.3	5.0
					中	16.2	32.5	35.0	15.9						0.0	0.4	-3.2	
					中	19.4	34.3	31.9	13.9						0.0	0.6	-5.0	
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】																		
66	68	113	57	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか	小	41.4	26.4	18.9	13.2							0.0	0.0	8.5
					中	32.9	26.6	22.9	17.4							0.1	0.1	8.3
					中	44.2	24.7	18.1	12.9						0.0	0.0	8.6	
					中	35.6	26.9	21.4	15.9						0.0	0.2	6.4	
67	69	114	58	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか	小	27.0	30.4	25.5	16.9							0.0	0.0	3.6
					中	23.4	30.3	26.7	19.5							0.1	0.1	3.7
					中	37.1	31.4	20.6	10.8						0.0	0.1	6.7	
					中	30.4	32.4	24.1	12.9						0.0	0.2	5.7	
68	70	114	59	学級の友達と(生徒)の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	小	26.6	41.4	24.0	7.8							0.0	0.2	-0.3
					中	26.9	41.3	24.2	7.3							0.1	0.2	-0.2
					中	20.4	44.9	25.7	8.8						0.0	0.2	0.7	
					中	19.7	45.1	26.7	8.1						0.0	0.4	0.5	
【学習に対する関心・意欲・態度(国語)】																		
69	71	114	61	国語の勉強は好きですか	小	19.8	33.0	28.3	18.8							0.0	0.0	-5.7
					中	25.5	35.0	25.4	14.0							0.0	0.2	-7.7
					中	20.3	35.0	28.2	16.4						0.0	0.1	-3.5	
					中	23.8	36.7	26.5	12.9						0.0	0.2	-5.2	
70	72	114	62	国語の勉強は大切だと思いますか	小	64.0	25.5	6.6	3.9							0.0	0.0	-1.7
					中	65.7	25.5	5.9	2.8							0.0	0.2	-1.7
					中	52.6	34.1	8.7	4.4						0.0	0.1	-3.5	
					中	56.1	32.7	7.6	3.3						0.0	0.2	-2.1	
71	73	114	63	国語の授業の内容はよく分かりますか	小	33.8	44.5	15.2	6.3							0.0	0.1	-5.1
					中	38.9	43.3	13.3	4.3							0.0	0.2	-3.9
					中	23.4	48.7	20.9	6.8						0.0	0.2	-3.4	
					中	26.8	48.1	19.2	5.6						0.0	0.2	-2.8	
【保護者に対する調査関連】																		
72	74	114	64	読書は好きですか	小	47.4	25.4	15.3	11.9							0.0	0.0	-1.6
					中	49.0	25.3	15.2	10.3							0.0	0.2	-1.5
					中	43.3	23.5	16.4	16.8						0.1	0.1	-2.8	
					中	46.1	23.8	16.4	13.4						0.1	0.2	-3.1	
【学習に対する関心・意欲・態度(国語)】																		
73	75	115	65	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	小	57.3	31.1	8.3	3.2							0.0	0.1	1.6
					中	55.7	32.2	8.7	3.1							0.0	0.2	0.5
					中	42.3	38.9	13.8	4.9						0.0	0.1	-2.4	
					中	44.7	38.6	12.3	4.1						0.0	0.2	-2.1	
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】																		
74	76	115	66	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	小	25.9	42.6	24.6	6.9							0.0	0.0	-0.2
					中	26.1	41.9	25.1	6.7							0.0	0.2	0.5
					中	20.2	44.2	27.1	8.3						0.0	0.1	0.8	
					中	19.4	43.3	28.9	8.1						0.0	0.2	1.7	
75	77	115	67	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	小	18.1	41.3	30.4	10.1							0.1	0.1	-3.1
					中	21.2	42.2	28.1	8.2							0.0	0.2	-4.0
					中	13.9	39.4	35.4	11.1						0.0	0.2	-1.4	
					中	15.3	40.3	34.2	9.8						0.0	0.3	-2.3	
76	78	115	68	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	小	30.6	41.0	21.5	6.8							0.0	0.1	-2.5
					中	33.1	41.7	19.6	5.3							0.1	0.2	-3.2
					中	21.4	42.8	26.9	8.5						0.0	0.3	-1.3	
					中	22.7	43.2	26.2	7.5						0.0	0.4	-1.7	
【学習に対する関心・意欲・態度(国語)】																		
77	79	115	70	今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありました。どのように解答しましたか	小	79.2	18.5	1.6								0.4	0.3	2.0
					中	77.2	20.1	1.9								0.4	0.5	0.4
					中	72.5	22.8	4.0							0.0	0.8	0.2	
					中	72.3	23.6	3.3							0.0	0.8	-0.6	

質問番号		掲載p	H28 番号	質問事項		選択肢(質問の選択項目は、p100を参照)										その他 ※	無回答	1の差 1+2の差
小	中					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
【学習に対する関心・意欲・態度(算数・数学)】																		
78	80	116	71	算数・数学の勉強は好きですか	小	36.3	27.0	19.5	17.1							0.0	0.1	-2.2
						38.5	27.4	19.3	14.5							0.0	0.2	-2.6
					中	28.0	25.9	24.0	22.1							0.0	0.1	-0.6
						28.6	26.8	24.6	19.8							0.0	0.2	-1.5
79	81	116	72	算数・数学の勉強は大切だと思いますか	小	73.2	18.2	5.5	2.9							0.1	0.1	0.3
						72.9	19.1	5.0	2.7							0.0	0.2	-0.6
					中	47.3	32.5	13.2	6.9							0.0	0.1	-0.4
						47.7	33.4	12.7	5.9							0.0	0.3	-1.3
80	82	116	73	算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	小	45.4	34.3	14.1	6.1							0.0	0.1	-2.2
						47.6	33.0	13.7	5.5							0.0	0.2	-0.9
					中	32.5	37.0	20.5	9.9							0.0	0.1	1.0
						31.5	37.9	20.9	9.4							0.0	0.3	0.1
81		116	74	算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか	小	48.4	25.3	16.7	9.5							0.0	0.1	-1.9
						50.3	25.4	15.5	8.6							0.0	0.2	-2.0
					中													
	83	116	74	数学ができるようになりたいと思いますか	小													
					中	73.7	17.7	4.7	3.8							0.0	0.1	0.0
						73.7	17.5	4.9	3.6							0.0	0.3	0.2
82	84	116	75	算数・数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	小	46.2	34.7	14.1	4.9							0.0	0.1	0.2
						46.0	35.1	14.3	4.3							0.0	0.2	-0.2
					中	36.8	35.7	20.1	7.3							0.0	0.1	0.8
						36.0	37.5	19.7	6.4							0.0	0.3	-1.0
83	85	117	76	算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	小	36.4	32.6	21.4	9.5							0.0	0.1	0.8
						35.6	33.5	21.8	8.8							0.0	0.3	-0.1
					中	17.7	29.2	34.3	18.5							0.0	0.1	1.2
						16.5	28.8	35.5	18.9							0.0	0.3	1.6
84	86	117	77	算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	小	69.2	21.1	6.5	3.1							0.0	0.1	2.5
						66.7	22.4	7.5	3.2							0.1	0.3	1.2
					中	37.8	34.9	18.4	8.8							0.0	0.1	0.1
						37.7	34.7	18.6	8.7							0.0	0.3	0.3
85	87	117	78	算数・数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	小	49.6	31.4	13.9	5.0							0.0	0.1	0.4
						49.2	32.2	13.5	4.8							0.0	0.3	-0.4
					中	37.6	33.0	20.7	8.6							0.0	0.1	0.3
						37.3	33.9	20.5	7.9							0.0	0.4	-0.6
86	88	117	79	算数・数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけ(根拠)を理解するようにしていますか	小	47.0	34.6	14.0	4.3							0.0	0.1	-1.2
						48.2	34.4	13.2	3.9							0.0	0.3	-1.0
					中	35.6	36.9	19.8	7.5							0.0	0.1	1.6
						34.0	38.1	20.5	7.0							0.0	0.4	0.4
87	89	117	80	算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	小	55.9	29.3	11.5	3.2							0.0	0.1	-1.1
						57.0	29.0	10.4	3.2							0.1	0.3	-0.8
					中	52.4	32.0	10.6	4.7							0.0	0.1	5.4
						47.0	34.3	13.0	5.3							0.0	0.4	3.1
88	90	118	81	今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたか、どのように解答しましたか	小	72.9	25.0	1.5								0.2	0.3	3.0
						69.9	27.1	2.1								0.4	0.6	0.9
					中	59.1	34.3	5.5								0.0	1.1	3.7
						55.4	37.9	5.3								0.0	1.4	0.1
【学習に対する関心・意欲・態度(国語)】																		
89	91	118	82	国語A(20分[45分])の解答時間は十分でしたか	小	50.4	35.4	11.5	2.3							0.1	0.2	-2.8
						53.2	33.4	10.7	2.2							0.1	0.4	-0.8
					中	71.8	23.3	3.3	1.3							0.0	0.2	7.3
						64.5	29.5	4.4	1.2							0.0	0.4	1.1
90	92	118	83	国語B(40分[45分])の解答時間は十分でしたか	小	28.7	34.6	28.4	8.0							0.0	0.2	-3.9
						32.6	33.5	27.4	6.1							0.1	0.4	-2.8
					中	57.3	31.9	8.8	1.8							0.0	0.2	6.7
						50.6	35.7	11.2	2.1							0.0	0.5	2.9
【学習に対する関心・意欲・態度(算数・数学)】																		
91	93	118	84	算数[数学]A(20分[45分])の解答時間は十分でしたか	小	52.0	35.5	9.4	2.8							0.1	0.2	-3.0
						55.0	32.1	9.8	2.6							0.1	0.4	0.4
					中	66.5	25.5	5.9	1.8							0.0	0.2	7.7
						58.8	30.7	8.1	1.9							0.0	0.5	2.5
92	94	118	85	算数[数学]B(40分[45分])の解答時間は十分でしたか	小	26.8	26.7	30.8	15.4							0.1	0.3	-0.9
						27.7	24.8	33.0	14.0							0.1	0.4	1.0
					中	49.9	30.4	15.2	4.3							0.0	0.2	5.0
						44.9	31.8	18.2	4.7							0.0	0.5	3.6

※【その他】とは、『選択肢以外の回答や複数回答』されたものである。

児童生徒質問紙 選択肢一覧

※小学校／中学校

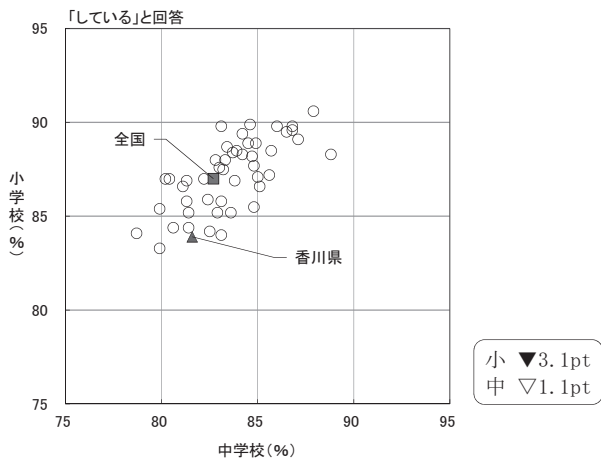
質問番号	選 択 肢			
1～3, 24/26, 26/28, 29/31～32/34 4～11	1 している	2 どちらかといえば、している	3 あまりしていない	4 全くしていない
37/39～42/44, 49/51～65/67 69/71～76/78, 78/80～87/89	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない
12	1 4時間以上 4 1時間以上、2時間より少ない	2 3時間以上、4時間より少ない 5 1時間より少ない	3 2時間以上、3時間より少ない 6 全く見たり、聞いたりしない	
13, 16	1 4時間以上 4 1時間以上、2時間より少ない	2 3時間以上、4時間より少ない 5 1時間より少ない	3 2時間以上、3時間より少ない 6 全くしない	
14	1 4時間以上 4 1時間以上、2時間より少ない	2 3時間以上、4時間より少ない 5 30分以上、1時間より少ない	3 2時間以上、3時間より少ない 6 30分より少ない	
15, */21	1 3時間以上 4 30分以上、1時間より少ない	2 2時間以上、3時間より少ない 5 30分より少ない	3 1時間以上、2時間より少ない 6 全くしない	
17	1 学習塾に通っていない 3 学校の勉強でよく分からなかった内容を勉強している 5 上記2、3の内容のどちらともいえない	2 学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を勉強している 4 上記2、3の両方の内容を勉強している		
18	1 2時間以上 4 10分以上、30分より少ない	2 1時間以上、2時間より少ない 5 10分より少ない	3 30分以上、1時間より少ない 6 全くしない	
19	1 だいたい週に4回以上行く 4 年に数回程度行く	2 週に1～3回程度行く 5 ほとんど、または、全く行かない	3 月に1～3回程度行く	
*/20	1 運動部にだけ参加している 4 運動部、文化部のどちらにも参加していない	2 文化部にだけ参加している	3 運動部と文化部の両方に参加している	
20/22	1 1時間以上 4 15分以上、30分より少ない	2 45分以上、1時間より少ない 5 15分より少ない	3 30分以上、45分より少ない	
21/*	1 家で勉強や読書をしている 3 地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民等による学習・体験プログラムを含む） 4 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している 5 習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている 7 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている 8 家族と過ごしている	2 家で勉強や読書をしている 6 スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている 9 友達と遊んでいる		
*/23	1 学校の部活動に参加している 3 地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民等による学習・体験プログラムを含む） 4 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している 5 スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている 7 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている 8 家族と過ごしている	2 家で勉強や読書をしている 6 スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている 9 友達と遊んでいる		
22/*, 23/*	1 学校で授業を受けている 3 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している 5 スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている 7 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている 8 家族と過ごしている	2 家で勉強や読書をしている 4 習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている 6 地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民や企業等による学習・体験プログラムを含む） 9 友達と遊んでいる		
*/24, */25	1 学校で授業を受けている 3 家で勉強や読書をしている 5 習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている 7 地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民や企業等による学習・体験プログラムを含む） 8 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている 9 家族と過ごしている	2 学校の部活動に参加している 4 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している 6 スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている 10 友達と遊んでいる		
25/27	1 きちんと守っている 5 携帯電話やスマートフォンは持っているが、約束はない	2 だいたい守っている	3 あまり守っていない 6 携帯電話やスマートフォンを持っていない	4 守っていない
27/29	1 よく話す	2 時々話す	3 あまり話さない	4 全く話さない
28/30	1 よく来る	2 時々来る	3 あまり来ない	4 全く来ない
33/35～36/38, 47/49, 48/50 66/68～68/70	1 そう思う	2 どちらかといえば、そう思う	3 どちらかといえば、そう思わない	4 そう思わない
43/45	1 参加したことがある	2 参加したことがない	3 分からない	
44/46	1 よくある	2 時々ある	3 あまりない	4 全くない
45/47	1 ほぼ毎日読んでいる 4 ほとんど、または、全く読まない	2 週に1～3回程度読んでいる	3 月に1～3回程度読んでいる	
46/48	1 よく見る	2 時々見る	3 あまり見ない	4 ほとんど、または、全く見ない
60	1 その場で先生に尋ねる 5 学習塾の先生（家庭教師の先生も含みます。）に尋ねる	2 授業が終わってから先生に尋ねに行く 6 自分で調べる	3 友達に尋ねる 7 そのままにしておく	4 家の人に尋ねる
77/79, 88/90	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した 2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった 3 書く問題は全く解答しなかった			
89/91～92/94	1 時間が余った	2 ちょうどよかった	3 やや足りなかった	4 全く足りなかった

2 児童生徒質問紙回答結果グラフ

【基本的生活習慣】

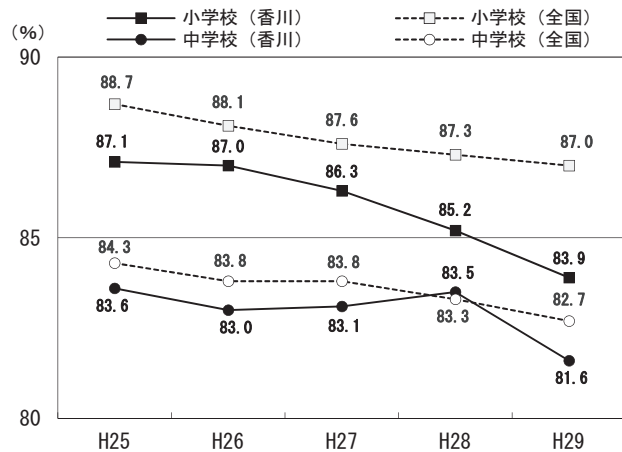
朝食

□ 1/1 朝食を毎日食べていますか



【経年変化】

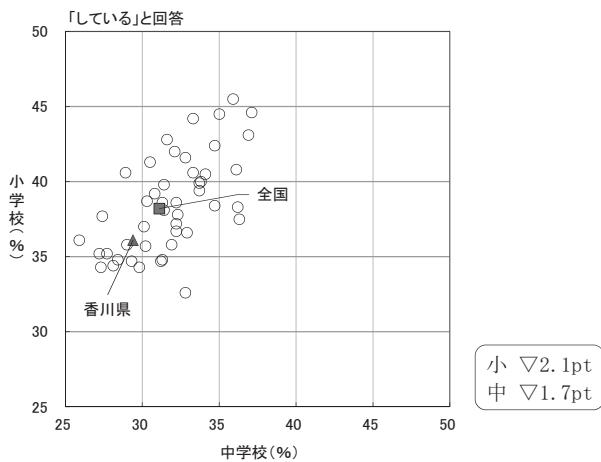
□ 1/1 朝食を毎日食べていますか (「している」と回答)



【基本的生活習慣】

寝る時刻

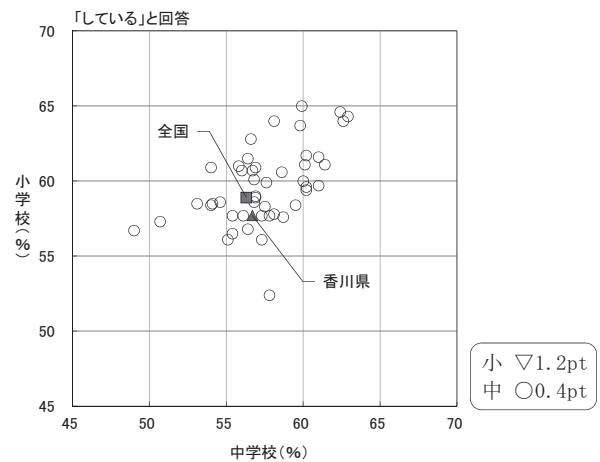
□ 2/2 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



【基本的生活習慣】

起きる時刻

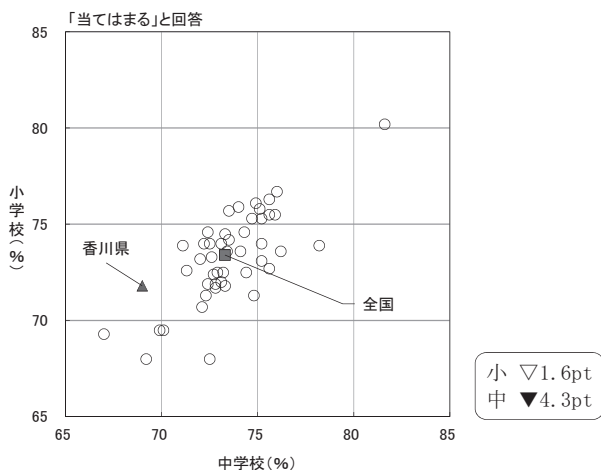
□ 3/3 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

やり遂げてうれしかった

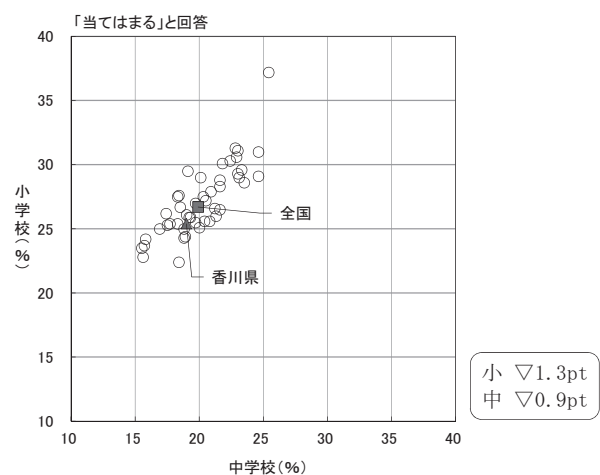
□ 4/4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか



【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

失敗を恐れずに挑戦する

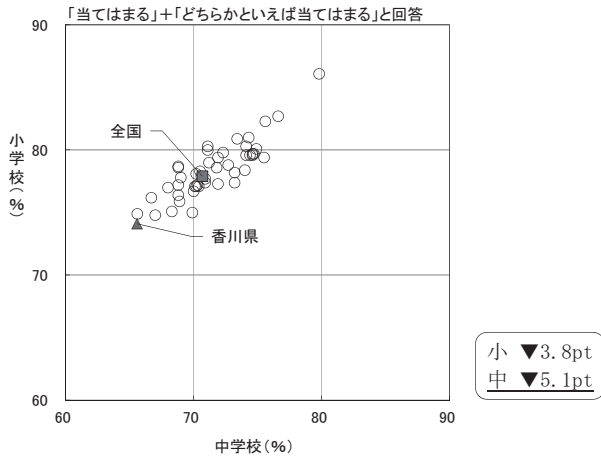
□ 5/5 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか



【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

自分にはよいところがある

□ 6/6 自分には、よいところがあると思いますか



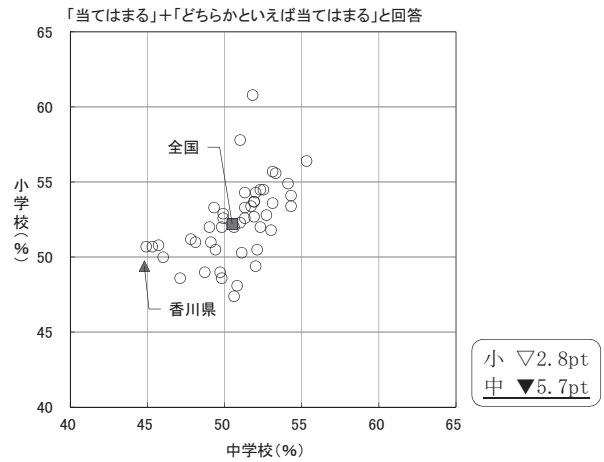
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

友達の前での発表は得意

【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

友達の前での発表は得意

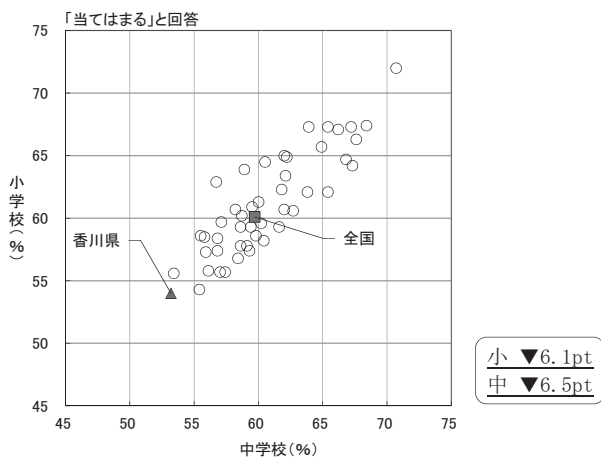
□ 7/7 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

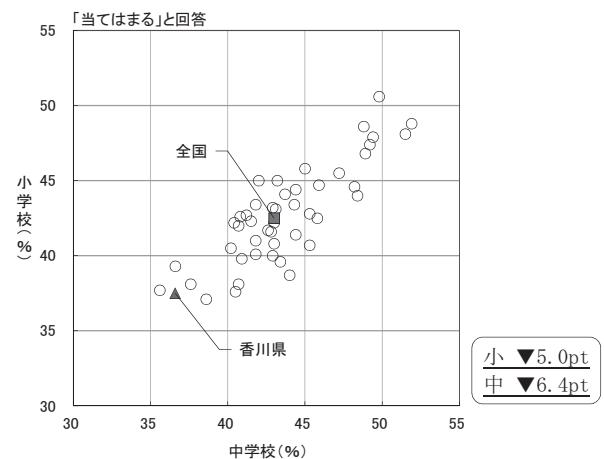
友達の意見を最後まで聞く

□ 8/8 友達と話し合うとき、友達の話を最後まで聞くことができますか



自分の考えを持つ

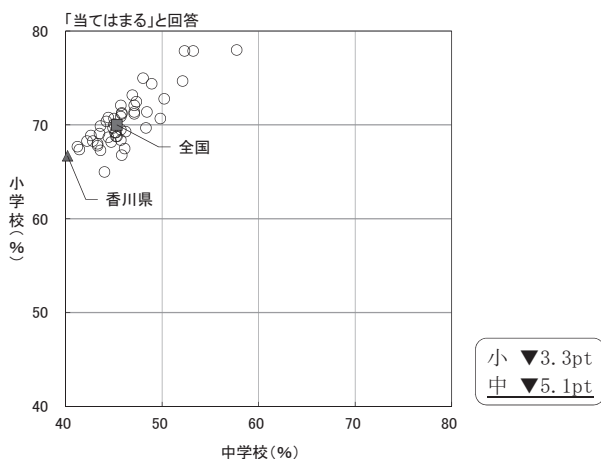
□ 9/9 友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができますか



【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

将来の夢や希望

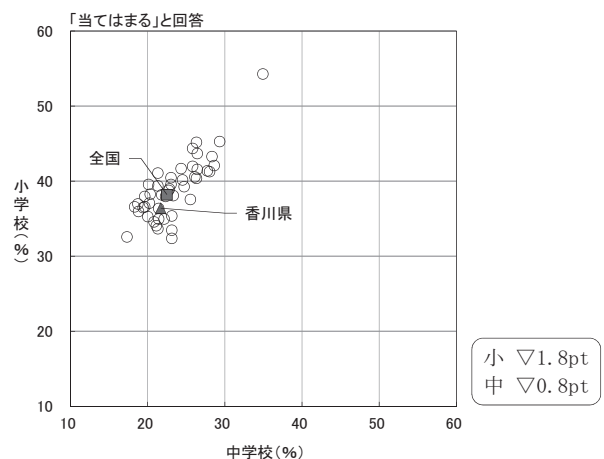
□ 10/10 将来の夢や目標を持っていますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

学んだことを生かす

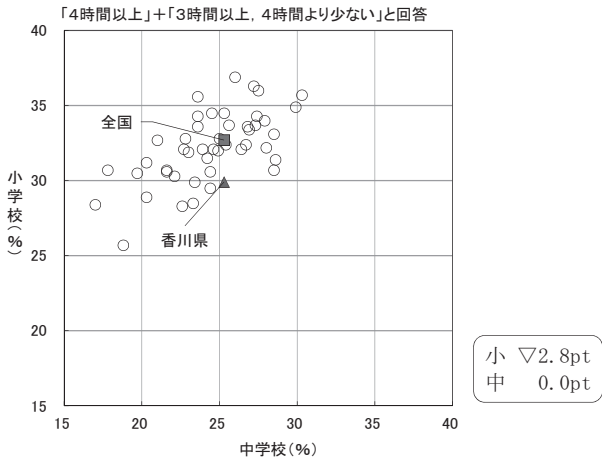
□ 11/11 授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしていますか



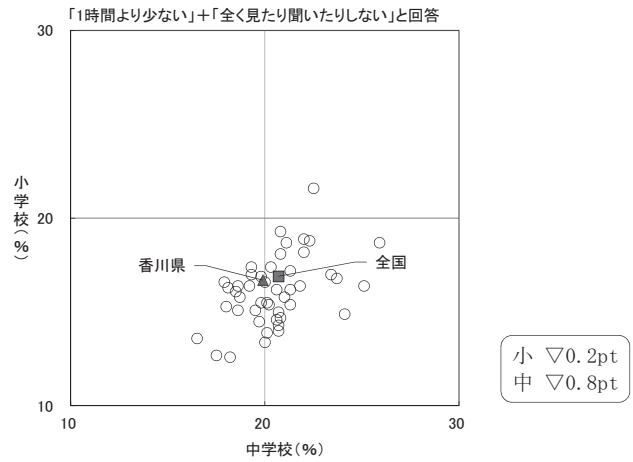
【基本的生活習慣】

テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間

□ 12/12 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く)



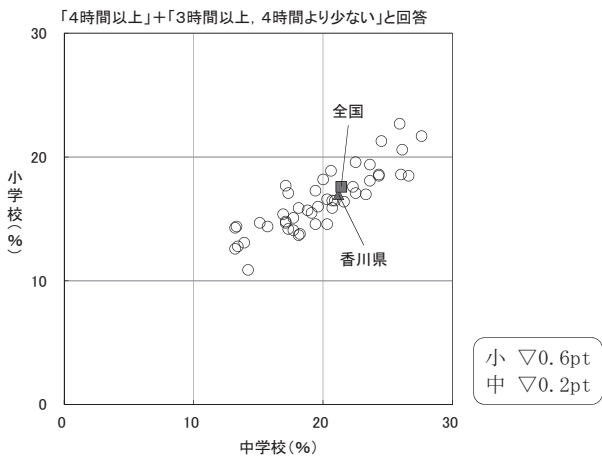
□ 12/12 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く)



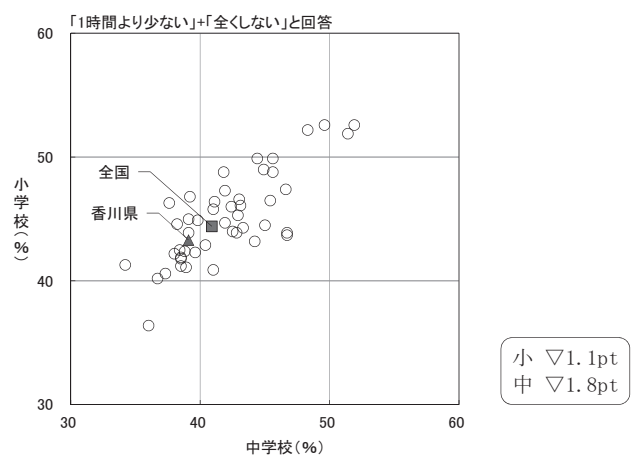
【基本的生活習慣】

テレビゲームをする時間

□ 13/13 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか



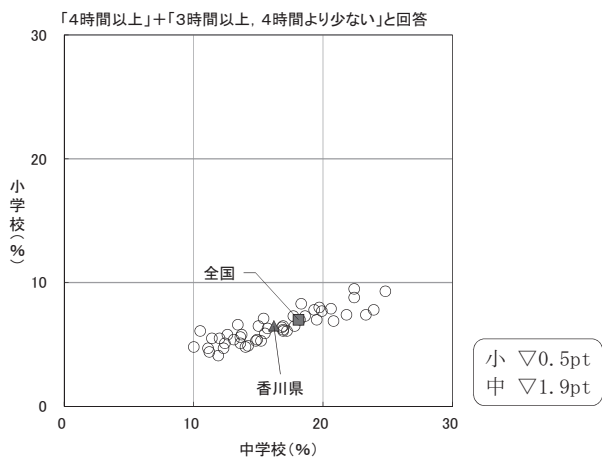
□ 13/13 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか



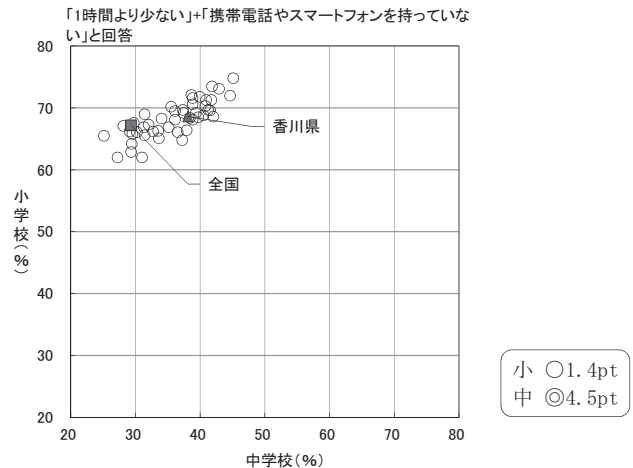
【基本的生活習慣】

携帯電話やスマートフォンで、通話やインターネットをする時間

□ 14/14 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)



□ 14/14 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)

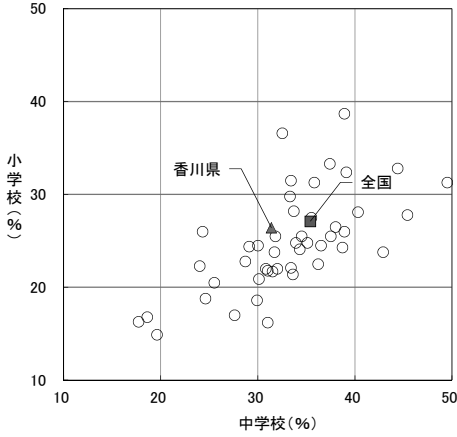


【学習時間等】

普段の学習時間

□ 15/15 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)

「3時間以上」+「2時間以上、3時間より少ない」と回答



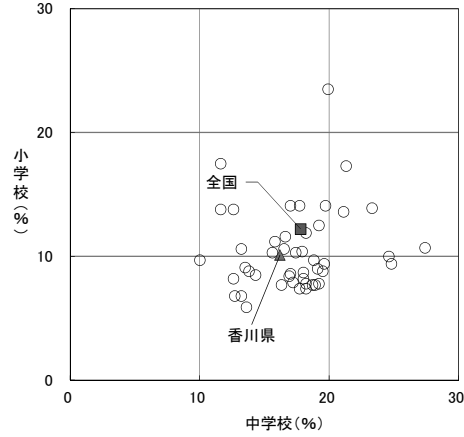
小 ▽0.7pt
中 ▼4.0pt

【学習時間等】

土日の学習時間

□ 16/16 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)

「4時間以上」+「3時間以上、4時間より少ない」と回答



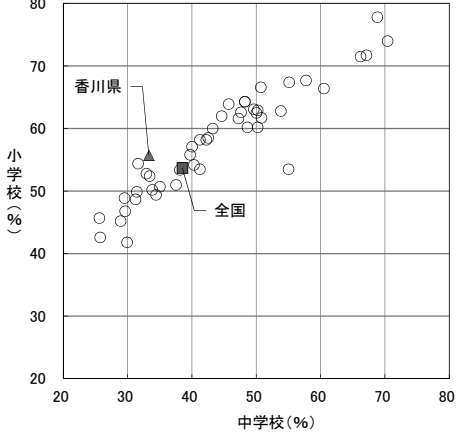
小 ▽2.1pt
中 ▽1.6pt

【保護者に対する調査関連】

学習塾(家庭教師を含む)

□ 17/17 学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか

「学習塾に通っていない」と回答



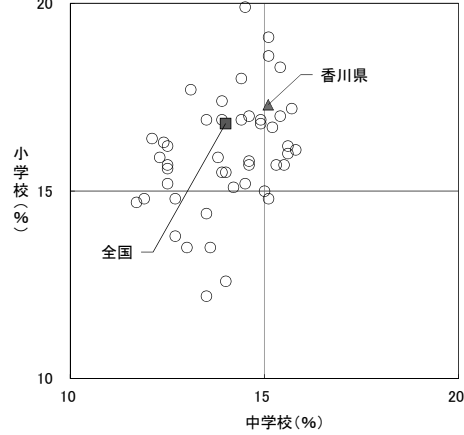
小 ○2.0pt
中 ▼5.2pt

【保護者に関する調査関連】

普段の読書時間

□ 18/18 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)

「2時間以上」+「1時間以上、2時間より少ない」と回答



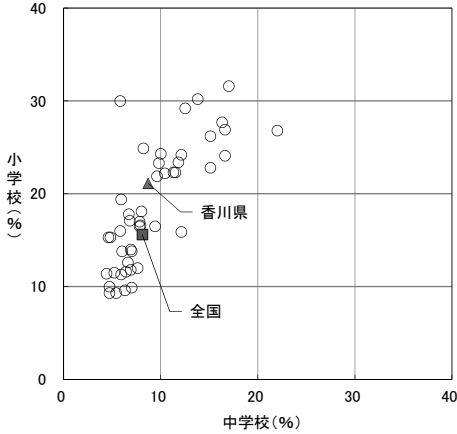
小 ○0.5pt
中 ○1.1pt

【保護者に対する調査関連】

図書館の利用

□ 19/19 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか

「だいたい週に4回以上行く」+「週に1~3回程度行く」と回答



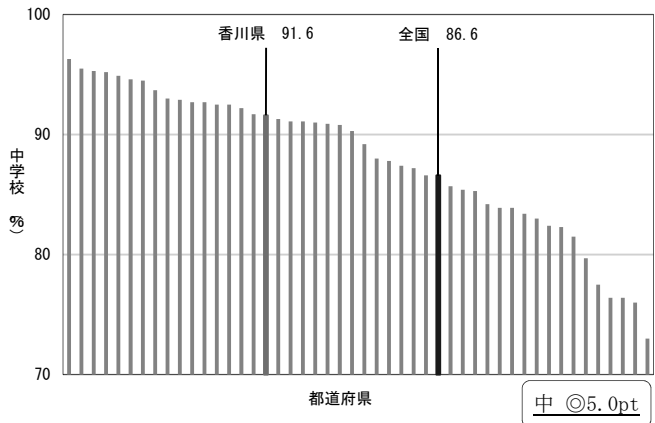
小 ◎5.5pt
中 ○0.6pt

【学校生活等】

【中学校】部活動

□ */20 学校の部活動に参加していますか。

「運動部にだけ参加している」+「文化部にだけ参加している」と回答

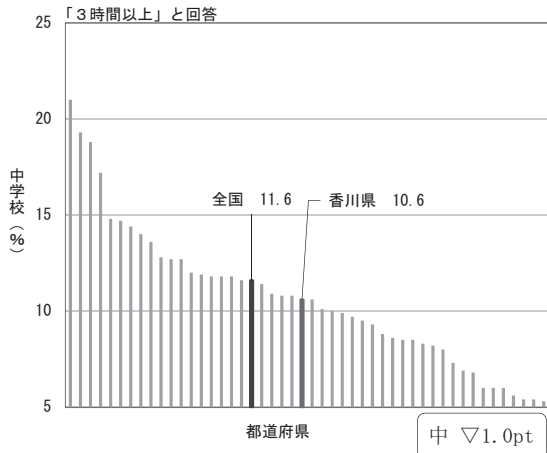


中 ◎5.0pt

【学校生活等】

【中学校】 普段の部活動時間

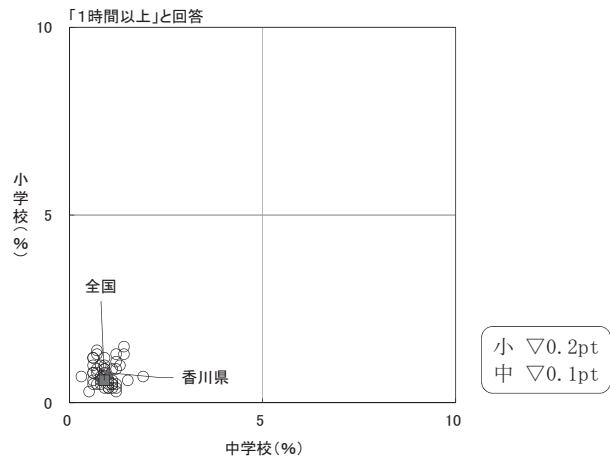
□ * /21 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれぐらいの時間、部活動をしていますか



【学校生活等】

普段の登校時間

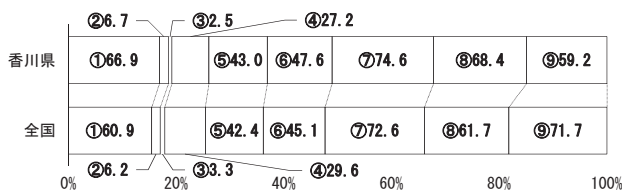
□ 20/22 普段（月曜日から金曜日）、家を出発してから学校に着くまでに、どれぐらいの時間がかかりますか



【保護者に対する調査関連】

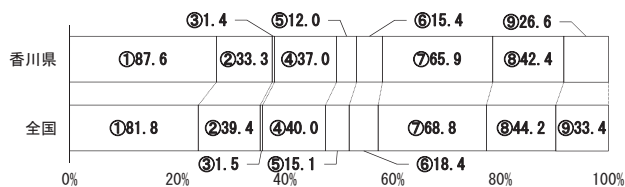
普段の放課後の過ごし方

□ 21 / * 放課後に何をしておこなうことが多いですか



- ①家で勉強や読書をしている
- ②放課後子供教室や放課後児童クラブ（学童保育）に参加している
- ③地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民等による学習体験プログラムを含む）
- ④学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- ⑤習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている
- ⑥スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている
- ⑦家でテレビやビデオ、DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている
- ⑧家族と過ごしている
- ⑨友達と遊んでいる

□ * /23 放課後に何をしておこなうことが多いですか

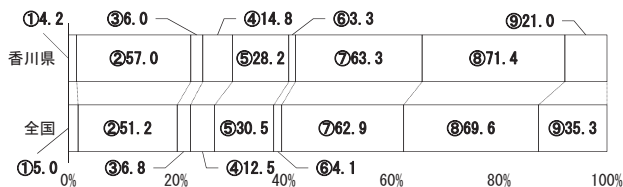


- ①学校の部活動に参加している
- ②家で勉強や読書をしている
- ③地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民等による学習体験プログラムを含む）
- ④学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- ⑤習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている
- ⑥スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている
- ⑦家でテレビやビデオ、DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている
- ⑧家族と過ごしている
- ⑨友達と遊んでいる

【保護者に対する調査関連】

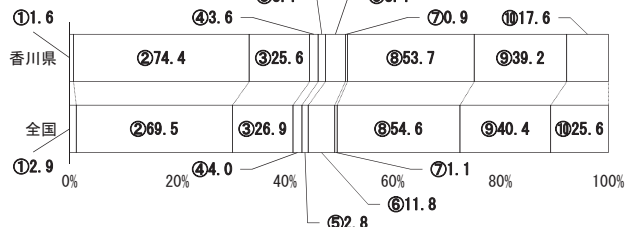
土曜日の午前の過ごし方

□ 22 / * 土曜日の午前、何をしておこなうことが多いですか



- ①学校で授業を受けている
- ②家で勉強や読書をしている
- ③学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- ④習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている
- ⑤スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている
- ⑥地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民等による学習体験プログラムを含む）
- ⑦家でテレビやビデオ、DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている
- ⑧家族と過ごしている
- ⑨友達と遊んでいる

□ * /24 土曜日の午前、何をしておこなうことが多いですか

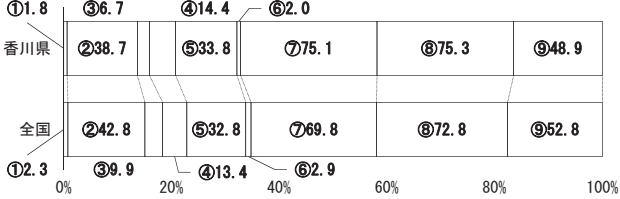


- ①学校で授業を受けている
- ②学校の部活動に参加している
- ③家で勉強や読書をしている
- ④学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- ⑤習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている
- ⑥スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている
- ⑦地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民等による学習体験プログラムを含む）
- ⑧家でテレビやビデオ、DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている
- ⑨家族と過ごしている
- ⑩友達と遊んでいる

【保護者に対する調査関連】

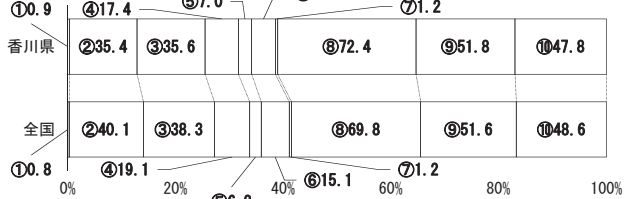
土曜日の午後の過ごし方

□23/* 土曜日の午後は、何をして過ごすことが多いですか



- ①学校で授業を受けている
- ②家で勉強や読書をしている
- ③学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- ④習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている
- ⑤スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている
- ⑥地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民等による学習体験プログラムを含む）
- ⑦家でテレビやビデオ、DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている
- ⑧家族と過ごしている
- ⑨友達と遊んでいる

□*/25 土曜日の午後は、何をして過ごすことが多いですか

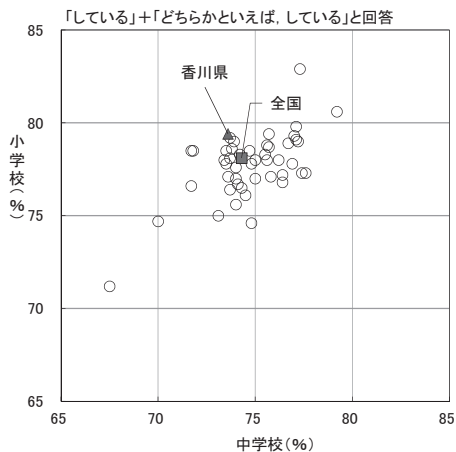


- ①学校で授業を受けている
- ②学校の部活動に参加している
- ③家で勉強や読書をしている
- ④学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- ⑤習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている
- ⑥スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている
- ⑦地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民等による学習体験プログラムを含む）
- ⑧家でテレビやビデオ、DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている
- ⑨家族と過ごしている
- ⑩友達と遊んでいる

【保護者に対する調査関連】

家の人と学校での出来事を話す

□24/26 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか

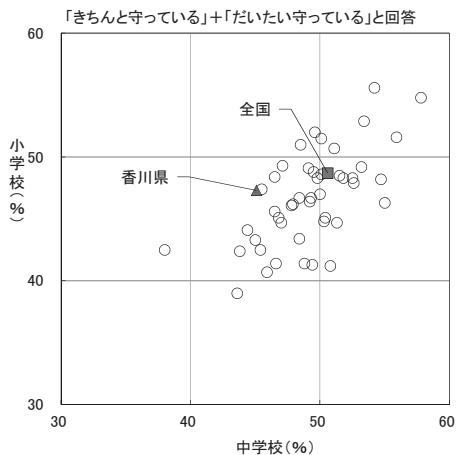


参考：香川県教育委員会生涯学習・文化財課「子育てハンドブック☆今こそ家庭教育」より
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkyoui/syogaigakusyu/kateikyoiuku/kosodate/index.html>

【保護者に対する調査関連】

携帯電話やスマートフォンの使い方

□25/27 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか

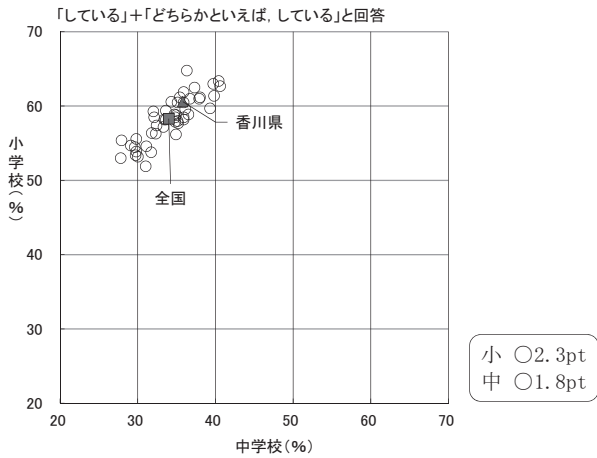


参考：香川県教育委員会生涯学習・文化財課「子育てハンドブック☆今こそ家庭教育」より

【保護者に対する調査関連】

テレビを見る時間やゲームをする時間などのルール

□ 26/28 テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めてありますか

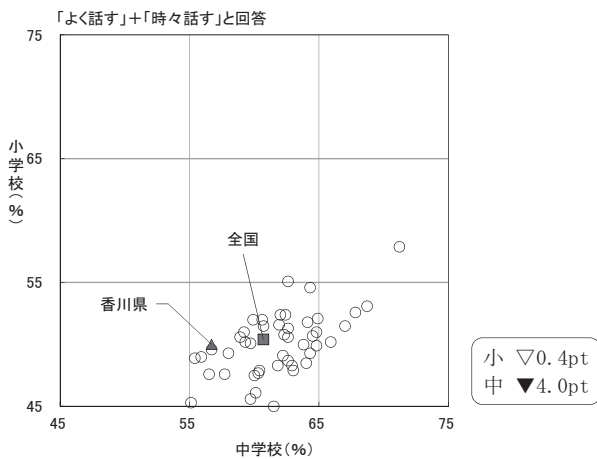


参考:香川県教育委員会生涯学習・文化財課「子育てハンドブック☆ここそ家庭教育」より

【保護者に対する調査関連】

家の人と将来のことについて話す

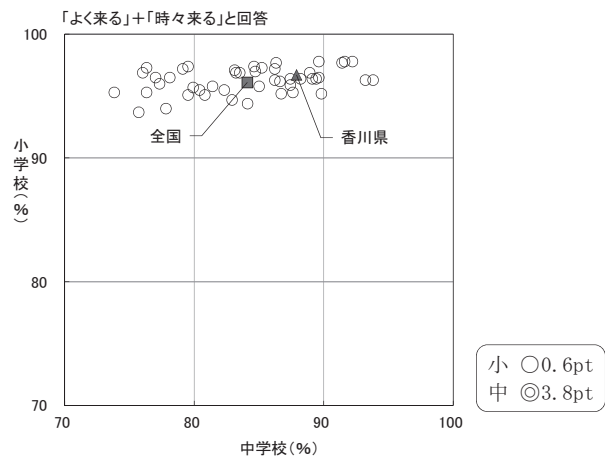
□ 27/29 家の人(兄弟姉妹を除く)と将来のことについて話すことがありますか



【保護者に対する調査関連】

家の人が学校の行事に来る

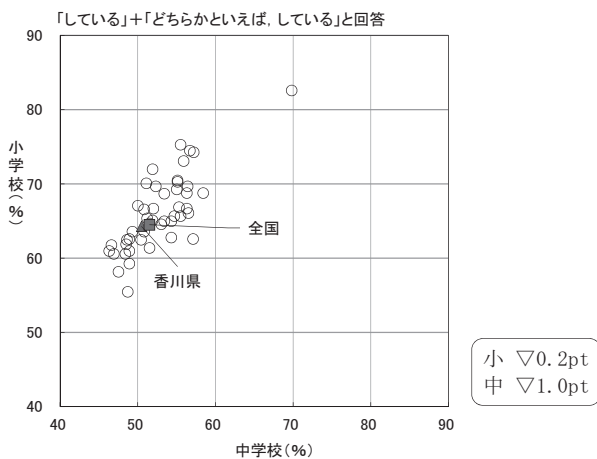
□ 28/30 家の人(兄弟姉妹を除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか



【学習時間等】

自分で計画を立てて勉強

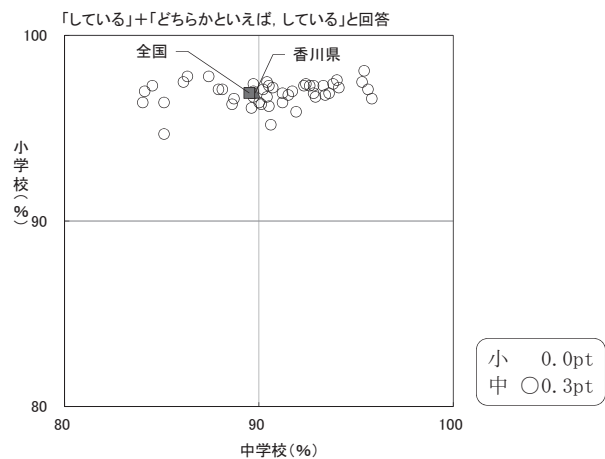
□ 29/31 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



【学習時間等】

学校の宿題

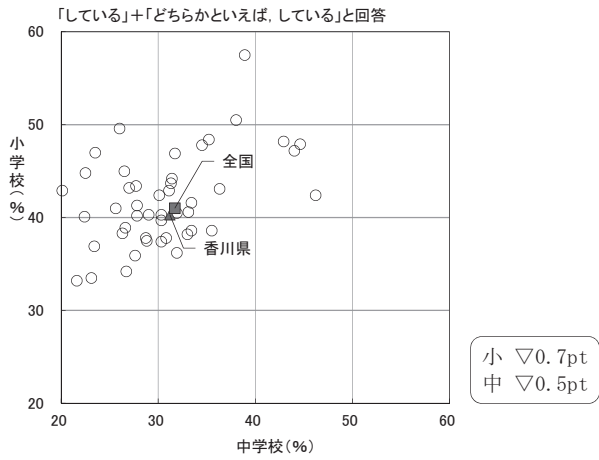
□ 30/32 家で、学校の宿題をしていますか



【学習時間等】

学校の授業の予習

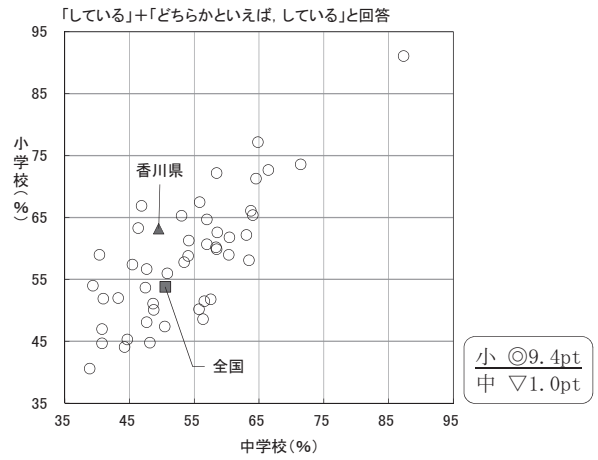
□ 31/33 家で、学校の授業の予習をしていますか



【学習時間等】

学校の授業の復習

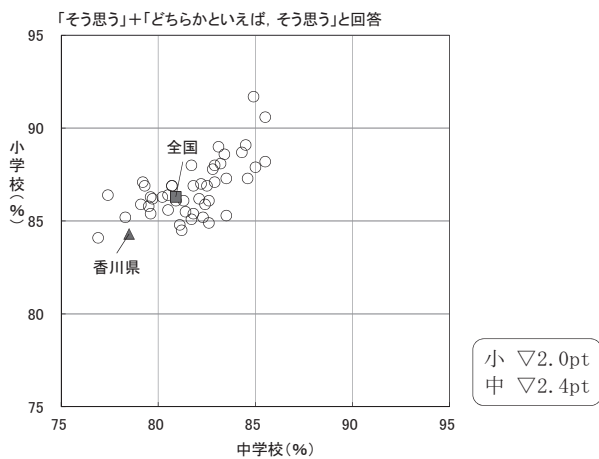
□ 32/34 家で、学校の授業の復習をしていますか



【学校生活等】

学校に行くのは楽しい

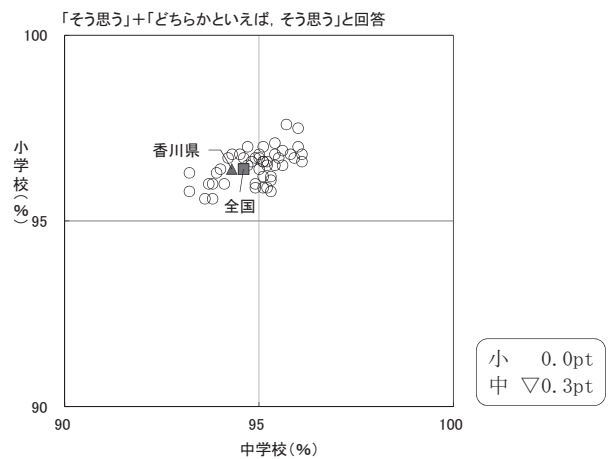
□ 33/35 学校に行くのは楽しいと思えますか



【学校生活等】

友達に会うのは楽しい

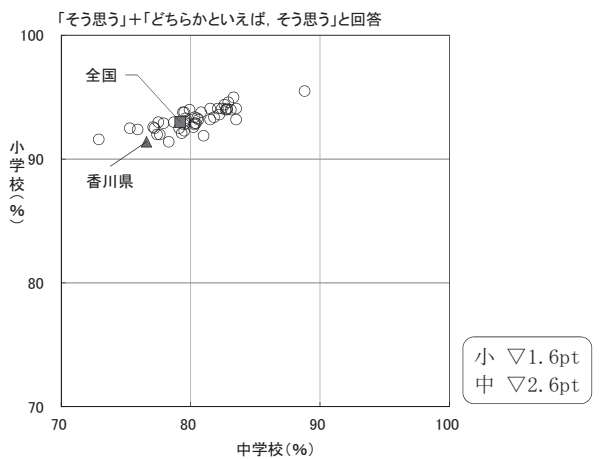
□ 34/36 学校で、友達に会うのは楽しいと思えますか



【学校生活等】

好きな授業がある

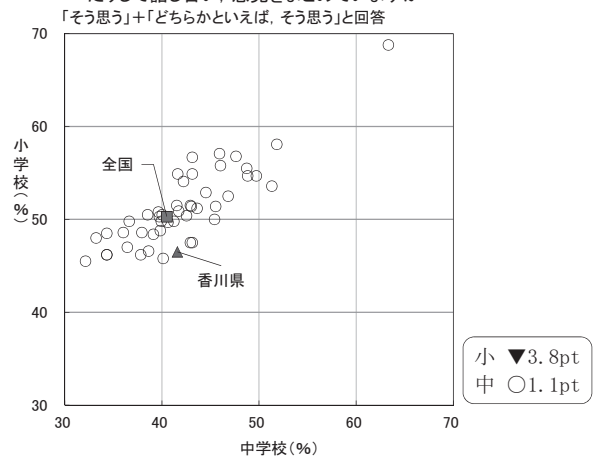
□ 35/37 学校で、好きな授業がありますか



【学校生活等】

よさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめる

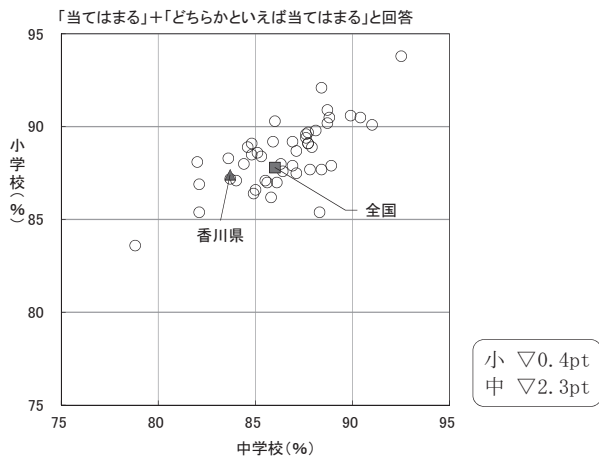
□ 36/38 学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか



【学校生活等】

学級みんなでやり遂げる

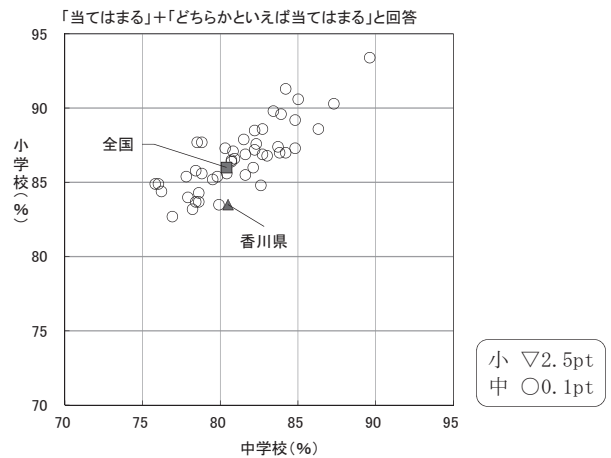
□ 37/39 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

先生は、よいところを認めてくれる

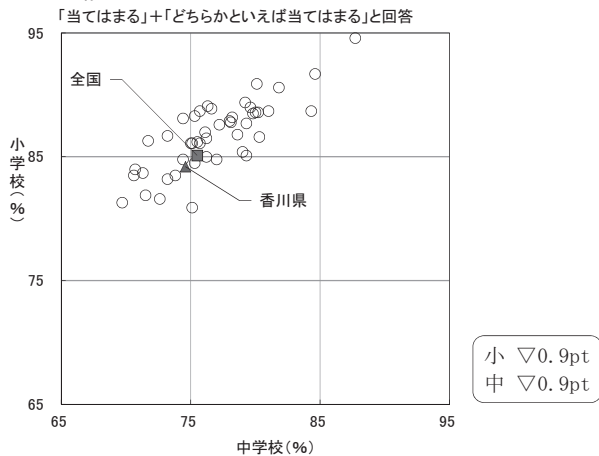
□ 38/40 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

先生は、分かるまで教えてくれる

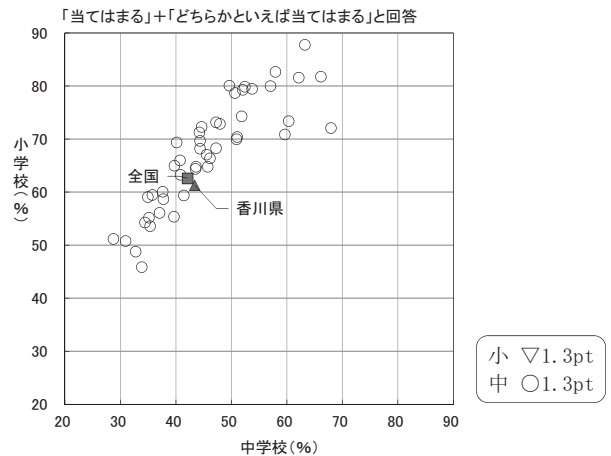
□ 39/41 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか



【地域や社会、外国に対する興味・関心】

地域の行事への参加

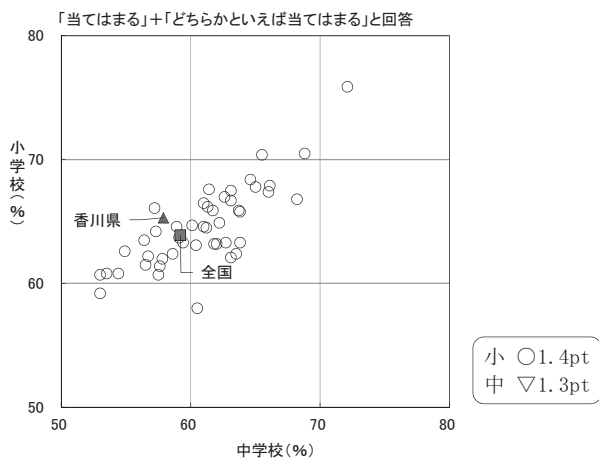
□ 40/42 今住んでいる地域の行事に参加していますか



【地域や社会、外国に対する興味・関心】

地域の出来事への関心

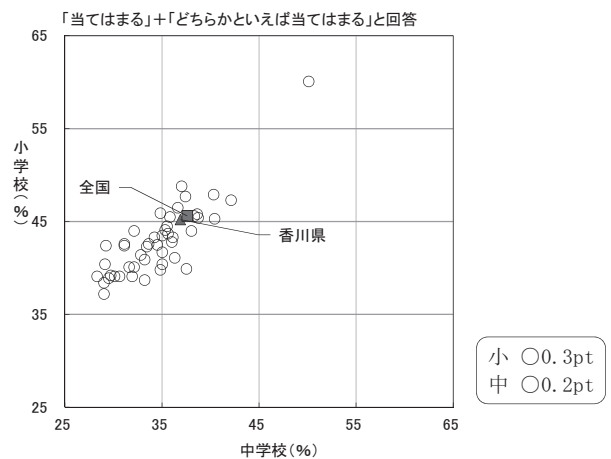
□ 41/43 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか



【地域や社会、外国に対する興味・関心】

地域のため何をすべきか考える

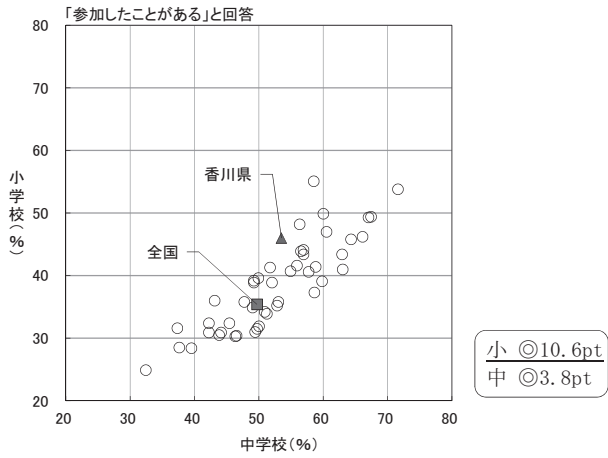
□ 42/44 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか



【地域や社会，外国に対する興味・関心】

地域のボランティア活動に参加

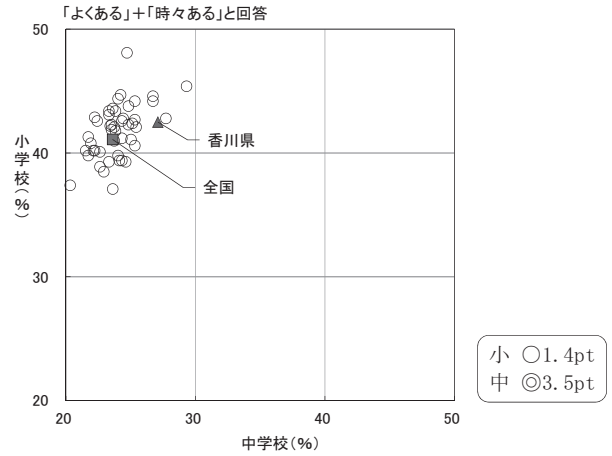
□ 43/45 地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか



【地域や社会，外国に対する興味・関心】

地域の大人との関わり

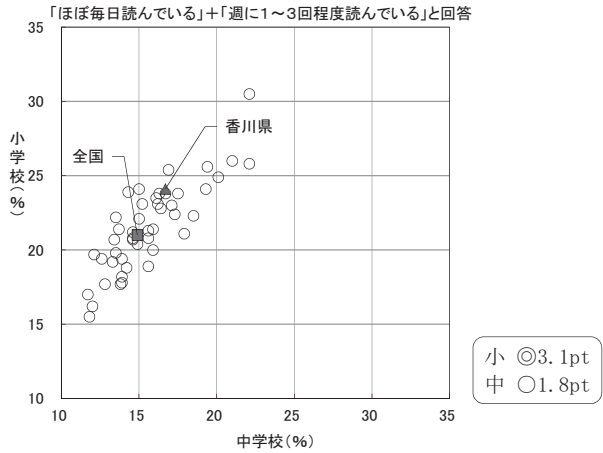
□ 44/46 地域の大人(学校や塾・習い事の先生を除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり，一緒に遊んだりすることがありますか



【地域や社会，外国に対する興味・関心】

新聞を読んでいる

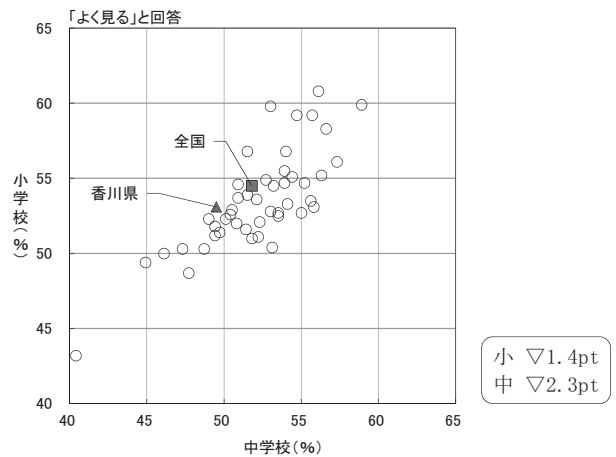
□ 45/47 新聞を読んでいますか



【地域や社会，外国に対する興味・関心】

ニュース番組を見る

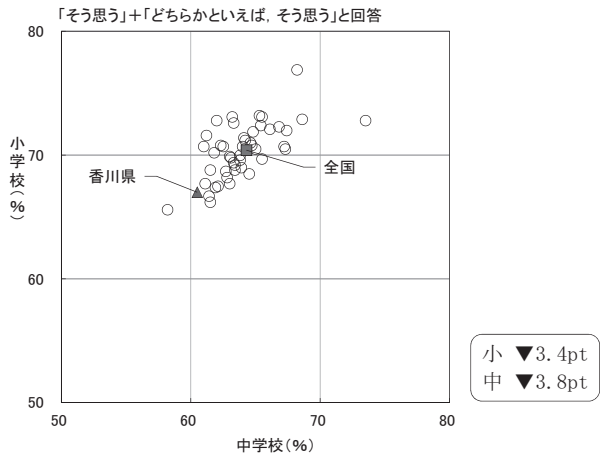
□ 46/48 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)



【地域や社会，外国に対する興味・関心】

外国の人と友達になったり，外国について知ったりしてみたい

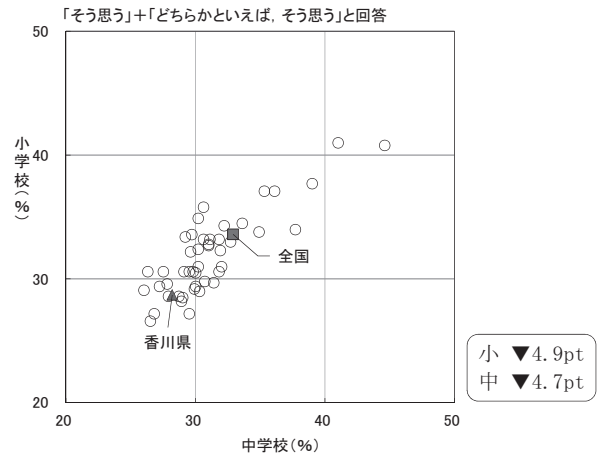
□ 47/49 外国の人と友達になったり，外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか



【地域や社会，外国に対する興味・関心】

外国へ留学したり，国際的な仕事に就いたりしてみたい

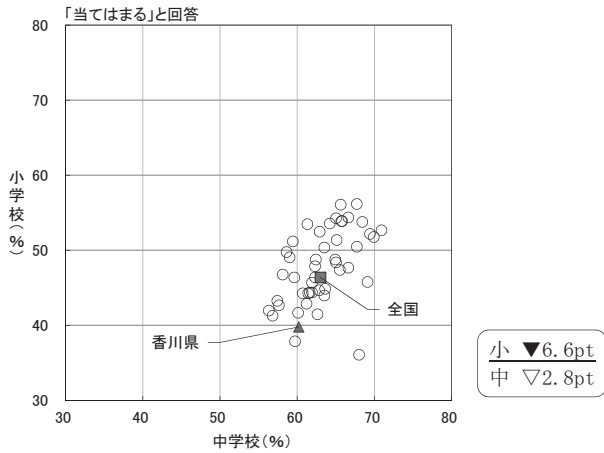
□ 48/50 将来，外国へ留学したり，国際的な仕事に就いたりしてみたいと思いますか



【挑戦心, 達成感, 規範意識, 自己有用感等】

学校のきまりを守っている

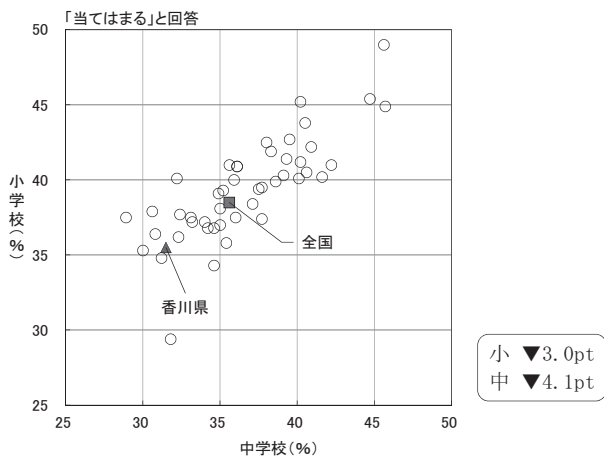
□ 49/51 学校のきまりを守っていますか



【挑戦心, 達成感, 規範意識, 自己有用感等】

困った人を助けている

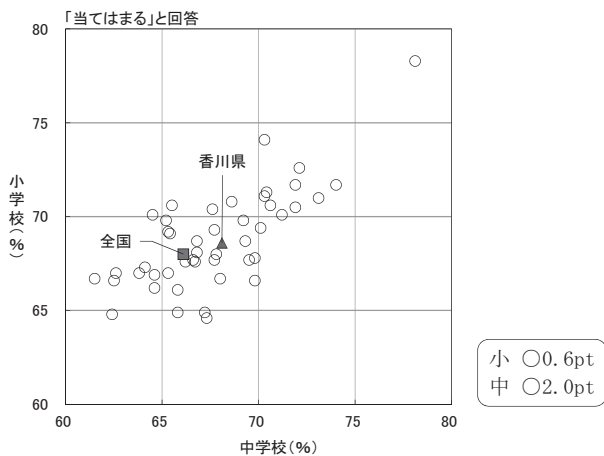
□ 51/53 人が困っているときは、進んで助けていますか



【挑戦心, 達成感, 規範意識, 自己有用感等】

人の役に立つ人間になりたい

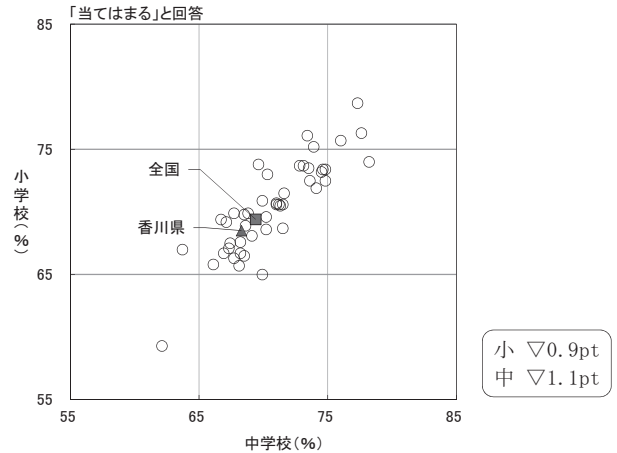
□ 53/55 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



【挑戦心, 達成感, 規範意識, 自己有用感等】

友達との約束を守っている

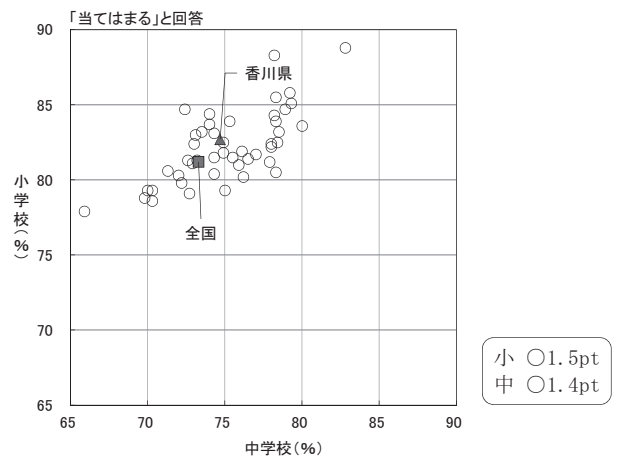
□ 50/52 友達との約束を守っていますか



【挑戦心, 達成感, 規範意識, 自己有用感等】

いじめは、いけないことだ

□ 52/54 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

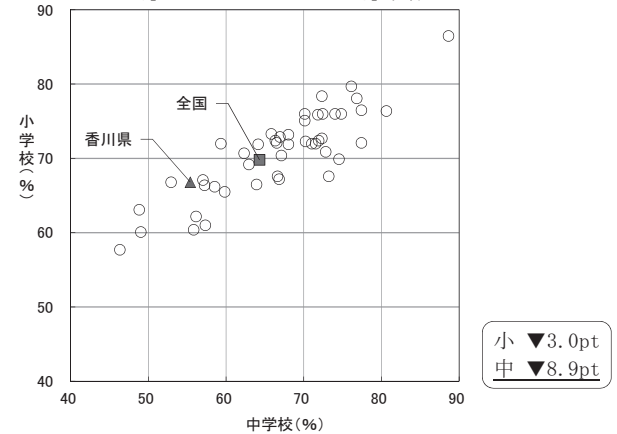


【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況, 学習評価の在り方】

探求的な学習への取り組み

□ 54/56 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか

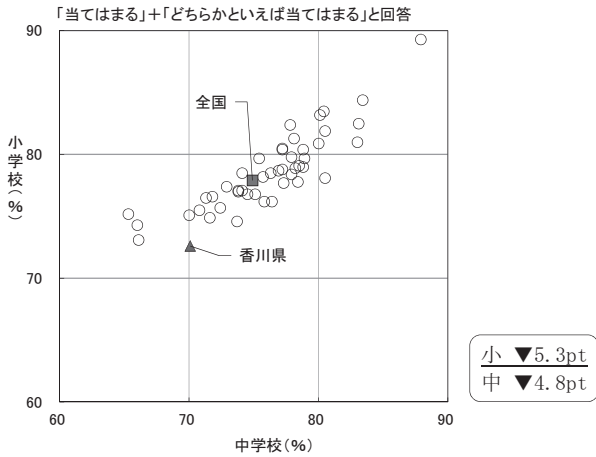
「当てはまる」+「どちらかといえば当てはまる」と回答



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

課題に対して自ら考え、取り組む

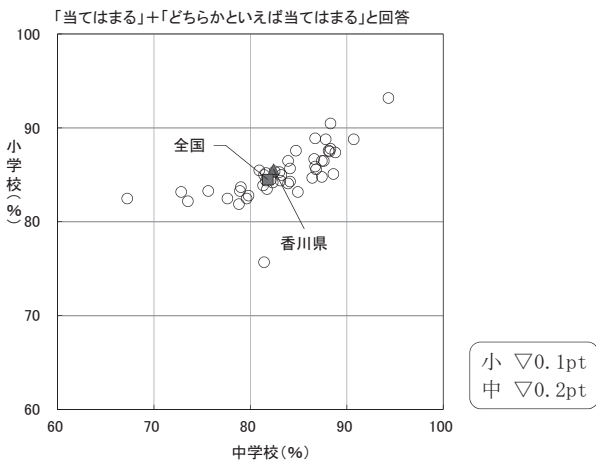
- 55/57 前学年までに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

学級の友達と（生徒）の間で話し合う活動

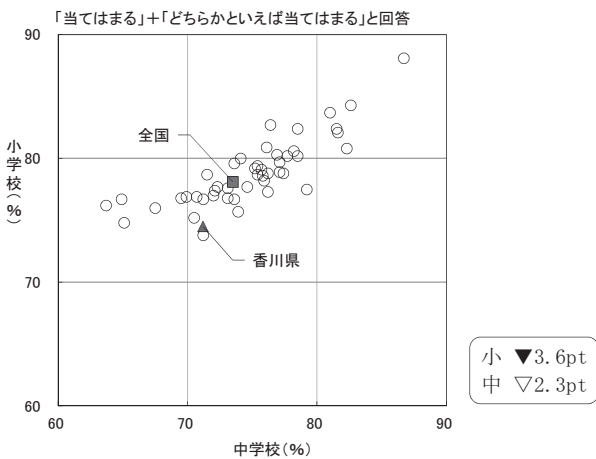
- 57/59 前学年までに受けた授業では、学級の友達と(生徒)の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

相手の考えを最後まで聞き、自分の考えを伝える

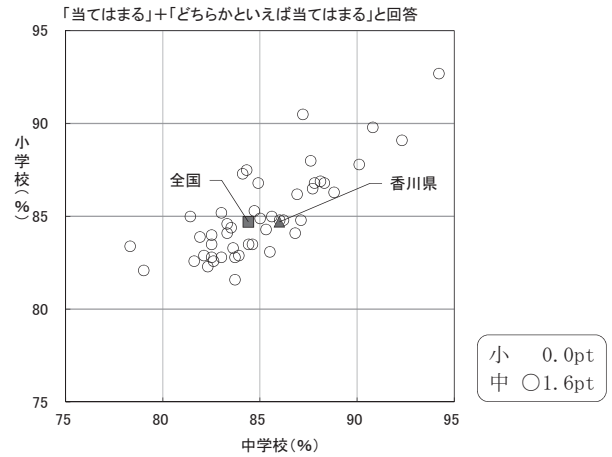
- 59/61 前学年までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

自分の考えを発表する機会

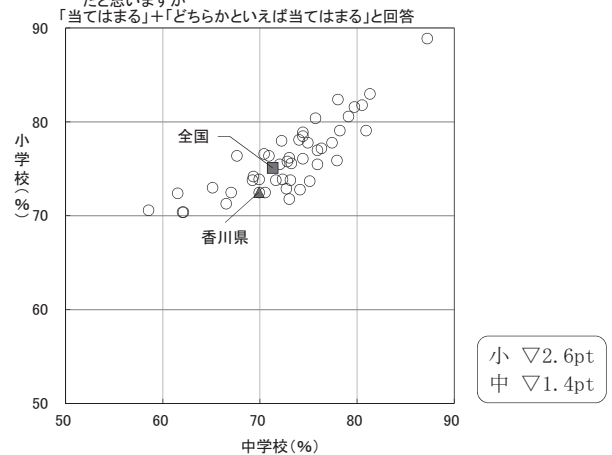
- 56/58 前学年までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

課題を立てて解決に向けて話し合う

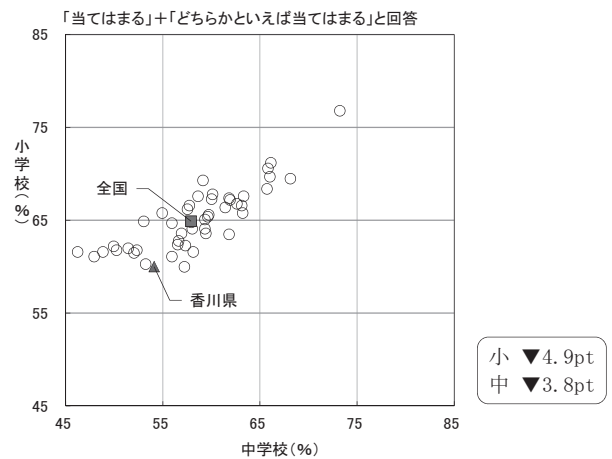
- 58/60 前学年までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

伝わるよう工夫して発表する

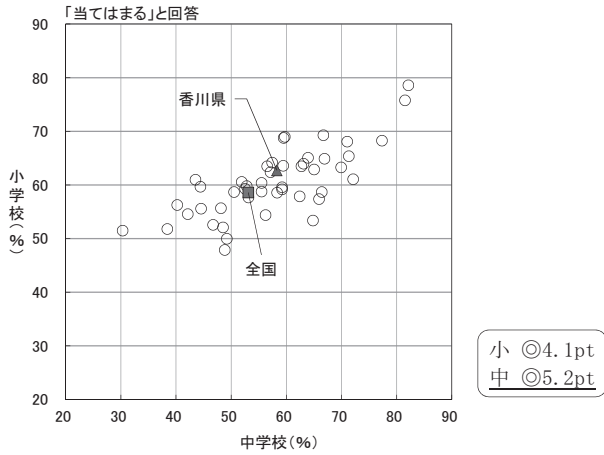
- 60/62 前学年までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか



【学習状況（指導状況）】

授業の中で目標が示されている

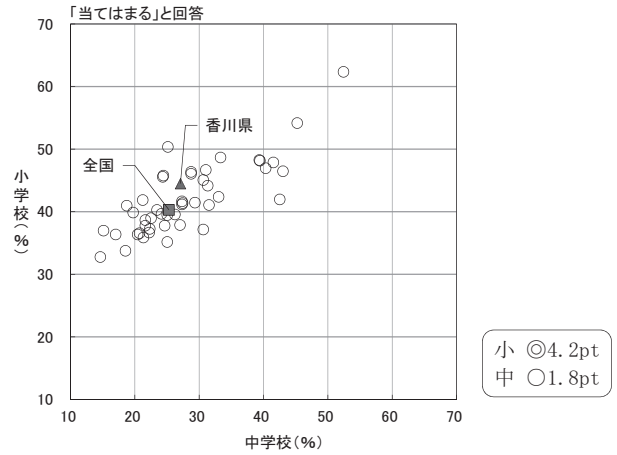
□ 61/63 前学年までに受けた授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか



【学習状況（指導状況）】

振り返る活動を行っている

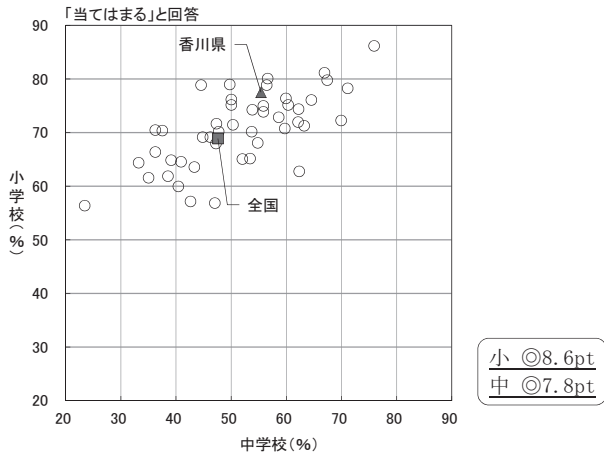
□ 62/64 前学年までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか



【学習状況（指導状況）】

ノートに目標とまとめを書いている

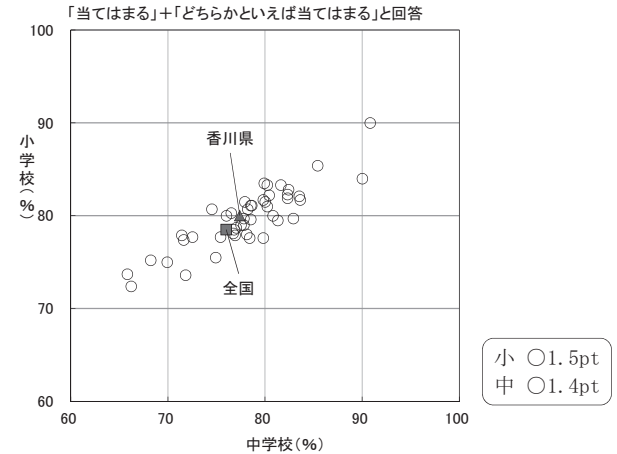
□ 63/65 前学年までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか



【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

道徳で考えを深めたり、話し合ったりする

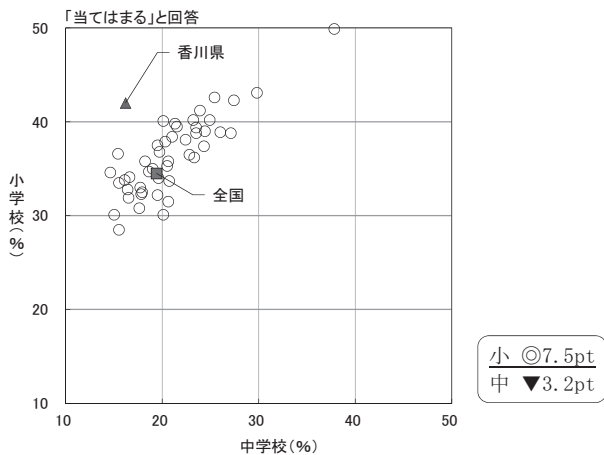
□ 64/66 前学年までに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか



【地域や社会、外国に対する興味・関心】

地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする

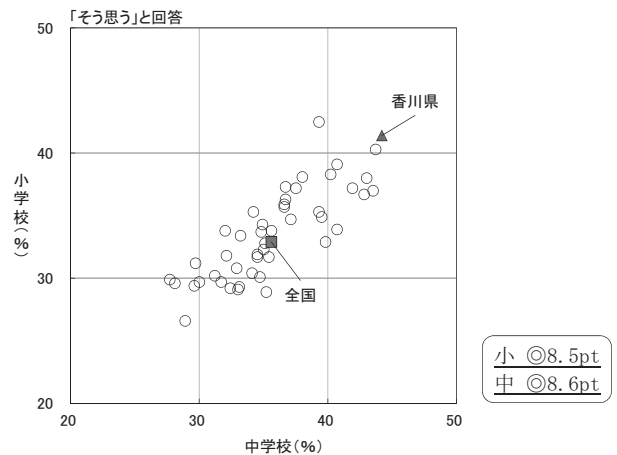
□ 65/67 前学年までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

感想文や説明文を書くことは難しい

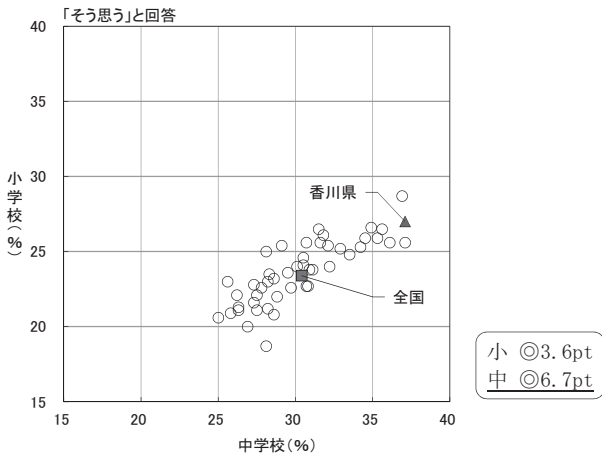
□ 66/68 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

説明したり、文章を書いたりすることは難しい

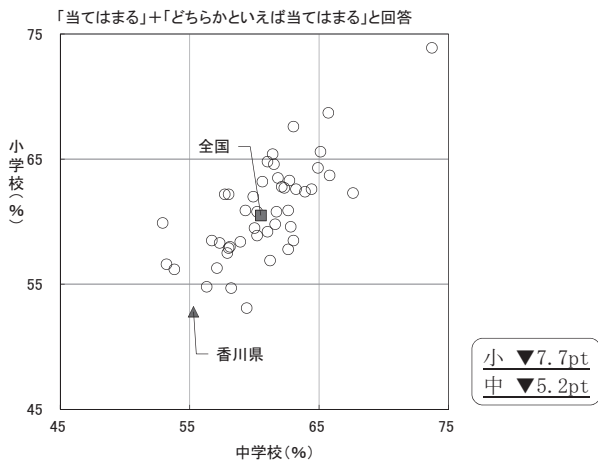
□ 67/69 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか



【学習に対する関心・意欲・態度（国語）】

国語の勉強は好き

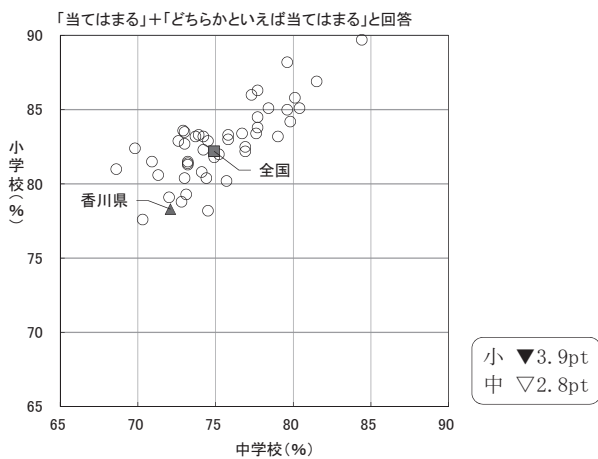
□ 69/71 国語の勉強は好きですか



【学習に対する関心・意欲・態度（国語）】

国語の授業の内容はよく分かる

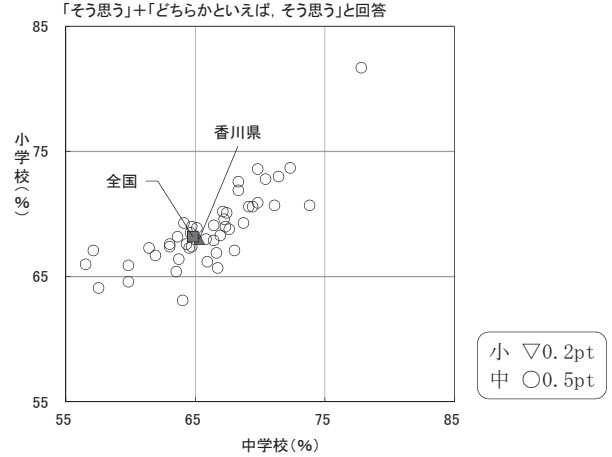
□ 71/73 国語の授業の内容はよく分かりますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

話し合いで考えを深めたり、広げたりする

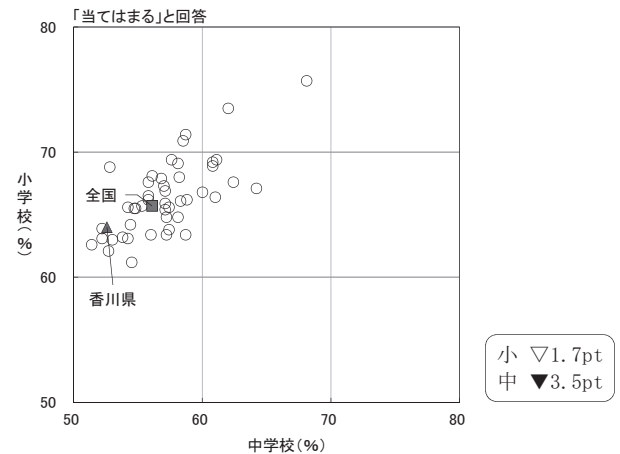
□ 68/70 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか



【学習に対する関心・意欲・態度（国語）】

国語の勉強は大切

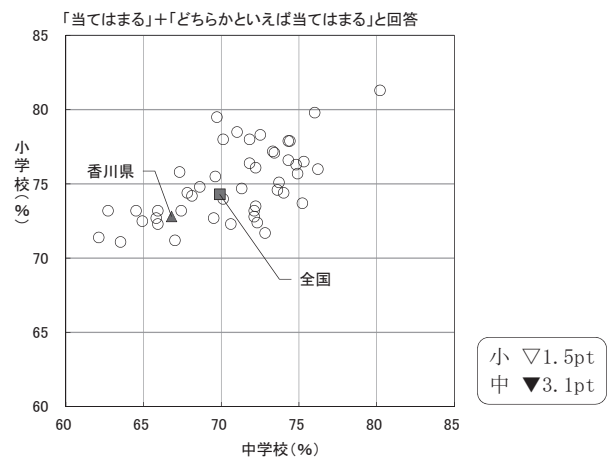
□ 70/72 国語の勉強は大切だと思いますか



【保護者に対する調査関連】

読書は好き

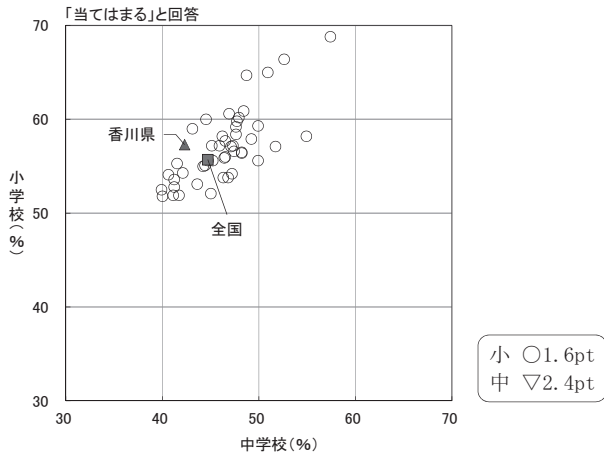
□ 72/74 読書は好きですか



【学習に対する関心・意欲・態度（国語）】

将来、社会に出たときに役に立つ

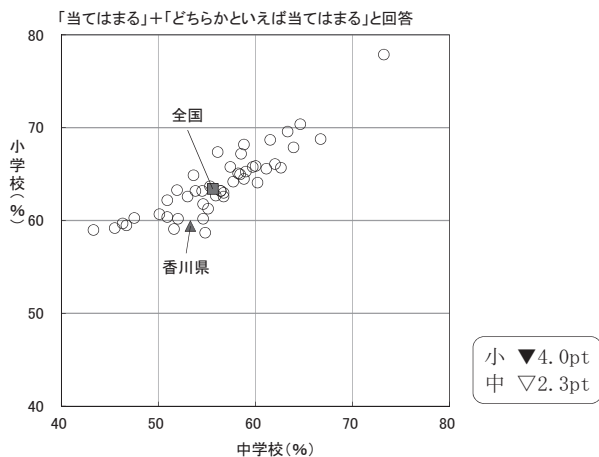
□ 73/75 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

話の組み立てを工夫している

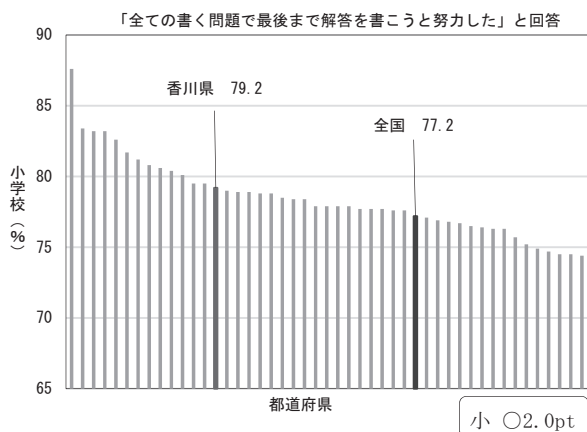
□ 75/77 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫していますか



【学習に対する関心・意欲・態度（国語）】

（書く問題）最後まで解答を書こうと努力

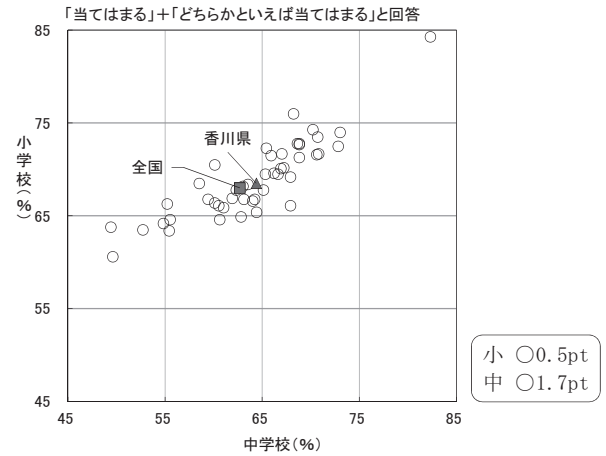
□77/* 今回の国語の問題について、回答を文章で書く問題がありましたかどのように回答しましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

目的に応じて読み、考えを話したり書いたりしている

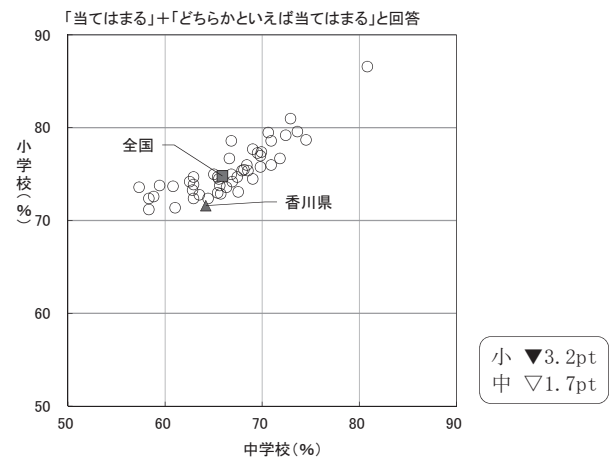
□ 74/76 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか



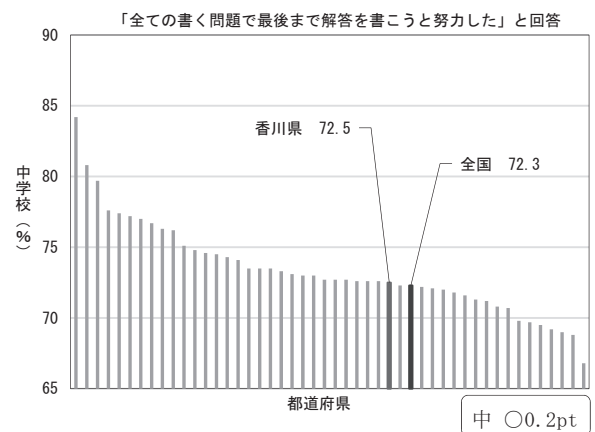
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

理由が分かるように書いている

□ 76/78 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか



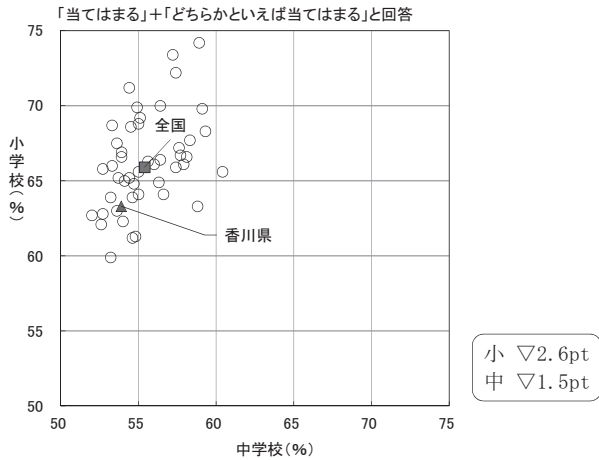
□*/79 今回の国語の問題について、回答を文章で書く問題がありましたかどのように回答しましたか



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

算数・数学の勉強は好き

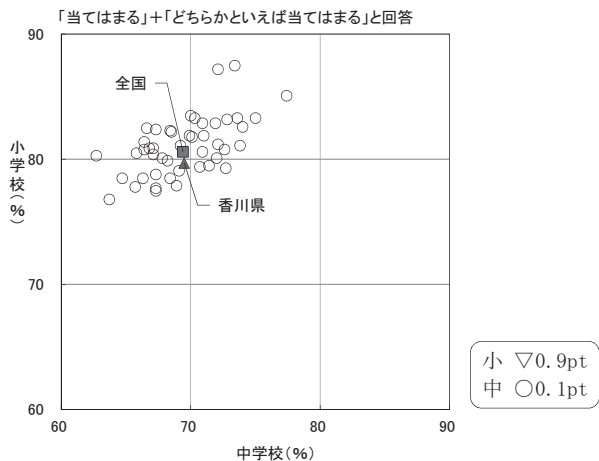
□ 78/80 算数・数学の勉強は好きですか



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

算数・数学の授業の内容はよく分かる

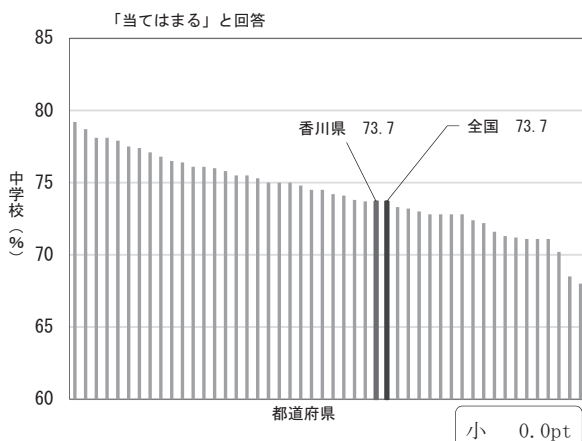
□ 80/82 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

【中学校】数学ができるようになりたい

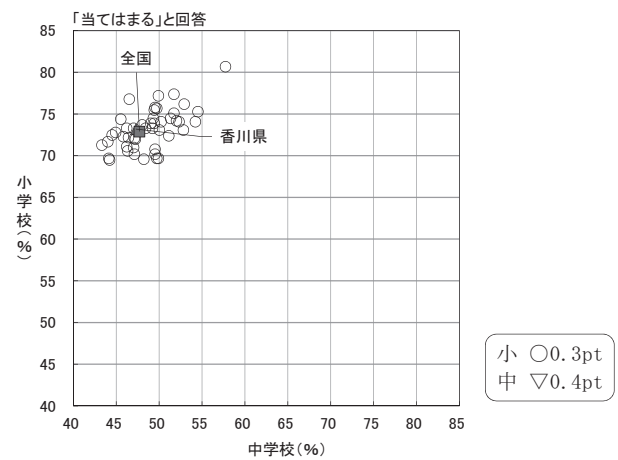
□*/83 数学ができるようになりたいと思いますか



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

算数・数学の勉強は大切

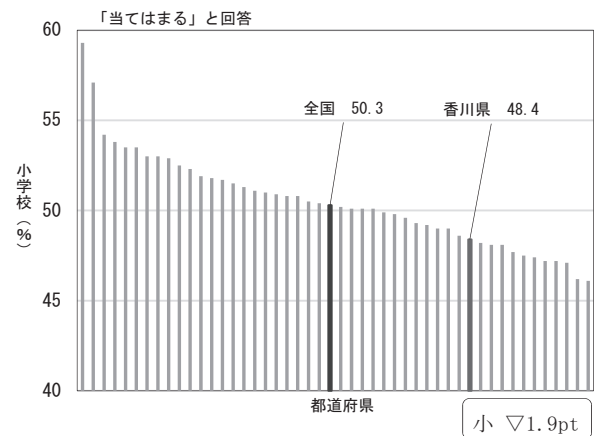
□ 79/81 算数・数学の勉強は大切だと思いますか



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

【小学校】新しい問題を解いてみたい

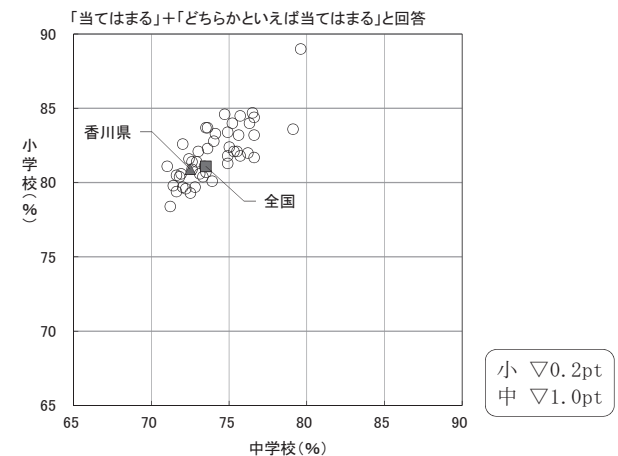
□81/* 算数の授業で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思いますか



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

諦めずいろいろな方法を考える

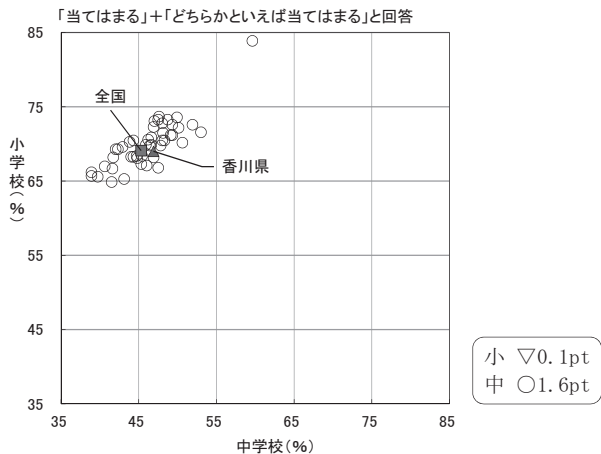
□ 82/84 算数・数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずいろいろな方法を考えますか



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

生活の中で活用できないかを考える

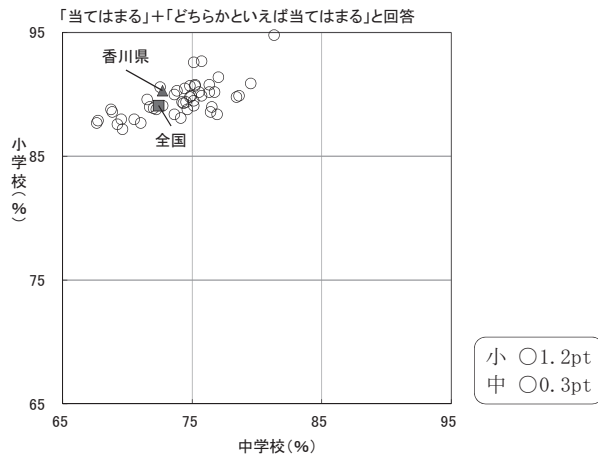
□ 83/85 算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

将来、社会に出た時に役に立つ

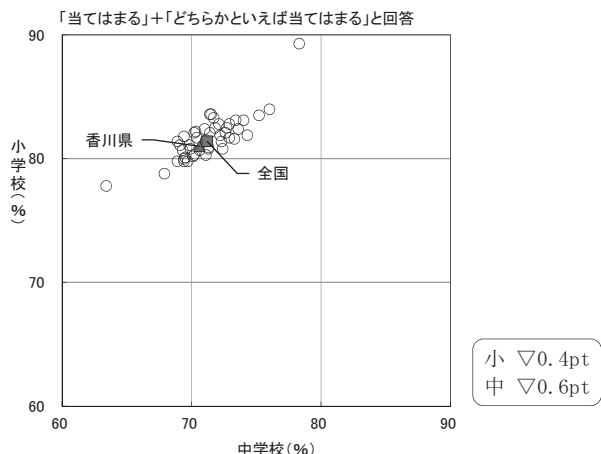
□ 84/86 算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

もっと簡単に解く方法がないか考える

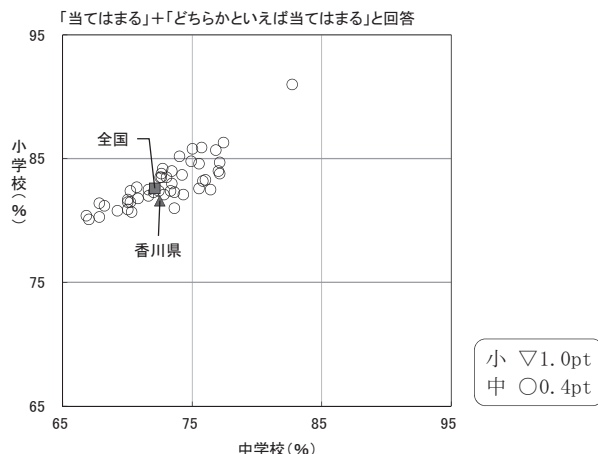
□ 85/87 算数・数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

公式や決まりのわけ（根拠）を理解する

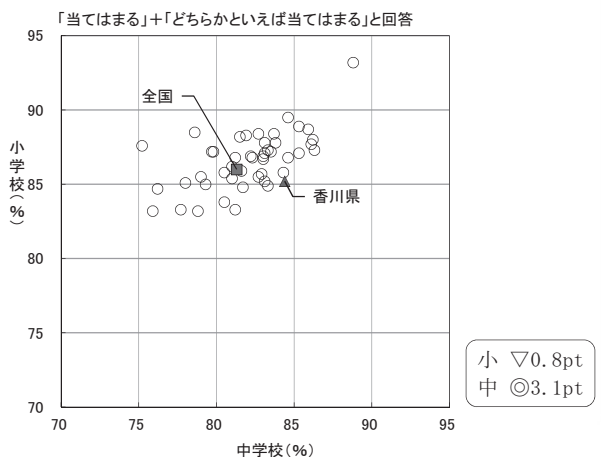
□ 86/88 算数・数学の授業で公式や決まりを習うとき、そのわけ（根拠）を理解するようにしていますか



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

解き方や考え方が分かるようにノートに書く

□ 87/89 算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか



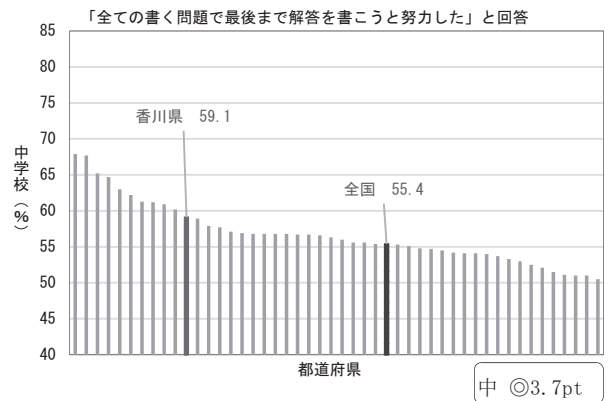
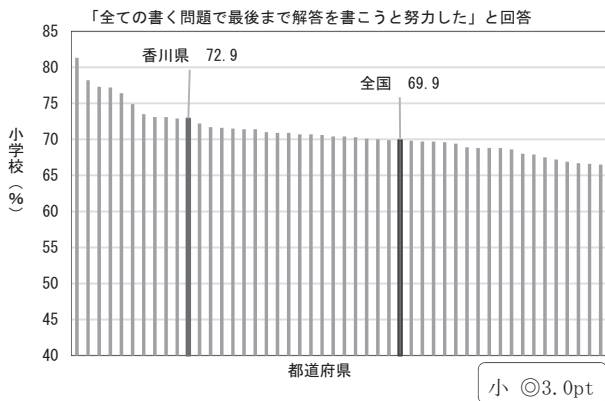
参考：香川県教育委員会義務教育課「さめぎの授業 基礎・基本[改訂版]より

【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

（書く問題）最後まで解答を書こうと努力

□88/* 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使ってわけや求め方などを書く問題がありました。どのように解答しましたか

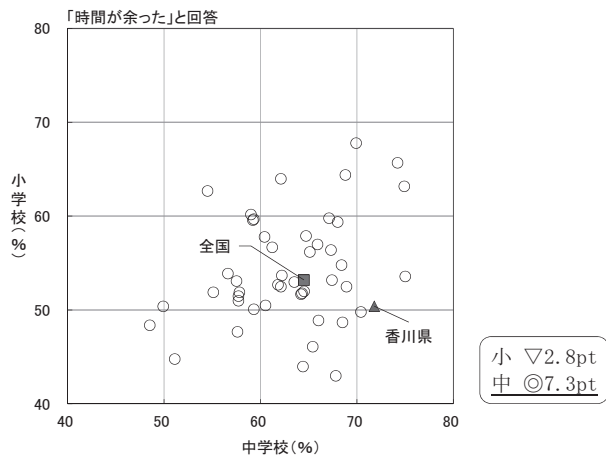
□*/90 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。最後まで解答を書こうと努力しましたか



【学習に対する関心・意欲・態度（国語）】

解答時間は十分だった[国語A]

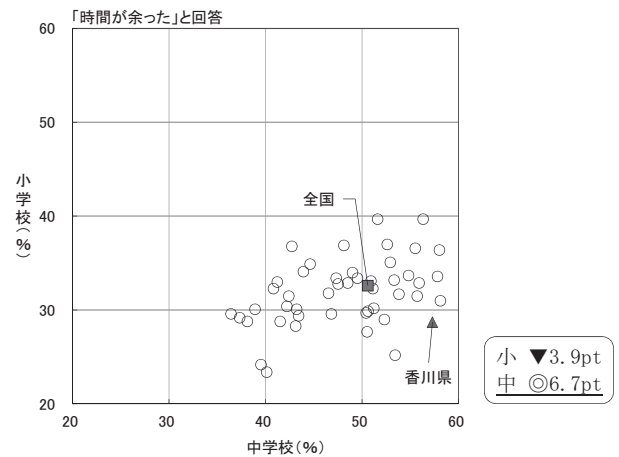
□89/91 調査問題の解答時間は十分でしたか(国語A)



【学習に対する関心・意欲・態度（国語）】

解答時間は十分だった[国語B]

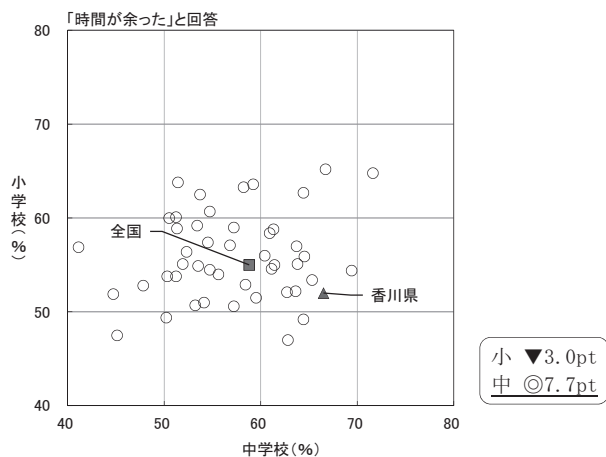
□90/92 調査問題の解答時間は十分でしたか(国語B)



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

解答時間は十分だった[算数A・数学A]

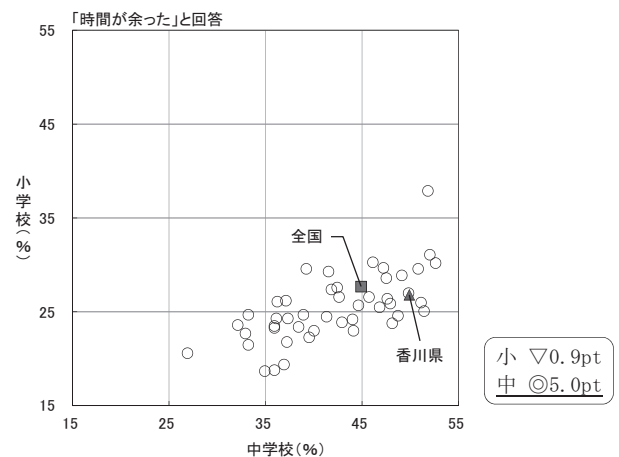
□91/93 調査問題の解答時間は十分でしたか(算数A・数学A)



【学習に対する関心・意欲・態度（算数・数学）】

解答時間は十分だった[算数B・数学B]

□92/94 調査問題の解答時間は十分でしたか(算数B・数学B)



3 学校質問紙 調査結果一覧

質問番号 小 中	掲載p	H28 番号	質問事項	1段目：香川県（公立）の割合（％） 2段目：全国（公立）の割合（％）										1の差 1+2の差			
				選択肢（質問の選択項目は、p124を参照）											その他※ 無回答		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9					
【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】																	
12	12	125	14	調査対象学年の児童生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	小	18.9	76.1	5.0	0.0						0.0	-7.6	
					中	26.5	67.7	5.7	0.1						0.0	0.8	
13	13	125	15	調査対象学年の児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	小	17.1	72.9	10.0	0.0						0.0	-7.1	
					中	24.2	67.5	8.2	0.2						0.0	-1.7	
14	14	125	16	調査対象学年の児童生徒は、礼儀正しいと思いますか	小	37.7	55.3	6.9	0.0						0.0	-1.6	
					中	39.3	51.4	8.7	0.5						0.1	2.3	
15	15	125	17	調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	小	51.4	41.4	5.7	1.4						0.0	-1.6	
					中	53.0	41.6	5.0	0.4						0.0	-1.8	
16	16	125	18	調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか	小	20.8	69.8	9.4	0.0						0.0	-9.3	
					中	30.1	59.4	10.1	0.3						0.1	1.1	
17	17	125	19	調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	小	34.3	55.7	10.0	0.0						0.0	-9.3	
					中	43.6	50.1	6.1	0.2						0.0	-3.7	
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】																	
18	18	126	20	調査対象学年の児童生徒は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができていると思いますか	小	6.3	68.6	23.9	1.3						0.0	-5.7	
					中	12.0	65.5	21.9	0.4						0.1	-2.6	
19	19	126	21	調査対象学年の児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか	小	5.7	69.2	15.1	0.6						0.0	-8.2	
					中	23.3	63.4	12.8	0.4						0.1	-2.4	
20	20	*	22	調査対象学年の児童生徒のうち、就学援助を受けている児童生徒の割合	小	12.9	75.7	11.4	0.0						0.0	-12.6	
					中	25.5	63.8	10.4	0.2						0.0	-0.7	
21	21	*	23	調査対象学年の児童生徒のうち、日本語指導が必要な児童生徒の割合	小	5.7	69.2	23.3	1.9						0.0	-3.7	
					中	9.4	62.3	27.5	0.7						0.2	3.2	
22	22	126	24	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか	小	4.3	67.1	27.1	1.4						0.0	-6.0	
					中	10.3	62.6	26.6	0.6						0.0	-1.5	
23	23	126	25	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	小	12.6	78.6	8.2	0.0						0.6	-9.3	
					中	21.9	69.9	7.9	0.1						0.1	-0.6	
24	24	126	26	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	小	11.4	80.0	8.6	0.0						0.0	-6.2	
					中	17.6	70.5	11.7	0.2						0.0	3.3	
25	25	126	27	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか（実施した日数の累計）	小	3.1	59.1	36.5	1.3						0.0	-2.5	
					中	5.6	57.4	35.8	0.8						0.3	-0.8	
26	26	127	28	指導計画について、知識・技能の活用重点を置いて作成していますか	小	1.4	54.3	41.4	2.9						0.0	-4.7	
					中	6.1	55.1	37.9	0.9						0.0	-5.5	
【カリキュラム・マネジメントに関する取組状況】																	
27	27	127	29	指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか	小	9.4	8.2	20.8	31.4	17.6	5.0	3.1	3.1	1.3	0.0	-7.8	
					中	17.2	9.6	19.7	18.4	12.0	8.1	5.5	7.0	2.4	0.0	-9.2	
28	28	127	30	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	小	10.0	4.3	7.1	35.7	24.3	5.7	4.3	2.9	5.7	0.0	1.4	
					中	8.6	7.7	18.6	21.0	16.0	10.6	6.9	8.3	2.1	0.1	-2.0	
29	29	127	31	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	小	94.3	4.4	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6			0.0	5.1	
					中	89.2	6.7	1.9	0.8	0.4	0.6	0.4			0.0	2.8	
30	30	127	33	児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	小	90.0	7.1	0.0	1.4	0.0	0.0	1.4			0.0	5.2	
					中	84.8	9.4	2.7	1.2	0.5	0.6	0.8			0.0	2.9	
31	31	127	34	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	小	8.2	27.7	47.8	14.5	1.9						0.0	-2.3
					中	10.5	32.1	41.3	14.3	1.6					0.1	-6.7	
32	32	127	35	指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか	小	0.0	2.9	30.0	58.6	8.6						0.0	-1.4
					中	1.4	10.0	38.2	41.3	9.1					0.0	-8.5	
33	33	126	25	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	小	3.8	34.0	26.4	17.0	5.0	13.8				0.0	0.4	
					中	3.4	15.6	14.1	17.0	11.0	38.7				0.2	18.8	
34	34	126	26	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	小	10.0	5.7	8.6	32.9	28.6	14.3				0.0	5.7	
					中	4.3	11.3	10.9	26.0	30.5	16.9				0.0	0.1	
35	35	126	27	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか（実施した日数の累計）	小	0.0	1.9	6.9	1.3	89.9					0.0	-0.5	
					中	0.5	2.4	3.4	3.7	89.8					0.1	-1.0	
36	36	127	28	指導計画について、知識・技能の活用重点を置いて作成していますか	小	2.9	2.9	1.4	1.4	91.4					0.0	1.8	
					中	1.1	3.5	5.4	6.7	83.2					0.1	1.2	
37	37	127	29	指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか	小	0.0	3.1	13.2	42.8	40.9					0.0	-1.8	
					中	1.8	4.7	21.0	36.7	35.5					0.2	-3.4	
38	38	127	30	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	小	12.9	2.9	37.1	28.6	18.6					0.0	3.1	
					中	9.8	13.2	34.5	23.3	19.0					0.1	-7.2	
39	39	127	31	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	小	20.8	70.4	8.2	0.6						0.0	1.8	
					中	19.0	72.3	8.6	0.1						0.0	-0.1	
40	40	127	32	指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか	小	11.4	77.1	11.4	0.0						0.0	-8.0	
					中	19.4	72.6	8.0	0.0						0.0	-3.5	
41	41	127	33	児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	小	25.8	68.6	5.0	0.6						0.0	-4.8	
					中	30.6	63.3	6.0	0.1						0.1	0.5	
42	42	127	34	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	小	25.7	62.9	11.4	0.0						0.0	1.0	
					中	24.7	66.3	8.9	0.1						0.0	-2.4	
43	43	127	35	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	小	18.9	69.2	11.3	0.6						0.0	-1.3	
					中	20.2	66.5	13.1	0.1						0.1	1.4	
44	44	127	36	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	小	8.6	60.0	31.4	0.0						0.0	-7.4	
					中	16.0	62.3	21.1	0.5						0.0	-9.7	
45	45	127	37	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	小	22.6	62.3	14.5	0.6						0.0	-2.3	
					中	24.9	60.9	13.9	0.2						0.0	-0.9	
46	46	127	38	児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	小	14.3	50.0	35.7	0.0						0.0	-6.9	
					中	21.2	56.3	21.6	0.9						0.0	-13.2	
47	47	127	39	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	小	30.8	64.8	3.8	0.6						0.0	1.9	
					中	28.9	62.6	8.4	0.1						0.0	4.1	
48	48	127	40	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	小	15.7	72.9	11.4	0.0						0.0	-9.6	
					中	25.3	62.5	12.0	0.2						0.0	0.8	
49	49	127	41	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	小	32.1	63.5	3.8	0.6						0.0	-2.6	
					中	34.7	57.9	7.3	0.2						0.1	3.0	
50	50	127	42	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	小	11.4	48.6	38.6	1.4						0.0	-6.3	
					中	17.7	56.9	24.6	0.8						0.0	-14.6	

質問番号 小 中	掲載p	H28 番号	質問事項		選択肢(質問の選択項目は、p124を参照)									その他※ ・無回答	1の差 1+2の差
					1	2	3	4	5	6	7	8	9		
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】															
32	32	128	35	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をされましたか	小	15.7	74.8	9.4	0.0					0.0	-7.0
					中	22.7	68.8	8.3	0.0					0.1	-1.0
					小	17.1	70.0	12.9	0.0					0.0	-4.2
					中	21.3	68.3	10.3	0.1					0.0	-2.5
【指導方法】															
33	33	128	36	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れられましたか	小	75.5	22.6	1.9	0.0					0.0	1.3
					中	74.2	24.8	0.8	0.0					0.1	-0.9
					小	64.3	35.7	0.0	0.0					0.0	-1.1
					中	65.4	32.9	1.7	0.0					0.0	1.7
34	34	128	37	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れることができましたか	小	44.7	49.1	6.3	0.0					0.0	-7.8
					中	52.5	42.9	4.5	0.0					0.1	-1.6
					小	40.0	58.6	1.4	0.0					0.0	-3.2
					中	43.2	51.1	5.7	0.0					0.0	4.3
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】															
35	35	128	38	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか	小	18.9	72.3	8.8	0.0					0.0	-11.1
					中	30.0	63.3	6.6	0.0					0.2	-2.1
					小	15.7	71.4	12.9	0.0					0.0	-10.1
					中	25.8	64.7	9.5	0.1					0.0	-3.4
36	36	128	39	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をされましたか	小	23.9	71.1	5.0	0.0					0.0	-11.0
					中	34.9	60.6	4.3	0.0					0.1	-0.5
					小	25.7	71.4	2.9	0.0					0.0	-2.5
					中	28.2	65.7	6.0	0.0					0.0	3.2
37	37	128	40	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか	小	43.4	53.5	3.1	0.0					0.0	-7.8
					中	51.2	47.1	1.6	0.0					0.1	-1.4
					小	32.9	65.7	1.4	0.0					0.0	-6.0
					中	38.9	58.1	2.9	0.0					0.0	1.6
【指導方法】															
38	38	129	41	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか	小	76.7	21.4	1.9	0.0					0.0	7.7
					中	69.0	28.4	2.4	0.0					0.1	0.7
					小	38.6	57.1	4.3	0.0					0.0	-5.4
					中	44.0	47.2	8.6	0.1					0.1	4.5
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】															
39	39	129	42	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	小	48.4	48.4	3.1	0.0					0.0	-8.7
					中	57.1	40.3	2.5	0.1					0.1	-0.6
					小	37.1	58.6	2.9	1.4					0.0	-8.0
					中	45.1	49.5	5.1	0.2					0.1	1.1
40	40	129	43	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をされましたか	小	20.8	61.6	17.0	0.6					0.0	-5.9
					中	26.7	58.6	14.4	0.1					0.3	-2.9
					小	18.6	62.9	18.6	0.0					0.0	-11.3
					中	29.9	53.8	16.0	0.2					0.2	-2.2
41	41	129	44	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに授業において、児童(生徒)自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れられましたか	小	20.1	62.9	17.0	0.0					0.0	-2.3
					中	22.4	59.9	17.4	0.2					0.1	0.7
					小	24.3	48.6	27.1	0.0					0.0	5.5
					中	18.8	56.3	24.3	0.5					0.1	-2.2
42	42	129	45	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか	小	17.0	66.7	15.7	0.6					0.0	-14.3
					中	31.3	61.3	7.3	0.0					0.1	-8.9
					小	8.6	58.6	32.9	0.0					0.0	-12.9
					中	21.5	62.0	16.2	0.3					0.0	-16.3
43	43	129	46	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	小	17.6	72.3	10.1	0.0					0.0	-12.0
					中	29.6	61.6	8.7	0.0					0.1	-1.3
					小	10.0	72.9	17.1	0.0					0.0	-12.1
					中	22.1	63.4	14.3	0.2					0.0	-2.6
44	44	130	47	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をされましたか	小	18.2	74.8	6.9	0.0					0.0	-13.0
					中	31.2	63.5	5.2	0.0					0.1	-1.7
					小	14.3	75.7	10.0	0.0					0.0	-11.3
					中	25.6	66.5	7.9	0.0					0.1	-2.1
【挑戦心・達成感、規範意識、自己有用感等】															
45	45	130	48	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をされましたか	小	12.6	62.3	23.3	1.3					0.6	-6.7
					中	19.3	56.4	23.5	0.7					0.1	-0.8
					小	41.4	57.1	1.4	0.0					0.0	-3.9
					中	45.3	52.2	2.4	0.0					0.0	1.0
46	46	130	49	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	小	26.4	61.6	10.7	1.3					0.0	-9.6
					中	36.0	55.6	8.2	0.2					0.1	-3.6
					小	27.1	62.9	8.6	1.4					0.0	-4.1
					中	31.2	55.8	12.7	0.2					0.1	3.0
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】															
47	47	130	50	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、道徳の時間において、児童生徒自らが考え、話し合う指導をされましたか	小	30.2	61.6	7.5	0.6					0.0	-0.7
					中	30.9	59.7	9.1	0.1					0.3	1.2
					小	34.3	65.7	0.0	0.0					0.0	4.0
					中	30.3	59.5	9.9	0.1					0.2	10.2
【挑戦心・達成感、規範意識、自己有用感等】															
48	48	130	51	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底しましたか	小	51.6	44.7	3.8	0.0					0.0	-9.3
					中	60.9	35.8	3.1	0.1					0.2	-0.4
					小	67.1	31.4	1.4	0.0					0.0	-1.2
					中	68.3	29.7	1.9	0.1					0.0	0.5
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】															
49	49	130	新	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	小	12.6	66.7	20.8	0.0					0.0	-3.4
					中	16.0	67.3	16.3	0.1					0.2	-4.0
					小	2.9	65.7	31.4	0.0					0.0	-8.9
					中	11.8	63.4	24.6	0.2					0.1	-6.6
【地域の人材・施設の活用、地域や社会に対する興味・関心を促す取組】															
50	50	131	52	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか	小	13.8	60.4	25.8	0.0					0.0	-6.6
					中	20.4	58.1	20.8	0.3					0.4	-4.3
					小	10.0	64.3	25.7	0.0					0.0	-4.9
					中	14.9	57.1	27.1	0.7					0.2	2.3
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】															
51	51	131	53	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価しましたか	小	46.5	52.8	0.6	0.0					0.0	-1.2
					中	47.7	49.7	2.3	0.0					0.2	1.9
					小	44.3	54.3	1.4	0.0					0.0	5.9
					中	38.4	57.1	4.4	0.0					0.1	3.1

質問番号 小 中	掲載p	H28 番号	質問事項	選択肢(質問の選択項目は、p124を参照)									その他※ ・無回答	1の差 1+2の差			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9					
【指導方法】																	
52	52	131	56	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン、タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習(協働学習)や課題調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、国語の授業においてコンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用した授業を行いましたか	小	9.4	54.1	35.2	1.3						0.0	-9.5	
					中	18.9	52.7	27.0	1.3							0.1	-8.1
					中	7.1	31.4	57.1	4.3							0.0	-7.1
53	53	131	57	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、国語の授業においてコンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用した授業を行いましたか	小	8.2	23.3	49.1	19.5						0.0	-9.2	
					中	17.4	27.5	40.6	14.4						0.1	-13.4	
					中	1.4	12.9	45.7	40.0						0.0	-7.3	
54	54	131	58	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、算数の授業においてコンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用した授業を行いましたか	小	13.8	22.0	40.9	23.3						0.0	-15.2	
					中	29.0	26.4	28.9	15.7						0.1	-19.6	
					中	0.0	11.4	44.3	44.3						0.0	-18.0	
55	55	131	59	平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか	小	55.3	42.8	1.3							0.6	1.6	
					中	53.7	44.6	1.4							0.3	-0.2	
					中	44.3	52.9	2.9							0.0	0.8	
56	56	132	60	平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	小	45.9	52.2	1.3							0.6	1.5	
					中	44.4	52.2	3.1							0.3	1.5	
					中	37.1	58.6	4.3							0.0	1.7	
57	57	132	61	平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等へ掲載、保護者会等での説明を含む)	小	17.6	67.9	13.8								0.6	-15.6
					中	33.2	57.6	8.9							0.3	-5.3	
					中	21.4	64.3	14.3							0.0	-9.8	
58	58	132	62	平成28年度全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか	小	31.2	55.6	13.1							0.2	-1.1	
					中	15.1	73.6	11.3							0.0	-9.2	
					中	24.3	65.6	9.9							0.2	-1.2	
59	59	132	63	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	小	15.7	70.0	14.3							0.0	-4.3	
					中	20.0	63.4	16.6							0.1	2.3	
					中	40.3	56.0	3.1	0.6						0.0	5.9	
60	60	132	64	調査対象学年の児童生徒に対して、算数(数学)の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	小	34.4	59.1	3.7	2.6						0.2	2.8	
					中	32.9	62.9	2.9	1.4						0.0	5.3	
					中	27.6	62.5	7.2	2.6						0.1	5.7	
61	61	132	65	調査対象学年の児童生徒に対して、算数(数学)の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	小	24.5	19.5	15.7	11.9	28.3						0.0	0.6
					中	23.9	11.3	11.9	14.8	37.9						0.2	8.8
					中	18.6	2.9	7.1	18.6	52.9						0.0	-1.0
62	62	133	66	調査対象学年の児童生徒に対して、算数(数学)の授業において、前年度に、チームティーチングによる指導を行いましたか	小	19.6	7.7	9.1	12.8	50.7						0.1	-5.8
					中	15.1	15.7	12.6	21.4	35.2						0.0	-0.6
					中	15.7	10.1	12.2	17.0	44.8						0.3	5.0
63	63	133	新	調査対象学年の児童生徒に対する算数(数学)の授業において、前年度に、年間何人の集団で指導しましたか	小	14.3	4.3	5.7	20.0	55.7						0.0	-0.9
					中	15.2	6.7	8.9	12.8	56.4						0.1	-3.3
					中	16.4	15.7	20.1	20.1	27.7						0.0	-6.9
64	64	133	67	調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、補足的な学習の指導を行いましたか	小	23.3	11.1	13.2	18.6	33.5						0.3	-2.3
					中	15.7	14.3	14.3	10.0	45.7						0.0	-8.5
					中	24.2	10.5	12.2	12.0	41.1						0.1	-4.7
65	65	133	68	調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	小	5.0	6.9	25.2	26.4	8.8	3.8	2.5	1.3			20.1	-0.2
					中	5.2	6.8	13.3	18.5	11.2	9.4	5.6	2.9			27.2	-0.1
					中	34.3	1.4	4.3	14.3	2.9	14.3	20.0	8.6			0.0	3.2
66	66	133	69	調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	小	31.1	3.1	7.4	18.1	8.1	10.4	12.6	9.2			0.0	1.5
					中	15.7	60.4	22.6	1.3							0.0	-2.3
					中	18.0	61.1	19.5	1.4							0.1	-3.0
67	67	133	70	調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか	小	21.4	58.6	20.0	0.0							0.0	3.1
					中	18.3	64.0	16.4	1.3							0.1	-2.3
					中	2.5	32.7	62.3	2.5							0.0	-3.6
68	68	134	71	調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	小	6.1	46.6	45.0	2.2							0.1	-17.5
					中	8.6	40.0	51.4	0.0							0.0	-1.9
					中	10.5	56.9	31.0	1.4							0.1	-18.8
69	69	134	72	調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか	小	16.4	74.8	8.2	0.6							0.0	-8.1
					中	24.5	87.7	7.6	0.1							0.1	-1.0
					中	20.0	68.6	11.4	4.0							0.0	-4.3
70	70	134	73	調査対象学年の児童生徒に対する算数(数学)の指導として、前年度までに、補足的な学習の指導を行いましたか	小	24.3	63.2	12.4	0.1							0.1	1.1
					中	22.0	65.4	11.9	0.6							0.0	-11.1
					中	33.1	60.3	6.4	0.1							0.1	-6.0
71	71	134	74	調査対象学年の児童生徒に対する算数(数学)の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	小	34.3	52.9	12.9	0.0							0.0	-7.0
					中	41.3	54.4	4.2	0.0							0.1	-8.5
					中	13.2	66.7	20.1	0.0							0.0	-10.8
72	72	134	75	調査対象学年の児童生徒に対する算数(数学)の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	小	24.3	60.0	15.7	0.0							0.1	-9.0
					中	28.3	62.3	9.3	0.1							0.0	-4.0
					中	47.2	50.9	1.9	0.0							0.0	-5.7
73	73	134	77	調査対象学年の児童生徒に対する算数(数学)の指導として、前年度までに、補足的な学習の指導を行いましたか	小	52.9	45.2	1.7	0.0							0.2	0.0
					中	60.0	38.6	1.4	0.0							0.0	-0.2
					中	60.2	38.2	1.5	0.1							0.1	0.2
74	74	134	78	調査対象学年の児童生徒に対する算数(数学)の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	小	39.0	54.1	5.7	1.3							0.0	-2.4
					中	41.4	51.9	6.2	0.5							0.1	-0.2
					中	32.9	51.4	14.3	1.4							0.0	0.2
75	75	134	79	調査対象学年の児童生徒に対する算数(数学)の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	小	32.7	59.2	7.4	0.6							0.0	-7.6
					中	5.7	42.8	49.7	1.9							0.0	-8.0
					中	13.7	53.2	31.8	1.1							0.1	-18.4
76	76	134	80	調査対象学年の児童生徒に対する算数(数学)の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	小	11.4	55.7	30.0	2.9							0.0	-3.3
					中	14.7	56.5	27.3	1.4							0.0	-4.1
					中	10.1	66.0	22.0	1.9							0.0	-1.4
77	77	134	81	調査対象学年の児童生徒に対する算数(数学)の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	小	11.5	63.7	24.3	0.3							0.1	0.9
					中	12.9	52.9	32.9	1.4							0.0	2.3
					中	10.6	60.3	28.3	0.7							0.0	-5.1

質問番号	掲載P	H28 番号	質問事項	選択肢(質問の選択項目は、P124を参照)									その他※ ・無回答	1の差 1+2の差		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9				
73	73	134	76	調査対象学年の児童生徒に対する算数(数学)の指導として、前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか	小	52.8	44.7	2.5	0.0						0.0	-6.0
						58.8	38.7	2.3	0.0						0.2	0.0
						48.6	47.1	2.9	1.4						0.0	-5.6
						54.2	42.3	3.3	0.1						0.1	-0.8
74	135	77/ *	調査対象学年の児童に対する算数の授業では、前年度までに、教科担任制を実施していましたか	小	5.7	94.3								0.0	-3.3	
					9.0	90.8								0.2	0.2	
【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】																
75	74	135	78/ 77	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の児童生徒に対する授業の中で、児童生徒の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫など)を行いましたか	小	33.3	61.0	4.4	1.3						0.0	-1.9
						35.2	56.1	7.5	0.9						0.3	3.0
						47.1	48.6	4.3	0.0						0.0	10.2
						36.9	54.0	8.1	0.9						0.1	4.8
【小学校教育と中学校教育の連携】																
76	75	135	79/ 78	前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と教育目標を共有する取組を行いましたか	小	11.9	41.5	35.8	10.7						0.0	-10.1
						22.0	36.1	29.4	12.3						0.1	-4.7
						25.7	35.7	28.6	10.0						0.0	-3.1
						28.8	34.6	25.6	11.0						0.0	-2.0
77	76	135	80/ 79	前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか	小	11.9	49.1	29.6	9.4						0.0	-13.0
						24.9	40.7	23.7	10.5						0.1	-4.6
						31.4	40.0	21.4	7.1						0.0	-3.5
						34.9	39.9	17.1	8.1						0.0	-3.4
78	77	135	82/ 81	前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と教科の教育課程の連携や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	小	5.7	32.1	47.2	15.1						0.0	-9.5
						15.2	36.1	36.0	12.6						0.1	-13.5
						21.4	34.3	32.9	11.4						0.0	0.7
						20.7	37.5	32.0	9.8						0.0	-2.5
79	78	135	83/ 82	前年度までに、平成28年度の全国学力・学習調査の分析結果について、近隣等の中学校(小学校)と成果や課題を共有しましたか	小	6.3	23.9	45.9	23.9						0.0	-9.6
						15.9	37.1	33.0	13.7						0.2	-22.8
						18.6	37.1	28.6	15.7						0.0	-1.2
						19.8	37.0	30.2	12.8						0.1	-1.1
【地域の人材・施設の活用、地域や社会に対する興味・関心を促す取組】																
80	79	136	84/ 83	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	小	34.0	52.2	10.7	3.1						0.0	-2.7
						36.7	47.5	13.4	2.4						0.1	2.0
						17.1	41.4	31.4	10.0						0.0	-5.6
						22.7	46.2	22.7	8.4						0.1	-10.4
【保護者に対する調査関連】																
81	80	136	85/ 84	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか	小	8.8	33.3	28.9	28.9						0.0	-9.7
						18.5	31.4	27.9	22.2						0.1	-7.8
						4.3	15.7	24.3	55.7						0.0	-6.1
						10.4	21.0	29.0	39.5						0.1	-11.4
【地域の人材・施設の活用、地域や社会に対する興味・関心を促す取組】																
82	81	136	86/ 85	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	小	6.3	34.6	46.5	12.6						0.0	-2.7
						9.0	39.2	40.5	11.2						0.1	-7.3
						0.0	15.7	47.1	37.1						0.0	-2.9
						2.9	20.2	45.9	30.9						0.0	-7.4
83	82	136	新	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行いましたか	小	23.9	50.9	23.3	1.9						0.0	23.9
							58.7	23.2	1.1						0.2	16.1
						11.4	47.1	37.1	4.3						0.0	3.9
						15.3	52.7	28.8	3.2						0.1	-9.5
84	83	136	新	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会を設定を行いましたか	小	39.6	49.7	10.1	0.6						0.0	5.2
						34.4	51.5	12.9	1.1						0.1	3.4
						18.6	48.6	22.9	10.0						0.0	-9.0
						27.6	50.8	18.8	2.7						0.1	-11.2
85	136	87/ *	調査対象学年の児童生徒に対して、第5学年までの間に自然の中での集団宿泊学習を行いましたか(複数回実施の場合、最も長期のもの)	小	0.0	0.0	1.3	89.9	8.8					0.0	-4.5	
					4.5	4.3	30.0	55.4	5.8					0.1	-8.8	
86	84	137	88/ 86	職場見学や職場体験活動を行っていますか	小	30.8	69.2								0.0	-14.6
						45.4	54.6								0.1	0.0
						100.0	0.0	0.0	0.0						0.0	1.1
						98.9	1.1	0.0	0.0						0.0	0.0
【保護者に対する調査関連】																
87	85	137	89/ 87	PTAや地域の人が学校の諸活動(学校の美化、登下校の見守り、学校行事の支援など)にボランティアとして参加してくれますか	小	74.2	24.5	0.6	0.6						0.0	1.3
						72.9	25.7	1.2	0.1						0.1	0.1
						61.4	35.7	2.9	0.0						0.0	0.8
						60.6	36.9	2.3	0.2						0.0	-0.4
88	86	137	90/ 88	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	小	44.7	40.3	0.6	14.5						0.0	-6.3
						51.0	37.7	2.5	8.8						0.1	-3.7
						30.0	31.4	5.7	32.9						0.0	-4.3
						34.3	43.1	5.1	17.5						0.0	-16.0
89	87	137	91/ 89	保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	小	50.9	46.5	0.6	0.6						1.3	-7.0
						57.9	39.4	1.9	0.4						0.3	0.1
						38.6	52.9	2.9	4.3						1.4	-5.6
						44.2	49.5	3.9	1.8						0.5	-2.2
【家庭学習】																
90	88	137	92/ 90	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	小	81.1	18.9	0.0	0.0						0.0	-6.2
						87.3	12.3	0.3	0.0						0.1	0.4
						61.4	35.7	2.9	0.0						0.0	8.3
						53.1	39.9	6.9	0.2						0.0	4.1
91	89	138	93/ 91	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、児童生徒に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	小	69.8	28.9	1.3	0.0						0.0	0.0
						69.8	28.6	1.4	0.0						0.1	0.3
						54.3	44.3	1.4	0.0						0.0	1.4
						52.9	42.0	4.9	0.2						0.0	3.7
92	90	137	94/ 92	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、算数(数学)の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	小	83.6	16.4	0.0	0.0						0.0	-4.7
						88.3	11.3	0.3	0.0						0.1	0.4
						64.3	34.3	1.4	0.0						0.0	7.5
						56.8	37.9	5.1	0.2						0.0	3.9
93	91	138	95/ 93	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、算数(数学)の指導として、児童生徒に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	小	71.7	27.0	1.3	0.0						0.0	0.6
						71.1	27.5	1.3	0.0						0.1	0.1
						52.9	45.7	1.4	0.0						0.0	-0.8
						53.7	41.4	4.7	0.2						0.0	3.5

質問番号	小	中	掲載P	H28 番号	質問事項	選択肢(質問の選択項目は、P124を参照)									その他※ ・無回答	1の差 1+2の差		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9				
94	92	138	96/94	96/94	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか(国/算・数共通)	小	50.9	44.0	5.0	0.0							0.0	-4.5
						中	55.4	41.6	2.8	0.0							0.1	-2.1
						小	30.0	57.1	12.9	0.0							0.0	-5.0
						中	35.0	52.6	11.8	0.6							0.1	-0.5
95	93	138	97/95	97/95	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国/算・数共通)	小	42.1	50.9	6.9	0.0							0.0	-3.5
						中	45.6	44.0	10.0	0.3							0.1	3.4
						小	32.9	52.9	14.3	0.0							0.0	-0.7
						中	33.6	48.6	17.1	0.7							0.0	3.6
【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】																		
96	94	138	98/96	98/96	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしての宿題を与えましたか(国/算・数共通)	小	13.8	64.2	22.0	0.0							0.0	-13.5
						中	27.3	55.8	16.6	0.2							0.1	-5.1
						小	12.9	64.3	22.9	0.0							0.0	-2.8
						中	15.7	54.1	29.3	0.8							0.0	7.4
【家庭学習】																		
97	95	138	99/97	99/97	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしましたか(国/算・数共通)	小	40.9	52.8	6.3	0.0							0.0	-0.3
						中	41.2	51.0	7.5	0.1							0.2	1.5
						小	28.6	61.4	10.0	0.0							0.0	-2.0
						中	30.6	57.7	11.4	0.2							0.0	1.7
【教職員の資質能力の向上】																		
98	96	139	101/99	101/99	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか	小	81.8	18.2	0.0	0.0							0.0	8.0
						中	73.8	25.4	0.8	0.0							0.1	0.8
						小	72.9	25.7	1.4	0.0							0.0	10.3
						中	62.6	35.4	2.0	0.1							0.0	0.6
99	97	139	102/100	102/100	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	小	57.2	30.2	10.7	1.9							0.0	-8.5
						中	65.7	27.9	5.8	0.6							0.1	-6.2
						小	42.9	34.3	20.0	2.9							0.0	-7.0
						中	49.9	38.5	10.2	1.4							0.0	-11.2
100	98	139	104/102	104/102	模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	小	79.9	18.2	1.9	0.0							0.0	16.5
						中	63.4	32.2	4.1	0.1							0.1	2.5
						小	61.4	32.9	5.7	0.0							0.0	14.5
						中	46.9	43.1	9.6	0.4							0.0	4.3
101	99	139	105/103	105/103	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	小	67.9	32.1	0.0	0.0							0.0	9.6
						中	58.3	39.0	2.6	0.0							0.1	2.7
						小	54.3	42.9	1.4	1.4							0.0	6.2
						中	48.1	46.9	5.0	0.1							0.0	2.2
102	/	139	106/*	106/*	個々の教員が、自らの専門性を高めていこうとしている教科・領域等を決めており、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加していますか	小	58.5	37.1	4.4	0.0							0.0	21.8
						中	36.7	48.8	14.1	0.4							0.1	10.1
						小												
						中												
/	100	139	*/104	*/104	教員は、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加していますか	小												
						中	27.1	61.4	11.4	0.0							0.0	-3.1
						小	30.2	51.3	18.0	0.5							0.0	7.0
						中	35.8	56.0	8.2	0.0							0.0	8.7
103	101	140	107/105	107/105	児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか	小	27.1	48.9	22.7	1.0							0.2	15.8
						中	12.9	60.0	25.7	1.4							0.0	-8.2
						小	21.1	47.5	29.3	2.0							0.0	4.3
						中	25.2	3.8	7.5	18.9	22.0	18.2	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	-1.6
104	102	140	109/107	109/107	授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか	小	26.8	6.0	8.5	12.1	17.8	16.8	10.7	1.2	0.0	0.1	-3.8	
						中	21.4	1.4	10.0	12.9	11.4	21.4	17.1	4.3	0.0	0.0	7.2	
						小	14.2	3.3	7.2	12.3	13.2	18.2	23.5	7.8	0.3	0.0	5.3	
						中	47.2	50.9	1.9	0.0							0.0	8.7
105	103	140	110/108	110/108	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	小	38.5	57.9	3.6	0.0							0.0	1.7
						中	40.0	58.6	1.4	0.0							0.0	11.9
						小	28.1	64.5	7.4	0.0							0.0	6.0
						中	47.8	50.3	1.9	0.0							0.0	6.2
106	104	140	111/109	111/109	学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力し合っていますか	小	41.6	54.2	4.1	0.0							0.1	2.3
						中	38.6	60.0	1.4	0.0							0.0	4.0
						小	34.6	59.2	6.2	0.0							0.0	4.8
						中	44.7	49.1	6.3	0.0							0.0	7.0
107	105	140	112/110	112/110	学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか	小	37.7	53.4	8.8	0.1							0.1	2.7
						中	31.4	47.1	21.4	0.0							0.0	6.5
						小	24.9	57.6	17.2	0.2							0.0	-4.0
						中												
【カリキュラム・マネジメントに関する取組状況】																		
108	106	140	113/111	113/111	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	小	42.1	54.1	3.8	0.0							0.0	5.0
						中	37.1	55.2	7.4	0.1							0.2	3.9
						小	30.0	52.9	17.1	0.0							0.0	-2.5
						中	32.5	56.3	11.0	0.1							0.0	-5.9
【教職員の資質能力の向上】																		
109	107	141	114/112	114/112	学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか	小	71.7	28.3	0.0	0.0							0.0	9.2
						中	62.5	36.3	1.1	0.0							0.1	1.2
						小	65.7	32.9	1.4	0.0							0.0	9.2
						中	56.5	41.9	1.6	0.0							0.0	0.2
110	108	141	115/113	115/113	学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか	小	67.3	32.1	0.6	0.0							0.0	9.2
						中	58.1	39.9	1.8	0.0							0.1	1.4
						小	52.9	45.7	1.4	0.0							0.0	3.3
						中	49.6	47.0	3.3	0.0							0.0	2.0
111	109	141	116/114	116/114	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	小	79.9	18.9	1.3	0.0							0.0	11.9
						中	68.0	26.5	5.1	0.1							0.2	4.3
						小	57.1	30.0	12.9	0.0							0.0	12.2
						中	44.9	38.6	16.0	0.5							0.0	3.6

※【その他】とは、『選択肢以外の回答や複数回答』されたものである。

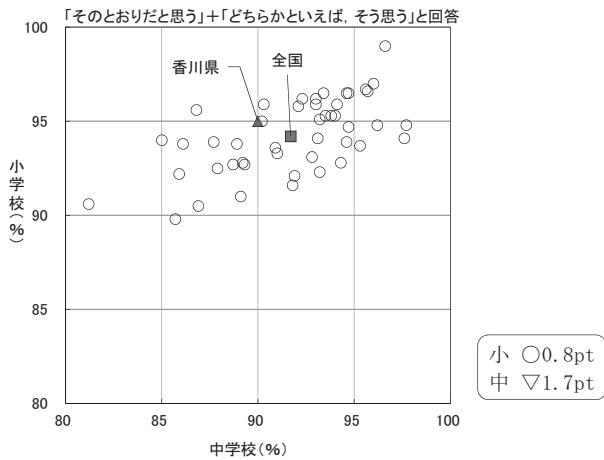
質問番号	選 択 肢
12/12～19/19	1 そのとおりだと思う 3 どちらかといえば、そう思わない 2 どちらかといえば、そう思う 4 そう思わない
20/20	1 在籍していない 4 10%以上、15%未満 7 25%以上、30%未満 2 5%未満 5 15%以上、20%未満 8 30%以上、50%未満 3 5%以上、10%未満 6 20%以上、25%未満 9 50%以上
21/21	1 在籍していない 4 3人 7 8人以上 2 1人 5 4人 3 2人 6 5～7人
22/22	1 週に1回程度、または、それ以上行った 3 学期に数回程度行った 5 行っていない 2 月に数回程度行った 4 年に数回程度行った
23/23	1 週に4回以上行った 3 週に1回行った 5 年に数回程度行った 2 週に2～3回行った 4 月に数回程度行った 6 行っていない
24/24	1 基本的に毎週行った 3 学期に数回程度行った 5 行っていない 2 月に数回程度行った 4 年に数回程度行った
25/25	1 延べ13日以上 3 延べ5日から8日 5 行っていない 2 延べ9日から12日 4 1日から延べ4日
26/26～31/31, 98/96～103/101 105/103～110/108	1 よくしている 3 あまりしていない 2 どちらかといえば、している 4 全くしていない
32/32～52/52, 64/64～73/73 75/74～84/83, 90/88～97/95	1 よく行った 3 あまり行っていない 2 どちらかといえば、行った 4 全く行っていない
53～54	1 週1回以上 3 学期に1回以上 2 月1回以上 4 ほとんど、または、全く行っていない
55～58	1 よく行った 2 行った 3 ほとんど行っていない
59	1 よく行っている 3 ほとんど行っていない 2 どちらかといえば、行っている 4 地方公共団体における独自の学力調査を実施していない
60～62	1 年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った 2 年間の授業のうち、おおよそ1/2以上、3/4未満で行った 3 年間の授業のうち、おおよそ1/4以上、1/2未満で行った 4 年間の授業のうち、おおよそ1/4未満で行った 5 行っていない
63	1 5人以下 4 16人以上、20人以下 7 31人以上、35人以下 2 6人以上、10人以下 5 21人以上、25人以下 8 36人以上 3 11人以上、15人以下 6 26人以上、30人以下
74/＊	1 実施していた 2 実施していなかった
85/＊	1 4泊5日以上自然の中での集団宿泊活動を行った 2 3泊4日の自然の中での集団宿泊活動を行った 3 2泊3日の自然の中での集団宿泊活動を行った 4 1泊2日の自然の中での集団宿泊活動を行った 5 自然の中での集団宿泊活動は行っていない
86/84	1 行っている 2 行っていない
87/85	1 よく参加してくれる 2 参加してくれる 3 あまり参加してくれない 4 全く参加してくれない
88/86	1 よく参加してくれる 3 あまり参加してくれない 2 参加してくれる 4 学校支援ボランティアの仕組みがない
89/87	1 そう思う 3 どちらかといえば、そう思わない 2 どちらかといえば、そう思う 4 そう思わない
104/102	1 年間15回以上 4 年間9回から10回 7 年間3回から4回 2 年間13回から14回 5 年間7回から8回 8 年間1回から2回 3 年間11回から12回 6 年間5回から6回 9 全く実施していない
111/109	1 ほぼ毎日 3 月に数日程度 2 週に2～3日程度 4 ほとんど行っていない

4 学校質問紙回答結果グラフ

【挑戦心, 達成感, 規範意識, 自己有用感等】

熱意をもって勉強している

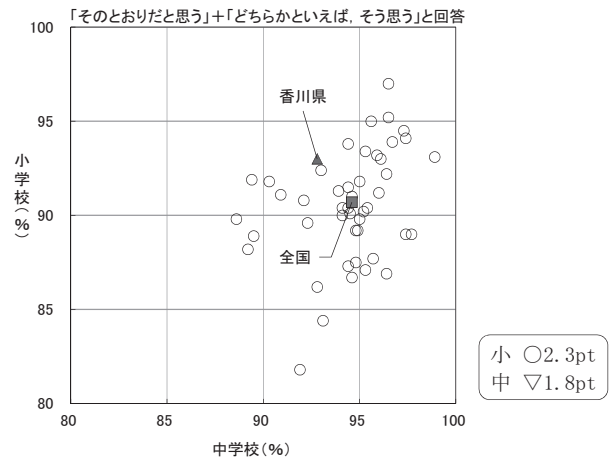
- 12/12 調査対象学年の児童生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか



【挑戦心, 達成感, 規範意識, 自己有用感等】

授業中私語が少なく、落ち着いている

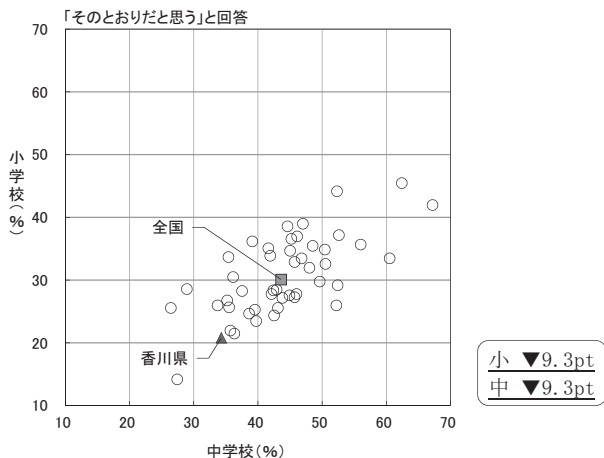
- 13/13 調査対象学年の児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか



【挑戦心, 達成感, 規範意識, 自己有用感等】

礼儀正しいと思う

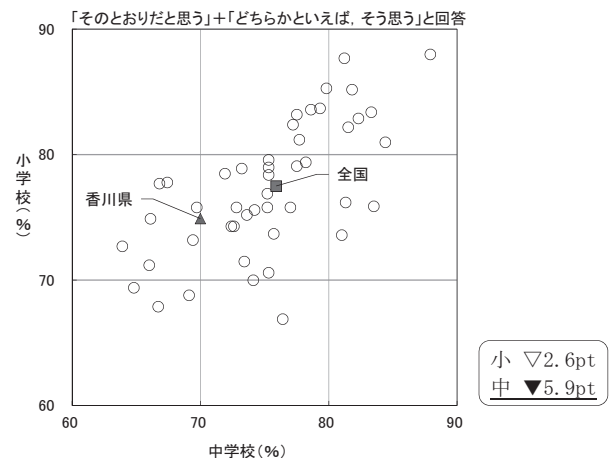
- 14/14 調査対象学年の児童生徒は、礼儀正しいと思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況, 学習評価の在り方】

自分の考えをしっかりと伝える

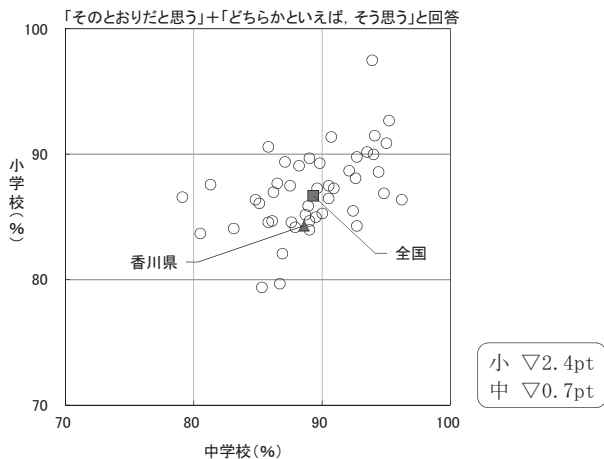
- 15/15 調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況, 学習評価の在り方】

相手の話を最後まで聞く

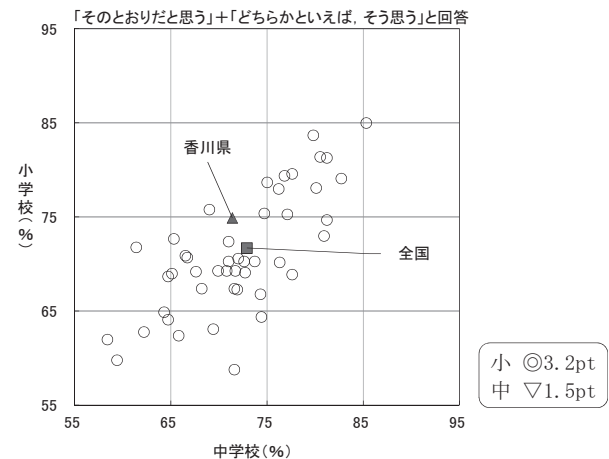
- 16/16 調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況, 学習評価の在り方】

自分の考えを広げたり深めたりする

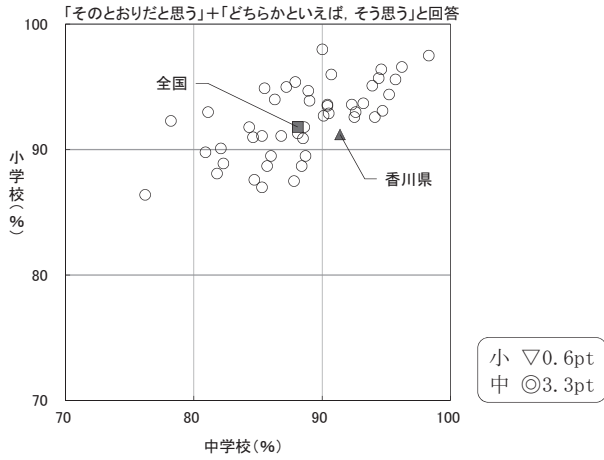
- 17/17 調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

課題を理解して授業に取り組んでいる

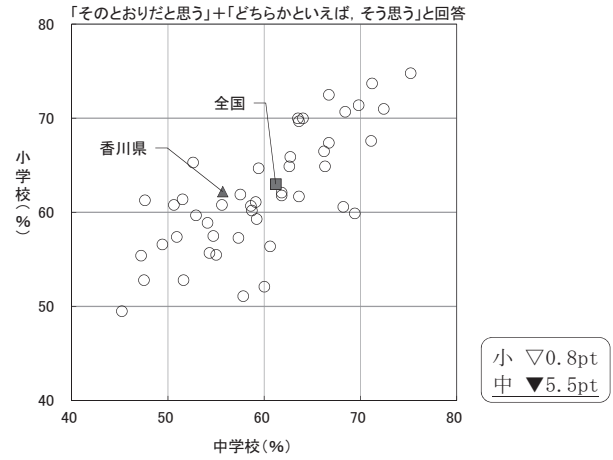
- 18/18 調査対象学年の児童生徒は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができていると思いますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

伝えるよう工夫して、発言や発表をしている

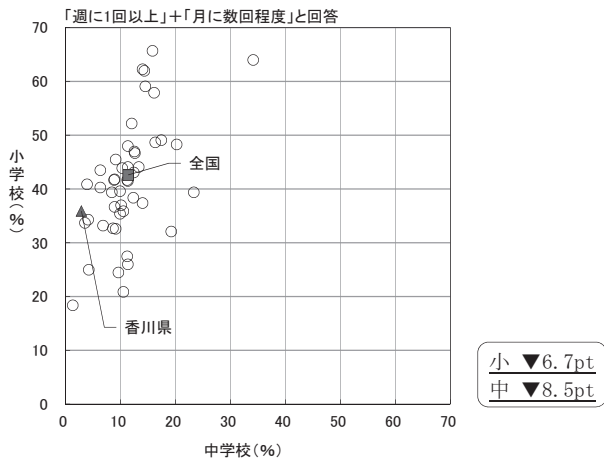
- 19/19 調査対象学年の児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか



【学力向上に向けた取組】

学校図書館を活用した授業

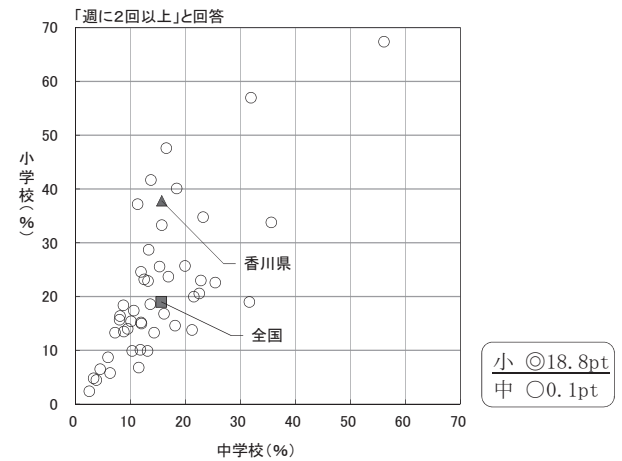
- 22/22 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか



【学力向上に向けた取組】

放課後を利用した補充的な学習

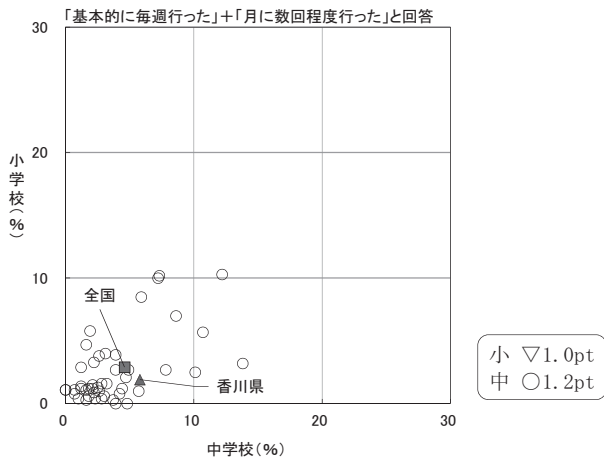
- 23/23 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか



【学力向上に向けた取組】

土曜日を利用した補充的な学習

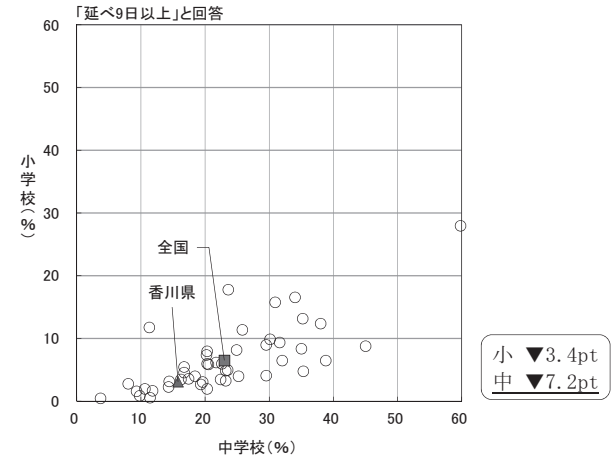
- 24/24 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか



【学力向上に向けた取組】

長期休業日を利用した補充的な学習

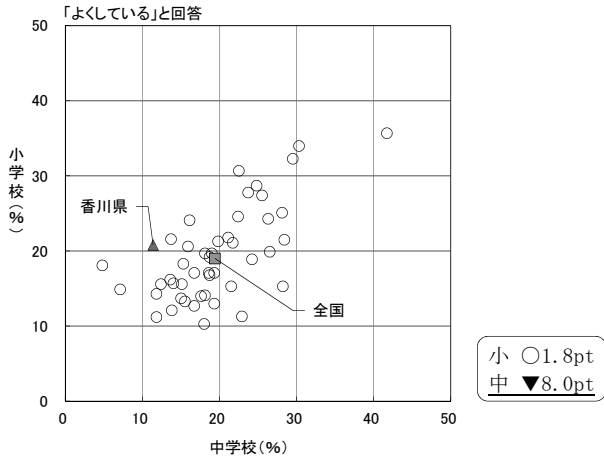
- 25/25 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか(実施した日数の累計)



【カリキュラム・マネジメントに関する取組状況】

知識・技能の活用に重点をおいた指導計画

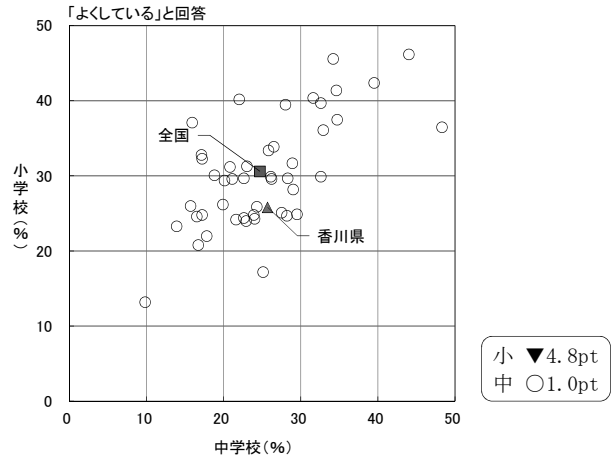
- 26/26 指導計画について、知識・技能の活用に重点を置いて作成していますか



【カリキュラム・マネジメントに関する取組状況】

言語活動に重点を置いた指導計画

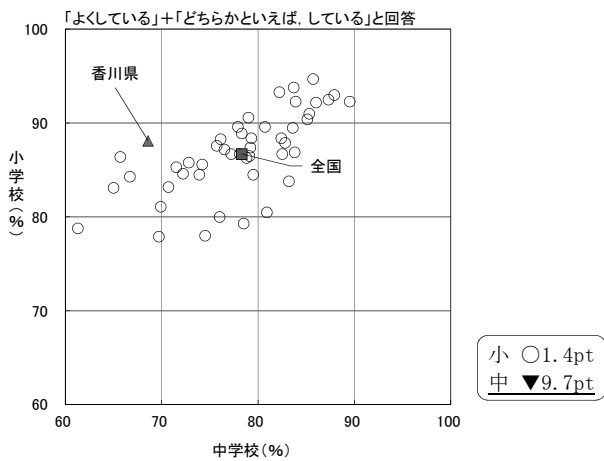
- 27/27 指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか



【カリキュラム・マネジメントに関する取組状況】

横断的な視点で内容を組織的に配列した指導計画

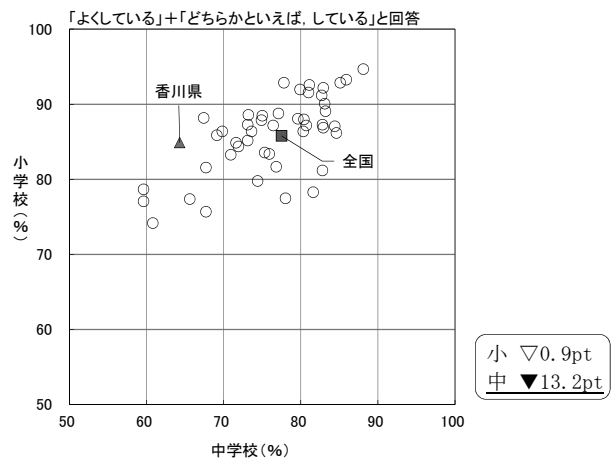
- 28/28 指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか



【カリキュラム・マネジメントに関する取組状況】

各教科等の教育目標や内容の相互関連がわかる教育課程表

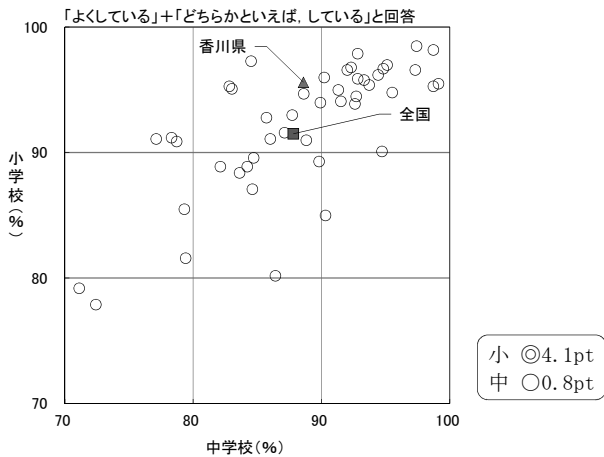
- 29/29 教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか



【カリキュラム・マネジメントに関する取組状況】

PDCAサイクルの確立

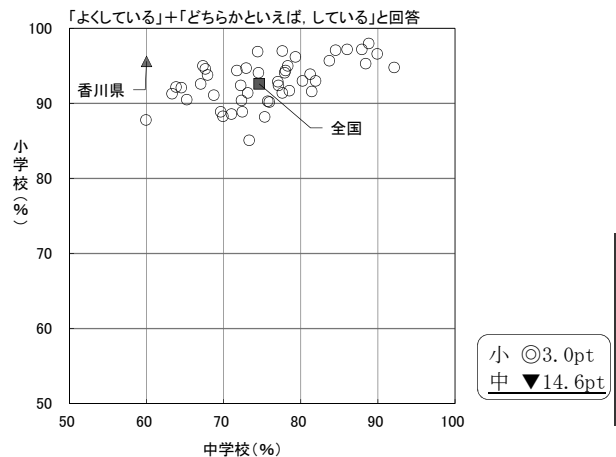
- 30/30 児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか



【カリキュラム・マネジメントに関する取組状況】

人的・物的資源等の活用

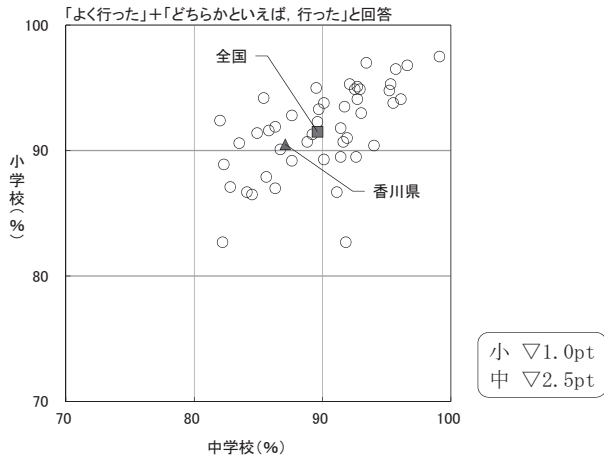
- 31/31 指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

習得・活用・探究を見通した指導方法の改善及び工夫

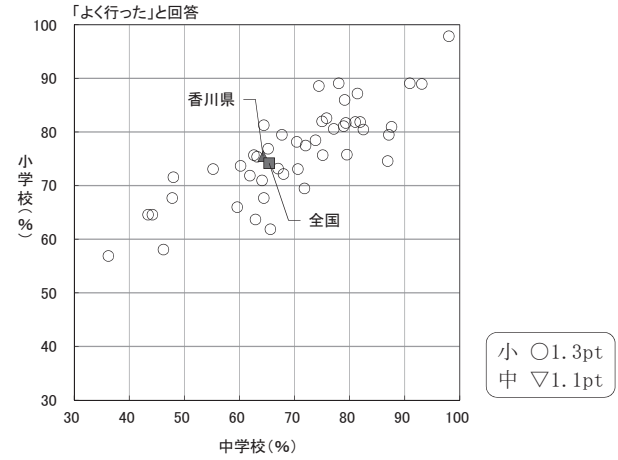
■ 32/32 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか



【指導方法】

授業の中で目標を示している

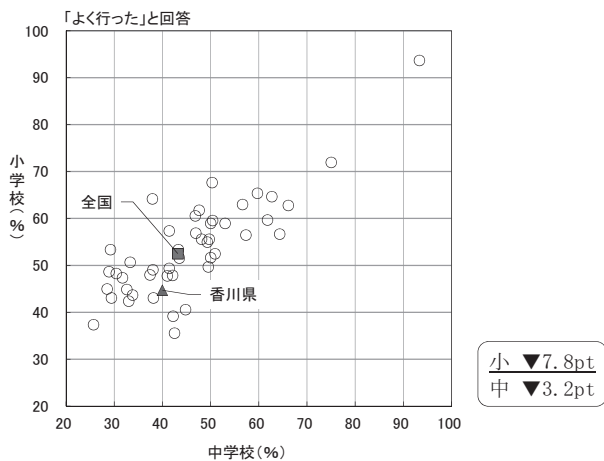
■ 33/33 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れられましたか



【指導方法】

振り返る活動を取り入れた

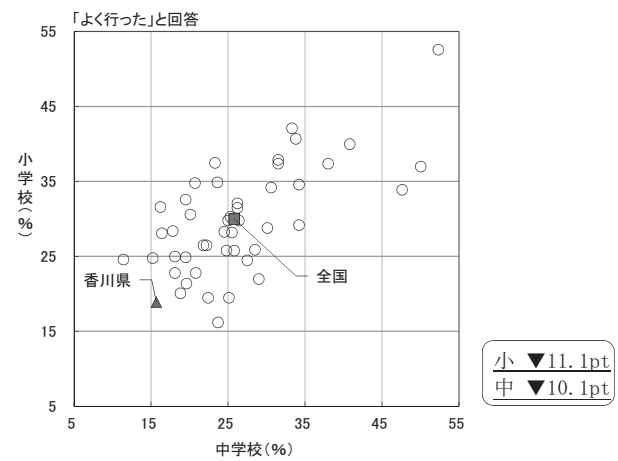
■ 34/34 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れられましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

言語活動を適切に位置づけた

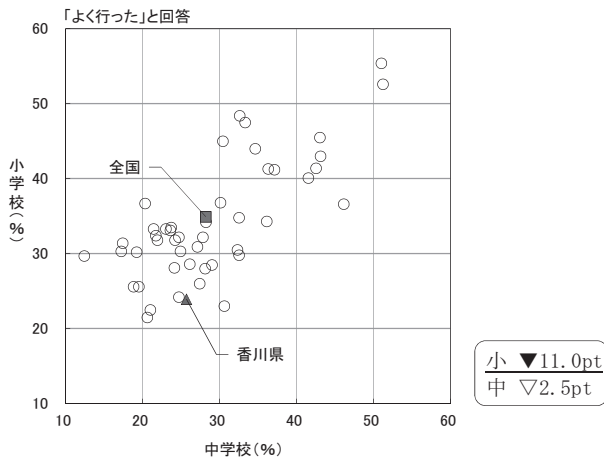
■ 35/35 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置づけましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

思考を深める発問・指導

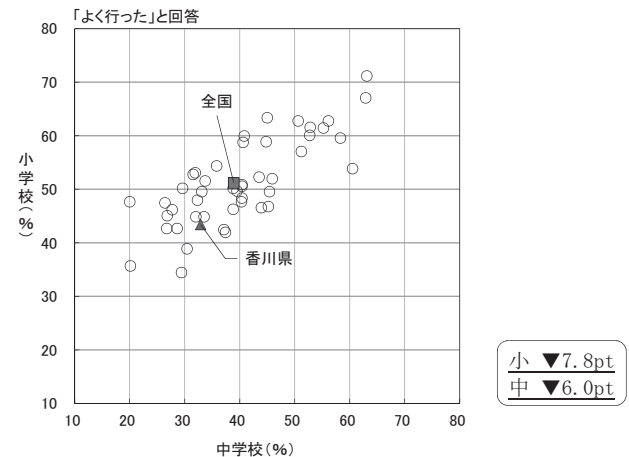
■ 36/36 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

発言や活動の時間を確保した授業

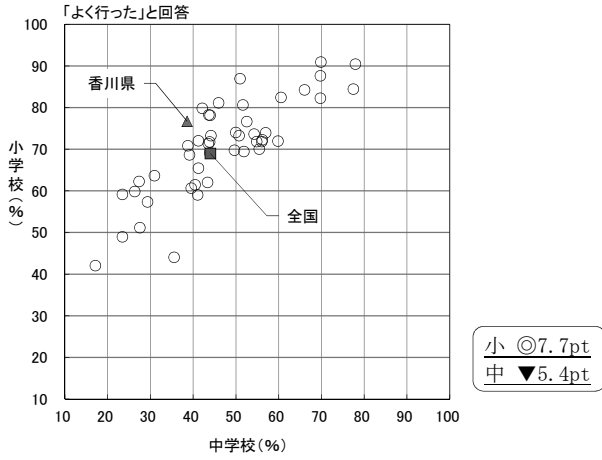
■ 37/37 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか



【指導方法】

ノートに目標とまとめを書く指導

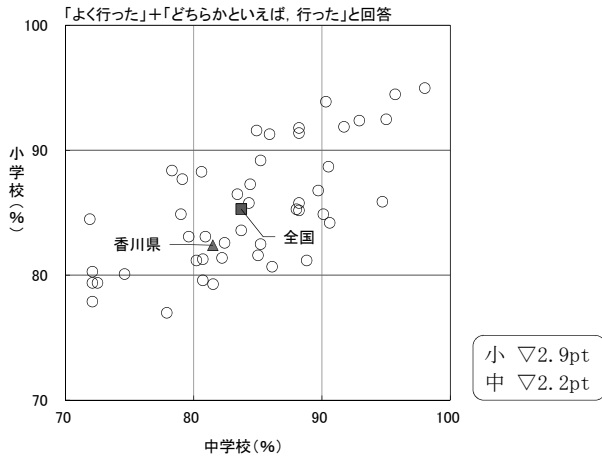
■ 38/38 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

探究の過程を意識した指導

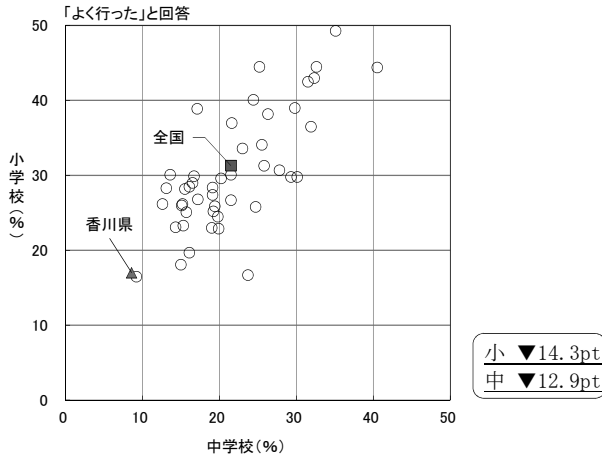
■ 40/40 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

資料の調べ方を身に付ける指導

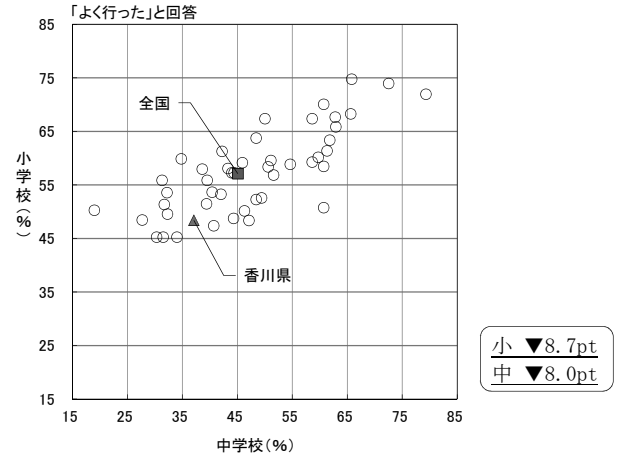
■ 42/42 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

話し合う活動

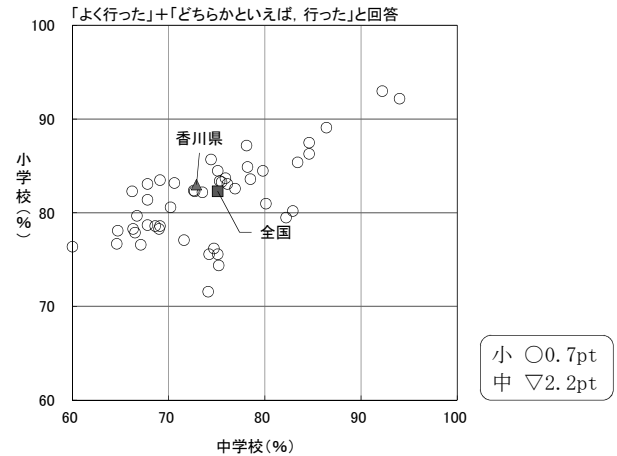
■ 39/39 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

課題を設定し解決する学習活動

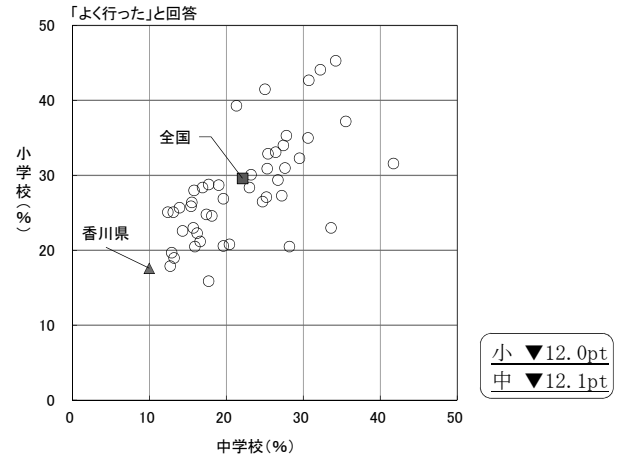
■ 41/41 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現などの学習活動を取り入れましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

資料を使って発表できるための指導

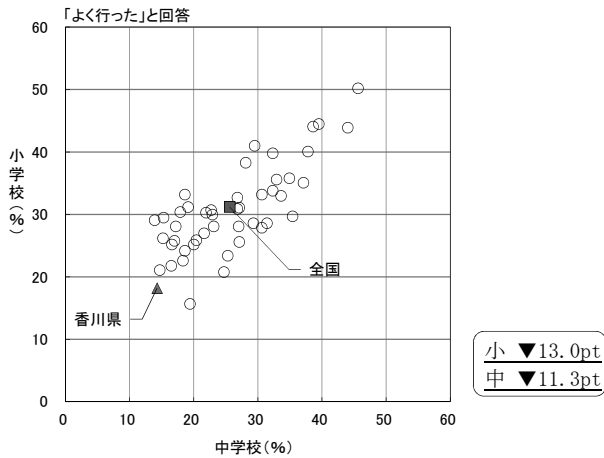
■ 43/43 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

分かりやすく文章に書かせる指導

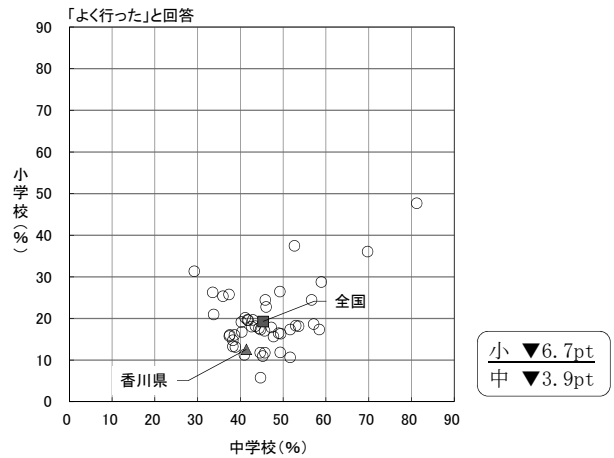
- 44/44 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか



【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

将来の仕事や夢について考えさせる指導

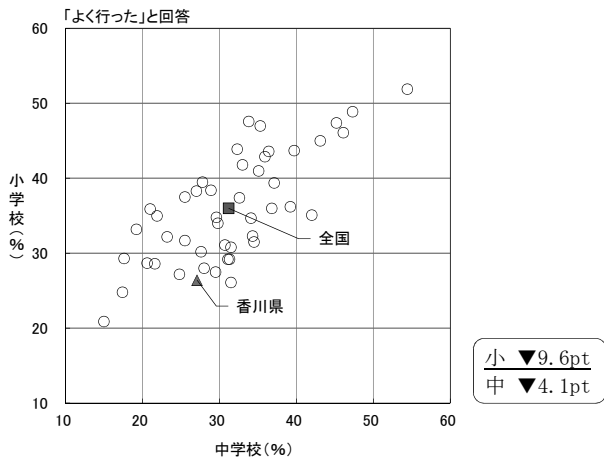
- 45/45 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか



【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

学級全員で挑戦する課題

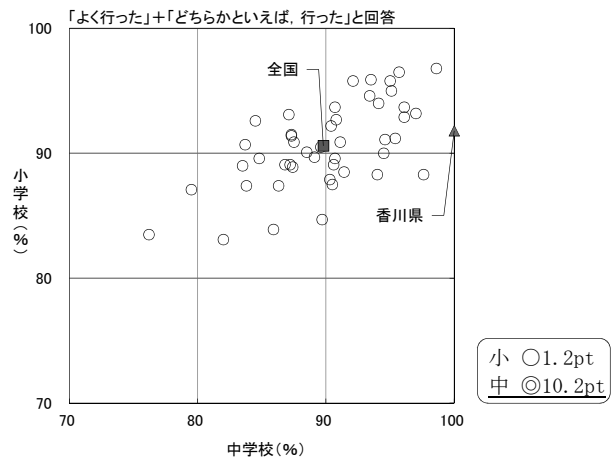
- 46/46 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

道徳で自ら考え話し合う指導

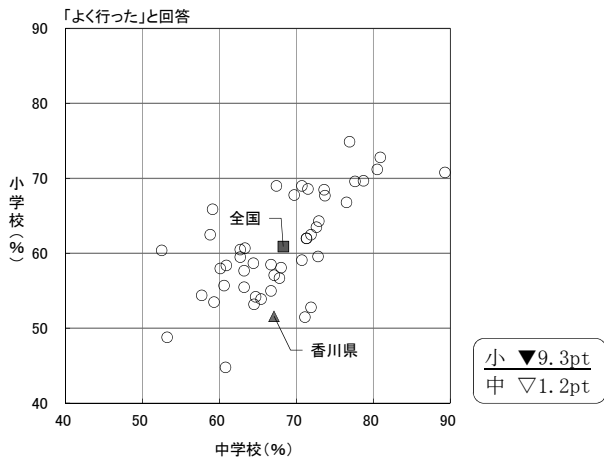
- 47/47 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、道徳の時間において、児童生徒自らが考え、話し合う指導をしましたか



【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

学習規律の維持

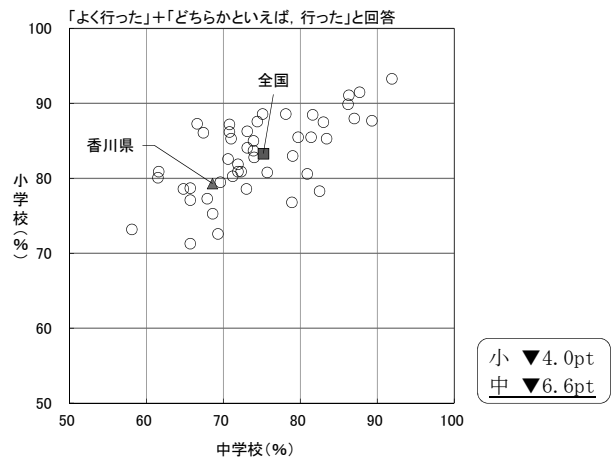
- 48/48 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底しましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かす機会

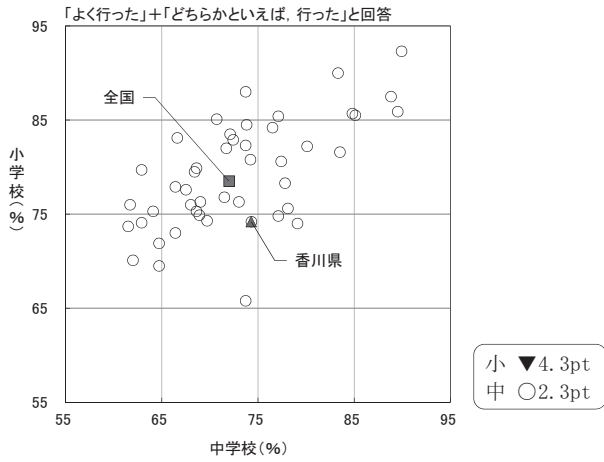
- 49/49 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか



【地域の人材・施設の活用，地域や社会に対する興味・関心を促す取組】

地域や社会の出来事を学習の題材として取り扱う

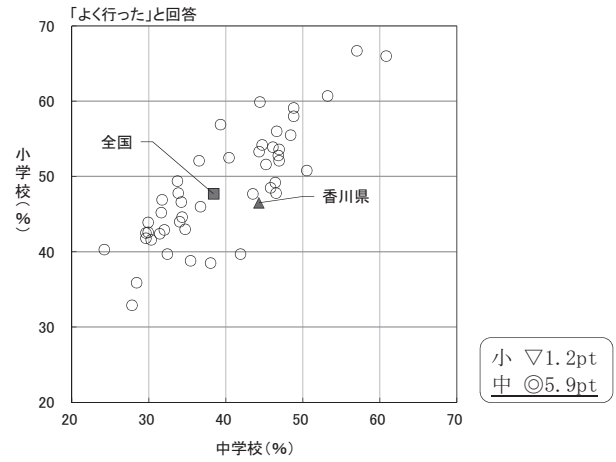
- 50/50 調査対象学年の児童生徒に対して，前年度に，教科や総合的な学習の時間，あるいは朝や帰りの会などにおいて，地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況，学習評価の在り方】

よい点や可能性への積極的な評価

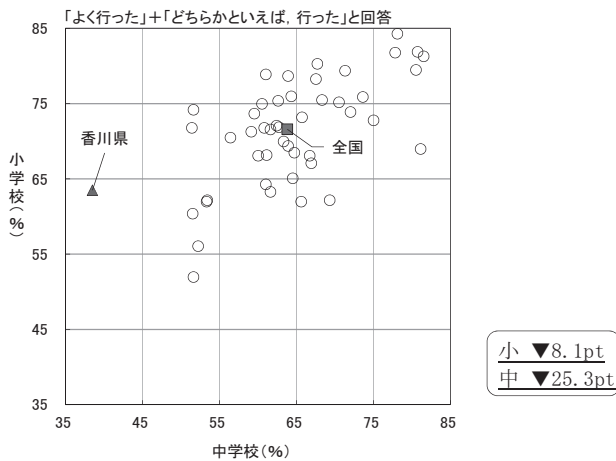
- 51/51 調査対象学年の児童生徒に対して，前年度までに，学校生活の中で，児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け，児童生徒に伝えるなど積極的に評価しましたか



【指導方法】

ICTを活用した協働学習，課題発見・解決型の学習指導

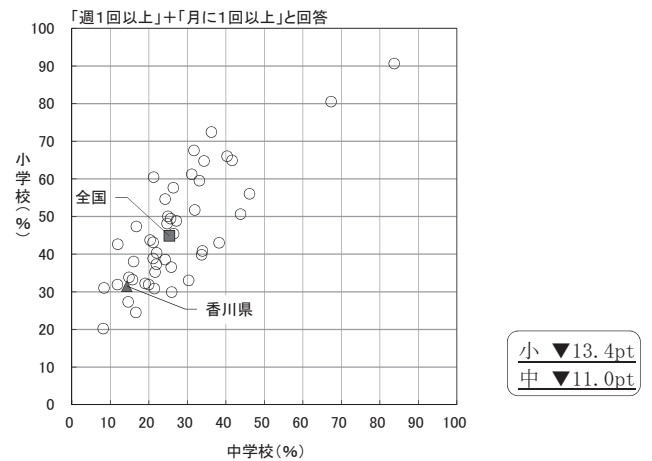
- 52/52 調査対象学年の児童生徒に対して，前年度までに，コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)，電子黒板，実物投影機，プロジェクター，インターネットなどを指す)を活用して，子供同士が教え合い学び合うなどの学習(協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか



【指導方法】

国語の授業におけるICT活用

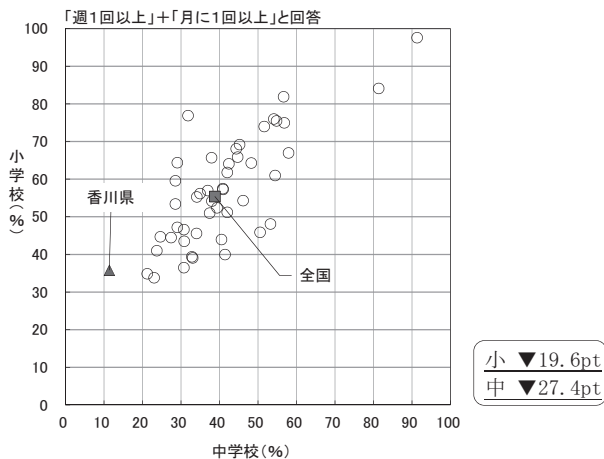
- 53/53 調査対象学年の児童生徒に対して，前年度に，国語の授業において，コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)，電子黒板，実物投影機，プロジェクター，インターネットなどを指す)を活用した授業を行いましたか



【指導方法】

算数・数学の授業におけるICT活用

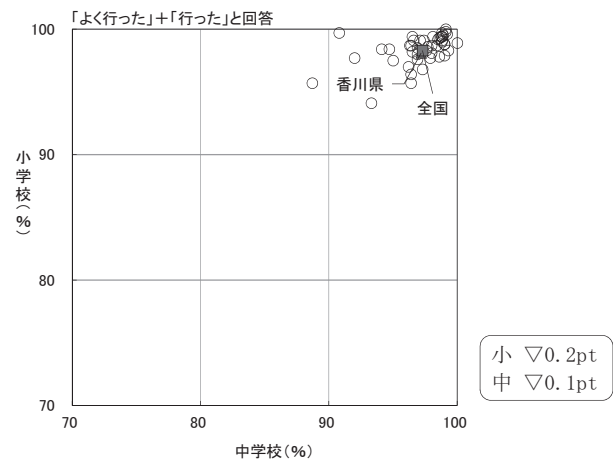
- 54/54 調査対象学年の児童生徒に対して，前年度に，算数・数学の授業において，コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)，電子黒板，実物投影機，プロジェクター，インターネットなどを指す)を活用した授業を行いましたか



【全国学力・学習状況調査等の活用】

全国学力・学習状況調査の結果分析

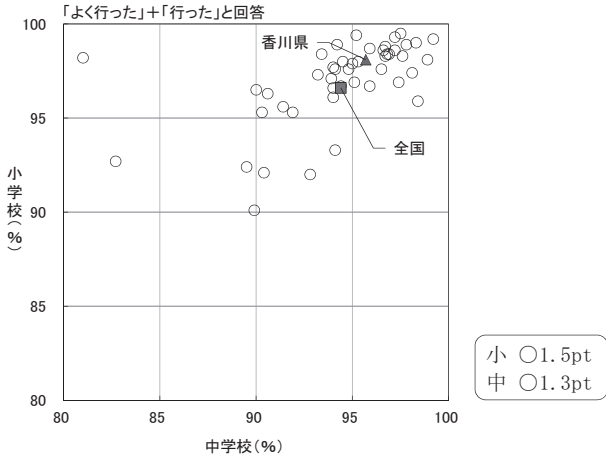
- 55/55 平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し，学校全体で成果や課題を共有しましたか



【全国学力・学習状況調査等の活用】

学校全体での教育活動の改善

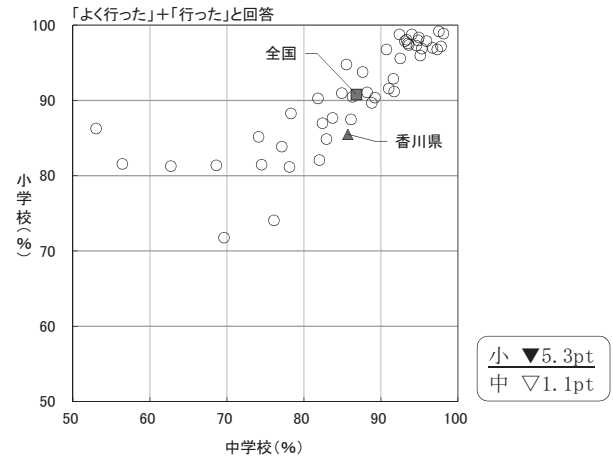
- 56/56 平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか



【保護者に対する調査関連】

保護者や地域の人たちへの公表や説明

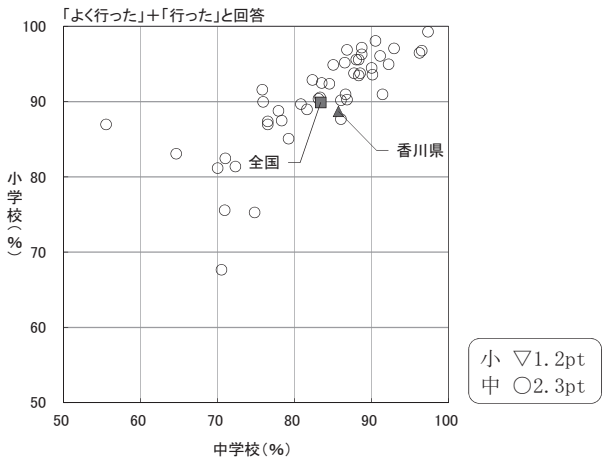
- 57/57 平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)



【保護者に対する調査関連】

保護者や地域の人たちへの働きかけ

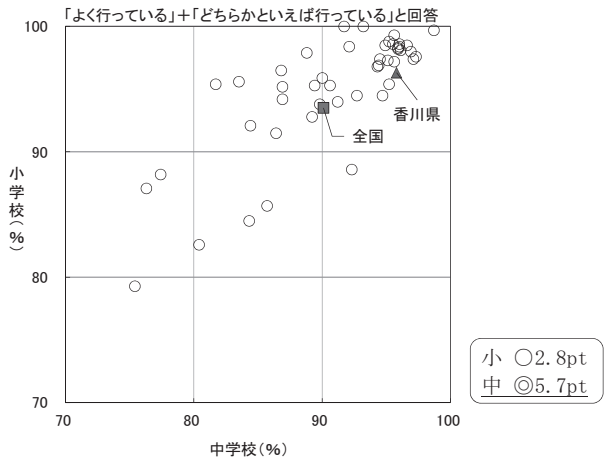
- 58/58 平成28年度全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか



【カリキュラム・マネジメントに関する取組状況】

具体的な教育指導の改善や指導計画への反映

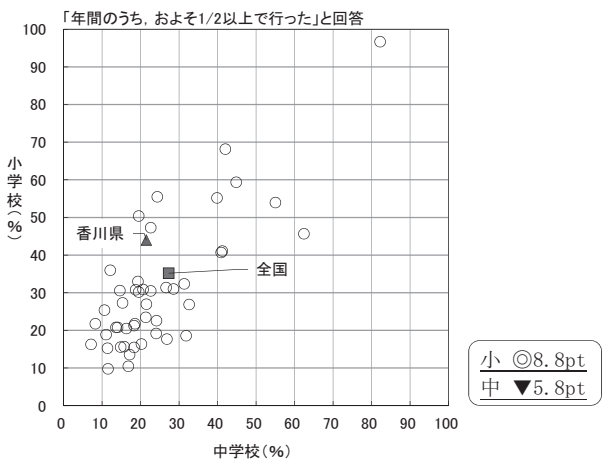
- 59/59 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか



【個に応じた指導】

習熟の遅いグループへの少人数指導

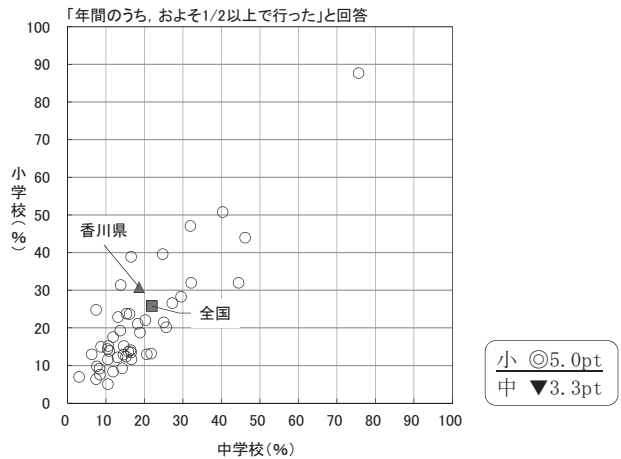
- 60/60 調査対象学年の児童生徒に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか



【個に応じた指導】

習熟の早いグループへの少人数指導

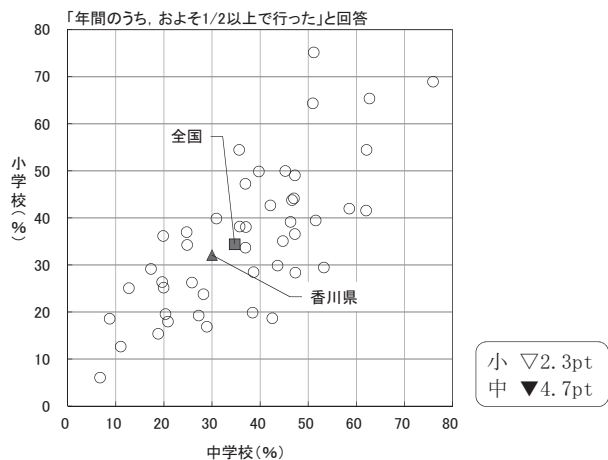
- 61/61 調査対象学年の児童生徒に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか



【個に応じた指導】

チームティーチングの実施（算数・数学）

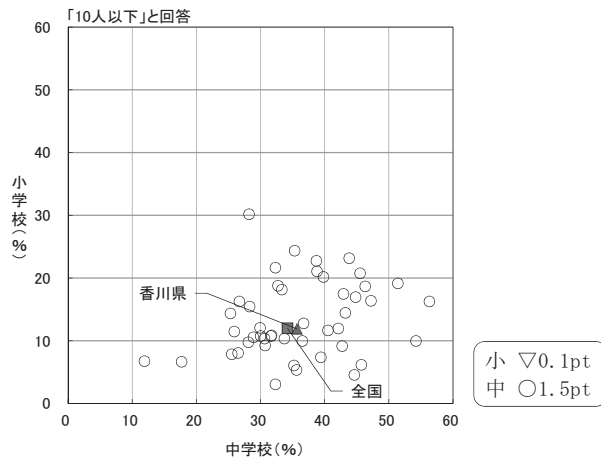
- 62/62 調査対象学年の児童生徒に対して、算数・数学の授業において、前年度に、チームティーチングによる指導を行いましたか



【個に応じた指導】

授業人数（算数・数学）

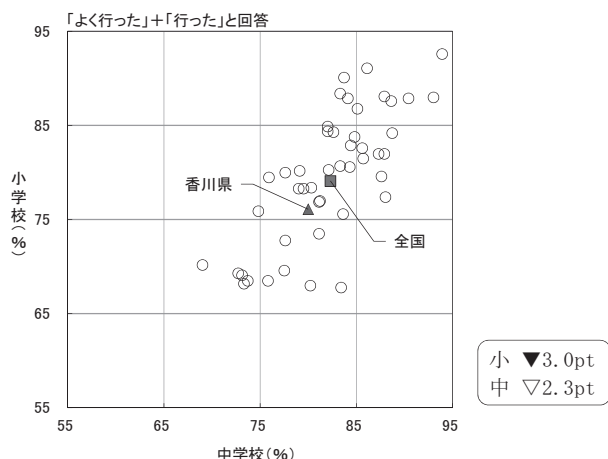
- 63/63 調査対象学年の児童生徒に対して、算数・数学の授業において、前年度で、年間を通じておおよそ何人の集団で指導しましたか



【国語科の指導方法】

補充的な学習の指導

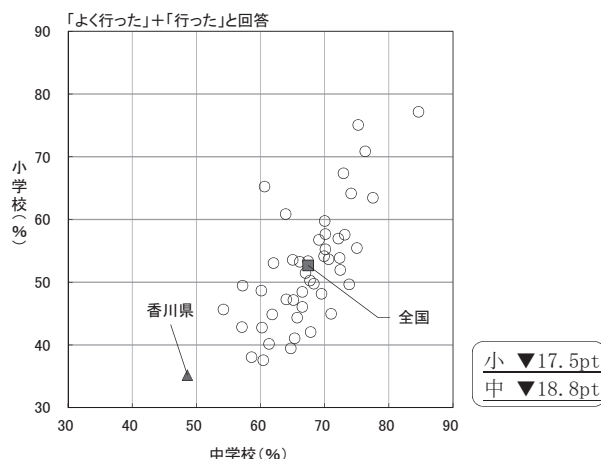
- 64/64 調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか



【国語科の指導方法】

発展的な学習の指導

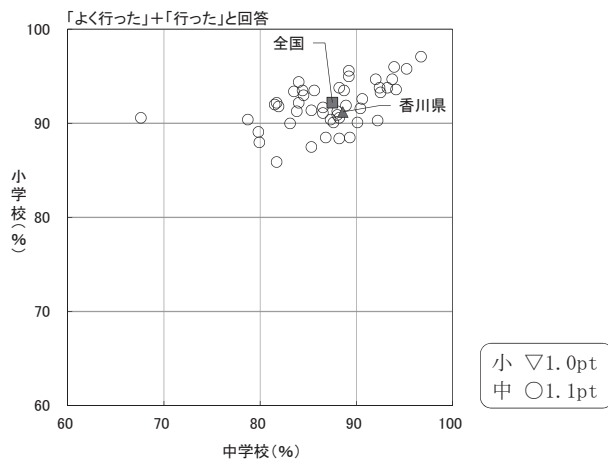
- 65/65 調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか



【国語科の指導方法】

目的に応じて話したり聞いたりする授業

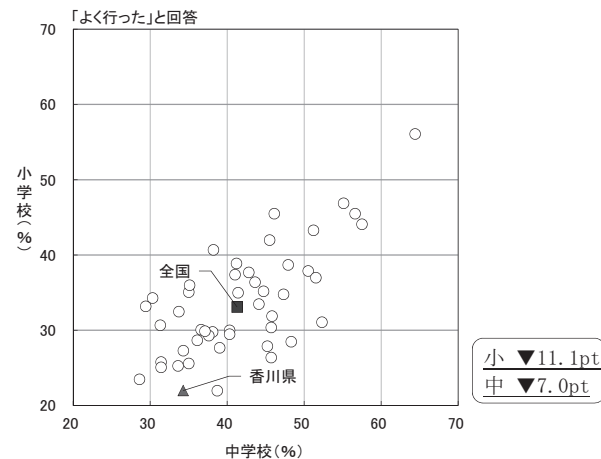
- 66/66 調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか



【国語科の指導方法】

書く習慣をつける授業

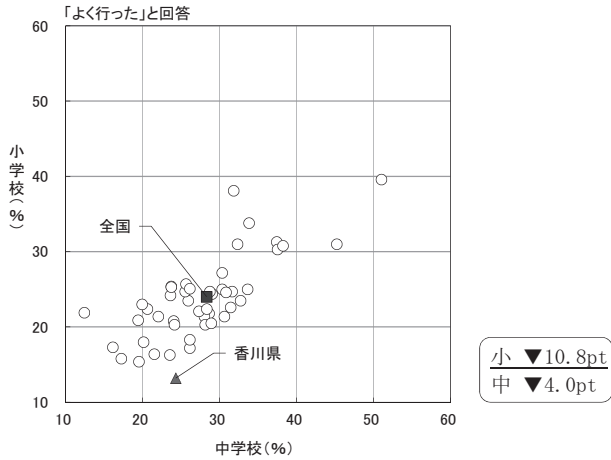
- 67/67 調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか



【国語科の指導方法】

様々な文章を読む習慣を付ける授業

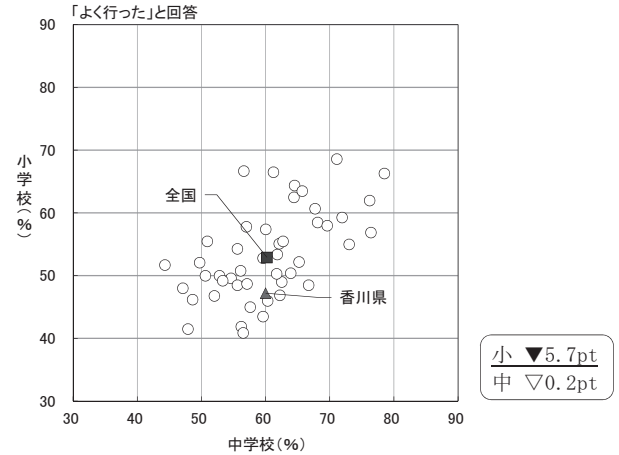
■ 68/68 調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか



【国語科の指導方法】

基礎的・基本的な事項を定着させる授業

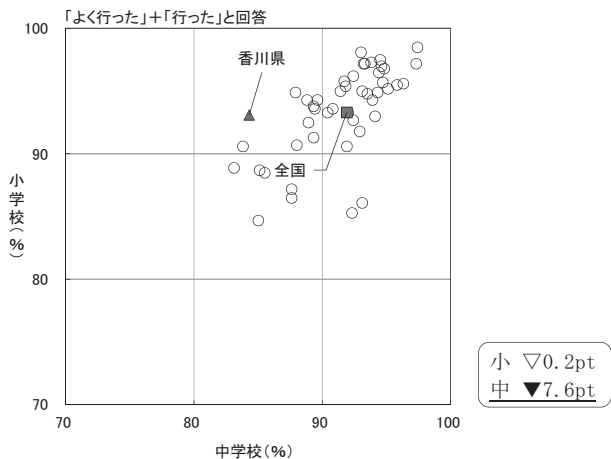
■ 69/69 調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか



【算数・数学の指導方法】

補充的な学習の指導

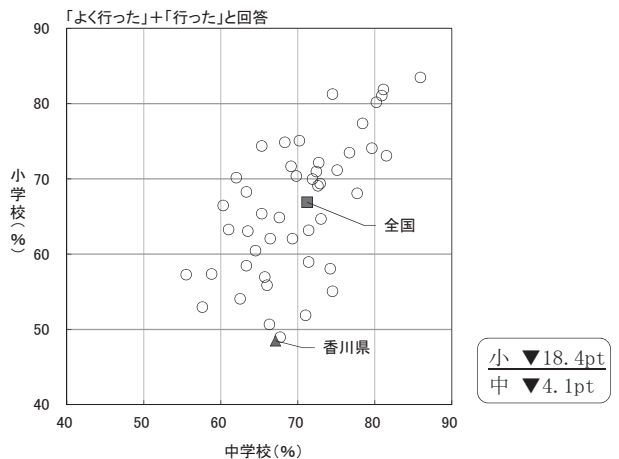
■ 70/70 調査対象学年の児童生徒に対する算数・数学の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか



【算数・数学の指導方法】

発展的な学習の指導

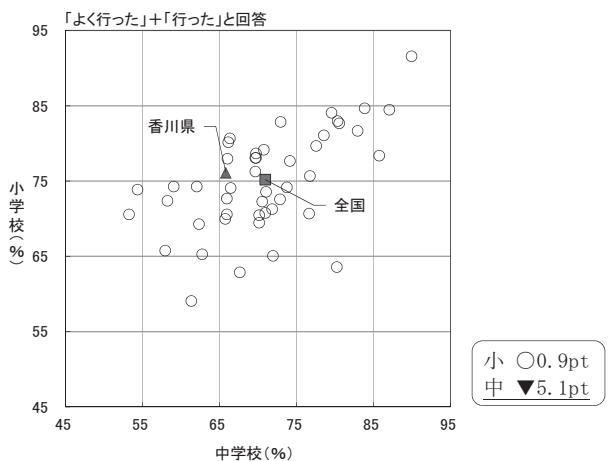
■ 71/71 調査対象学年の児童生徒に対する算数・数学の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか



【算数・数学の指導方法】

実生活における事象との関連を図った授業

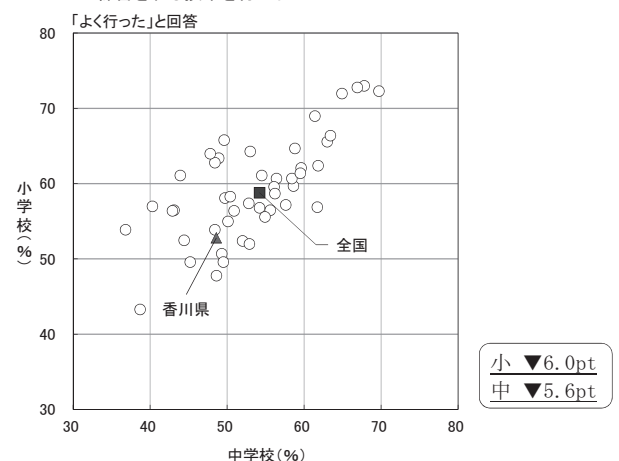
■ 72/72 調査対象学年の児童生徒に対する算数・数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか



【算数・数学の指導方法】

計算問題などの反復練習をする授業

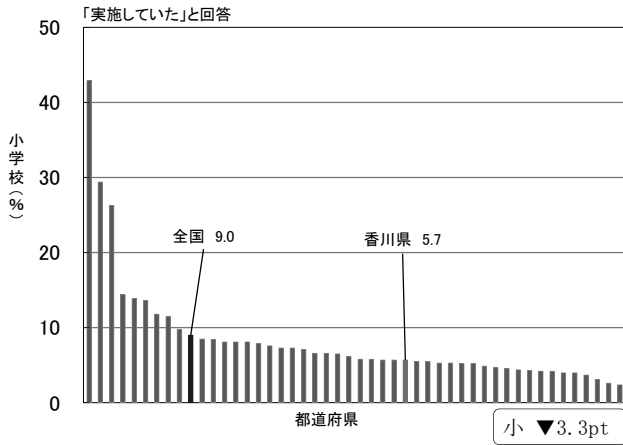
■ 73/73 調査対象学年の児童生徒に対する算数・数学の指導として、前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか



【算数・数学科の指導方法】

【小学校】教科担任制の実施

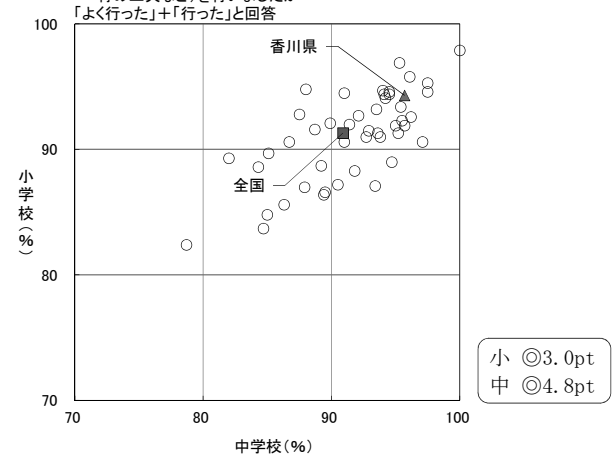
■ 74/* 調査対象学年の児童に対する算数の授業では、前年度までに、教科担任制を実施していましたか



【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

児童生徒の特性に応じた指導上の工夫

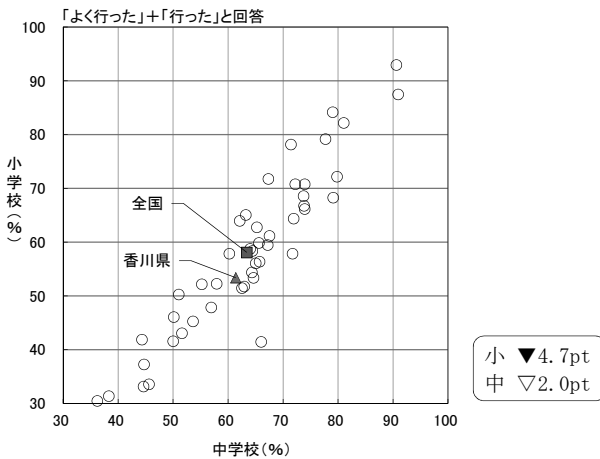
■ 75/74 学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の児童生徒に対する授業の中で、児童生徒の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫など)を行いましたか



【小学校教育と中学校教育の連携】

近隣の小中学校と教育目標の共有

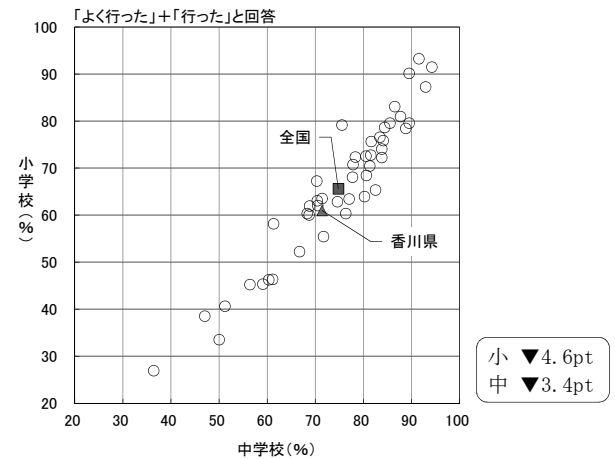
■ 76/75 前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と、教育目標を共有する取組を行いましたか



【小学校教育と中学校教育の連携】

小中学校の合同研修

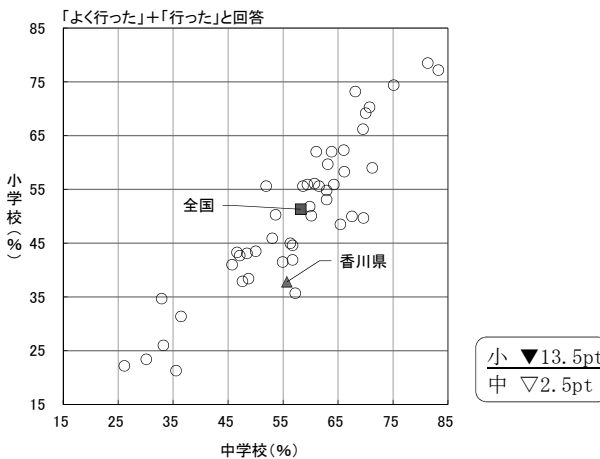
■ 77/76 前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか



【小学校教育と中学校教育の連携】

小中学校の教育課程に関する共通の取組

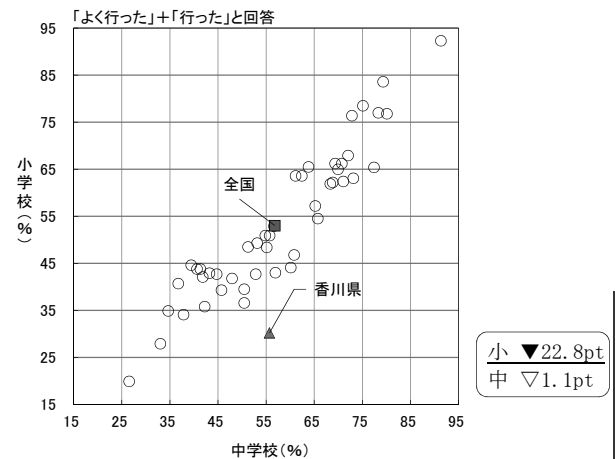
■ 78/77 前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか



【小学校教育と中学校教育の連携】

小中学校間での成果や課題の共有

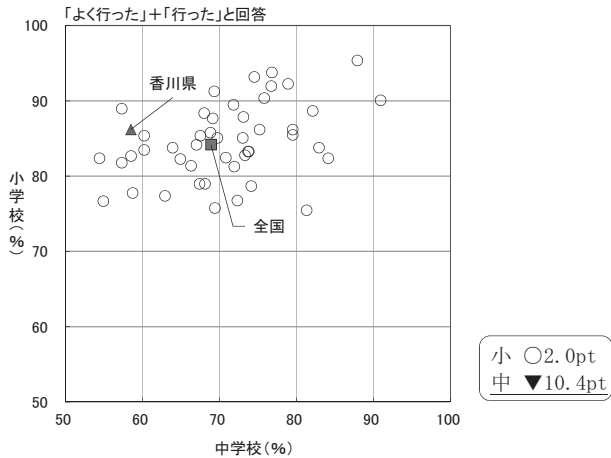
■ 79/78 平成28年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校(小学校)と成果や課題を共有しましたか



【地域の人材・施設の活用, 地域や社会に対する興味・関心を促す取組】

地域の人材を外部講師として招聘した授業

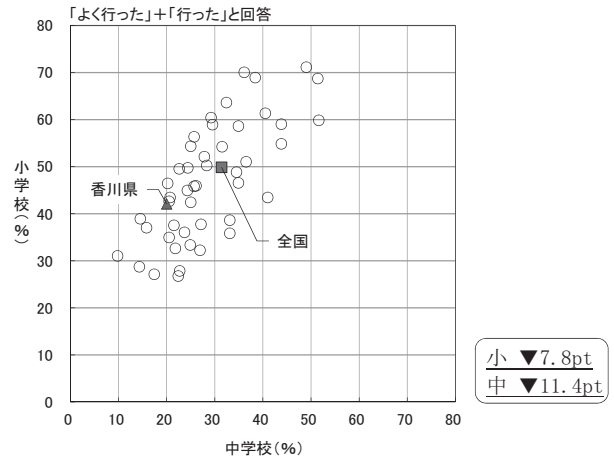
■ 80/79 調査対象学年の児童生徒に対して, 前年度までに, 地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか



【保護者に対する調査関連】

ボランティア等による授業サポート

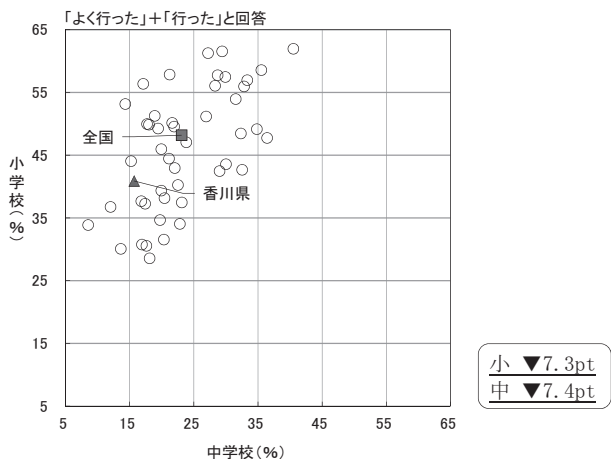
■ 81/80 調査対象学年の児童生徒に対して, 前年度までに, ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか



【地域の人材・施設の活用, 地域や社会に対する興味・関心を促す取組】

博物館や科学館, 図書館を利用した授業

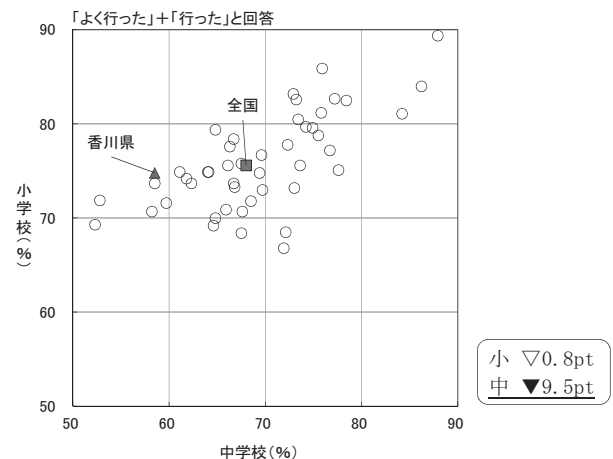
■ 82/81 調査対象学年の児童生徒に対して, 前年度までに, 博物館や科学館, 図書館を利用した授業を行いましたか



【地域の人材・施設の活用, 地域や社会に対する興味・関心を促す取組】

地域や社会をよくするために何をすべきか考えさせる指導

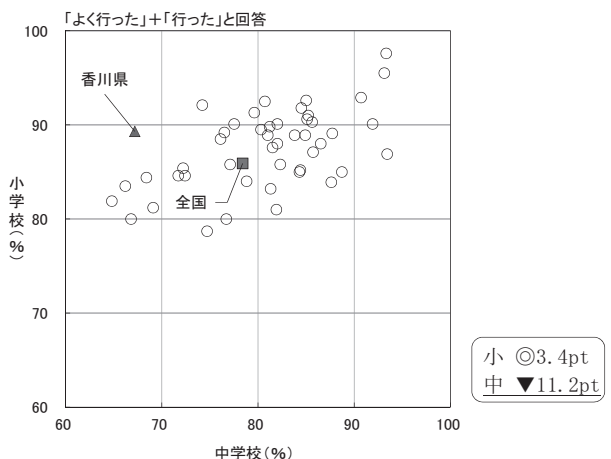
■ 83/82 調査対象学年の児童生徒に対して, 前年度までに, 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行いましたか



【地域の人材・施設の活用, 地域や社会に対する興味・関心を促す取組】

地域のことを調べたり, 地域の人と関わったりする機会

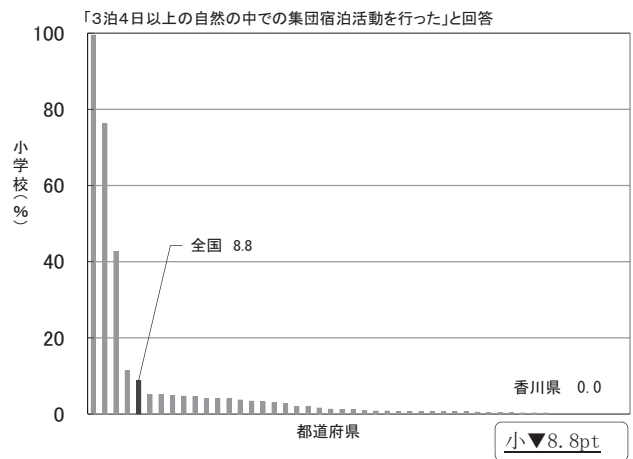
■ 84/83 調査対象学年の児童生徒に対して, 前年度までに, 授業や課外活動で地域のことを調べたり, 地域の人と関わったりする機会の設定を行いましたか



【地域の人材・施設の活用, 地域や社会に対する興味・関心を促す取組】

【小学校】集団宿泊活動の実施

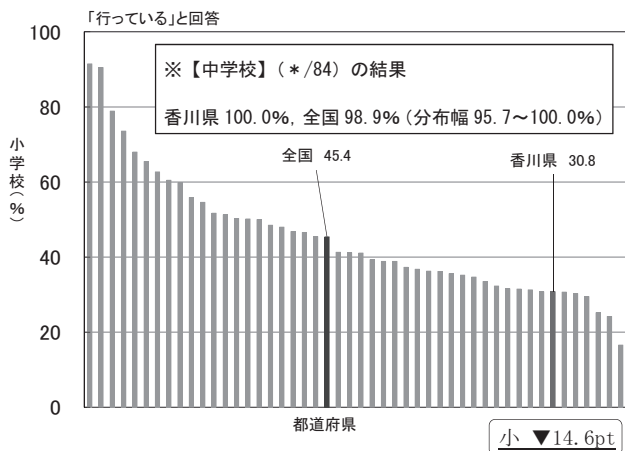
■ 85/* 調査対象学年の児童に対して, 第5学年までの間に自然の中での集団宿泊活動を行いましたか(複数回実施した場合は, 最も長期のもの)



【地域の人材・施設の活用, 地域や社会に対する興味・関心を促す取組】

【小学校】職場見学や職場体験活動の実施

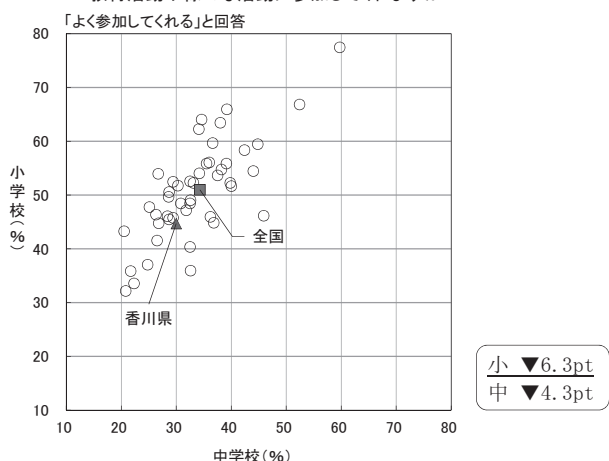
■ 86/84 職場見学や職場体験活動を行っていますか



【保護者に対する調査関連】

学校支援ボランティアの仕組み

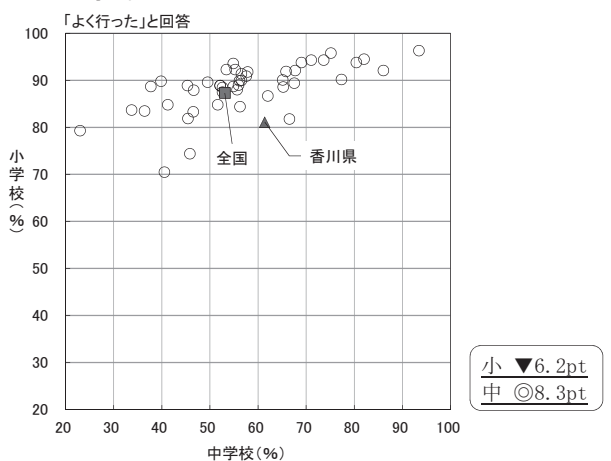
■ 88/86 学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより, 保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか



【家庭学習】

家庭学習の課題(宿題)

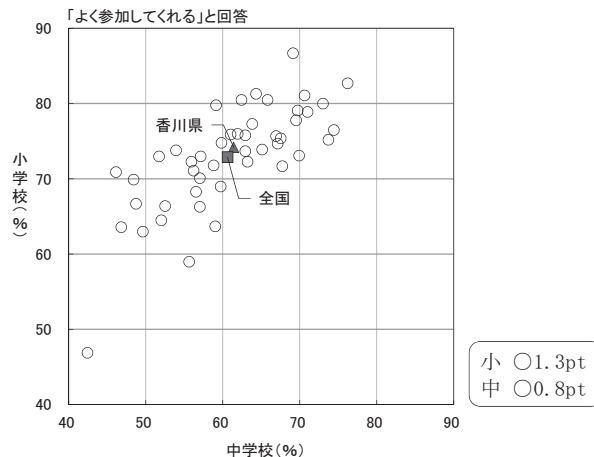
■ 90/88 調査対象学年の児童生徒に対して, 前年度までに, 国語の指導として, 家庭学習の課題(宿題)を与えましたか



【保護者に対する調査関連】

PTA や地域の人によるボランティア

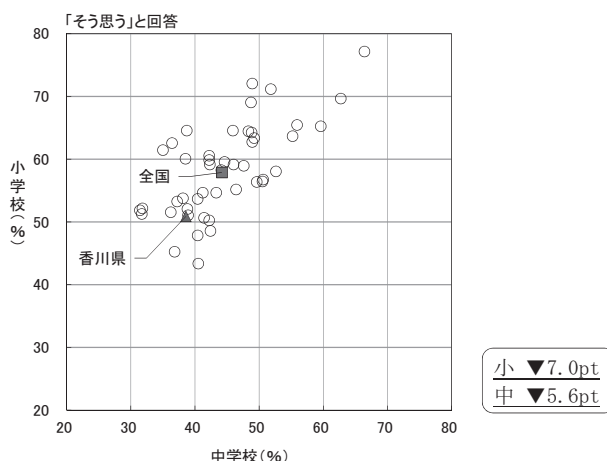
■ 87/85 PTAや地域の人が学校の諸活動(学校の美化, 登下校の見守り, 学校行事の支援など)にボランティアとして参加してくれますか



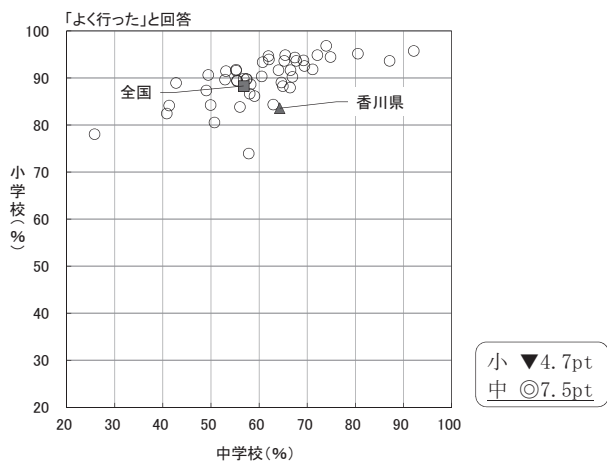
【保護者に対する調査関連】

学校支援ボランティアの効果

■ 89/87 保護者や地域の人々の学校支援ボランティア活動は, 学校の教育水準の向上に効果がありましたか



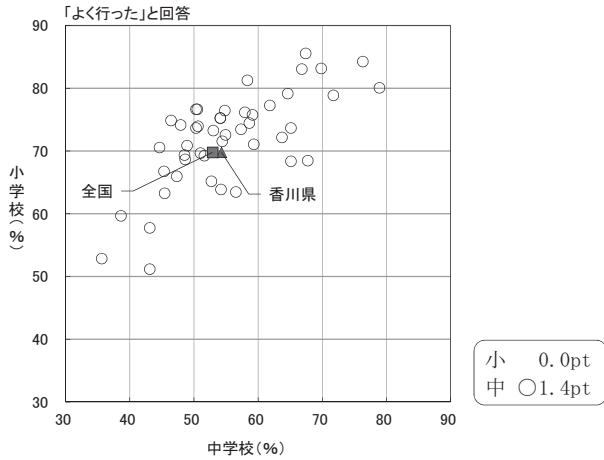
■ 92/90 調査対象学年の児童生徒に対して, 前年度までに, 算数・数学の指導として, 家庭学習の課題(宿題)を与えましたか



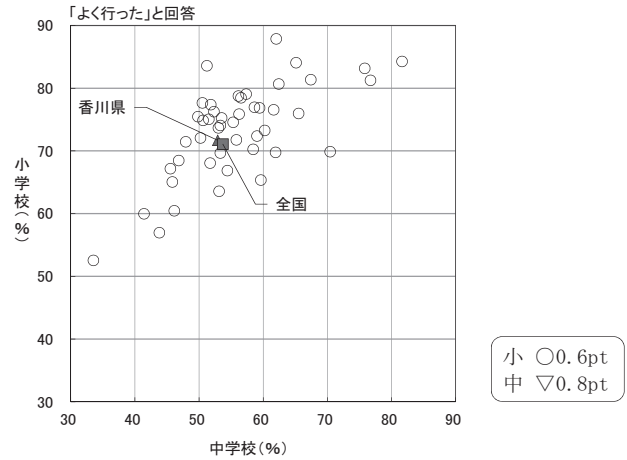
【家庭学習】

家庭学習の課題についての評価と指導

■ 91/89 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、児童生徒に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について



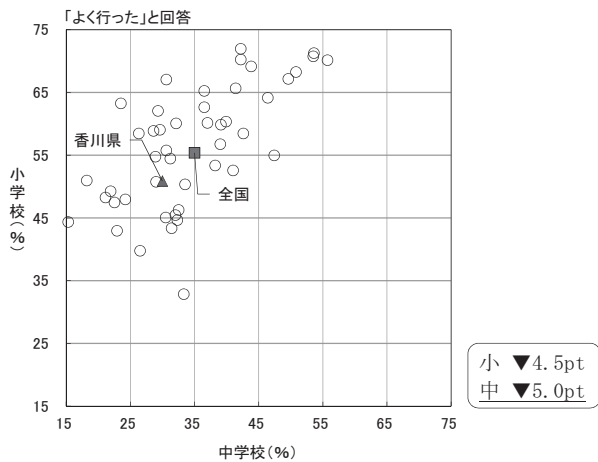
■ 93/91 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、算数・数学の指導として、児童生徒に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について



【家庭学習】

家庭学習を促す働きかけ

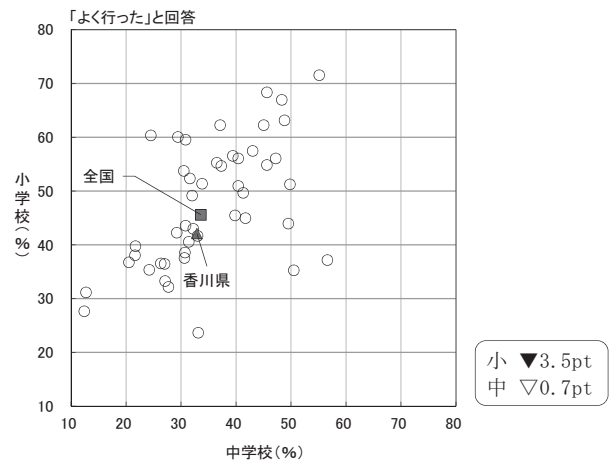
■ 94/92 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか(国語/算数・数学共通)



【家庭学習】

家庭学習の与え方についての共通理解

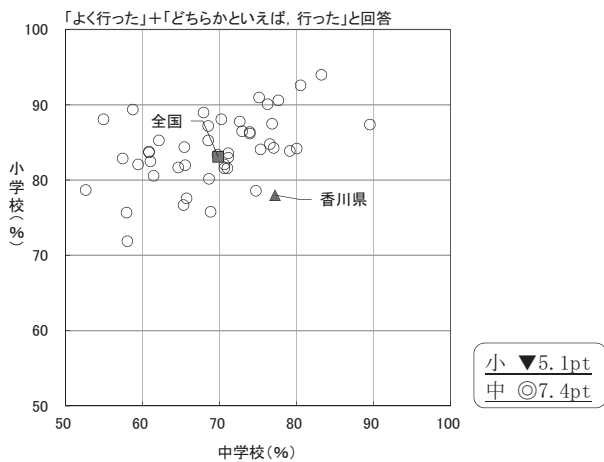
■ 95/93 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国語/算数・数学共通)



【主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況、学習評価の在り方】

調べたり文章を書いたりする宿題

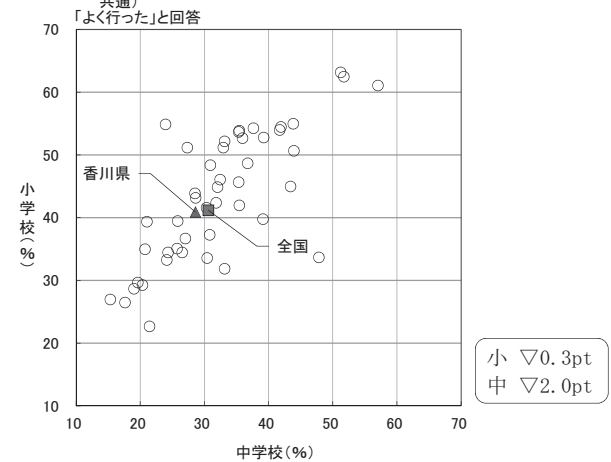
■ 96/94 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を与えましたか(国語/算数・数学共通)



【家庭学習】

家庭での学習方法等に関する指導

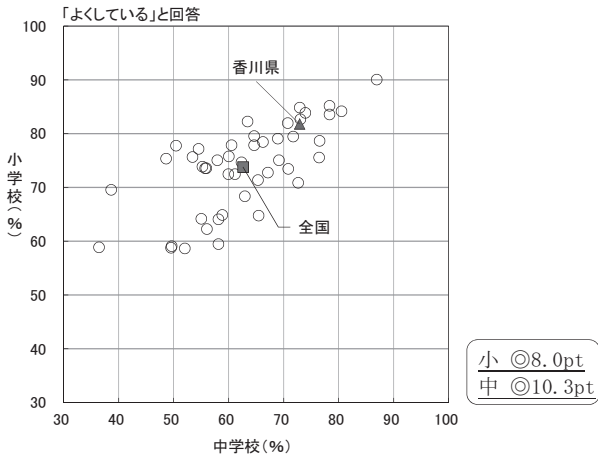
■ 97/95 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか(国語/算数・数学共通)



【教職員の資質能力の向上】

組織的、継続的な研修

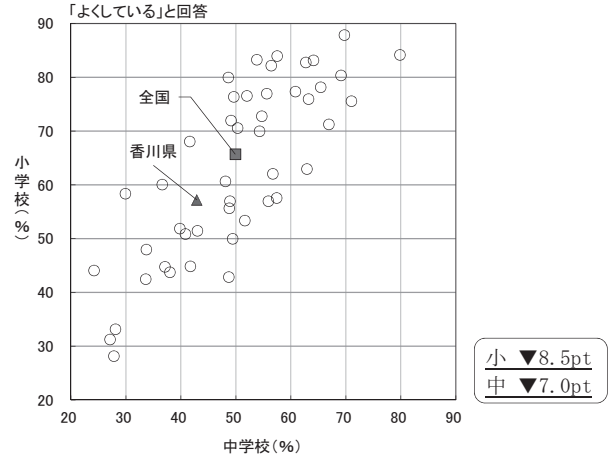
■ 98/96 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか



【教職員の資質能力の向上】

テーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修

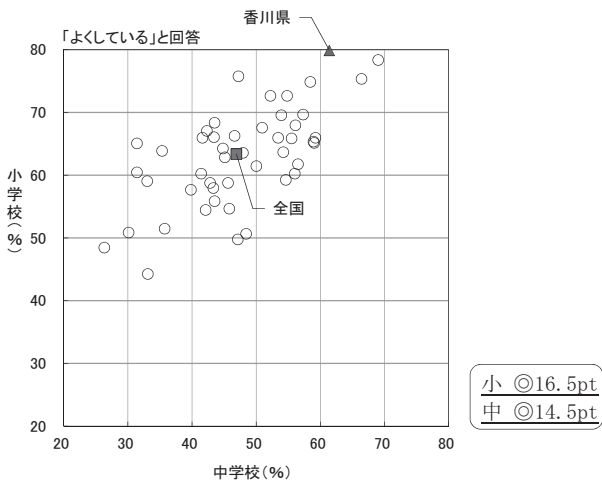
■ 99/97 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか



【教職員の資質能力の向上】

実践的な研修

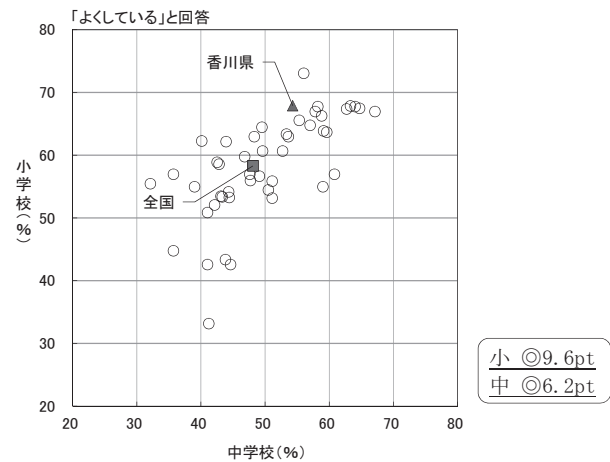
■ 100/98 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか



【教職員の資質能力の向上】

学校外での研修

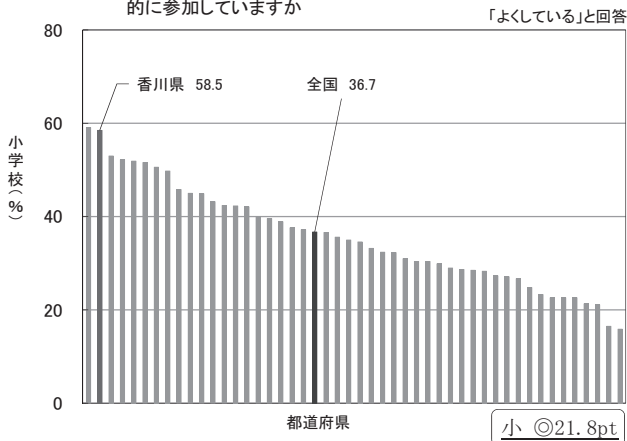
■ 101/99 教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか



【教職員の資質能力の向上】

【小学校】教科・領域等を決め、校外の授業研究に参加している

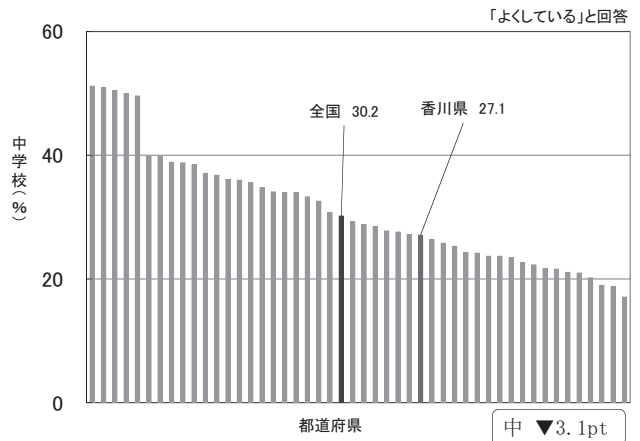
■ 102/* 個々の教員が、自らの専門性を高めていこうとしている教科・領域等を決めており、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加していますか



【教職員の資質能力の向上】

【中学校】校外の授業研究に参加している

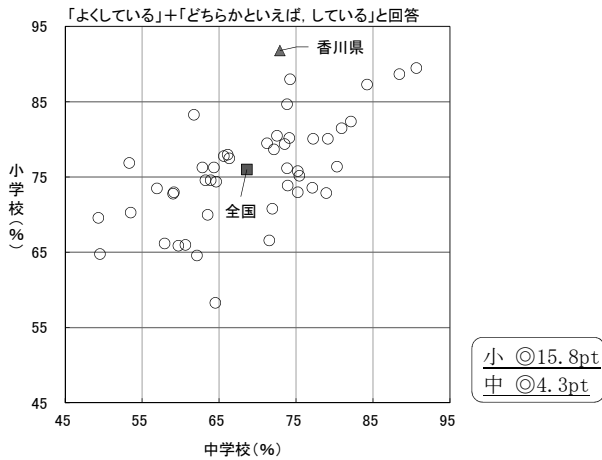
■ */100 教員は、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加していますか



【教職員の資質能力の向上】

自ら課題を設定し、解決する学習活動を学ぶ研修

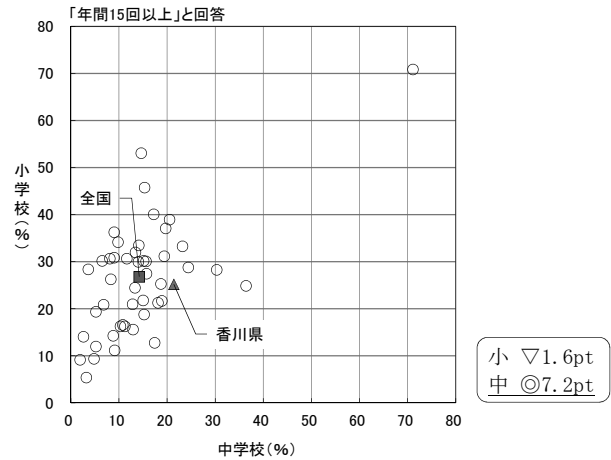
■ 103/101 児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか



【教職員の資質能力の向上】

授業研究の実施回数

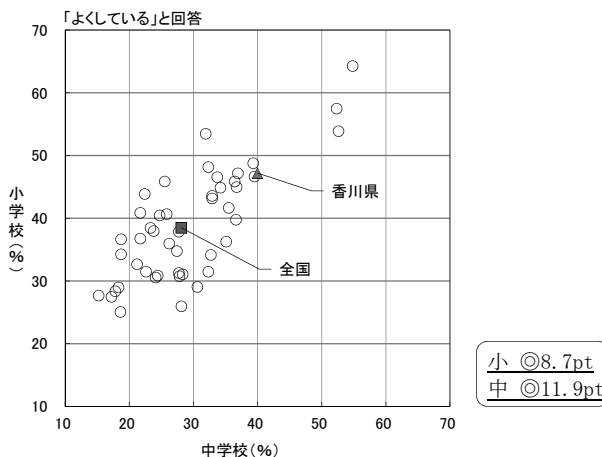
■ 104/102 授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか



【教職員の資質能力の向上】

研修成果の反映

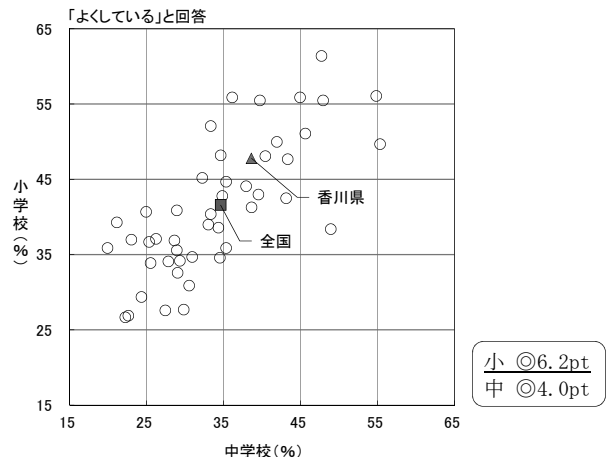
■ 105/103 教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか



【教職員の資質能力の向上】

指導計画の作成にあたっての協力

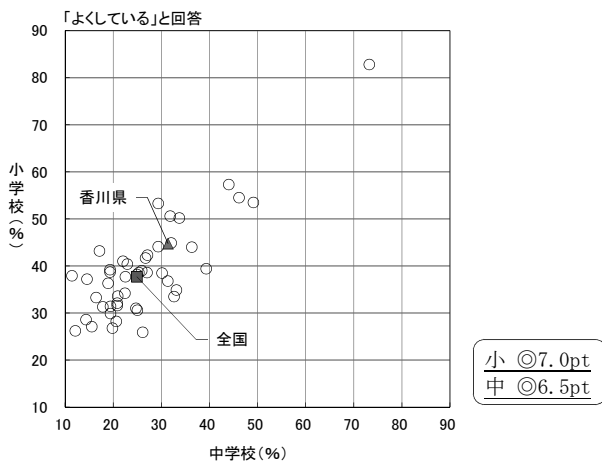
■ 106/104 学習指導と学習評価の計画の作成にあたっては、教職員同士が協力し合っていますか



【教職員の資質能力の向上】

言語活動の実施状況や課題の検討

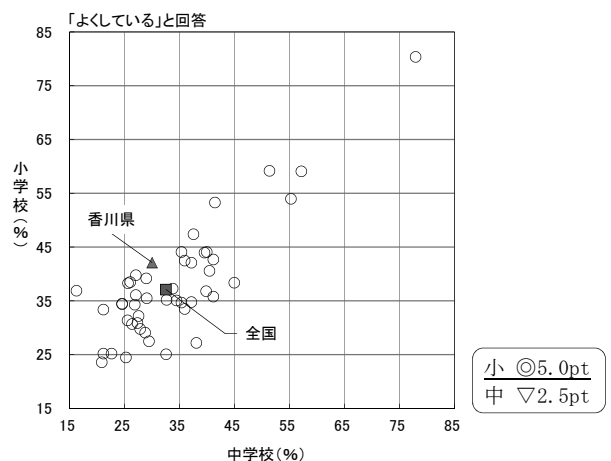
■ 107/105 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか



【カリキュラム・マネジメントに関する取組状況】

学校全体としての言語活動の取組

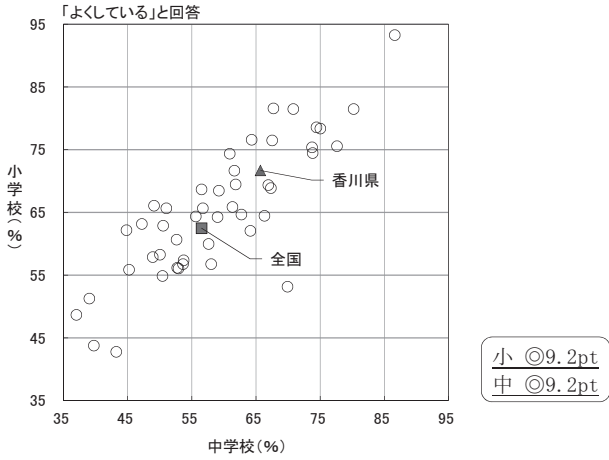
■ 108/106 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか



【教職員の資質能力の向上】

学力傾向や課題の共有

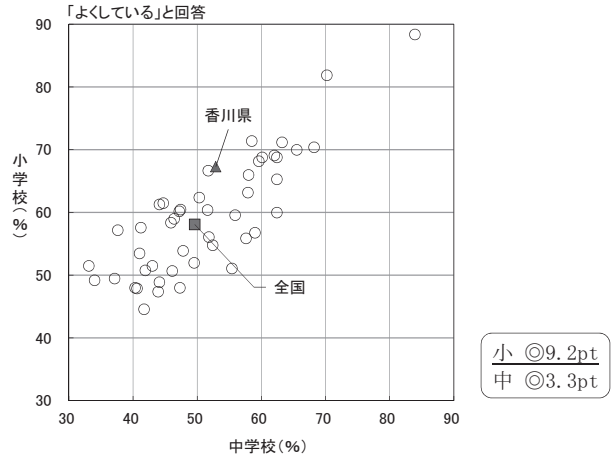
■ 109/107 学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか



【教職員の資質能力の向上】

学級運営の状況や課題に組織的に取り組む

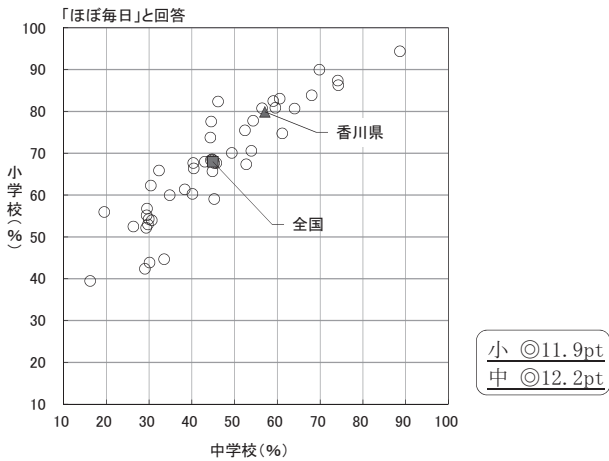
■ 110/108 学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか



【教職員の資質能力の向上】

校長による授業参観

■ 111/109 校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか



1 学習評価の充実を目指す!

児童生徒が自らの学びを振り返って、次の学びに向かうことができるように、学習評価と、アクティブ・ラーニングの視点からの学習・指導方法の改題は、一貫性をもちながら改題をすることが求められています。

「どのように学ぶか」という視点からの学習・指導方法の改題

中教審答申において、学びの成果として、「知識・技能」、主体的に活動できる「思考力・判断力・表現力等」、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を掲げられていくことが求められています。

そこで教師は、児童生徒が主体的・対話的に、深く学んでいく「学びの質」を重視し、授業改善の取組を活性化させていくことが大切です。

そのために教師は、単元・単元群、児童生徒の学びを捉え、児童生徒が「どのように学ぶか」という具体的な学びの質を捉え、指導方法を工夫していく改題が求められます。

単元・単元群
単元の構成要素として、単元の目標・学習のねらい・学習の過程・評価方法を捉えること

指導計画
単元の目標・学習のねらい・学習の過程・評価方法を捉えること

児童生徒の学び
単元の目標・学習のねらい・学習の過程・評価方法を捉えること

※ 単元・単元群の改題は、単元の目標・学習のねらい・学習の過程・評価方法を捉えることに基づき、単元・単元群の改題を行うことが求められます。

学びの質につながる学習評価 ～指導と評価の一体化～

学習評価は、学校における教育活動に欠かせない、児童生徒の学びの状況を評価するものです。

教師は、児童生徒にどのような学びが身に付いたかを評価する観点から、評価方法を工夫し、指導の改善を図ります。その際、児童生徒が自らの学びを振り返って次の学びに向かうことができるよう工夫しましょう。

このように、「指導と評価の一体化」を踏まえて、児童生徒の学びの質を捉えることが求められます。

そこで、教師は継続的な評価とともに、課題やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等によって、学習過程における継続的な評価を行うことが大切です。

※ 評価方法は、児童生徒の学びの質を捉える観点から、単元の目標・学習のねらい・学習の過程・評価方法を捉えることに基づき、評価方法を工夫することが求められます。

2 学びの過程を評価する!

求められる資質・能力を育むためには、ねらいの達成に向けて、児童生徒がどのように成長しているか、より深い学びに向かっているかを捉えていくことが大切です。そのための取組は、単元・単元群で育むべき力を捉えるとともに、どの過程でどのように評価するのについて定めておくことが求められます。

学びの過程を可視化し、多面的・多角的に評価する!

アクティブ・ラーニングの視点からの授業づくりでは、「どのように学ぶか」が重要となる。授業の過程を捉えることは、単元的・単元的に「できた」という評価にとどまらず、形成的な視点として、児童生徒の学びの過程を捉え、その学びを多面的・多角的に捉えることで、児童生徒の学びの質を捉えることが求められます。

教師は、そのような児童生徒の学びの質を捉えることのできる視点を持っていくことが求められています。

具体的には、授業の過程を捉える観点から、単元的・単元的に「できた」という評価にとどまらず、形成的な視点として、児童生徒の学びの過程を捉え、その学びを多面的・多角的に捉えることで、児童生徒の学びの質を捉えることが求められます。

児童生徒の学びを具体的に捉え、授業改善につなぐ!

学習評価は、単元的・単元的に評価するだけでなく、児童生徒自身が学びに向かう視点や教師自身の授業改善の視点にもつながります。そのため「何を、誰が、いつ、どこで」と評価するのについて、本館の事例に具体的に学び、学びの質を高める活動として充実させていきましょう。

3 伸びを実感する振り返りを大切に!

児童生徒が自分の伸びを実感するのは、振り返りの場です。学習活動を自ら振り返り振り返り、身に付けた資質・能力を自覚したりできるように児童生徒自身が振り返り活動を実施することが求められます。

評価活動を学習活動の一つとして位置付ける!

アクティブ・ラーニングの視点からの授業づくりでは、自己評価により自らの学習状況を振り返り、伸びや課題を自覚する場を確保することで、学びを深め、主体的に活動し、学びに向かう力が育まれます。そこで、教師等の評価活動と児童生徒の自己評価活動の両方を評価活動の一つとして位置付けることによって、学びの質の向上につなげる必要があります。

自己評価は、学習過程に関する視点と学びの過程に関する視点の2つの視点から振り返ります。その際、教師は、児童生徒が「何とどのように振り返るか」という視点をもつよう対話的に促しましょう。また、振り返りの場面で評価に対するモチベーションを高めることも、児童生徒は、学びの過程での気持ちや自分の考えの振り返りを大切にすることが大切です。

振り返りするための視点の例

学習活動に関する視点	学びの過程に関する視点
①知識・技能の習得 ②思考力・判断力・表現力等の育成 ③新たな学びや生活へのつながり	①自分の学びに対する自信や成長 ②課題を捉え、解決策を模索する過程 ③新たな学びや生活へのつながり

相互評価による有用感の高まりが、次の学びへ!

振り返りの場では、相互評価による有用感が高まり、自己に対する自信が育まれます。また、振り返りの場では、学びの過程で捉えた課題や疑問を、仲間や先生と話し合い、解決策を模索し、新たな学びや生活へのつながりを感じることが求められます。

※ 相互評価は、児童生徒の学びの質を捉える観点から、単元の目標・学習のねらい・学習の過程・評価方法を捉えることに基づき、相互評価を行うことが求められます。

KEC 香川県教育センター
Kagawa Prefecture Education Center
〒760-0801 香川県高松市東町1-1-1
TEL: 087-821-2111 FAX: 087-821-2112
Eメール: kcc@kagawa-edu.ac.jp

掲載年 2月

参考:香川県教育センター「アクティブ・ラーニングノススメ in かがわ」Leaf.6より

授業改善の手掛かりとして、御活用ください

報告書

平成29年度 全国学力・学習状況調査
報告書

平成29年10月
香川県教育センター

香川県教育センター
「平成29年度 全国学力・
学習状況調査 報告書」
平成29年10月

基礎基本

さぬきの授業
基礎・基本〔改訂版〕
～子どもに学びのときめきを～



平成29年3月
香川県教育委員会

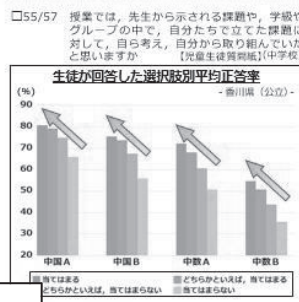
香川県教育委員会
「さぬきの授業 基礎・基
本〔改訂版〕
～子どもに学びのときめ
きを～」 平成29年3月

4つの資料をもとに、
単元・題材観、児童生徒観、
指導観の3点から授業改善
への手掛かりを示していま
す。



このリーフレットは、「平成29年度全国学力・学習状況調査報告書」をもとに、
学ぶ意欲や学習に向かう態度、確かな学力を育成する授業改善等の手立てを、
香川県教育センター協力学校[※]の実践から取り上げました。

※香川県教育センター協力学校：各校の貴重な実践事例の収集研究を進めるために、協力依頼した学校。



事例) さぬき市立さぬき南中学校
めざす生徒の姿を校内で共有し、
その姿を発揮できる場の設定

入学式等で、めざす生徒の姿を提示し、全校生徒、全教職員が共有する。

体育祭

生徒総会

報告書 p42 調査研究 p44-45

調査研究

「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくり
アクティブ・ラーニング ノ ススメ in かがわ

平成29年2月
香川県教育センター

香川県教育センター
「『主体的・対話的で深い学
び』を実現する授業づくり
アクティブ・ラーニング ノ
スススメ in かがわ」
平成29年2月

新教員

平成29年度
新しく教員となったみなさんへ
～初任者・新規採用養護教諭・新規採用栄養教諭 研修資料～

香川県教育委員会

香川県教育委員会
「平成29年度 新しく教員とな
ったみなさんへ～初任者・新
規採用養護教諭・新規採用
栄養教諭 研修資料～」
平成29年1月

用にあたって

ページは、単元や題材など内容や
のまとまりを見出しながら授業を
していくにあたって前提となる
・題材観、児童生徒観、指導観の
3つをそれぞれまとめている。
また、実践の手掛かりとして県内
中学校の事例を掲載しています。
これらについては、同冊との研究協議
等により、リーフレットに示した
資料の掲載ページを参考にしただ
けです。

調査研究 p19 新教員 p10-12

KEC 香川県教育センター
Kagawa Prefectural Education Center

香川県教育センター
「平成29年度全国学力・学習状況調査結果を活用！
学びの楽しさ実感！あこがれの授業づくり～『学びの
質』を高めるアプローチ～」 平成29年10月

※ 香川県教育センターでは、本報告書をもとに、学ぶ意欲や学習に向かう態度、確かな学力を育成する授業改善等の手立てを紹介したリーフレットを作成しています。ぜひご活用ください。
なお、上記の資料は、香川県教育センターWebサイトよりダウンロードできます。